# 世界知的所有権機関国 際 事 務 局

#### 図 原 ♥ 原 局 特許協力条約に基づいて公開された国際出願



(51) 国際特許分類6

C0°C 257/18, A61K 31/27, C07D 309/04, A61K 31/35, 31/41, C07D 257/04, 213/78, 213/81, A61K 31/44, C07D 317/08, 307/78, 307/22, 307/68, A61K 31/34, 31/36, C07D 239/36, A61K 31/505, C07D 333/38, 333/70, A61K 31/38, C07D 405/12, 401/10, 409/04, 211/28, A61K 31/445, C07D 235/08, A61K 31/415

(11) 国際公開番号 A1 WO99/41231

(43) 国際公開日

1999年8月19日(19.08.99)

(21) 国際出願番号

PCT/JP99/00622

(22) 国際出願日

1999年2月12日(12.02.99)

(30) 優先権データ

特願平10/76815

1998年2月17日(17.02.98)

(71) 出願人(米国を除くすべての指定国について) 小野薬品工業株式会社 (ONO PHARMACEUTICAL CO., LTD.)[JP/JP]

(ONO PHARMACEUTICAL CO., LTD.)[JP/JP] 〒541-8526 大阪府大阪市中央区道修町2丁目1番5号 Osaka, (JP)

(72) 発明者;および

(75) 発明者/出願人(米国についてのみ)

瀬ノ口和彦(SENOKUCHI, Kazuhiko)[JP/JP]

小川公二(OGAWA, Koji)[JP/JP]

〒618-8585 大阪府三島郡島本町桜井3丁目1番1号

小野薬品工業株式会社 水無瀬総合研究所内 Osaka, (JP)

(74) 代理人

弁理士 大家邦久, 外(OHIE, Kunihisa et al.)

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2丁目2番6号

堀口第2ビル7階 大家特許事務所 Tokyo, (JP)

(81) 指定国 AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, CA, CH, CN, CU, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, GB, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IS, JP, KE, KG, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MD, MG, MK, MN, MW, MX, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZW, 欧州特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), OAPI特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), ARIPO特許 (GH, GM, KE, LS, MW, SD, SZ, UG, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM)

添付公開書類

国際調査報告書

(54)Title: AMIDINO DERIVATIVES AND DRUGS CONTAINING THE SAME AS THE ACTIVE INGREDIENT

(54)発明の名称 アミジノ誘導体およびその誘導体を有効成分として含有する薬剤

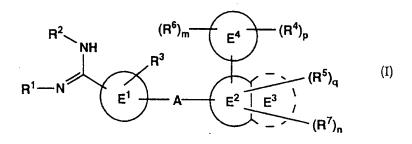
$$R^{2}$$
 $R^{3}$ 
 $E^{1}$ 
 $R^{3}$ 
 $E^{2}$ 
 $E^{3}$ 
 $R^{5}$ 
 $R^{5}$ 
 $R^{7}$ 
 $R^{7}$ 
 $R^{7}$ 

(57) Abstract

Novel amidino derivatives represented by general formula (I) which have an inhibitory effect on blood coagulation factor VIIa and are useful as preventives and/or remedies for various vascular lesions associating accelerated coagulation activity, for example, universal intravascular coagulation syndrome, coronary thrombosis, brain infarction, brain embolism, transient cerebral ischemic attack, diseases associating cerebral vascular disorders, deep vein thrombosis, peripheral embolism, thrombus formation following artificial blood vessel operation or artificial valve replacement, diseases associating postoperative thrombus formation, reobstruction and reconstriction following coronary artery bypass, reobstruction and reconstriction following PTCA or PTCR, thrombus formation during extracorporeal circulation and glomerulonephritis. In formula (I) each symbol has the meaning as defined in the specification.

式(I)で示される新規なアミジノ誘導体は、血液凝固第VIIa因子を阻害する作用を有し、汎発性血管内凝固症候群、冠動脈血栓症、脳梗塞、脳塞栓、一過性脳虚血発作、脳血管障害に伴う疾病、肺血管障害における疾病、深部静脈血栓症、末梢動脈閉塞症、人工血管術後および人工弁置換後の血栓形成症、術後における血栓形成を伴う疾病、冠動脈バイパス手術後の再閉塞および再狭窄、PTCAまたはPTCR後の再閉塞および再狭窄、体外循環時の血栓形成、糸球体腎炎など、凝固活性の亢進を伴う各種血管障害等の予防および/または治療剤として有用である(式中の記号は明細書記載の通りの意味を表わす。)。

7



PCTに基づいて公開される国際出願のパンフレット第一頁に掲載されたPCT加盟国を同定するために使用されるコード(参考情報)

			A CANCELLIANCE CHANGE CHANGE A DICE	1 ( 10 mg
AAAABBBBBBBBCCCCCCCCCCDD	アアルース・アース・アース・アファイオアボバルース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・ア	EFFGGGGGGGGHH1 スフフガ英ググガガギギギクハイアイイアイ日ケキ北韓カセ スフフガ英ググガガギギギクハイアイイアイ日ケキ北韓カセ スフフガ英ググガガギギギクハイアイイアイ日ケキ北韓カセ ア・・チリネラエ ラア ス鮮 フト ア・・チリネラエ ラア ス スル ア・・チリネラエ ラア ス スル ア・・チリネラエ ラア ス スル ア・・・チリネラエ ラア ス スル ア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	LI リリット  LI リリット  LI リリット  とテラア  LT リッツ・アーア  LT アーア  LT アーア  MC マーア  MC マーア  MG マケト国  ML マーラーア  ML モーラージェールー  MM マースーー  MM マースーー  MM マースーー  MM マースーー  MM マースーー  MM マースーー  MM アースーー  NO コール  NO コ	ー ルファネ ネール・アファネ ネール・アファネー ボーキレー アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・
ь				

#### 明 細 書

アミジノ誘導体およびその誘導体を有効成分として含有する薬剤

## 技術分野

5 本発明は、一般式(I)で示されるアミジノ誘導体、それらの非毒性塩お よびそれらの水和物、それらの製造方法、およびその化合物を有効成分とし て含有する血液凝固第VII a 因子阻害剤に関する。

さらに詳しくは一般式(I)

10

(式中、すべての記号は後記と同じ意味を表わす。)で示されるアミジノ誘導体、それらの非毒性塩およびそれらの水和物、それらの製造方法、およびその化合物を有効成分として含有する血液凝固第VIIa因子阻害剤に関する。

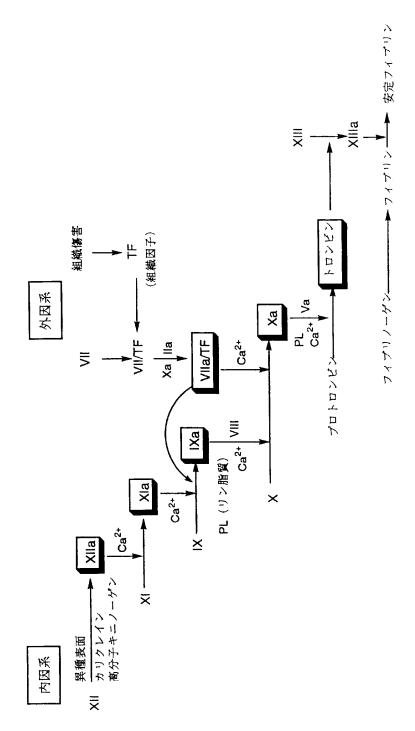
15

20

#### 背景技術

血液凝固反応は、血管の損傷はもとより、内毒素やその他の異物の刺激に応答して惹起される生体防御反応の1つである。この反応は、傷外部位で凝集する血小板あるいは損傷内皮細胞の膜状において、Ca<sup>2+</sup>の存在下で進行するカスケード機構からなる。血液凝固系は、8種のセリンプロテアーゼ前駆体(血漿プレカリクレイン、XII因子、XI因子、VII因子、IX因子、X因子、プロトロンビン、プロテインC)と5種のプロテインコファクター(高分子キニノーゲン、組織因子、VIII因子、V因子、プロテインS)および繊維状タンパクフィブリノーゲンから構成される。凝固カスケード反応で生成した

α-トロンビンは内皮細胞に情報を与えつつ不溶性フィブリンゲルを形成する。以下に血液凝固系のカスケードを示す。



血液凝固カスケードは、内因系と外因系の2つに大別される。内因系は、強く負電荷をおびた異種表面で作動する。しかし、生体内での異種表面となる物質が明白でないため、内因系凝固の止血への寄与はいまだ確立されていない。一方、外因系は血管の破綻や内毒素の刺激により露出された組織因子が、

5 血液凝固第VIIa因子(以下、FVIIaと略す。)と複合体を形成することにより始まる。この複合体は、第X因子および第IX因子を活性化する段階で内因系と合流する。

一般には以下に示す理由により、外因系凝固反応の方が生理的凝固あるい は病態時の凝固亢進に関し重要であると言われている。

- 10 1)組織因子(TF)は正常状態においても生体内でその存在が認められる。
  - 2) 血管内皮細胞、単球などではエンドトキシンなどの刺激によりTFの発現が誘導される。
  - 3) 動脈硬化症のプラーク中の泡沫細胞においてもTFの発現が認められ、 局所的な凝固の活性化に関与していると考えられている。
- 15 また、抗凝固薬として知られているワーファリンは多因子の産生やプロティンC、プロテインSの産生をも阻害し、ヘパリン等のトロンビン阻害剤の作用点は、凝固カスケードの下流部分であるため過剰の凝固抑制が起こること、トロンビン生成に至る凝固因子の消費は抑制しないことから、これらの薬剤は臨床において出血傾向があることが問題となっている。
- 20 一方、FVIIaは凝固カスケードにおいて、外因系の最上流に位置するので、FVIIa阻害剤は内因系凝固経路の機能を残したまま、主として外因系凝固経路を阻害することができると考えられる。

このことから、FVIIa 阻害剤は既存のトロンビン阻害剤とは異なり、内因系凝固経路が残っているため、出血に対する抵抗性が残っていると考えられる。よって、副作用である出血性の軽減が期待される。

25

FVIIa阻害剤は外因系凝固活性を抑制することから、外因系凝固機構が関与する血栓形成に伴う病態の予防および/または治療剤として有用であると考えられる。例えば、適応が考えられる疾患としては、汎発性血管内凝固症

候群、冠動脈血栓症(急性心筋梗塞、不安定狭心症等)、脳梗塞、脳塞栓、一過性脳虚血発作、脳血管障害に伴う疾病、肺血管障害における疾病(肺梗塞、肺塞栓等)、深部静脈血栓症、末梢動脈閉塞症、人工血管術後および人工弁置換後の血栓形成症、術後における血栓形成を伴う疾病、冠動脈バイパス手術後の再閉塞および再狭窄、経皮経管冠動脈形成術(PTCA:percutaneous transluminal coronary angioplasty)または冠動脈血栓溶解療法(PTCR:percutaneous transluminal coronary recanalization)後の再閉塞および再狭窄、体外循環時の血栓形成、糸球体腎炎など、凝固活性の亢進を伴う各種血管障害が挙げられる。

10

5

(1) WO9620689号明細書には、一般式(A)

$$R^{1A} - Z^{A} - CHR^{2A} - A^{A}$$
 (A)

15 (式中、A<sup>A</sup>は-BY<sup>1</sup>AY<sup>2</sup>A (基中、Y<sup>1</sup>AおよびY<sup>2</sup>Aはそれぞれ独立して、-OH、C1~8アルコキシを表わす。)、-COOR<sup>3</sup>A (基中、R<sup>3</sup>Aは水素原子、C1~8アルキルを表わす。)を表わし、R<sup>2</sup>Aは

20

(基中、p Aは 0  $\sim$  2 を表わし、q Aは 0  $\sim$  4 を表わし、X Aは C (NH) NHR  $^{14}$  A(基中、R  $^{14}$  Aは水素原子、C 1  $\sim$  4 アルキルを表わす。)を表わし、

ZAは( $CH_2$ ) $_{mA}CONR^{8A}$ 、( $CH_2$ ) $_{mA}CSNR^{8A}$ 、( $CH_2$ ) $_{mA}SO_2NR^{8A}$ 、( $CH_2$ ) $_{mA}CO_2$ 、( $CH_2$ ) $_{mA}CSO$ 、( $CH_2$ ) $_{mA}CSO$ 、( $CH_2$ ) $_{mA}SO_2O$ を表わし、 $R^{8A}$ は水素原子、 $C1\sim8$ アルキルを表わし、mAは  $0\sim6$  を表わし、

R 1 A は (CH<sub>2</sub>) pAアリール (pAは0~2を表わし、アリールはフェニル、ナフチル、ピフェニルを表わし、1~3個の (CH<sub>2</sub>) wACO<sub>2</sub> R 8 A、 (CH<sub>2</sub>) wACONR 8 A R 9 A で置換されていてもよく、wAは0~5を表わし、R 8 A およびR 9 A は水素原子、C1~8 アルキル基を表わす。)で示されるボラン酸誘導体がトロンピン、FXa、FVII a 阻害活性を有していることが記載されている (ただし、各基の説明は必要な部分を記載した。)。 (2) WO 9 4 2 9 2 7 3 号明細書には、一般式(B)

15 (式中、A<sup>1B</sup>ないしA<sup>4B</sup>は、所望により、O、SおよびNの群から選択される2個までのヘテロ原子を含有してもよい、飽和または不飽和の、可能な置換6員環を形成し、

 $D^{1B}$ ないし $D^{4B}$ は、所望により、2個までの窒素原子を含有してもよい、可能な置換芳香族 6 員環を形成し、 $D^{1B}$  -  $D^{4B}$ は $CR^{11B}$ またはNであり、

20

 $R^B$ は $R^{7B}$ の群、または $Q^B-C$ 1~4 アルキル、 $Q^B-C$ 2~4 アルケニル、 $Q^B-C$ 2~4 アルキニルより選択される少なくとも 1 個の置換基であり、

 $R^{*B}$ はH、 $Q^B-C$ 1~6 アルキル、A  $r^B$  またはH e  $t^B$  であり、  $Q^B$ はH、C3~6シクロアルキルH e  $t^B$  またはA  $r^B$  であり、 R 6 B は $W^B-$  (C  $R'^B$ 2)  $Q^B-Z^B-$  (C  $R'^B$ 7)  $Q^B-V^B-$  であり、

 $\begin{array}{lll} 5 & R^{7B} \text{ti-COR}^{8B}, -\text{PO} \left( \text{OR}^{'B} \right) \ _{2} \text{titTet}^{B} \text{cosh}, \\ \\ R^{8B} \text{ti-OR}^{'B}, -\text{NR}^{'B} \text{R}^{"B}, -\text{NR}^{'B} \text{OR}^{'B} \text{cosh}, \\ \\ R^{10B} \text{tiH}, \text{C1} \sim 4 \text{Thither} \text{ti-NR}^{'B} \text{R}^{"B} \text{cosh}, \\ \\ R^{11B} \text{tiQ}^{B} - \text{C0} \sim 6 \text{Thither} \text{cosh}, \end{array}$ 

R'B、R"BはH、 $C1\sim6$  アルキル、 $C3\sim7$  シクロアルキル $-C0\sim4$  アルキルまたは $ArB-C0\sim4$  アルキルであり、

 $U^B$ および $V^B$ は存在しないか、または $CONR'^B$ 、 $NR'^BCO$ 、 $S(O)_n$   $_BNR'^B$ 、 $NR'^BS(O)_{nB}$ 、 $NR'^BCR'^B_2$ 、 $CR'^B_2NR'^B$ 、 $CR'^B_2$  O、 $OCR'^B_2$ 、 $C\equiv C$ または $CR'^B=CR'^B$ であり、

WBは

R"BR'BN YB—

15

10

であり、

YBは不在、SまたはOであり、

20 b,

nBは0~3であり、

qBは0~3であり、

rBは0~2であり、

sBは0~2であり、

 $t\ B$ は $0\sim2$ を意味する。)で示される化合物またはその医薬上許容される塩が、 $G\ P\ II\ b\ -III\ a\ レセプターの阻害活性を有していることが記載されている(ただし、各基の説明は必要な部分を記載した。)。$ 

また、WO9300095号およびWO9412478号明細書でも類似 の化合物がGPIIbーIIIaレセプターの阻害活性を有していることが記載されている。

(3) WO9730971号明細書には、一般式(C)

10

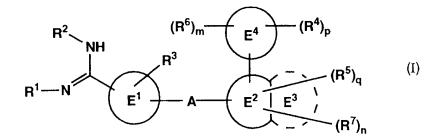
(式中、DcはCN、C (=NR<sup>7</sup>c) NR<sup>8</sup>cR<sup>9</sup>c、NHC (=NR<sup>7</sup>c) NR<sup>8</sup>cR<sup>9</sup>c、NR<sup>8</sup>cCH (=NR<sup>7</sup>c) 等; Ecはフェニル、2ーピリジル、4ーピリジル等; R<sup>a</sup>cは単結合またはCH=CH; R<sup>b</sup>cはC (O) R cあるいはGc; GcはH、OG<sup>1</sup>c、SG<sup>1</sup>c、NG<sup>1</sup>cG<sup>2</sup>c等; G<sup>1</sup>cは H、C1-6アルキル等; G<sup>2</sup>cはH、C1-6アルキル; R<sup>c</sup>はH、OH、C1-6アルコキシ等; R<sup>7</sup>cはH、OH、C1-6アルキル、C1-6アルキル、C1-6アルキルカルボニル、C1-6アルコキシ、C1-4アルコキシカルボニル等; R<sup>8</sup>cおよびR<sup>9</sup>cはH、C1-6アルキル、(CH<sub>2</sub>) n-フェニル; X<sup>c</sup>はCHCH(R<sup>1</sup>c)、N等; Z<sup>c</sup>は(CH<sub>2</sub>) n、C(=O) 等; p<sup>c</sup>は1 から4の整数; A<sup>c</sup>はベンジル、C3-10の炭素環、5-10員のヘテロ環等を表わす。)で示される化合物が、FX a 阻害作用を有することが記述されている。

## 発明の開示

本発明者らは、血液凝固第VII a 因子阻害作用を有する化合物を見出すべく 鋭意研究を行なった結果、一般式(I)で示される本発明化合物が目的を達 成することを見出し、本発明を完成した。

5 本発明は、

(1) 一般式(I)



- 10 (式中、 $R^1$ および $R^2$ はそれぞれ独立して、
  - 1) 水素原子、
  - 2) 水酸基、
  - 3) C1~4アルコキシカルボニル基、
  - 4) C2~4アルケニルオキシカルボニル基、
- 15 5) C1~4アルコキシカルボニルオキシ基、または
  - 6)  $-COO-(C1\sim 4$  アルキル) -7ェニル基を表わし(ただし、R  $^1$  が水素原子以外の基を表わすとき、R  $^2$  は水素原子を表わし、R  $^2$  が水素原子以外の基を表わすとき、R  $^1$  は水素原子を表わす。)、

R<sup>3</sup>は

- 20 1) 水素原子、
  - 2) C1~4アルキル基、
  - 3) 水酸基、
  - 4) -O- (C1~4アルキル) -フェニル基、または

5) ハロゲン原子を表わし、

## E1環は

- 1) 5~7員の不飽和炭素環、または
- 2) 5~7員の不飽和ヘテロ環を表わし、

## 5 E<sup>2</sup>環は

- 1 5~7員の不飽和炭素環、または
- 2) 5~7員の不飽和ヘテロ環を表わし、

#### E 3環は

- 1) 存在しないか、
- 10 2) 5~7員の不飽和または飽和の炭素環、または
  - 3) 5~7員の不飽和または飽和のヘテロ環を表わし、

## E4環は、

- 1) 5~6員の不飽和炭素環、または
- 2) 5~6員の不飽和ヘテロ環を表わし、
- 15 R<sup>4</sup>およびR<sup>5</sup>はそれぞれ独立して、
  - 1) COOR 8基(基中、R 8は水素原子、C1~8アルキル基、
     (C1~4アルキル) フェニル基、または-(C1~4アルキル)
     O-(C1~4アルキル) 基を表わす。)、
- 2)  $-(C1\sim 4 \, T \, \nu + \nu) C\, O\, O\, R^{\, 9}$  基(基中、 $R^{\, 9}$  は水素原子、 20  $C1\sim 8 \, T \, \nu + \nu$  基、 $-(C1\sim 4 \, T \, \nu + \nu) - D \, \tau = \nu$  基、または  $-(C1\sim 4 \, T \, \nu + \nu) - O - (C1\sim 4 \, T \, \nu + \nu)$  基を表わす。)、
  - 3)  $-(C2\sim4$  アルケニル)  $-COOR^{10}$  基(基中、 $R^{10}$  は水素原子、 $C1\sim8$  アルキル基、 $-(C1\sim4$  アルキル) フェニル基、または $-(C1\sim4$  アルキル) O $-(C1\sim4$  アルキル) 基を表わす。)、
- 25 4)  $-O-(C1\sim4$  アルキル)  $-COOR^{11}$  基 (基中、 $R^{11}$  は水素原子、 $C1\sim8$  アルキル基、 $-(C1\sim4$  アルキル) フェニル基、または $-(C1\sim4$  アルキル)  $-O-(C1\sim4$  アルキル) 基を表わす。)、

5)  $-CONR^{12}R^{13}$ 基(基中、 $R^{12}$ は水素原子または $C1\sim 4$  アルキル基を表わし、 $R^{13}$ は水酸基、 $-O-(C1\sim 4$  アルキル) - フェニル基またはシアノ基を表わす。)、

- 6) -P(O)(OR<sup>14</sup>)<sub>2</sub>基(基中、R<sup>14</sup>は水素原子、C1~4アルキル基、または-(C1~4アルキル)-フェニル基を表わす。)、または
  - 7) C1~8のアルキル基が置換しているか、またはしていないテトラゾール-5-イル基を表わし、

pおよび q はそれぞれ独立して、0または  $1 \sim 2$  の整数を表わすが、p+q 10 は 1または 2 であり、

R 6およびR 7はそれぞれ独立して、

- 1) 水素原子、
- 2) C1~8アルキル基、
- 3) ニトロ基、
- 15 4)シアノ基、

- 5) ハロゲン原子、
- 6) (C1~4アルキル) -O- (C1~4アルキル) -フェニル基、
- 7)  $-NR^{15}R^{16}$ 基 (基中、 $R^{15}$ および $R^{16}$ はそれぞれ独立して水素原子または $C1\sim8$ アルキル基を表わす。)、
- 20 8) -OR<sup>17</sup>基 (基中、R<sup>17</sup>は水素原子、C1~8アルキル基、CF<sub>3</sub>基、C2~5アシル基、- (C1~4アルキル) -フェニル基、- (C1~4アルキル) -O- (C1~4アルキル) 基、または- (C1~4アルキル) -O- (C1~4アルキル) -O- (C1~4アルキル) 基を表わす。)、
- 25 9) (C  $1 \sim 4$  アルキル) O R  $^{17}$  基 (基中、R  $^{17}$  は前記と同じ意味を表わす。)、または
  - $10) J^{1} J^{2}$ 基 (基中、 $J^{1}$ は

(1)  $-CONR^{18}-基$ (基中、 $R^{18}$ は水素原子または $C^{1}\sim 4$  アルキル基を表わす。)、

- (2)  $-NR^{19}CO-基$ (基中、 $R^{19}$ は水素原子またはC1-4アルキル基を表わす。)、
- 5 (3)  $-SO_2NR^{20}$  基(基中、 $R^{20}$  は水素原子または $C1\sim4$  アルキル基を表わす。)、
  - $(4) NR^{21}SO_2 基(基中、R^{21} til 水素原子またはC1~4アルキル基を表わす。)、$
  - (5)  $-(C1\sim4$  アルキル)  $-NR^{22}-基$  (基中、 $R^{22}$  は水素原子または $C1\sim4$  アルキル基を表わす。)、
    - (6) C O 基、または
    - (7)  $-(C1\sim4$  アルキル)  $-NR^2$  3 CO- 基(基中、 $R^2$  3 は水素原子または $C1\sim4$  アルキル基を表わす。)を表わし、

J 2 は

10

- 15 (1)以下の(i)~(x)から選択される1~3個の基で置換されていてもよいC1~15アルキル基:
  - (i)  $-(C1\sim4$  アルキル)  $-OR^2$  4基で置換されているか、 されていない $C3\sim7$  シクロアルキル基、
  - (ii) フェニル基、
- 20 (iii) 5~7員の飽和ヘテロ環 (前記ヘテロ環はカルボキシル基、またはC1~4アルコキシカルボニル基で置換されていてもよい。)、
  - (iv) OR24基(基中、R24は水素原子、C1~4アルキル基、 -COO-(C1~4アルキル)-フェニル基、C2~5アシル基、または-(C1~4アルキル)-フェニル基を表わす。)、
  - (v) NR<sup>25</sup>R<sup>26</sup>基(基中、R<sup>25</sup>は水素原子またはC1~4ア

ルキル基を表わし、 $R^{26}$ は水素原子、 $C1\sim4$  アルキル基、 $-C00-(C1\sim4$  アルキル) - フェニル基、イミノ( $C1\sim4$  アルキル)基、または $C1\sim4$  アルコキシカルボニル基を表わす。)、

- 5
- (vi)  $-S(O)_r (C1 \sim 4 \, \text{アルキル}) 基 (基中、 <math>r$  は  $0 \sim 2 \, \text{を }$  表わす。)、
- (vii) COOR27基(基中、R27は水素原子、C1~4アルキル基または-(C1~4アルキル)-フェニル基を表わす。)、
- (viii) -CONR<sup>28</sup>R<sup>29</sup>基(基中、R<sup>28</sup>およびR<sup>29</sup>は、それぞれ独立して、(i)水素原子、(ii)C1~4アルキル基、(iii)水酸基、あるいは(iv)水酸基、フェニル基またはNR<sup>25</sup>R<sup>26</sup>基から選ばれる基1個で置換されたC1~4アルキル基を表わすか、あるいはR<sup>28</sup>基とR<sup>29</sup>基はそれらが結合する窒素原子と一緒になって、5~6員の窒素含有飽和ヘテロ環を表わす。)、

15

- (ix) ハロゲン原子、
- (x) トリハロメチル基、
- (2) C2~8アルケニル基、
- (3) C1~4アルキル基、-COOR<sup>27</sup>基(R<sup>27</sup>基は前記と同じ意味を表わす。)、-(C1~4アルキル)-OR<sup>24</sup>基(R<sup>24</sup>基は前記と同じ意味を表わす。)から選ばれる基1~3個で置換されているか、またはされていないC5~7シクロアルキル基、
  - (4) -NR<sup>25</sup>R<sup>26</sup>基 (R<sup>25</sup>およびR<sup>26</sup>基は前記と同じ意味を表わす。)、または
- 25 (5) C1~4アルキル基、オキソ基、イミノ (C1~4アルキル) 基から選ばれる基1~3個で置換されているか、またはされていない 5~6員の飽和ヘテロ環を表わすか、

または、R18基と $J^2$ 基がそれらが結合する窒素原子と一緒になって、C  $1\sim8$  アルキル基、C  $2\sim8$  アルケニル基または $-COOR^2$  7基(R  $^2$  7基は前記と同じ意味を表わす。)から選ばれる基 $1\sim3$  個で置換されているか、またはされていない窒素含有飽和ヘテロ環を表わし、

5 mは1~3の整数を表わし、

nは1~3の整数を表わし、

2つのR 6基はE 4環上の隣り合う炭素原子 2 個と一緒になって、5~6員の不飽和炭素環、または5~6員の飽和ヘテロ環を形成してもよく(形成された環は1~3個のR 4基およびR 6基で置換されてもよい。)、

- 10 Aは
  - 1) エチレン基、
  - 2) ビニレン基、
  - 3) エチニレン基、
  - 4) -O-CH<sub>2</sub>-基、
- 15 5) CH<sub>2</sub>-O-基、
  - 6)  $-NR^{30}CO-基$ (基中、 $R^{30}$ は水素原子または $C1\sim4$  アルキル基を表わす。)、
  - 7) N R <sup>3 1</sup> C H R <sup>3 2</sup> 基 (基中、R <sup>3 1</sup> は水素原子またはC 1 ~ 4 アル キル基を表わし、R <sup>3 2</sup> は水素原子、シアノ基、C O O R <sup>3 6</sup> 基 (基中、
- 20  $R^{36}$ は水素原子または $C^{1}$ ~ $^{4}$ アルキル基を表わす。)、または $C^{0}$   $C^{0}$   $R^{37}$   $R^{38}$  基(基中、 $R^{37}$  および $R^{38}$  はそれぞれ独立して、水素原子または $C^{1}$   $C^{4}$  アルキル基を表わす。)を表わす。)、
  - 8)  $-CH_2-NR^33-基$ (基中、 $R^33$ は水素原子またはC1-4アルキル基を表わす。)、
- 25 9) S C H<sub>2</sub> 基、
  - 10) CH<sub>2</sub>-S-基、

11)  $-SO_2NR^{34}$  -基(基中、 $R^{34}$  は水素原子または $C1\sim 4$  アルキル基を表わす。)、または

- 12)  $-NR^{35}SO_2-$ 基(基中、 $R^{35}$ は水素原子または $C1\sim4$  アルキル基を表わす。) を表わす。)
- 5 で示されるアミジノ誘導体、それらの非毒性塩、またはそれらの水和物、
  - (2) 一般式(I) で示される化合物を有効成分として含有する血液凝固第 VII a 因子阻害剤、および
  - (3) 一般式(I) で示される化合物の製造方法に関する。

# 発明の詳細な説明

10

本発明においては、特に指示しない限り異性体はこれをすべて包含する。例えば、アルキル基、アルコキシ基およびアルキレン基には直鎖のものおよび分枝鎖のものが含まれる。さらに、二重結合、環、縮合環における異性体 (E、Z、シス、トランス体)、不斉炭素の存在等による異性体 (R、S体、15 α、β体、エナンチオマー、ジアステレオマー)、旋光性を有する光学活性 体 (D、L、d、1体)、クロマトグラフ分離による極性体 (高極性体、低極性体)、平衡化合物、これらの任意の割合の混合物、ラセミ混合物は、すべて本発明に含まれる。

一般式(I)中、R<sup>3</sup>、R<sup>12</sup>、R<sup>17</sup>、R<sup>18</sup>、R<sup>19</sup>、R<sup>20</sup>、R<sup>21</sup>、R<sup>22</sup>、R<sup>23</sup>、R<sup>24</sup>、R<sup>25</sup>、R<sup>26</sup>、R<sup>27</sup>、R<sup>28</sup>、R<sup>29</sup>、R<sup>30</sup>、R<sup>31</sup>、R<sup>33</sup>、R<sup>34</sup>、R<sup>35</sup>、R<sup>36</sup>、R<sup>37</sup>、R<sup>38</sup>によって表わされる C1~4アルキル基、R<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>、R<sup>24</sup>、R<sup>26</sup>によって表わされる -COO-(C1~4アルキル) -フェニル基中のC1~4アルキル基、R<sup>3</sup>、R<sup>13</sup>によって表わされる-O-(C1~4アルキル) -フェニル基中 のC1~4アルキル基、R<sup>8</sup>、R<sup>9</sup>、R<sup>10</sup>、R<sup>11</sup>、R<sup>14</sup>、R<sup>17</sup>、R<sup>27</sup>、R<sup>28</sup>、R<sup>29</sup>によって表わされる-(C1~4アルキル) -フェニル基中の C1~4アルキル基、R<sup>8</sup>、R<sup>9</sup>、R<sup>10</sup>、R<sup>11</sup>、R<sup>17</sup>によって表わされる

-(C1~47ルキル)-O-(C1~47ルキル) 基中のC1~47ルキ ル基、R4、R5によって表わされる- (C1~4アルキル) - COOR<sup>9</sup>基 中の $C_1 \sim 4$  アルキル基、 $R_1$  R  $S_2$  によって表わされる $S_3$  C  $S_4$  C S(N+N)  $-COOR^{11}$  基中の $C1\sim4$  アルキル基、 $R^6$ 、 $R^7$  によって表わ される- (C 1 ~ 4 アルキル) -O- (C 1 ~ 4 アルキル) -フェニル基中 の $C1\sim4$ アルキル基、R17、R28、R29によって表わされる- (C1~4アルキル) - OH基中のC1~4アルキル基、R17によって表わされる - (C1~4アルキル) -O- (C1~4アルキル) -O- (C1~4アル キル) 基中のC 1~4 アルキル基、J 1によって表わされる - (C 1~4 ア ルキル)-NR22-基中のC1~4アルキル基、「1によって表わされる-10  $(C1\sim4$ アルキル)  $-NR^2$  3 CO - 基中の $C1\sim4$  アルキル基、 $I^2$  基中 の $-S(0)_{r}-(C1\sim4$ アルキル) 基中の $C1\sim4$ アルキル基、 $J^{2}$ 基中 の $C_1 \sim 4$  アルキル基、 $I_2$  基中の $-(C_1 \sim 4$  アルキル)  $-R_2$  4 基中のC1~4アルキル基、J<sup>2</sup>基中およびR<sup>26</sup>基によって表わされるイミノ(C1  $\sim 4$  アルキル)基中のC  $1\sim 4$  アルキル基、R  $^6$  、R  $^7$  によって表わされるー 15  $(C1\sim47$ ルキル)  $-OR^{17}$ 基中の $C1\sim47$ ルキル基、 $R^{28}$ 、 $R^{29}$ によって表わされる- (C1~4アルキル) - NR25R26基中のC1~4 アルキル基とは、メチル、エチル、プロピル、ブチル基およびこれらの異性 体基である。

- 20  $R^6$ 、 $R^7$ 、 $R^8$ 、 $R^9$ 、 $R^{10}$ 、 $R^{11}$ 、 $R^{15}$ 、 $R^{16}$ 、 $J^2$ によって表わされる $C1\sim8$  アルキル基、窒素含有飽和ヘテロ環の置換基および $R^4$ 、 $R^5$ によって表わされるテトラゾール環の置換基としての $C1\sim8$  アルキルとは、メチル、エチル、プロピル、ブチル、ペンチル、ヘキシル、ヘブチル、オクチル基およびこれらの異性体基である。
- $R^{1}$ 、 $R^{2}$ によって表わされる $C^{1}$ ~4アルコキシカルボニル基中の $C^{1}$ ~4アルコキシ基、 $R^{1}$ 、 $R^{2}$ によって表わされる $C^{1}$ ~4アルコキシカルボニ

ルオキシ基中の $C1\sim4$  アルコキシ基、および $J^2$  によって表わされる  $5\sim7$  員の飽和ヘテロ環の置換基である $C1\sim4$  アルコキシカルボニル基中の $C1\sim4$  アルコキシ基とは、メトキシ、エトキシ、プロポキシ、ブトキシ基およびこれらの異性体基である。

 $R^{1}$ 、 $R^{2}$ によって表わされる $C^{2}$ ~4アルケニルオキシカルボニル基中の $C^{2}$ ~4アルケニル基、 $R^{4}$ 、 $R^{5}$ によって表わされる $-(C^{2}$ ~4アルケニル)  $-C^{0}$ 0 基中の $C^{2}$ ~4アルケニル基とは、エテニル、プロペニル、ブテニル基およびこれらの異性体基である。

 $R^6$ 、 $R^7$ によって表わされるハロゲン原子とは、フッ素、塩素、臭素およ 10 びヨウ素原子である。

J<sup>2</sup>基中のトリハロメチルとは、ハロゲン原子、つまりフッ素、塩素、臭素またはヨウ素原子3個で置換されたメチル基である。

J <sup>2</sup>基中の置換基としてのC <sup>3</sup> ~ 7シクロアルキル基とは、シクロプロピル、シクロブチル、シクロペンチル、シクロヘキシルおよびシクロヘプチル基である。

 $J^2$ によって表わされる $C5\sim7$ シクロアルキル基とは、シクロペンチル、シクロヘキシルおよびシクロヘプチル基である。

R17、R24によって表わされる $C2\sim5$  アシル基とは、アセチル、プロピオニル、ブチリル、バレリル基およびこれらの異性体基である。

20  $E^1$ 、 $E^2$ 、 $E^3$ によって表わされる  $5 \sim 7$  員の不飽和炭素環とは、シクロペンタジエン、ベンゼン、シクロペプタトリエン等が挙げられる。

 $E^3$ によって表わされる $5 \sim 7$  員の飽和炭素環とは、シクロペンタン、シクロヘキサン、シクロヘプタンが挙げられる。

E4によって表わされる $5\sim6$  員の不飽和炭素環、および2つのR6 基によって形成される $5\sim6$  員の不飽和炭素環とは、シクロペンタジエン、ベンゼンが挙げられる。

 $E^{1}$ 、 $E^{2}$ 、 $E^{3}$ によって表わされる5~7員の不飽和または飽和のヘテロ

環、 12基中5~7員の飽和ヘテロ環とは、酸素原子、硫黄原子および/ま たは窒素原子から選択される1~2個のヘテロ原子を含む5~7員の不飽和 または飽和のヘテロ環を表わす。例えば、酸素原子、硫黄原子および/また は窒素原子から選択される1~2個のヘテロ原子を含む5~7員の不飽和ま たは飽和のヘテロ環としては、ピロリン、ピロリジン、イミダゾリン、イミ ダブリジン、ピラブリン、ピラブリジン、ピペリジン、ピペラジン、テトラ ヒドロピリミジン、テトラヒドロピリミジン、ヘキサヒドロピリミジン、テ トラヒドロピリダジン、ヘキサヒドロピリダジン、ヘキサヒドロアゼビン、 ジヒドロフラン、テトラヒドロフラン、ジヒドロピラン、テトラヒドロピラ ン、ジヒドロチオフェン、テトラヒドロチオフェン、ジヒドロチアイン(ジ 10 ヒドロチオピラン)、テトラヒドロチアイン(テトラヒドロチオピラン)、 ジヒドロオキサゾール、テトラヒドロオキサゾール、ジヒドロイソナキサゾ ール、テトラヒドロイソオキサゾール、ジヒドロチアゾール、テトラヒドロ チアゾール、ジヒドロイソチアゾール、テトライソチアゾール、モルホリン、 チオモルホリン、ピロール、イミダゾール、ピラゾール、ピリジン、ピラジ 15 ン、ピリミジン、ピリダジン、ピリダジン、アゼピン、ジアゼピン、フラン、 ピラン、オキセピン、オキサゼピン、チオフェン、チアイン(チオピラン)、 チエピン、オキサゾール、イソオキサゾール、チアゾール、イソチアゾール、 オキサジアゾール、オキサジン、オキサジアジン、オキサゼピン、オキサジ アゼピン、チアジアゾール、チアジン、チアジアジン、チアゼピン、チアジ 20 アゼピン等が挙げられる。

E4によって表わされる5~6員の不飽和ヘテロ環とは、1個の酸素原子、 硫黄原子または窒素原子を含む5~6員の不飽和ヘテロ環を表わす。例えば、 フラン、チオフェン、ピロール、ピリジンが挙げられる。

25 J<sup>2</sup>によって表わされる5~6員の飽和ヘテロ環とは、酸素原子および/ または窒素原子から選択される1~2個のヘテロ原子を含む5~6員の飽和 ヘテロ環を表わす。例えば、オキソラン、オキサン、ピロリジン、ピペリジン、ジオキソラン、ジオキサン、イミダブリジン、ピラブリジン、ピペラジ

ン、モルホリンが挙げられる。

R18とJ2がそれらが結合する窒素原子と一緒になって表わす窒素含有飽和ヘテロ環、およびR28とR29がそれらが結合する窒素原子と一緒になって表わす窒素含有飽和ヘテロ環とは、窒素原子1個、窒素原子2個、窒素原子1個および酸素原子1個、または窒素原子1個および硫黄原子1個を含有する5~6員の飽和ヘテロ環を表わす。例えば、ピロリジン、ピペリジン、イミダブリジン、ピラブリジン、ピペラジン、モルホリン、チオモルホリンが挙げられる。

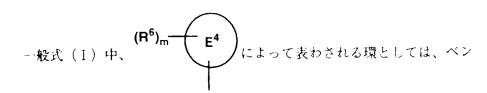
2つのR 6基によって形成される5~6員の飽和へテロ環とは、酸素原子、 10 硫黄原子および/または窒素原子から選択される1~2個のヘテロ原子を含む5~6員の飽和ヘテロ環を表わす。例えば、オキソラン、オキサン、ピロリジン、ピペリジン、チオラン、チアン、ジオキソラン、ジオキサン、イミダゾリジン、ピラゾリジン、ジチオラン、ジチアン、ピペラジン、オキサチアン、モルホリン、チオモルホリンが挙げられる。

15

20

一般式 
$$(I)$$
 中、 $E^2$   $E^3$  によって表わされる環としては、 $E^3$  環

が存在しない場合、すなわち $E^2$ 環のみ環を表わすとき、および $E^2$ 環および  $E^3$ 環の両方が、それぞれ環を表わすときがある。具体的な環として、ベンゼン、ナフタレン、1, 2, 3, 4 - テトラヒドロナフタレン、インダン、ベンゾフラン、2, 3 - ジヒドロベンゾフラン、ベンゾイミダゾール、1, 3 - ジオキサインダン、ベンゾチオフェン、ピリジン、、ピリミジン、イソキノリン、チオフェン、フランが好ましい。

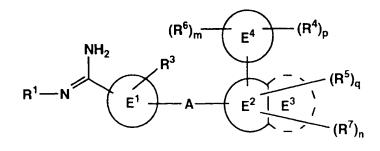


ゼン、ナフタレン、2, 3 ージヒドロベンゾフラン、1, 3 ージオキサイン ダン、ピリジン、フラン、チオフェンが好ましく、ベンゼン、ピリジン、フ ラン、チオフェンが特に好ましい。

5 一般式 (I) 中、 $R^4$ および $R^5$ 基が表わす基はすべて好ましいが、  $COOR^8$ 基がより好ましい。

また、特に1個のR  $^4$ 基は、E  $^4$ 環上のオルト位に結合するのが好ましい。 一般式(I)中、R  $^6$ 基が表わす基はすべて好ましいが、少なくとも1個のR  $^6$ 基は- I  $^1$  - I  $^2$ 基であることがより好ましい。

- 10 一般式(I)中、R<sup>7</sup>基が表わす基はすべて好ましいが、少なくとも1個のR<sup>7</sup>基は水素原子、C1~4アルキル基、ニトロ基、NR<sup>15</sup>R<sup>16</sup>基、OR<sup>17</sup>基、- (C1~4アルキル) OR<sup>17</sup>基であることが好ましい。
  - 一般式(I)中、A基が表わす基はすべて好ましいが、-CH<sub>2</sub>-O-基、
  - -NR30CO-基、-NR31CHR32-基がより好ましい。
- 15 一般式(I)で示される化合物のうち、

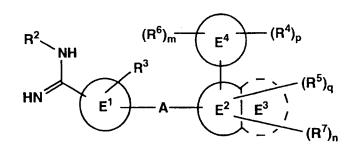


で示される化合物と

で示される化合物、および

$$(R^{6})_{m}$$
 $E^{4}$ 
 $(R^{4})_{p}$ 
 $R^{2}$ 
 $R^{3}$ 
 $E^{2}$ 
 $E^{1}$ 
 $R^{5}$ 
 $R^{7}$ 
 $R^{7}$ 

で示される化合物と



10

5

で示される化合物は、等価の関係である。

一般式 (I) で示される化合物のうち、好ましい化合物としては、一般式 (I-1):

$$R^{2}$$
 $R^{1}$ 
 $R^{1}$ 
 $R^{1}$ 
 $R^{2}$ 
 $R^{3}$ 
 $R^{2}$ 
 $R^{4}$ 
 $R^{5}$ 
 $R^{6}$ 
 $R^{7}$ 
 $R^{7}$ 
 $R^{7}$ 
 $R^{7}$ 

(式中、 $Aaは-CH_2-O-基$ 、 $-NR^{30}CO-基$ (基中、 $R^{30}$ は前記と同じ意味を表わす。)、 $-NR^{31}CHR^{32}-$ 基(基中、 $R^{31}$ および  $R^{32}$  は前記と同じ意味を表わす。)を表わし、pp および qq はそれぞれ独立して、 $0\sim1$  を表わすが、pp+qq は 0 または 1 であり、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。ただし、 $E^2$  環のAa 基および  $E^4$  環への置換位置はオルト位であり、 $E^4$  環の $E^2$  環および必須である 1 個の  $E^4$  の置換位置はオルト位である。)で示される化合物が挙げられる。

10 より好ましい化合物としては、一般式(Ia):

$$R^6$$
 $R^4$ 
 $R^7$ 
(Ia)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、

# 15 一般式 (Ib):

$$R^6$$
 $R^4$ 
 $R^7$ 
 $R^7$ 

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、一般式 (Ic):

HN 
$$E^1$$
  $A^a$   $R^4$  (Ic)

5

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、 一般式 (Id):

$$R^6$$
 $R^4$ 
 $R^7$ 
 $R^7$ 

10

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、一般式 (Ie):

$$R^6$$
 $R^4$ 
 $R^7$ 
(Ie)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、 -般式(If):

$$\begin{array}{c|c} & R^6 \\ \hline NH_2 & O \\ \hline R^4 \\ \hline R^7 \end{array} \hspace{0.5cm} \text{(If)}$$

5

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、一般式 (Ig):

$$R^6$$
 $R^4$ 
 $R^7$ 
 $R^7$ 

10

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、一般式 (Ih):

$$R^6$$
 $R^6$ 
 $R^4$ 
 $R^7$ 
 $R^7$ 

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、一般式(Ii):

$$R^6$$
 $R^4$ 
 $S^{-1}$ 
 $R^7$ 

5

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、 その非毒性塩、またはそれらの水和物が挙げられる。

具体的な化合物としては、以下の表1~表27に記載の化合物、それらの 10 非毒性塩、それらの水和物および実施例に記載した化合物が挙げられる。な お、以下に示す具体的な化合物は、不斉炭素の存在によって生じる異性体、 すなわち、R体、S体、およびRS体も含むものとする。

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & &$$

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	$\prec$	10	CH <sub>3</sub>	ОН
2	Н	\\	11	CH₃	NH <sub>2</sub>
3	Н	ОН	12	СН₃	NH <sub>2</sub>
4	н	ОН	13	OCH <sub>3</sub>	X
5	Н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
. 6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	CH <sub>3</sub>	X	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	CH <sub>3</sub>	\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH₃	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	$\prec$	10	CH <sub>3</sub>	ОН
2	н	<b>\</b>	11	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
3	Н	ОН	12	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
4	Н	OH	13	OCH <sub>3</sub>	X
5	Н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH₃	ОН
7	CH <sub>3</sub>	$\prec$	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	CH₃	\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH₃	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c|c} & H & \\ & N & R^{66} \\ \hline \\ & NH_2 & \\ & COOH & \\ & R^7 & \\ \end{array}$$

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	X	10	СН₃	ОН
2	Н	<del>\</del>	11	CH₃	NH <sub>2</sub>
3	н	ОН	12	СН₃	NH <sub>2</sub>
4	Н	ОН	13	OCH <sub>3</sub>	X
5	Н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	СН₃	$\times$	16	OCH₃	OH
8	СН₃	<del>\</del>	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	СНз	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c|c} & H & \\ & N & R^{66} \\ & & \\ & N & \\ & N & \\ & & \\$$

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	X	10	CH <sub>3</sub>	ОН
2	Н	\\\	11	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
3	Н	ОН	12	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
4	Н	OH	13	OCH <sub>3</sub>	$\times$
5	Н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	CH₃	$\prec$	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	CH <sub>3</sub>	\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH <sub>3</sub>	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	$\prec$	10	CH <sub>3</sub>	ОН
2	н	\\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	11	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
3	Н	ОН	12	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
4	Н	OH	13	OCH <sub>3</sub>	$\times$
5	н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	CH <sub>3</sub>	$\checkmark$	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	CH <sub>3</sub>	\\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH <sub>3</sub>	ОН	18	OCH₃	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c} & & & \\ & &$$

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	X	10	CH₃	ОН
2	н	\\\\	11	CH₃	NH <sub>2</sub>
3	Н	ОН	12	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
4	Н	OH	13	OCH₃	$\times$
5	Н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	CH <sub>3</sub>	$\times$	16	OCH <sub>3</sub>	ОН
8	CH₃	\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH₃	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c|c} & H \\ & N \\ & N \\ & R^{66} \end{array}$$

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	X	10	CH <sub>3</sub>	ОН
2	н	\\ \	11	CH₃	NH <sub>2</sub>
3	Н	ОН	12	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
4	Н	OH	13	OCH <sub>3</sub>	$\star$
5	Н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH₃	ОН
7	CH <sub>3</sub>	$\prec$	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	CH <sub>3</sub>	\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH <sub>3</sub>	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	$\prec$	10	CH <sub>3</sub>	ОН
2	н	\\	11	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
3	н	ОН	12	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
4	Н	OH	13	OCH <sub>3</sub>	$\prec$
5	Н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	CH <sub>3</sub>	$\prec$	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	CH <sub>3</sub>	\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH₃	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & \\ N \\ N \\ R^{66} \\ \\ \hline \\ R^{7} \\ \end{array}$$

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	H	$\prec$	10	СН₃	OH
2	Н	\\	11	CH₃	NH <sub>2</sub>
3	н	ОН	12	СН₃	NH <sub>2</sub>
4	Н	ОН	13	∞H <sub>3</sub>	$\prec$
5	Н	NH₂	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH₃	ОН
7	CH₃	X	16	OCH₃	OH
8	СН₃	\\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	СНз	ОН	18	OCH₃	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c} & & & \\ & &$$

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	$\times$	10	CH <sub>3</sub>	ОН
2	н	\\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	11	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
3	Н	ОН	12	CH₃	NH <sub>2</sub>
4	н	OH	13	OCH <sub>3</sub>	$\times$
5	н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH₃	ОН
7	CH <sub>3</sub>	$\prec$	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	CH <sub>3</sub>	\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH₃	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

表1-1

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & \\ N & \\ N & \\ R^7 \end{array}$$

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	X	10	СН₃	OH
2	н	\\	11	СН₃	NH <sub>2</sub>
3	н	ОН	12	СН₃	NH <sub>2</sub>
4	Н	ОН	13	OCH <sub>3</sub>	$\times$
5	н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH₃	ОН
7	СН₃	$\prec$	16	OCH <sub>3</sub>	ОН
8	СН₃	<del>\</del>	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	СН₃	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\$$

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	X	10	CH <sub>3</sub>	ОН
2	н	\\	11	СН₃	NH <sub>2</sub>
3	н	ОН	12	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
4	Н	ОН	13	ŒH <sub>3</sub>	$\times$
5	н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	СНз	$\prec$	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	СН₃	<del>\</del>	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH₃	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c|c} & H & \\ & N & \\ & N & \\ & N & \\ & N & \\ & & \\$$

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	н	X	10	CH <sub>3</sub>	ОН
2	Н	\\	11	CH₃	NH <sub>2</sub>
3	Н	ОН	12	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
4	н	ОН	13	OCH <sub>3</sub>	$\prec$
5	Н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	CH₃	X	16	OCH <sub>3</sub>	ОН
8	CH <sub>3</sub>	<del>\</del>	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	СН₃	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

Τ.	1	A
20		71

$$\begin{array}{c|c}
 & H \\
 & N \\
 & R^{66} \\
 & N \\
 & COOH
\end{array}$$
(le-2)

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	X	10	CH <sub>3</sub>	ОН
2	н	\\	11	CH₃	NH <sub>2</sub>
3	н	ОН	12	СН₃	NH <sub>2</sub>
4	Н	ОН	13	OCH <sub>3</sub>	$\checkmark$
5	Н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH₃	ОН
7	CH <sub>3</sub>	$\prec$	16	OCH <sub>3</sub>	ОН
8	CH₃	\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH₃	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & \\ N \\ & & \\ N \\ & & \\ \hline \\ R^7 \end{array}$$

No.	$R^7$	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	X	10	CH <sub>3</sub>	OH
2	н	\\	11	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
3	н	ОН	12	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
4	Н	ОН	13	OCH <sub>3</sub>	$\prec$
5	н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	CH <sub>3</sub>	$\prec$	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	CH <sub>3</sub>	<del>\</del>	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH <sub>3</sub>	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c} \text{HN-R}^{66} \\ \text{O} \\ \text{O} \\ \text{O} \\ \text{COOH} \end{array} \qquad \text{(if-1)}$$

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	$\times$	10	СН₃	ОН
2	Н	\ \	11	СН₃	NH <sub>2</sub>
3	Н	ОН	12	СН₃	NH <sub>2</sub>
4	Н	ОН	13	ŒH <sub>3</sub>	X
5	Н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	CH₃	$\prec$	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	СН₃	<del>\</del>	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	СН₃	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	$\times$	10	CH₃	ОН
2	н	\\	11	СН₃	NH <sub>2</sub>
3	Н	ОН	12	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
4	Н	ОН	13	OCH₃	X
5	н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	СНз	$\prec$	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	СН₃	<del>\</del>	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	СӉ₃	ОН	18	OCH₃	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c} \text{HN-R}^{66} \\ \text{O} \\ \\ \text{O} \\ \\ \text{COOH} \end{array} \qquad \text{(If-3)}$$

No.	R <sup>7</sup> R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	н 🗡	10	СНз	ОН
2	н 🕌	11	СН₃	NH <sub>2</sub>
3	н 🖊	12	СНз	NH <sub>2</sub>
4	н 💢	13	OCH <sub>3</sub>	$\times$
5	H NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	H NH <sub>2</sub>	15	OCH₃	ОН
7	сн³ 🗡	16	OCH <sub>3</sub>	ОН
8	сн₃ 🕌	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	СН3	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

HN
$$-R^{66}$$
O
S
COOH
(Ig-1)

No.	R <sup>7</sup> R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	н 🗡	10	СН₃	OH
2	н 🕌	11	СН₃	NH <sub>2</sub>
3	н 🗸	12	CH₃	NH <sub>2</sub>
4	н Сон	13	OCH <sub>3</sub>	$\prec$
5	H NH2	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	H NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	сн₃ 🗡	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	сн₃  ∤	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH3 OH	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c} \text{HN}-\text{R}^{66} \\ \text{O} \\ \text{NH}_2 \\ \text{S} \\ \text{COOH} \end{array} \qquad \text{(Ig-2)}$$

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	X	10	СН	ОН
2	Н	\\ \	11	СН₃	NH <sub>2</sub>
3	Н	ОН	12	СН₃	NH <sub>2</sub>
4	Н	ОН	13	OCH₃	$\prec$
5	Н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	OH
7	СН₃	$\times$	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	СН₃	\\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	сн₃	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

HN
$$-R^{66}$$

O

S

COOH

(Ig-3)

No.	R <sup>7</sup> R	66	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	н 🗡		10	СН	OH
2	н 🕌	<	11	СН₃	NH <sub>2</sub>
3	н 🗸	<	12	СН₃	NH <sub>2</sub>
4	н	OH OH	13	OCH <sub>3</sub>	$\times$
5	н	< _NH₂	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	н	¥ IH₂	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	сн₃ 🗡		16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	CH <sub>3</sub>	<	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH <sub>3</sub>	<b>С</b>	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c|c}
 & H \\
 & N \\$$

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	X	10	CH <sub>3</sub>	ОН
2	н	\\	11	CH₃	NH <sub>2</sub>
3	н	ОН	12	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
4	Н	OH	13	OCH <sub>3</sub>	$\times$
5	Н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	CH <sub>3</sub>	X	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	CH₃	\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	СН₃	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	н	$\times$	10	CH <sub>3</sub>	OH
2	н	\\ \	11	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
3	н	ОН	12	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
4	Н	OH	13	OCH <sub>3</sub>	$\times$
5	н	V NH₂	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	CH <sub>3</sub>	$\checkmark$	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	CH <sub>3</sub>	\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH₃	ОН	18	OCH₃	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c|c}
 & H \\
 & N \\
 & R^{66} \\
 & N \\
 & COOH
\end{array}$$
(Ih-3)

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	Н	X	10	CH <sub>3</sub>	ОН
2	Н	<del>\</del>	11	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
3	Н	ОН	12	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
4	Н	ОН	13	OCH <sub>3</sub>	X
5	Н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	CH₃	$\times$	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	CH₃	\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH <sub>3</sub>	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	н	K	10	CH₃	OH
2	н >		11	CH₃	NH <sub>2</sub>
3	н	ОН	12	СН₃	NH <sub>2</sub>
4	н	OH	13	OCH₃	$\prec$
5	н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	Н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	CH <sub>3</sub>	X	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	CH₃ 丶	<del>\</del>	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH₃ `	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

No.	R <sup>7</sup> R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	н 🗡	10	СН₃	OH
2	н	11	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
3	н 🗸	12	CH₃	NH <sub>2</sub>
4	н Сон	13	∞H <sub>3</sub>	X
5	H NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\
6	H NH <sub>2</sub>	15	OCH₃	ОН
7	сн₃ 🗡	16	OCH <sub>3</sub>	ОН
8	сн₃ 🕌	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	СН₃	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

$$\begin{array}{c|c} & H \\ & N \\ & R^{66} \\ \\ & N \\ & COOH \\ & & R^7 \\ \end{array}$$

No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>	No.	R <sup>7</sup>	R <sup>66</sup>
1	н	Y	10	CH <sub>3</sub>	ОН
2	Н	\\	11	CH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
3	Н	ОН	12	CH₃	NH <sub>2</sub>
4	Н	ОН	13	OCH <sub>3</sub>	$\times$
5	Н	NH <sub>2</sub>	14	OCH <sub>3</sub>	\\\
6	н	NH <sub>2</sub>	15	OCH <sub>3</sub>	ОН
7	CH₃	$\times$	16	OCH <sub>3</sub>	OH
8	CH <sub>3</sub>	\\	17	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>
9	CH <sub>3</sub>	ОН	18	OCH <sub>3</sub>	NH <sub>2</sub>

[塩]

本発明においてはすべての非毒性塩を包含する。

例えば、一般式(I)で示される本発明化合物は、公知の方法で相当する塩に変換される。塩は、毒性のない、水溶性のものが好ましい。適当な塩としては、アルカリ金属(カリウム、ナトリウム等)の塩、アルカリ土類金属(カルシウム、マグネシウム等)の塩、アンモニウム塩、薬学的に許容される有機アミン(テトラメチルアンモニウム、トリエチルアミン、メチルアミン、ジメチルアミン、シクロペンチルアミン、ジシクロヘキシルアミン、ベンジルアミン、フェネチルアミン、ピペリジン、モノエタノールアミン、ジンルアミン、フェネチルアミン、ピペリジン、モノエタノールアミン、ジン・アルギニン、NーメチルーDーグルカミン等)の塩が挙げられる。

一般式(I)で示される本発明化合物は、公知の方法で相当する酸付加塩に変換される。酸付加塩は毒性のない、水溶性のものが好ましい。適当な酸付加塩としては、塩酸塩、臭化水素酸塩、硫酸塩、リン酸塩、硝酸塩のような無機酸塩、または酢酸塩、トリフルオロ酢酸塩、乳酸塩、酒石酸塩、シュウ酸塩、フマル酸塩、マレイン酸塩、クエン酸塩、安息香酸塩、メタンスルホン酸塩、エタンスルホン酸塩、ベンゼンスルホン酸塩、トルエンスルホン酸塩、イセチオン酸塩、グルクロン酸塩、グルコン酸塩のような有機酸塩が挙げられる。

20 また、一般式(I)で示される本発明化合物またはその塩は、公知の方法 により、水和物に変換することもできる。

「本発明化合物の製造方法]

$$R^{2-1}$$
 $NH$ 
 $R^{3-1}$ 
 $R^{3-1}$ 

10

15

(式中、 $R^{1-1}$ 、 $R^{2-1}$ および $R^{3-1}$ はそれぞれ $R^{1}$ 、 $R^{2}$ および $R^{3}$ と 同じ意味を表わすが、 $R^{1}$ 、 $R^{2}$ および $R^{3}$ によって表わされる基に水酸基が含まれる場合、相当する $R^{1-1}$ 、 $R^{2-1}$ および $R^{3-1}$ によって表わされる基に含まれる水酸基は保護された水酸基を表わすものとし、

R 4-1はR 4で示される基のうちのCON R 1 2 R 1 3 基以外と同じ意味を表わすが、R 4によって表わされる基に-COOH基、P (O) (OH) 2 基およびテトラゾール-5-イル基が含まれる場合、相当するR 4-1によって表わされる基に含まれる-COOH基、P (O) (OH) 2 基およびテトラ ゾール-5-イル基は保護された-COOH基、P (O) (OH) 2 基およびテトラゾール-5-イル基を表わすものとし、R 5-1はR 5 で示される基のうちのCON R 1 2 R 1 3 基以外と同じ意味を表わすが、R 5 によって表わ

される基に-COOH基、 $P(O)(OH)_2$ 基およびテトラゾール-5-COOH基、 $P(O)(OH)_2$ 基およびテトラゾール-5-COOH基、 $P(O)(OH)_2$ 基およびテトラゾール-5-COOH基、 $P(O)(OH)_2$ 基およびテトラゾール-5-COOH基、 $P(O)(OH)_2$ 基およびテトラゾール-5-COOHル基を表わすものとし、

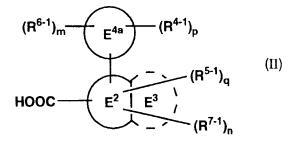
R 6-1およびR 7-1はそれぞれR 6およびR 7と同じ意味を表わすが、R 6 およびR 7によって表わされる基に水酸基およびアミノ基が含まれる場合、相当するR 6-1およびR 7-1によって表わされる基に含まれる水酸基およびアミノ基は、水酸基または保護された水酸基および保護されたアミノ基を 表わすものとし、

A<sup>1</sup>は-NR<sup>30</sup>CO-基を表わし、

E4a環はE4環と同じ意味を表わすが、E4環が表わす基中、ピロール、フランおよびチオフェンは表わさず、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される本発明化合物は、一般式 (II):

15

5



(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物と一般式 (III):

20

$$R^{2-1}$$
 NH  $R^{3-1}$  (III)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物をアミド化反応に付すことにより製造することができるか、R 6-1および R 7-1に保護された水酸基を含む化合物の場合は、引き続いて脱保護反応に付すことにより製造することができる。

前記アミド化反応は公知であり、例えば

- (1)酸ハライドを用いる方法、
- (2) 混合酸無水物を用いる方法、
- 10 (3) 縮合剤を用いる方法等が挙げられる。 これらの方法を具体的に説明すると、
- (1)酸ハライドを用いる方法は、例えば、カルボン酸を有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、酢酸エチル等)中または無溶媒で、酸ハライド(オキザリルクロリド、チオニルクロリド等)と-20℃~還流温度で反応させ、得られた酸ハライドを三級アミン(ピリジン、トリエチルアミン、ジメチルアニリン、ジメチルアミノピリジン等)の存在下、アミンと有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中、0~40℃で反応させることにより行なわれる。
- (2) 混合酸無水物を用いる方法は、例えば、カルボン酸を有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中または無溶媒で、三級アミン(ピリジン、トリエチルアミン、ジメチルアニリン、ジメチルアミノピリジン、Nーメチルモルホリン等)の存在下、酸ハライド(ピバロイルクロリド、トシルクロリド、メシルクロリド、クロロギ酸 エチル、クロロギ酸イソブチル等)と、-20~40℃で反応させ、得られ

た混合酸無水物を有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中、相当するアミンと 0~40℃で反応させることにより行なわれる。

(3) 縮合剤(1,3-ジシクロヘキシルカルボジイミド(DCC)、1
エチル-3-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]カルボジイミド(EDC)、
2-クロロ-1-メチルピリジニウムヨウ素、1,1'-カルボニルジイミ
ダゾール(CDI)等)を混合して用いる方法は、例えば、カルボン酸とア
ミンを、有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン、ジメチルホルムアミド、
ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中、または無溶媒で三級アミン
(ピリジン、トリエチルアミン、ジメチルアニリン、ジメチルアミノピリジン等)を用いるかまたは用いないで、縮合剤を用い、1-ヒドロキシベンゾトリアゾール(HoBt)を用いるか用いないで、0~40℃で反応させることにより行なわれる。

これら(1)、(2)および(3)の反応は、いずれも不活性ガス(アル 15 ゴン、窒素等)雰囲気下、無水条件で行なうことが望ましい。

水酸基の脱保護反応は公知であり、例えば、酸性条件下での脱保護反応や 加水素分解反応がある。

酸性条件下での脱保護反応は、例えば有機溶媒(塩化メチレン、クロロホルム、ジオキサン、酢酸エチル、アニソール等)中または無溶媒で、有機酸 20 (酢酸、トリフルオロ酢酸、メタンスルホン酸、ヨウ化トリメチルシリル等)、または無機酸(塩酸等)もしくはこれらの混合物(臭化水素酢酸等)中、0~90℃の温度で行なわれる。

加水素分解反応は、例えば、有機溶媒(テトラヒドロフラン、ジオキサン、 ジエチルエーテル、酢酸エチル、メタノール、エタノール等)中、水素雰囲 25 気下、触媒(パラジウム炭素、パラジウム、水酸化パラジウム、酢酸パラジ ウム、パラジウム黒、白金黒、ニッケル、ラネーニッケル等)を用いて、常 圧または加圧下、0~80℃で反応させることにより行なわれる。

(a-2) Aが $-NR^{30}CO$  -基であり、かつ $R^{1}$ 、 $R^{2}$ および $R^{3}$ 基は

水酸基を含有する基を表わさず、かつ $R^4$ および $R^5$ 基は $CONR^{12}R^{13}$  基以外の基を表わし、かつ-COOH基、 $P(O)(OH)_2$ 基およびテトラゾール-5-イル基を含有する基を表わさず、かつ $R^6$ および $R^7$ 基は水酸基およびアミノ基を含有する基を表わさず、 $E^4$ 環がピロール、フランまたはチオフェンである化合物、すなわち一般式(I-A-2):

$$R^{2-1}$$
 $NH$ 
 $R^{3-1}$ 
 $E^{1}$ 
 $R^{3-1}$ 
 $E^{2}$ 
 $E^{2}$ 
 $E^{3}$ 
 $E^{2}$ 
 $E^{3}$ 
 $E$ 

(式中、 $E^{4b}$ 環はピロール、フランまたはチオフェンを表わし、 $R^{6-2}$ お 10 よび $R^{7-2}$ はそれぞれ $R^{6}$ および $R^{7}$ と同じ意味を表わすが、 $R^{6}$ および  $R^{7}$ によって表わされる基に水酸基およびアミノ基が含まれる場合、相当する  $R^{6-2}$ および  $R^{7-2}$ によって表わされる基に含まれる水酸基およびアミノ基は、保護された水酸基および保護されたアミノ基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、一般式(XI-a):

15

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物と、一般式(IX):

$$H_2N-R^1$$
 (IX)

(式中、R1は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を縮合反応に 付すことにより、製造することができる。

前記縮合反応は公知であり、例えば、塩基(トリエチルアミン、水素化ナトリウム、ナトリウムメトキシド、ナトリウムエトキシド等)の存在下または非存在下、一般式(IX)で示される化合物またはその塩と有機溶媒(メタノール、エタノール、アセトニトリル、塩化メチレン、ジエチルエーテル、 テトラヒドロフラン、トルエン、ジメチルホルムアミド等)中または無溶媒で、0℃~還流温度で反応させることにより行なわれる。

(b) 一般式(I) で示される化合物のうち、Aが一SO₂NR<sup>34</sup> - 基および-NR<sup>35</sup>SO₂-基であり、かつR<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>およびR<sup>3</sup>基は水酸基を含有する基を表わさず、かつR<sup>4</sup>およびR<sup>5</sup>基はCONR<sup>12</sup>R<sup>13</sup>基以外の基を表わし、かつ-СООН基、P(О) (ОН) <sub>2</sub>基およびテトラゾールー 5-イル基を含有する基を表わさず、かつR<sup>6</sup>およびR<sup>7</sup>基はアミノ基を含有する基を表わさず、水酸基は保護された水酸基であってもよい化合物、すなわち一般式(I-B):

$$R^{2-1}$$
 $R^{3-1}$ 
 $R^{3$ 

(式中、 $A^2$ は $-SO_2NR^{34}$  - 基または $-NR^{35}SO_2$  - 基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される本発明化合物は、

20

一般式 (IV-1) :

$$R^{2-1}$$
 $NH$ 
 $E^{1}$ 
 $SO_3H$ 
 $(IV-1)$ 

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物と、

## 5 一般式 (V-1):

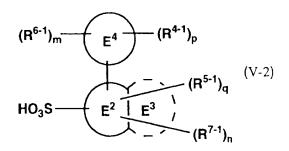
$$(R^{6-1})_m$$
 $E^4$ 
 $(R^{4-1})_p$ 
 $(V-1)_q$ 
 $(V-1)_q$ 
 $(R^{5-1})_q$ 

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を反応させるか、一般式(IV-2):

10

$$R^{2-1}$$
 NH  $R^{3-1}$  (IV-2)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物と、 一般式(V-2):



(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を反応させることにより製造することができるか、R 6-1 およびR 7-1 に保護された水酸基を含む化合物の場合は、引き続いて脱保護反応に付すことにより製造することができる。

上記反応は公知であり、例えば、スルホン酸を有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、酢酸エチル等)中または無溶媒で、酸ハライド(オキザリルクロリド、チオニルクロリド等)と-20℃~還流温度で反応させ、得られた酸ハライドを三級アミン(ピリジン、トリエチルアミン、ジメチルアニリン、ジメチルアミノピリジン等)の存在下、アミンと有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中、0~40℃で反応させることにより行なわれる。

脱保護反応は公知であり、例えば、前記と同じ方法で行なわれる。

15

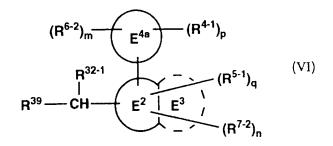
20

1):

フランおよびチオフェンは表わさない化合物、すなわち一般式(I-C-

$$R^{2-1}$$
  $(R^{6-2})_m$   $E^{4a}$   $(R^{4-1})_p$   $(I-C-1)$   $R^{1-1}$   $R^{3-1}$   $E^2$   $E^3$   $(R^{7-2})_n$ 

(式中、A³は-O-CH₂-、-S-CH₂-または-NR³1CH
 R³2-1-基(基中、R³2-1は水素原子、シアノ基、COOR³6-1基(基中、R³6-1はC1~4アルキル基を表わす。)、またはCONR³7-1R³8-1基(基中、R³7-1およびR³8-1はそれぞれ独立して、水素原子またはC1~4アルキル基を表わすが、同時に水素原子は表わさない。)を表わす。)を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される本発明化合物は、一般式(VI):



(式中、R<sup>39</sup>はハロゲン原子、メタンスルホニルオキシ基、またはpートル 15 エンスルホニルオキシ基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わ す。)で示される化合物と、一般式 (VII):

$$R^{2-1}$$
 $NH$ 
 $R^{3-1}$ 
 $R^{40}$ 
 $R^{40}$ 

(式中、 $R^{40}$ は-OH基、-SH基、または $-NHR^{31}$ 基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物をアルキル化反応 に付すことにより、製造することができる。

前記アルキル化反応は公知であり、例えば、不活性有機溶媒(テトロヒドロフラン(THF)、ジエチルエーテル、塩化メチレン、クロロホルム、四塩化炭素、ペンタン、ヘキサン、ベンゼン、トルエン、ジメチルホルムアミド(DMF)、ジメチルスルホキシド(DMSO)、ヘキサメチルホスファアミド(HMPA)等)中、塩基(水素化ナトリウム、炭酸カリウム、トリエチルアミン、ピリジン、ヨウ化ナトリウム、炭酸セシウム等)の存在下、0~80℃で行なわれる。

また、A<sup>3</sup>が-NR<sup>31</sup>CH<sub>2</sub>-基の場合、一般式(XII):

15

10

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物をピンナー法に付すことによっても、製造することができる。

ピンナー法は公知であり、例えば、有機溶媒(エタノール、塩化メチレン 20 等)中、塩酸を用いて、 0~50℃で反応させ、引き続いて有機溶媒(メタ

ノール、エタノール等)中、アンモニアガスを用いて 0 ~ 5 0 ℃で行なわれる。

(c-2) 一般式 (I) で示される本発明化合物のうち、A が $-O-CH_2$  -、 $-S-CH_2-$ および $-NR^{31}CHR^{32-1}-$ 基であり、かつ $R^1$ 、

- 5 R<sup>2</sup>およびR<sup>3</sup>基は水酸基を含有する基を表わさず、かつR<sup>4</sup>およびR<sup>5</sup>基は CONR<sup>12</sup>R<sup>13</sup>基以外の基を表わし、かつ-COOH基、P(O) (OH)<sub>2</sub>基およびテトラゾール-5-イル基を含有する基を表わさず、か つR<sup>6</sup>およびR<sup>7</sup>基は水酸基およびアミノ基を含有する基を表わさず、E<sup>4</sup>環 がピロール、フランまたはチオフェンである化合物、すなわち
- 10 一般式 (I-C-2):

$$R^{2-1}$$
 $R^{3-1}$ 
 $R^{3$ 

(式中、 $A^3$ は $-O-CH_2-$ 、 $-S-CH_2-$ および

15 - NR<sup>31</sup> CHR<sup>32-1</sup> - 基であり、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物は、一般式 (XI-b):

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物と、一般式(IX):

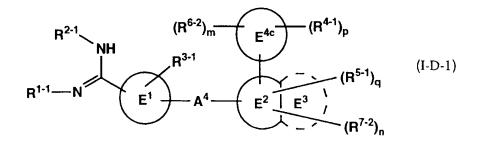
 $H_2N \longrightarrow R^1$  (IX)

5

(式中、R<sup>1</sup>は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を縮合反応に付すことにより、製造することができる。

縮合反応は公知であり、例えば、前記と同様の方法で行なわれる。

10 (d-1) 一般式(I) で示される本発明化合物のうち、Aがビニレン基、エチニレン基、一CH<sub>2</sub>-O-基、一CH<sub>2</sub>-NR<sup>33</sup>-基、および一CH<sub>2</sub>-S-基であり、かつR<sup>3</sup>基は水酸基を含有する基を表わさず、かつR<sup>4</sup>およびR<sup>5</sup>基はCONR<sup>12</sup>R<sup>13</sup>基以外の基を表わし、かつ一COOH基、P(O)(OH)<sub>2</sub>基およびテトラゾールー5ーイル基を含有する基を表わさず、かつR<sup>6</sup>およびR<sup>7</sup>基は水酸基およびアミノ基を含有する基を表わさず、Aがビニレン基またはエチニレン基の場合はE<sup>4</sup>環はピロール、フランおよびチオフェンは表わさない化合物、すなわち一般式(I-D-1):



20

(式中、 $A^4$ はビニレン基、エチニレン基、 $-CH_2-O-$ 基、 $-CH_2-N$  R  $^3$   $^3$  -基、または $-CH_2-S-$ 基を表わし、 $E^4$   $^c$  環は  $E^4$  環と同じ意味

を表わすが、A 4がビニレン基またはエチニレン基の場合は、ピロール、フランおよびチオフェンは表わさず、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される本発明化合物は、一般式(VⅢ):

$$H_3C$$
 $R^{41}$ 
 $R^{3-1}$ 
 $E^2$ 
 $E^3$ 
 $(R^{5-1})_q$ 
 $(VIII)$ 

(式中、R  $^4$   $^1$  は $^-$ O  $^-$ 基または $^-$ S  $^-$ 基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物と、一般式 (IX)

$$H_2N - R^1$$
 (IX)

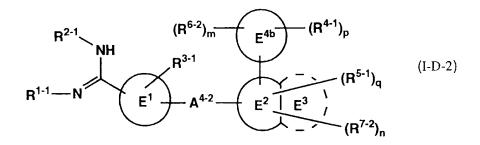
5

(式中、 $R^1$ は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を縮合反応に付すことにより、製造することができる。

上記反応は公知であり、例えば、一般式 (VIII) で示される化合物を塩基(トリエチルアミン、水素化ナトリウム、ナトリウムメトキシド、ナトリウムエトキシド等) の存在下または非存在下、一般式 (IX) で示される化合物またはその塩と有機溶媒 (メタノール、エタノール、アセトニトリル、塩化メチレン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、トルエン、ジメチルホルムアミド等) 中または無溶媒で、0℃~還流温度で反応させることにより行なわれる。

(d-2) 一般式 (I) で示される本発明化合物のうち、Aがビニレン基、エチニレン基であり、かつ  $R^3$  基は水酸基を含有する基を表わさず、かつ  $R^4$  および  $R^5$  基は  $CONR^{12}R^{13}$  基以外の基を表わし、かつ -COOH 基、

5



(式中、 $A^{4-2}$ はビニレン基、エチニレン基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、一般式(XI-c):

10

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物と、 一般式 (IX):

 $H_2N - R^1$  (IX)

(式中、 $R^1$ は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を縮合反応に付すことにより、製造することができる。

縮合反応は公知であり、例えば、前記の方法と同様にして行なわれる。

(e) 一般式(I) で示される化合物のうち、Aがエチレン基であり、かつR<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>およびR<sup>3</sup>基は水酸基を含有する基を表わさず、かつR<sup>4</sup>およびR<sup>5</sup>基はCONR<sup>12</sup>R<sup>13</sup>基以外の基を表わし、かつ一COOH基、P(O)(OH)<sub>2</sub>基およびテトラゾールー5ーイル基を含有する基を表わさず、かつR<sup>6</sup>およびR<sup>7</sup>基は水酸基およびアミノ基を含有する基を表わさない化合物、すなわち一般式(1-E):

$$R^{2-1}$$
 $NH$ 
 $R^{3-1}$ 
 $E^{1}$ 
 $A^{5}$ 
 $E^{2}$ 
 $E^{2}$ 
 $E^{3}$ 
 $(R^{5-1})_{q}$ 
 $(I-E)$ 

10 (式中、 $A^5$ はエチレン基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される本発明化合物は、一般式(I-D-1)で示される化合物のうち、 $A^4$ がビニレン基またはエチニレン基で示される化合物、または(I-D-2)で示される化合物を還元反応に付すことにより、製造することができる。

15 上記還元反応は、公知であり、例えば、有機溶媒(テトラヒドロフラン、 ジオキサン、ジエチルエーテル、酢酸エチル、メタノール、エタノール等) 中、水素雰囲気下、触媒(パラジウム炭素、パラジウム、水酸化パラジウム、 酢酸パラジウム、パラジウム黒、白金黒、ニッケル、ラネーニッケル等)を 用いて、常圧または加圧下、0~80℃で反応させることにより行なわれる。

20

(f) 一般式 (I) で示される化合物のうち、 $R^4$ および $R^5$ が $CONR^1$   $^2$   $R^1$   $^3$  基以外の基であり、 $R^1$ 、 $R^2$  および $R^3$  基は水酸基を含有する基を表わすか、 $R^4$  および $R^5$  基は一COOH 基、 $P(O)(OH)_2$  基およびテトラゾールー5ーイル基を含有する基を表わすか、 $R^6$  および $R^7$  基は水酸基

およびアミノ基を含有する基を表わす化合物、すなわち一般式(I-F):

$$R^{2-2}$$
 $NH$ 
 $R^{3-2}$ 
 $E^{1}$ 
 $E^{1}$ 
 $E^{2}$ 
 $E^{2}$ 
 $E^{3}$ 
 $E^{2}$ 
 $E^{3}$ 
 $E^{$ 

5 (式中、R1-2、R2-2、R3-2、R6-3およびR7-3基はそれぞれ R1、R2、R3、R6およびR7と同じ意味を表わし、R4-2および R5-2はそれぞれR4およびR5で示される基のうちのCONR12R13 基以外と同じ意味を表わすが、R1-2、R2-2、R3-2、R4-2、R5-2、R6-3およびR7-3基のうち少なくとも1個の基が水酸基、 -COOH基、アミノ基、P(O)(OH)2基またはテトラゾールー5ーイル基、またはそれらを含有する基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される本発明化合物は、一般式(I-A-1)、一般式 (I-A-2)、一般式 (I-B)、一般式 (I-C-1)、一般式 (I-C-2)、一般式 (I-D-1)、一般式 (I-D-2)、または一般式 (I

-E) で示される化合物をアルカリ加水分解における脱保護反応、酸条件下における脱保護反応および/または加水素分解反応に付すことにより製造することができる。

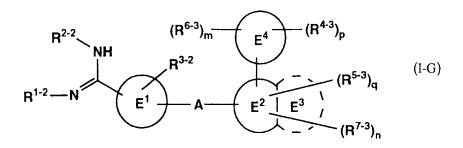
15

20

アルカリ加水分解反応は公知であり、例えば、有機溶媒(メタノール、テトラヒドロフラン、ジオキサン等)中、アルカリ金属の水酸化物(水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、水酸化リチウム等)、アルカリ土類金属の水酸化物(水酸化カルシウム等)または炭酸塩(炭酸ナトリウム、炭酸カリウム等)あるいはその水溶液もしくはこれらの混合物を用いて0~40℃の温度で行なわれる。

酸性条件下での脱保護反応は、例えば有機溶媒(塩化メチレン、クロロホルム、ジオキサン、酢酸エチル、アニソール等)中または無溶媒で、有機酸(酢酸、トリフルオロ酢酸、メタンスルホン酸、ヨウ化トリメチルシリル等)、または無機酸(塩酸等)もしくはこれらの混合物(臭化水素酢酸等)中、0 ~90℃の温度で行なわれる。

加水素分解反応は公知であり、例えば、有機溶媒(テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、酢酸エチル、メタノール、エタノール等)中、水素雰囲気下、触媒(パラジウム炭素、パラジウム、水酸化パラジウム、酢酸パラジウム、パラジウム黒、白金黒、ニッケル、ラネーニッケル等)を用いて、常圧または加圧下、0~80℃で反応させることにより行なわれる。(g)一般式(I)で示される化合物のうち、R4およびR5がCONR12R13基である化合物、すなわち一般式(I-G):



15

20

(式中、 $R^{4-3}$ および $R^{5-3}$ 基はそれぞれ独立して、 $CONR^{12}R^{13}$ 基を表わし、 $R^{1-2}$ 、 $R^{2-2}$ 、 $R^{3-2}$ 、 $R^{6-3}$ および $R^{7-3}$ 基はそれぞれ  $R^1$ 、 $R^2$ 、 $R^3$ 、 $R^6$ および $R^7$ と同じ意味を表わすが、それらのうち少な くとも1個の基が水酸基、-COOH基またはアミノ基、またはそれらを含有する基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される 本発明化合物は、-般式(I-F)で示される化合物のうち、 $R^4$ または $R^5$ で少なくとも1個の基が-COOH基、またはそれを含有する基を表わす化合物と、-般式(X):

## $NHR^{12}R^{13}$ (X)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物をア ミド化反応に付すことにより、製造することができる。

アミド化反応は公知であり、例えば、前記と同様の方法で行なうことができる。

当業者には容易に理解できることであるが、カルボキシル基の保護基としては t ーブチル基、ベンジル基等、水酸基の保護基としては t ーブチル基、

10 ベンジル基、t ープチルジメチルシリル基、トリメチルシリル基等が挙げられるが、それ以外にも容易にかつ選択的に脱離できる基であれば特に限定されない。例えばT. W. Greene, Protective Groups in Organic Synthesis, Wiley, New York, 1991に記載されたものが用いられる。アミノ基の保護基としては、ベンジルオキシカルボニル基、t ープトキシカルボニル基が挙げられるが、それ

15

- 以外にも容易にかつ選択的に脱離できる基であれば特に限定されない。ヒドロキシルアミンの保護基としてはt-ブチル基およびベンジル基が挙げられるが、それ以外にも容易にかつ選択的に脱離できる基であれば特に限定されない。例えば-C(CH $_3$ ) $_2-$ OCH $_3$ 等が用いられる。またこれらの保護基を使い分けることにより、目的とする本発明化合物が容易に製造される。
- 20 一般式(II)、(III)、(IV-1)、(IV-2)、(V-1)、(V-2)、(VI)、(VII)、(VIII)、(IX)、(X)、(XI-a)、(XI-b)、(XI-c) および(XII)で示される化合物は、それ自身公知化合物であるか、または公知の方法、または実施例記載の方法によって製造することができる。

例えば、一般式(II)、(V-1)、(V-2)、(VII)、(VIII)、(XI) 25 および(XII)で示される化合物は以下の反応工程式によって示される方法に より、製造することができる。

各反応工程式中の記号は以下の意味を表わし、その他の記号は前記と同じ 意味を表わす。 L:OTf、ハロゲン原子、

Tf:トリフルオロメタンスルホニル基、

 $M:-B(OH)_2$ ,  $-Sn(C1\sim47\nu+\nu)_3$ ,

R42:一般的なアミノ基の保護基、

5 R 4 3:一般的な水酸基の保護基、

Tf<sub>2</sub>O:トリフルオロメタンスルホン酸・無水物、

HC(SMe)<sub>3</sub>:トリス(メチルチオ)メタン、

NBS: N-ブロモスクシンイミド、

TMSCN: トリメチルシリルシアニド、

10 HClaq:塩酸水溶液、

MsCl:メタンスルホニルクロリド、

TsCl:p-トルエンスルホニルクロリド、

A 4-1:-CH<sub>2</sub>-O-基、-CH<sub>2</sub>-NR<sup>33</sup>-基、-CH<sub>2</sub>-S-基、

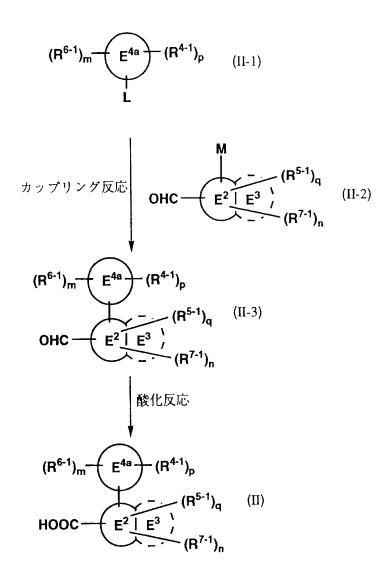
A 6:-NR 3 0 CO-基、-O-CH<sub>2</sub>-基、-S-CH<sub>2</sub>-基、

 $-NR^{3}$ 1 CHR 32-1 -基、ビニレン基、またはエチニレン基、

NaSH:硫化水素ナトリウム、

Me I:ヨウ化メチル、

MeOH:メタノール。



$$(R^{6-1})_m$$
  $E^4$   $(R^{4-1})_p$   $(V-1-1)$   $R^{42}R^{35}N$   $E^2$   $E^3$   $(R^{5-1})_q$   $(V-1-2)$   $R^{42}R^{35}N$   $E^2$   $E^3$   $(R^{7-1})_n$   $(V-1-3)$   $E^4$   $E^4$   $E^4$   $E^4$   $E^5$   $E^7$   $E^7$ 

OH
$$E^{2} \downarrow E^{3} \downarrow (R^{5-1})_{q}$$

$$(V-2-1)$$
OH
$$CISO_{3}H$$

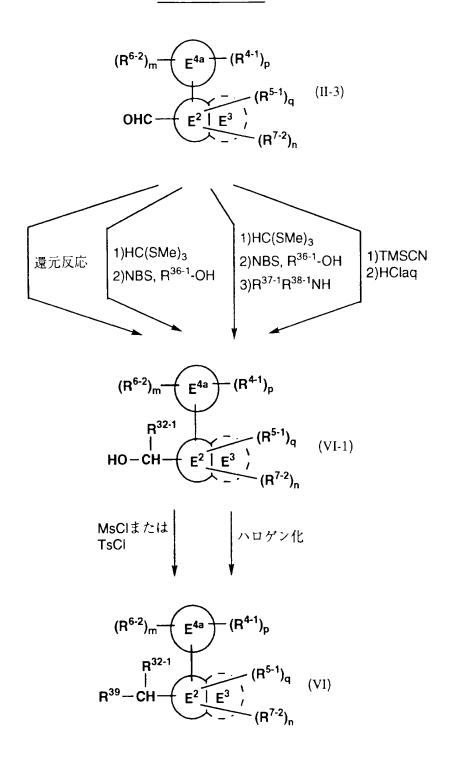
$$CIO_{2}S = E^{2} \downarrow E^{3} \downarrow (R^{7-1})_{n}$$

$$(V-2-2)$$

OTf 
$$(R^{6-1})_m$$
  $(R^{4-1})_p$   $(V-1-1)$   $(V-1-1)$   $(V-1-1)$   $(V-2-4)$ 

$$(R^{6-1})_m$$
  $E^4$   $(R^{4-1})_p$   $(R^{6-1})_m$   $E^4$   $(R^{4-1})_p$   $(R^{5-1})_q$   $(R^{5-1})_q$   $(R^{7-1})_n$   $(V-2-5)$   $(V-2)$ 

# 反応工程式4-1



# 反応工程式4-2

$$(R^{6-2})_{m} = \underbrace{(R^{4-1})_{p}}_{(R^{5-1})_{q}} = \underbrace{(II-3)}_{(R^{7-2})_{n}}$$

$$NC = \underbrace{(R^{3-1})_{q}}_{(R^{7-2})_{n}} = \underbrace{(R^{3-1})_{q}}_{(XII-1)}$$

$$(R^{6-2})_{m} = \underbrace{(R^{4-1})_{p}}_{(R^{3-1})_{q}} = \underbrace{(XII-1)}_{(R^{7-2})_{n}}$$

$$R^{3-1} = \underbrace{(R^{5-1})_{q}}_{(R^{7-2})_{n}} = \underbrace{(XII)}_{(R^{7-2})_{n}}$$

# 反応工程式5-1

$$R^{44} = \underbrace{E^{2} \underbrace{E^{3}}_{-}^{-}}_{-}^{-} (R^{5-1})_{q}$$

$$(VIII-1-1)$$

$$NC = \underbrace{E^{1}}_{-}^{-} \underbrace{R^{3-1}}_{-}^{-} (R^{5-1})_{q}$$

$$(VIII-1-2)$$

$$R^{3-1} = \underbrace{E^{2} \underbrace{E^{3}}_{-}^{-}}_{-}^{-} (R^{5-1})_{q}$$

$$(VIII-1-3)$$

$$(R^{6-2})_{m} = \underbrace{E^{4}}_{-}^{-} (R^{4-1})_{p}$$

$$R^{3-1} = \underbrace{R^{3-1}}_{-}^{-} (R^{5-1})_{q}$$

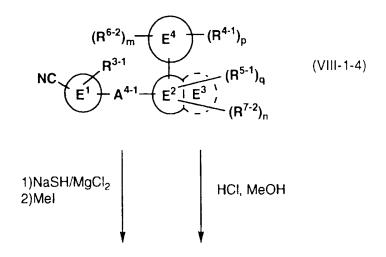
$$(V-1-1)$$

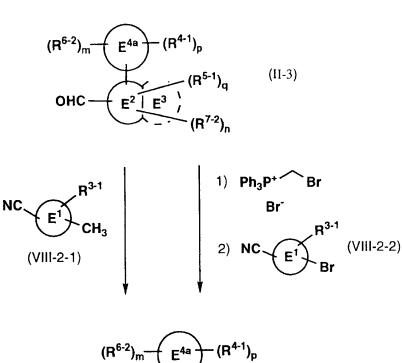
$$R^{3-1} = \underbrace{R^{3-1}}_{-}^{-} (R^{5-1})_{q}$$

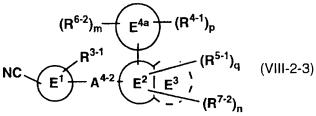
$$(VIII-1-4)$$

# 反応工程式5-2

# 反応工程式5-3

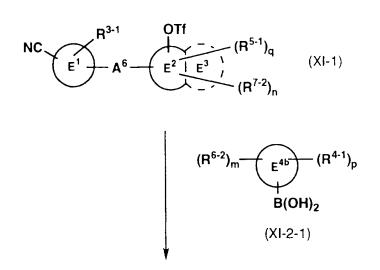






$$(R^{6-2})_{m}$$
 $(R^{4-1})_{p}$ 
 $(R^{5-1})_{q}$ 
 $(VIII-2)$ 
 $(R^{7-2})_{n}$ 

# 反応工程式7-1



$$(R^{5-2})_{m} \xrightarrow{E^{4b}} (R^{4-1})_{p}$$

$$R^{3-1} \xrightarrow{-} (R^{5-1})_{q} \qquad (XI-3)$$

$$E^{1} \xrightarrow{A^{5}} (R^{7-2})_{n}$$

# 反応工程式7-2

NC 
$$E^{1}$$
  $A^{5}$   $E^{2}$   $E^{3}$   $(R^{5-1})_{q}$   $(XI-1)$   $(R^{6-2})_{m-1}$   $(R^{$ 

# 反応工程式7-3

CHO
$$(R^{6-2})_{m-1} = E^{4b} = (R^{4-1})_{p}$$
NC
$$E^{1} = A^{6} = E^{2} = E^{3} = (R^{7-2})_{n}$$

$$R^{6-2})_{m-1} = E^{4b} = (R^{4-1})_{p}$$
NC
$$E^{1} = A^{6} = E^{2} = E^{3} = (R^{5-1})_{q}$$

$$E^{2} = E^{3} = (R^{5-1})_{q}$$

$$E^{3} = (R^{5-1})_{q$$

$$(R^{6-2})_{m-1} \xrightarrow{E^{4b}} (R^{4-1})_{p}$$

$$R^{3-1} \xrightarrow{E^{2} \mid E^{3} \mid (R^{7-2})_{n}} (XI-3a)$$

# 反応工程式7-4

(XI)

各反応工程式中の出発原料はそれ自体公知であるか、または公知の方法により製造することができる。

各反応工程式中の反応はすべて公知の方法により行なうことができる。 また、本発明における他の出発物質および各試薬は、それ自体公知である かまたは公知の方法により製造することができる。

## [本発明化合物の薬理活性]

# (1) FVII a 阻害活性

本発明化合物の10%DMSO溶液(10μ1)に、FVIIa(ADI#40
10 7、終濃度10nM)、組織因子(ADI#4500、終濃度10nM)および塩化カルシウムを含む緩衝液(65μ1)を加え、10分間、37℃でプレインキュベーションした。この調製した酵素溶液に、2mMのH-D-Ile-Pro-Arg-pNA (Chromogenix S-2288)(25μ1)を添加し(総容量100μ1)、経時的に、405nmの吸光度を測定して初速度を求めた。上記本発明化合物溶液の代わりに10%DMSOを添加したものをコントロールとし、初速度を50%低下させる化合物濃度(IC<sub>50</sub>)を求め、阻害作用の指標とした。なお、塩化カルシウムおよびS-2288の終濃度は、2mMおよび0.5mMとし、緩衝液には、0.2%PEG6000および150mM塩化ナトリウムを含む50mMのトリス塩酸緩衝液(pH7.5)を用いた。結果を表28に示す。

20 表28

化合物	I C <sub>5 0</sub> (μ M)
実施例19(47)	0.012
実施例46	0.013

(2) プロトロンビン時間 (PT) および活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT) 測定による血液凝固抑制活性

PT値は、組織因子を添加し外因系による凝固活性値を意味し、APTTは、陰電荷荷電物質を添加し内因系による凝固活性値を意味する。 測定は以下の方法で行なった。

まず、ヒト正常血漿(verify reference plasma、オルガノンテクニカ)と本発 5 明化合物の10%DMSO溶液を9:1の割合で調製した。

#### (a) PT測定

上記で調製した血漿およびトロンボプラスチンC (Dade社)を用いて、全自動凝固測定装置 (Sysmex CA5000) で血液凝固時間を測定した。

10 本発明化合物を添加せず溶媒のみ加えた場合をコントロールとし、コントロールの凝固時間を2倍に延長する本発明化合物濃度(PT倍化濃度、PTCT2)を求めた。

## (b) APTT測定

15 上記で調製した血漿、データファイAPTT(Dade社)および20mMの 塩化カルシウムを用いて、全自動凝固測定装置(Sysmex CA5000)で血液凝固 時間を測定した。

本発明化合物を添加せず溶媒のみ加えた場合をコントロールとし、コントロールの凝固時間を2倍に延長する化合物濃度(APTTCT2)およびPT倍化濃度(PTCT2)でのAPTTの延長率(%)を求めた結果、本発明化合物はPT倍化濃度において、APTTの延長は有意ではなかった。

### 産業上の利用の可能性

#### [毒性]

20

25 本発明化合物の毒性は非常に低いものであり、医薬として使用するために 十分安全であると判断できる。

#### [効果]

一般式(I)で示されるアミジノ誘導体、それらの非毒性塩およびそれらの水和物は、血液凝固第VII a 因子を阻害する作用を有しているため、汎発性血管内凝固症候群、冠動脈血栓症(急性心筋梗塞、不安定狭心症等)、脳梗塞、脳塞栓、一過性脳虚血発作、脳血管障害に伴う疾病、肺血管障害における疾病(肺梗塞、肺塞栓等)、深部静脈血栓症、末梢動脈閉塞症、人工血管術後および人工弁置換後の血栓形成症、術後における血栓形成を伴う疾病、冠動脈バイパス手術後の再閉塞および再狭窄、PTCA(percutaneous transluminal coronary angioplasty)またはPTCR(percutaneous transluminal coronary recanalization)後の再閉塞および再狭窄、体外循環時の血栓形成、糸球体腎炎など、凝固活性の亢進を伴う各種血管障害等の予防および/または治療剤として有用であると考えられる。

#### [医薬品への適用]

10

20

一般式(I)で示される本発明化合物、その非毒性の塩、またはその水和 15 物を上記の目的で用いるには、通常、全身的または局所的に、経口または非 経口の形で投与される。

投与量は、年齢、体重、症状、治療効果、投与方法、処理時間等により異なるが、通常、成人一人あたり、1回につき、1mgから1000mgの範囲で、1日1回から数回経口投与されるか、または成人一人あたり、1回につき、0.1mgから100mgの範囲で、1日1回から数回非経口投与(好ましくは、静脈内投与)されるか、または1日1時間から24時間の範囲で静脈内に持続投与される。

もちろん前記したように、投与量は、種々の条件によって変動するので、 上記投与量より少ない量で十分な場合もあるし、また範囲を越えて必要な場 25 合もある。

本発明化合物を投与する際には、経口投与のための内服用固形剤、内服用 液剤および、非経口投与のための注射剤、外用剤、坐剤等として用いられる。 経口投与のための内服用固形剤には、錠剤、丸剤、カブセル剤、散剤、顆

粒剤等が含まれる。カプセル剤には、ハードカプセルおよびソフトカプセル が含まれる。

このような内服用固形剤においては、ひとつまたはそれ以上の活性物質はそのままか、または賦形剤(ラクトース、マンニトール、グルコース、微結 晶セルロース、デンプン等)、結合剤(ヒドロキシプロピルセルロース、ポリビニルピロリドン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム等)、崩壊剤(繊維素グリコール酸カルシウム等)、滑沢剤(ステアリン酸マグネシウム等)、安定剤、溶解補助剤(グルタミン酸、アスパラギン酸等)等と混合され、常法に従って製剤化して用いられる。また、必要によりコーティング剤(白糖、ゼラチン、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロースフタレート等)で被覆していてもよいし、また2以上の層で被覆していてもよい。さらにゼラチンのような吸収されうる物質のカプセルも包含される。

経口投与のための内服用液剤は、薬剤的に許容される水剤、懸濁剤・乳剤、 シロップ剤、エリキシル剤等を含む。このような液剤においては、ひとつま たはそれ以上の活性物質が、一般的に用いられる希釈剤(精製水、エタノー ルまたはそれらの混液等)に溶解、懸濁または乳化される。さらにこの液剤 は、湿潤剤、懸濁化剤、乳化剤、甘味剤、風味剤、芳香剤、保存剤、緩衝剤 等を含有していてもよい。

20

25

非経口投与のための注射剤としては、溶液、懸濁液、乳濁液および用時溶剤に溶解または懸濁して用いる固形の注射剤を包含する。注射剤は、ひとつまたはそれ以上の活性物質を溶剤に溶解、懸濁または乳化させて用いられる。溶剤として、例えば注射用蒸留水、生理食塩水、植物油、プロピレングリコール、ポリエチレングリコール、エタノールのようなアルコール類等およびそれらの組み合わせが用いられる。さらにこの注射剤は、安定剤、溶解補助剤(グルタミン酸、アスパラギン酸、ポリソルベート80(登録商標)等)、懸濁化剤、乳化剤、無痛化剤、緩衝剤、保存剤等を含んでいてもよい。これらは最終工程において滅菌するか無菌操作法によって製造、調製される。ま

た無菌の固形剤、例えば凍結乾燥品を製造し、その使用前に無菌化または無菌の注射用蒸留水または他の溶剤に溶解して使用することもできる。

非経口投与のためのその他の製剤としては、ひとつまたはそれ以上の活性物質を含み、常法により処方される外用液剤、軟膏剤、塗布剤、吸入剤、ス プレー剤、坐剤および膣内投与のためのペッサリー等が含まれる。

スプレー剤は、一般的に用いられる希釈剤以外に亜硫酸水素ナトリウムのような安定剤と等張性を与えるような緩衝剤、例えば塩化ナトリウム、クエン酸ナトリウムあるいはクエン酸のような等張剤を含有していてもよい。スプレー剤の製造方法は、例えば米国特許第2,868,691号および同第3,095,355号に詳しく記載されている。

#### 発明を実施するための最良の形態

以下、参考例および実施例によって本発明を詳述するが、本発明はこれら に限定されるものではない。

クロマトグラフィーによる分離の箇所およびTLCに示されるカッコ内の 5 溶媒は、使用した溶出溶媒または展開溶媒を示し、割合は体積比を表わす。

NMRの箇所に示されているカッコ内の溶媒は、測定に使用した溶媒を示している。

#### 参考例1

15

20

10 2ートリフルオロメチルスルホニルオキシー5ーホルミル安息香酸・ベンジルエステル

アルゴンガス雰囲気下、室温で、2-ヒドロキシ-5-ホルミル安息香酸 (5 g) のジメチルホルムアミド (8 0 m 1) 溶液に炭酸水素カリウム (3.3 g) および臭化ベンジル (3.9 m 1) を順次加え、1 4 時間室温で撹拌した。反応混合溶液を水(1 5 0 m 1)に加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。得られた残留物(5.9 g)の塩化メチレン(2 5 m 1)溶液に、アルゴンガス雰囲気下、0  $\mathbb C$  でピリジン(9.3 m 1)およびトリフルオロメタンスルホン酸・無水物(7.7 m 1)を順次加え、3 0 分間撹拌した。反応混合溶液を水(6 0 m 1)に加え、酢酸エチル(1 5 0 m 1)で抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー((5 0 m 1):酢酸エチル=5 : 1)で精製

し、下記物性値を有する標題化合物(6.23 g)を得た。

TLC:Rf 0.33 (ヘキサン:酢酸エチル=5:1);

NMR(CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  10.1(1H, s). 8.57(1H, d, J=2.2Hz), 8.16(1H, dd, J=2.2, 8.4Hz), 7.52-7.38(6H, m), 5.45(2H, s)<sub>o</sub>

5

## 参考例2

3 ーベンジルオキシカルボニルー4 ートリフルオロメチルスルホニルオキシ 安息香酸

参考例1で製造した化合物(1.86g)のt-ブタノールーアセトニトリルー水(27ml、6:1:2)の混合溶液に2-メチル-2-ブテン(2.3ml)、リン酸二水素ナトリウム(690mg)および亜塩素酸ナトリウム(1.9g)を順次加え、20分間室温で撹拌した。反応混合溶液を氷水に加え、酢酸エチル(60ml×2回)で抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄し、
 無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。得られた残留物(1.94g)は未精製のまま、次の反応に用いた。

TLC:Rf 0.23 (クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1)。

#### 参考例3

20 2ートリフルオロメチルスルホニルオキシー5- ((2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル) 安息香酸・ペンジルエステル

アルゴンガス雰囲気下 0 ℃で、参考例 2 で製造した化合物(8 0 8 m g)の塩化メチレン(8 m l)溶液に、塩化オキサリル(0.21m l)およびジメチルホルムアミド(1 滴)を加え、0 ℃で 3 分間撹拌した後、1時間室温で 撹拌した。反応混合溶液を濃縮した。残留物をトルエン(5 m l × 2 回)で共沸した。残留物を塩化メチレン(8 m l)に溶解し、0 ℃に冷却し、トリエチルアミン(0.5 m l)および 2 , 2 - ジメチルプロピルアミン(0.24 m l)を加え、0 ℃で 5 分間撹拌した後、1 0 分間室温で撹拌した。反応混合溶液を氷水(3 0 m l)に加え、酢酸エチル(3 0 m l × 2 回)で抽出した。 10 抽出液を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。 残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=5:1)で精製し、下記物性値を有する標題化合物(8 5 7 m g)を得た。 NMR(CDCl<sub>3</sub>): δ 8.39(1H, d, J=2.6Hz), 8.08(1H, dd, J=2.6, 8.4Hz), 7.50-7.37(6H, m), 6.16(1H, brs), 5.44(2H, s), 3.28(2H, d, J=6.4Hz), 0.98(9H, s)。

15

#### 参考例 4

2' -ホルミル-4-((2,2-ジメチルプロピル)カルバモイル)-2 -ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

アルゴンガス雰囲気下室温で、参考例3で製造した化合物(847mg)のジメチルホルムアミド(7ml)溶液に、2ーホルミルフェニルボロン酸(269mg)、リン酸三カリウム(569mg)およびテトラキス(トリフェニルホスフィン)パラジウム(0)(62mg)を順次加え、100℃で30分間撹拌した。反応混合溶液を氷水(30ml)に加え、酢酸エチル(30ml×2回)で抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=3:1)で精製し、下記物性値を有する標10 題化合物(770mg)を得た。

TLC:Rf 0.27 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  9.76(1H, s), 8.41(1H, d, J=1.8Hz), 8.02(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.87(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.57-7.25(6H, m), 7.20-7.16(1H, m), 7.10-7.05(2H, m), 6.27(1H, brs), 5.04(2H, s), 3.32(2H, d, J=6.2, Hz), 1.01(9H, s)<sub>o</sub>

15

#### 参考例5

2' -ベンジルオキシカルボニルー4' - ((2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル) - 2 - ピフェニルカルボン酸

参考例4で製造した化合物を参考例2と同様の操作に付すことにより、下 記物性値を有する標題化合物を得た。

TLC:Rf 0.38 (クロロホルム:メタノール: x=9:1:0.1)。

5

#### 実施例1

2' - (4 - 7 = 5) / 7 x = 2 x + 2

参考例5で製造した化合物(740mg)のジメチルホルムアミド(7m1)溶液にジシクロヘキシルカルボジイミド(513mg)、ピリジン(7m1)および4-アミジノアニリン(345mg)を順次加え、室温で一晩撹拌した。反応混合溶液をろ過し、ろ液を濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1→8:2:0.1)で精製し、下記物性値を有する本発明化合物(835mg)

を得た。

TLC:Rf 0.38 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.32(1H, d, J=2.0Hz), 7.97(1H, dd, J=2.0, 7.6Hz), 7.70-7.52(7H, m), 7.43(1H, d, J=7.6Hz), 7.30-7.26(4H, m), 7.18-7.13(2H, m), 5.13(2H, s), 3.20(2H, s), 0.95(9H, s)。

## 実施例2

5

15

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((2, 2-ジメチル プロピル) カルバモイル) - 2 - ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸 10 塩

アルゴンガス雰囲気下室温で、実施例1で製造した化合物(814mg)のメタノール(15ml)溶液に、10%パラジウム炭素(80mg)を加えた後、水素置換を行ない、室温で20分間撹拌した。反応混合溶液をセライトでろ過した。ろ液に1N-メタンスルホン酸のメタノール溶液(1.45ml)を加え、濃縮した。残留物にエーテルを加え、結晶化し、下記物性値を有する本発明化合物(820mg)を得た。

TLC:Rf 0.19 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.6(1H, s), 9.18(2H, brs), 8.91(2H, brs), 8.56(1H, t, J=6.6Hz), 8.31(1H, d, J=1.8Hz), 7.99(1H, dd, J=1.8, 8.2Hz), 7.74-7.69(5H, m), 7.59-7.53(2H, m), 7.33(1H, d, J=8.0Hz), 7.31-7.26(1H, m), 3.12(2H, d, J=6.6Hz),

 $2.38(3H, s), 0.90(9H, s)_{\circ}$ 

#### 参考例 6

2'ーベンジルオキシカルボニルー4'ーメチルー2ービフェニルカルボン5 酸・メトキシメチルエステル

2-トリフルオロメチルスルホニルオキシー5-メチル安息香酸・ベンジルエステルを参考例4 →参考例5 と同様の操作に付して製造した2 ' -ベンジルオキシカルボニルー4 ' -メチルー2-ビフェニルカルボン酸(880 mg)の塩化メチレン(8m1)溶液にイソプロピルエチルアミン(488  $\mu$ 1)を加えた後、0  $\mathbb C$  に冷却し、メトキシメチルクロリド( $212\mu$ 1)を加えて30分間撹拌した。反応混合溶液に水を加えて、クロロホルムで抽出した。抽出液を1N - 塩酸および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮し、下記物性値を有する標題化合物(993mg)を得た。

TLC:Rf 0.41 (ヘキサン:酢酸エチル=8:2);

NMR (CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.98(1H, dd, J=8.0, 1.5Hz), 7.86(1H, s), 7.52-7.05(10H, m), 5.18(1H, d, J=6.0Hz), 5.12(1H, d, J=6.0Hz), 5.04(2H, s), 3.22(3H, s), 2.43(3H, s)<sub>o</sub>

20

# 実施例3

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メチル-2-ビフェ ニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

参考例6で製造した化合物を実施例2(ただし、塩にする操作は行なわなかった)→実施例1と同様の操作に付すことにより、下記物性値を本発明化合物を得た。

5 TLC:Rf 0.51 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1)。

## 実施例4

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4'-メチルー2ービフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

10

15

実施例3で製造した化合物(340mg)を90%トリフルオロ酢酸水溶液(3ml)に溶解し、2時間室温で撹拌した。反応混合溶液を濃縮し、残留物をトルエンで共沸後、メタノールーエーテル混合溶液で結晶化した。結晶物を少量のメタノールに溶解し、メタンスルホン酸(53μl)を加えた後、酢酸エチルを加え、14時間撹拌した。反応混合溶液をろ過し、下記物性値を有する本発明化合物(182mg)を得た。

TLC:Rf 0.16(クロロホルム:メタノール:酢酸=1.0:2:1); NMR( $d_6$ -DMSO): $\delta$  13.2-12.2(IH, broad), 10.40(IH, s), 9.14(2H, brs),

8.87(2H, brs), 7.80(1H, d, J=8Hz), 7.74(2H, d, J=9Hz), 7.67(2H, d, J=9Hz), 7.49(1H, td, J=8Hz, 2Hz), 7.47(1H, s), 7.43-7.33(2H, m), 7.20(1H, d, J=8Hz, 2Hz), 7.13(1H, d, J=8Hz), 2.43(3H, s), 2.35(3H, s)<sub>o</sub>

## 5 参考例 7

2-(3-メトキシメトキシカルボニルナフタレン-2-イル)安息香酸・ベンジルエステル

2-トリフルオロメチルスルホニルオキシー3-ナフタレンカルボン酸・メトキシメチルエステルを参考例4→参考例5と同様の操作に付して製造した2-(3-(メトキシメトキシカルボニル) ナフタレン-2-イル) 安息香酸  $(410\,\mathrm{mg})$  のジメチルホルムアミド  $(5\,\mathrm{ml})$  溶液に、臭化ベンジル  $(160\,\mathrm{\mu l})$  および炭酸カリウム  $(202\,\mathrm{mg})$  を加え、室温で $22\,\mathrm{mg}$  間撹拌した。反応混合溶液に水を加えて酢酸エチルで抽出した。抽出液を水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=8:2)で精製し、下記物性値を有する標題化合物( $498\,\mathrm{mg}$ )を得た。TLC:Rf 0.53(ヘキサン:酢酸エチル=7:3);

NM R (CDCl<sub>3</sub>): δ 8.54(1H, s), 8.10(1H, dd, J=8.0, 1.5Hz), 7.94(1H, d, J=8.0Hz), 7.80(1H, d, J=8.0Hz), 7.64-7.53(4H, m), 7.46(1H, td, J=8.0, 1.5Hz), 7.32(1H, dd, J=8.0, 1.5Hz), 7.17-7.01(3H, m), 6.95-6.90(2H, m), 5.24(1H, d, J=6.0Hz), 5.18(1H, d, J=6.0Hz), 5.05(1H, d, J=12Hz), 4.95(1H, d, J=12Hz), 3.26(3H, s)<sub>o</sub>

## 参考例8

3 - (2 -ベンジルオキシカルボニルフェニル) -2 - ナフタレンカルボン 酸

5

10

参考例7で製造した化合物(490mg)のジオキサン(7ml)溶液に 1N-塩酸(2.3ml)を加え、50℃で5.5時間撹拌した。反応混合溶液に 水を加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸 ナトリウムで乾燥後、濃縮した。残留物をヘキサンで結晶化し、下記物性値 を有する標題化合物(423mg)を得た。

TLC:Rf 0.16 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.51(1H, s), 8.08(1H, dd, J=8.0, 1.5Hz), 7.91(1H, d, J=8.0Hz), 7.78(1H, d, J=8.0Hz), 7.65-7.42(5H, m), 7.28(1H, dd, J=8.0, 1.5Hz), 7.16-6.90(5H, m), 5.05(1H, d, J=12Hz), 4.95(1H, d, J=12Hz).

15

#### <u>実施例 5</u>

2- (3- (4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレン-2-イル) 安息香酸・ベンジルエステル

参考例8で製造した化合物を実施例1と同様の操作に付すことにより、下 記物性値を有する本発明化合物を得た。

TLC:Rf 0.62 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

5 NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.18(1H, s), 8.10-7.82(3H, m), 7.78-7.52(8H, m), 7.46(1H, dd, J=8Hz, 2Hz), 7.41(1H, d, J=8Hz), 7.18-6.90(5H, m), 5.06(2H, s)<sub>o</sub>

# 実施例6

10 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} NH & O & OH \\ NH & NH & OH \\ \bullet CH_3SO_3H & OH \\ \end{array}$$

実施例5で製造した化合物を実施例2と同様の操作に付すことにより、下 記物性値を有する本発明化合物を得た。

TLC:Rf 0.64 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);

15 N M R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.4-12.9(1H, broad), 10.67(1H, s), 9.20(2H, s), 8.98(2H, s), 8.28(1H, s), 8.16-7.92(2H, m), 7.87(1H, d, J=8Hz), 7.79(1H, s), 7.77(4H, s), 7.70-7.50(3H, m), 7.44(1H, t, J=8Hz), 7.34(1H, d, J=8Hz),

 $2.36(3H, s)_{\circ}$ 

## 実施例7~実施例7(115)

参考例3で製造した化合物またはそれに相当する誘導体を、参考例4 (2 -ホルミルフェニルポロン酸またはそれに相当する誘導体を用いた。)→参 考例5→実施例1 (4-アミジノアニリンまたはそれに相当する誘導体を用 いた。)と同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

#### 実施例7

10 2' -(4-r = y)/r = y + y + y + z = y + z

$$\begin{array}{c|c} & \text{NH} & \\ & \\ \text{H}_2\text{N} & \\ & \\ \text{N} & \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} \text{O} & \text{CH}_3 \\ \text{CH}_3 \\ \end{array}$$

TLC:Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 7.66-7.81(2H, m), 7.69(2H, d, J=9.2Hz), 7.50-7.60(2H, m), 7.57(2H, d, J=9.2Hz), 7.48(1H, dt, J=1.8, 7.6Hz), 7.39(1H, dt, J=1.8, 7.6Hz), 7.22-7.27(2H, m), 1.34(9H, s)。

#### 実施例7(1)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 2-ピフェニルカルボン 20 酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.57 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.85(1H, dd, J=8Hz, 2Hz), 7.68-7.62(3H, m), 7.57-7.13(13H, m), 5.13(2H, s)。

5

# 実施例7(2)

3 - (4 - アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

10 TLC:Rf 0.54 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):δ 8.12(1H, d, J=8Hz), 7.91-7.68(8H, m), 7.55-7.40(3H, m), 7.38-7.28(2H, m), 7.26-7.16(3H, m), 5.28(2H, s)。

## 実施例7(3)

15 4 - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 3 - ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.51 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.24(1H, d, J=2Hz), 7.96(1H, dt, J=8Hz, 2Hz), 7.91-7.64(7H, m), 7.56-7.41(3H, m), 7.36-7.29(2H, m), 7.24-7.16(3H, m), 5.29(2H, s)。

<u> 実施例7 (4)</u>

5

3' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

10 TLC: Rf 0.57 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.04(2H, d, J=9Hz), 7.97-7.80(3H, m), 7.85(2H, d, J=9Hz), 7.64(1H, td, J=8Hz, 2Hz), 7.55-7.43(4H, m), 7.24-7.18(3H, m), 7.11-7.06(2H, m), 5.09(2H, s)。

#### 15 実施例7(5)

2, 3-ジヒドロ-2, 2-ジメチル-5-(2-(4-アミジノフェニル カルバモイル) フェニル) -6-ベンゾフランカルボン酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} CH_3 \\ H_3C & O \\ \hline \\ NH & O \\ \hline \\$$

TLC:Rf 0.44 (クロロホルム:メタノール:酢酸=20:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.72-7.39(7H, m), 7.35-7.12(6H, m), 7.08(1H, s), 7.07(1H, s), 5.12(2H, s), 3.02(2H, s), 1.43(3H, brs), 1.38(3H, brs)。

5

# <u>実施例7 (6)</u>

2' - (4 - 7 = 5 ) / 7 + 2 かいがモイル) -3 - 6 プェニルカルボン酸・ベンジルエステル

10 TLC: Rf 0.61 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.17(1H, s), 7.95(1H, d, J=8Hz), 7.76-7.46(10H, m),
7.45-7.30(5H, m), 5.30(2H, s)。

## <u>実施例7 (7)</u>

15 2' -(4-r = 3) -(1)

TLC:Rf 0.65 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.67(1H, s), 9.50-8.95(3H, broad), 7.91(1H, dd, J=8Hz, 2Hz), 7.82-7.68(5H, m), 7.68-7.46(4H, m), 7.45-7.30(5H, m), 7.30-7.16(4H, m), 7.02-6.90(2H, m), 5.24(2H, s), 5.00-4.65(2H, broad)。

#### <u>実施例7(8)</u>

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メチル-2-ビフェニ ルカルボン酸・ベンジルエステル

10

5

TLC:Rf 0.61 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.72-7.62(4H, m), 7.58-7.45(4H, m), 7.42-7.22(7H, m), 7.11-7.02(1H, m), 5.22(1H, d, J=11Hz), 5.15(1H, d, J=11Hz), 1.98(3H, s)。

#### 15 実施例7 (9)

$$\begin{array}{c|c} NH & H_3C \\ \hline \\ N \\ N \\ \end{array}$$

TLC:Rf 0.32 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.74(1H, s), 9.07(3H, br.s), 7.80(1H, d, J=8.8Hz), 7.74(2H, d, J=9.4Hz), 7.70(2H, d, J=9.4Hz), 7.62(1H, dd, J=2.2, 7.0Hz), 7.47-7.54(2H, m), 7.23-7.32(4H, m), 7.03-7.07(2H, m), 6.96(1H, dd, J=2.6, 8.8Hz), 6.82(1H, d, J=2.6Hz), 4.99(2H, s), 3.80(3H, s)。

## 実施例7(10)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-メトキシ-2-ビフェ10 ニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.67(2H, d, J=8.8Hz), 7.63(1H, m), 7.54(2H, d, J=8.8Hz), 7.45-7.49(2H, m), 7.36(1H, d, J=2.6Hz), 7.25-7.30(4H, m), 7.06-7.23(4H, m), 5.14(2H, s), 3.81(3H, s)。

## 実施例7(11)

15

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-ピフェニルカルボン

酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.41 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.01(2H, d, J=8.5Hz), 7.70(4H, s), 7.68-7.50(6H, m),
5 7.46-7.32(5H, m), 5.33(2H, s)。

## 実施例7(12)

10

TLC:Rf 0.34 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.2) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.67(2H, d, J=8.8Hz), 7.67(1H, m), 7.52(2H, d, J=8.8Hz), 7.38-7.50(4H, m), 7.28-7.34(3H, m), 7.04-7.20(4H, m), 5.15(1H, d, J=12.0Hz), 5.08(1H, d, J=12.0Hz), 3.63(3H, s)。

15

# <u>実施例7(13)</u>

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-ベンジルオキシ-2-

ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.41 (クロロホルム:メタノール: k=8:2:0.2); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.67(2H, d, J=8.8Hz), 7.63(1H, m), 7.54(2H, d, J=8.8Hz), 7.14-7.49(16H, m), 5.12(2H, s), 5.10(2H, s)。

# <u>実施例7(14)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 5-ベンジルオキシー <math>2-ピフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

10

5

TLC:Rf 0.43 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.50(1H, s), 9.21(1.5H, s), 8.96(1.5H, s), 7.81(1H, d, J=8.4Hz), 7.76(4H, s), 7.65(1H, m), 7.48-7.55(2H, m), 7.24-7.40(9H, m), 7.03-7.08(3H, m), 6.93(1H, d, J=2.6Hz), 5.15(2H, s), 5.00(2H, s)。

15

## 実施例7(15)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-5-メチル-2-ビフェニ

ルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.44 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d6-DMSO): δ 9.11(2H, s), 8.87(2H, s), 7.61(4H, t, J=8.0Hz), 7.52(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.45(1H, d, J=8.5Hz), 7.42(1H, t, J=8.0Hz), 7.38(1H, t, J=8.0Hz), 7.20-7.03(5H, m), 7.01(1H, brs), 6.92(1H, d, J=7.5Hz), 6.91(1H, d, J=8.0Hz), 4.87(2H, s), 2.22(3H, s)。

## 実施例7(16)

10 2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-メチル-2-ビフェニ ルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.44 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d6-DMSO): δ 9.15(2H, brs), 8.89(2H, s), 7.66(4H, brs), 7.60-7.47(2H, m), 7.45(1H, brt, J=8.0Hz), 7.31(1H, d, J=8.0Hz), 7.26-7.02(5H, m), 7.02-6.90(2H, m), 4.93(2H, s), 2.26(3H, s)。

### 実施例7(17)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-ベンジルオキシ-2-

ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.43 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.67(1H, m), 7.66(2H, d, J=8.8Hz), 7.45-7.56(2H, m),

5 7.53(2H, d, J=8.8Hz), 7.13-7.39(12H, m), 7.09(1H, d, J=8.4Hz), 6.82(1H, d, J=6.8Hz), 5.15(2H, s), 4.86(2H, s)<sub>o</sub>

# 実施例7(18)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4' - メチル-5-クロロ10 - 2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 

TLC: Rf 0.42 (0.42 (0.42 (0.42 (0.42 (0.42 (0.42 );

N M R (CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  9.29(1H, s), 8.80(2H, s), 8.59(2H, s), 7.72(2H, d, J=8.2Hz), 7.49(1H, s), 7.40(2H, d, J=8.2Hz), 7.4-7.1(9H, m), 6.94(1H, d, J=8.2Hz), 5.10(2H, s), 2.36(3H, s)<sub>o</sub>

## 実施例7 (19)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 3-メトキシー2-ピフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

5 NMR (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.67(2H, d, J=8.8Hz), 7.66(1H, m), 7.43-7.55(2H, m), 7.52(2H, d, J=8.8Hz), 7.27-7.40(4H, m), 7.16-7.22(3H, m), 7.03(1H, d, J=8.4Hz), 6.80(1H, d, J=7.0Hz), 5.15(2H, s), 3.84(3H, s)<sub>o</sub>

## 実施例7 (20)

10 2' -(4-r)ミジノフェニルカルバモイル) -4' -メチル-4-メトキシー2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

NMR (CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.95(2H, brs), 8.44(1H, brs), 7.72(2H, brs), 7.45(1H, s),

15 7.4-7.3(6H, m), 7.17(2H, d, J=6.4Hz), 7.07(1H, d, J=8.4Hz), 6.96(1H, s), 6.90(2H, d, J=8.8Hz), 5.17(2H, s), 3.74(3H, s), 2.40(3H, s)<sub>o</sub>

### 実施例7 (21)

2-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)フェニル)-1-ナフタ レンカルボン酸・ベンジルエステル

5

TLC:Rf 0.34 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.2) ; NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.62(1H, s), 9.09(3H, br.s), 7.98-8.05(2H, m), 7.78-7.90(2H, m), 7.73(4H, s), 7.57-7.63(4H, m), 7.46(1H, d, J=8.4Hz), 7.35(1H, m), 7.26-7.29(3H, m), 7.08-7.12(2H, m), 5.16(2H, br.s)。

10

### 実施例 7 (22)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-メチル-2-ビフェニ ルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.56 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(d6-DMSO): δ 9.09(2H, brs), 8.82(1H, s), 8.33(2H, brs), 7.82-7.60(3H, m), 7.52-7.03(12H, m), 6.98(1H, dd, J=1.0, 8.5Hz), 5.15(1H, d, J=10Hz), 5.03(1H, d, J=10Hz), 2.40(3H, s)。

## 実施例7 (23)

3-(2-(4-r))フェニルカルバモイル)フェニル)-7-xトキシー2-ナフタレンカルボン酸・ベンジルエステル

5

TLC:Rf 0.48 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.53(1H, br.s), 9.08(3H, br.s), 8.33(1H, s), 7.89(1H, d, J=9.2Hz), 7.7-7.4(10H, m), 7.4-7.2(4H, m), 7.2-7.0(2H, m), 5.06(2H, br.s), 3.87(3H, s)。

10

### 実施例7(24)

3-(2-(4-r)ミジノフェニルカルバモイル)フェニル)-5-メトキシ-2-ナフタレンカルボン酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.42 (クロロホルム:メタノール: 木=10:3:0.2) ; NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.56(1H, s), 9.06(3H, br.s), 8.38(1H, s), 8.02(1H, s),

7.8-7.4(10H, m), 7.3-7.2(3H, m), 7.2-7.0(3H, m), 5.07(2H, s), 3.94(3H, s).

### 実施例7(25)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-2,4-ビフェニルジカルボン酸・ジベンジルエステル

TLC:Rf 0.45 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.50(1H, d, J=1.8Hz), 8.18(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz),
7.67(2H, d, J=9.0Hz), 7.61(2H, d, J=9.0Hz), 7.10-7.54(15H, m), 5.37(2H, s),
10 5.11(2H, s)<sub>o</sub>

## 実施例7 (26)

2' - (4-r = i) フェニルカルバモイル) - 4-i メチルカルバモイル-2-i フェニルカルボン酸・ベンジルエステル

15

TLC:Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); NM R (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.90(1H, d, J=1.8Hz), 7.50-7.70(8H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.25-7.31(4H, m), 7.12-7.16(2H, m), 5.12(2H, s), 3.09(3H, s), 2.92(3H, s)。

5

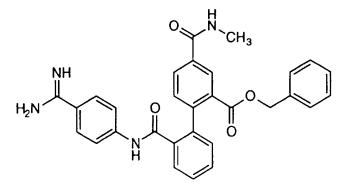
### <u>実施例7(27)</u>

3-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) フェニル) -6-メトキシ-2-ナフタレンカルボン酸・ベンジルエステル

10 TLC:Rf 0.51 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2)。

### <u>実施例7 (28)</u>

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-メチルカルバモイル-2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル



15

T L C : R f 0.24 (クロロホルム:メタノール:水=8 : 2 : 0.2) ; N M R (CD<sub>3</sub>OD) :  $\delta$  8.32(1H, d, J=1.8Hz), 7.96(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz),

7.67(2H, d, J=8.8Hz), 7.65(1H, m), 7.58(2H, d, J=8.8Hz), 7.49-7.55(2H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.24-7.30(4H, m), 7.13-7.18(2H, m), 5.16(2H, s),  $2.91(3H, s)_{\circ}$ 

#### 5 実施例7(29)

3-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) フェニル) -8-メトキシー3-ナフタレンカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.43 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2) ;
10 NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  10.57(1H, s), 9.3-8.8(3H, br), 8.62(1H, s), 7.80(1H, s), 7.8-7.4(10H, m), 7.4-7.2(3H, m), 7.2-7.0(3H, m), 5.07(2H, br.s), 3.98(3H, s)。

### 実施例7 (30)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3, 4-ジメトキシ-2-15 ピフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.70 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.71-7.62(3H, m), 7.54(2H, d, J=9.0Hz), 7.50(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.43(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.33-7.16(6H, m), 7.06(1H, d, J=9.0Hz), 6.94(1H, d, J=9.0Hz), 5.17(2H, s), 3.80(3H, s), 3.77(3H, s)<sub>o</sub>

### 5 実施例7(31)

6-(2-(4-r = i) / 2 - i) - 1, 2 - i チレンジオキシベンゼン-5-カルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.70 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
10 NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 7.69(2H, d, J=9.0Hz), 7.62-7.55(3H, m), 7.51-7.41(2H, m), 7.31-7.22(4H, m), 7.22-7.10(3H, m), 6.72(1H, s), 6.03 and 6.00(2H, brs), 5.08(2H, s)。

### 実施例7 (32)

15 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-ニトロー2-ビフェ ニルカルボン酸・ペンジルエステル

TLC:Rf 0.62 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NM R (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.32(1H, d, J=2.5Hz), 8.19(1H, dd, J=8.5Hz, 2.5Hz), 8.01-7.96(1H, m), 7.71(2H, d, J=9.0Hz), 7.63(2H, d, J=9.0Hz), 7.60(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.48(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.44(1H, d, J=8.5Hz), 7.33(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.24-7.66(5H, m), 5.06 and 5.04(2H, s)<sub>o</sub>

5

### 実施例7 (33)

10

15

20

TLC:Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.2) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.37(1H, d, J=1.8Hz), 8.00(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.67(2H, d, J=9.2Hz), 7.66(1H, m), 7.59(2H, d, J=9.2Hz), 7.50-7.55(2H, m), 7.44(1H, d, J=8.0Hz), 7.25-7.37(9H, m), 7.13-7.18(2H, m), 5.20(2H, s), 5.14(2H, s), 4.16(2H, s)。

### 実施例7 (34)

2' - (4-r) (1-xンジルオキシカルボニル-2-r ) カルバモイル-2-r ) カルバモイル-2-r ) カルバモイル-2-r プェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.44 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.2); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.23(1H, d, J=1.8Hz), 7.86(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.67(2H, d, J=9.0Hz), 7.66(1H, m), 7.59(2H, d, J=9.0Hz), 7.49-7.54(2H, m), 7.39(1H, d, J=7.8Hz), 7.27-7.29(8H, m), 7.18-7.20(8H, m), 5.15(2H, s), 5.13(2H, s), 4.83(1H, dd, J=6.2, 9.2Hz), 3.27(1H, dd, J=6.2, 13.8Hz), 3.10(1H, dd, J=9.2, 13.8Hz)<sub>o</sub>

## <u>実施例7 (35)</u>

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-2-ビフェニルホスホン酸・ジベンジルエステル

TLC:Rf 0.80 (クロロホルム:メタノール:酢酸=1.0:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.96-7.84(1H, m), 7.68-7.20(21H, m), 4.90-4.82(4H, m)。

15

5

### <u>実施例7(36)</u>

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-フルオロ-2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

5 TLC: Rf 0.35 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 7.58-7.72(6H, m), 7.47-7.55(2H, m), 7.22-7.34(6H, m),
7.11-7.16(2H, m), 5.12(2H, s)。

## <u>実施例7(37)</u>

15

TLC:Rf 0.22 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.37(1H, d, J=1.8Hz), 8.00(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.65-7.69(3H, m), 7.59(2H, d, J=9.2Hz), 7.50-7.55(2H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.24-7.34(9H, m), 7.13-7.17(2H, m), 5.13(2H, s), 4.56(2H, s)。

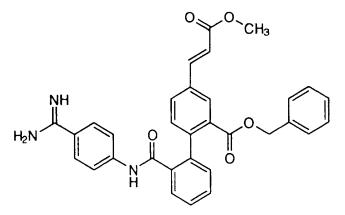
## 実施例7 (38)

5

TLC:Rf 0.55 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.28(1H, d, J=2.0Hz), 7.92(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.66-7.70(3H, m), 7.59(2H, d, J=9.2Hz), 7.49-7.54(2H, m), 7.41(1H, d, J=8.0Hz), 7.13-7.30(11H, m), 5.13(2H, s), 3.58(2H, t, J=7.0Hz), 2.89(2H, t, J=7.0Hz)。

10

### 実施例7(39)



15 TLC: Rf 0.32 (0.32 (0.32 (0.32 (0.32 ) 0.3

NMR(CDCl<sub>3</sub>+CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.97(1H, s). 7.8-7.5(6H, m)7.6-7.4(2H, m), 7.4-

7.2(7H, m), 7.11(1H, d, J=6.6Hz), 6.46(1H, d, J=16.2Hz), 5.24(2H, d, J=5.6Hz),  $3.80(3H, s)_{\circ}$ 

### 実施例7 (40)

5 2' -(4-r)ミジノフェニルカルバモイル) -4-(2-s)キシエトキシ) -2-iフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.62 (クロロホルム:メタノール: 木= 1 0 : 3 : 0.2) ;
N M R (d<sub>6</sub>-DMSO) : δ 10.47(1H, br.s), 9.11(3H, br.s), 7.8-7.4(3H, m),
10 7.73(4H, like s), 7.4-7.1(7H, m), 7.1-7.0(2H, m), 5.01(2H, s), 4.12(2H, t, J=4.4Hz), 3.64(2H, t, J=4.4Hz), 3.33(3H, s)。

## <u>実施例7(41)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((2-メチルプロピ15 ル) カルバモイル) -2-ピフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.26 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): â 8.33(1H, d, J=1.6Hz), 7.97(1H, dd, J=1.6, 8.0Hz), 7.65-7.70(3H, m), 7.59(2H, d, J=8.8Hz), 7.50-7.54(2H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.26-7.29(4H, m), 7.15-7.18(2H, m), 5.14(2H, s), 3.18(2H, d, J=6.8Hz), 1.92(1H, m), 0.95(6H, d, J=6.8Hz)。

### <u>実施例7(42)</u>

5

10

15

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メトキシー4-((1-メトキシカルボニル-2-メチルプロピル)カルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.31 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.30(1H, d, J=1.8Hz), 7.97(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.68(2H, d, J=9.2Hz), 7.59(2H, d, J=9.2Hz), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.25-7.30(3H, m), 7.14-7.20(4H, m), 7.06(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 5.14(2H, s), 4.47(1H, d, J=7.0Hz), 3.90(3H, s), 3.74(3H, s), 2.25(1H, m), 1.02(3H, d, J=7.0Hz), 1.00(3H, d, J=7.0Hz)。

## <u>実施例7(43)</u>

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-トリフロメチルオキシ -2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.38 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);

5 NMR (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.73-7.11(16H, m), 5.11(2H, s).

## 実施例7(44)

2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレン<math>-2-イル) -5-((1-メトキシカルボニル<math>-2-メチルプロピル) カルバモイル)

10 安息香酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.34 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

NMR (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.39(1H, d, J=1.8Hz), 8.21(1H, s), 8.00-8.07(2H, m),

7.88(1H, m), 7.75(1H, s), 7.71(4H, s), 7.62-7.66(2H, m), 7.53(1H, d, J=7.8Hz), 6.92-7.13(5H, m), 5.06(2H, s), 4.50(1H, d, J=7.0Hz), 3.75(3H, s), 2.27(1H, m), 1.04(3H, d, J=6.6Hz), 1.02(3H, d, J=6.6Hz)<sub>o</sub>

### 5 実施例7(45)

3-(2-(4-r)(3)) フェニルカルバモイル)フェニル)-8-(2-x) メトキシエトキシ)-2-t ファンカルボン酸・ベンジルエステル

10 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.58(1H, s), 9.09(3H, br.s), 8.65(1H, s), 7.79(1H, s), 7.75-7.65(5H, m), 7.65-7.4(5H, m), 7.3-7.2(3H, m), 7.2-7.0(3H, m), 5.04(2H, br.s), 4.4-4.2(2H, m), 3.8-3.7(2H, m), 3.32(3H, s)<sub>o</sub>

# 実施例7 (46)

15 2' -(4-r=3)/2 フェニルカルバモイル) -4-((4)/2 ロピルカルボニル) アミノメチル) -2- ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.32 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.1); NMR (CD3OD):  $\delta$  7.76-7.42(9H, m), 7.30-7.14(7H, m), 5.12(2H, s), 4.38(2H, s), 2.53-2.40(1H, m), 1.09(6H, d, J=6.8Hz)。

5

## 実施例7 (47)

2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレン<math>-2-4ル) -5-((2-メチルプロピル) カルバモイル) 安息香酸・ベンジルエステル

10

TLC:Rf 0.35 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2) ; NMR (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.38(1H, d, J=2.0Hz), 8.22(1H, s), 8.00-8.06(2H, m), 7.90(1H, m), 7.76(1H, s), 7.71(4H, s), 7.62-7.69(3H, m), 7.53(1H, d, J=8.0Hz), 6.91-7.13(4H, m), 5.06(2H, s), 3.21(2H, d, J=7.0Hz), 1.94(1H, m), 0.97(6H, d,

J=6.6Hz)<sub>o</sub>

## 実施例7 (48)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メトキシー4-5 ((2-メチルプロピル)カルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

T L C : R f 0.38 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); N M R (CD<sub>3</sub>OD): δ 8.29(1H, d, J=2.0Hz), 7.94(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.67(2H, d, J=9.2Hz), 7.58(2H, d, J=9.2Hz), 7.40(1H, d, J=8.0Hz), 7.25-7.30(3H, m), 7.15-7.19(4H, m), 7.05(1H, dd, J=2.6, 8.8Hz), 5.14(2H, s), 3.89(3H, s), 3.18(2H, d, J=7.0Hz), 1.91(1H, m), 0.95(6H, d, J=6.6Hz)<sub>0</sub>

## 実施例7 (49)

15 2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-イソプロピルカルバモ イル-2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.19 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.30(1H, d, J=1.8Hz), 7.96(1H, dd, J=1.8, 7.6Hz), 7.70-7.50(7H, m), 7.41(1H, d, J=8.0Hz), 7.29-7.26(4H, m), 7.18-7.12(2H, m), 5.14(2H, s), 4.19(1H, quintet, J=6.6Hz), 1.24(6H, d, J=6.6Hz)。

# <u>実施例7 (50)</u>

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & & \\$$

10

15

5

TLC:Rf 0.34 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.31(1H, d, J=1.8Hz), 7.96(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.69-7.50(7H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.29-7.26(4H, m), 7.18-7.12(2H, m), 5.13(2H, s), 3.43-3.29(2H, m), 1.75-1.60(1H, m), 1.60-1.45(2H, m), 0.95(6H, d, J=6.6Hz)。

### <u>実施例7 (51)</u>

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-エチルカルバモイルー 2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

5 TLC:Rf 0.29 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.32(1H, d, J=1.8Hz), 7.97(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.69-7.50(7H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.29-7.26(4H, m), 7.17-7.15(2H, m), 5.13(2H, s), 3.45-3.35(2H, m), 1.21(3H, t, J=7.4Hz)。

## 10 実施例7(52)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-ブチルカルバモイルー 2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.36 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);

15 NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.31(1H, d, J=1.8Hz), 7.97(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.70-7.50(7H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.29-7.25(4H, m), 7.18-7.12(2H, m),

5.13(2H, s), 3.40-3.32(2H, m), 1.65-1.30(4H, m), 0.96(3H, t, J=7.4Hz).

# <u>実施例7 (53)</u>

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メチルー4-((25 -メチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.33 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2); NM.R (CD<sub>3</sub>OD): δ 8.31(1H, d, J=1.8Hz), 7.95(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.67(2H, d, J=8.8Hz), 7.59(2H, d, J=8.8Hz), 7.47(1H, m), 7.39(1H, d, J=8.0Hz), 7.35(1H, m), 7.25-7.31(3H, m), 7.11-7.17(3H, m), 5.13(2H, s), 3.18(2H, d, J=6.8Hz), 2.46(3H, s), 1.91(1H, m), 0.95(6H, d, J=6.6Hz)<sub>o</sub>

### 実施例7 (54)

15 2' - (4-r) - 2 - r - 2 -

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3N$ 
 $H_4N$ 
 $H_5N$ 

TLC: Rf 0.38 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.1);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.31(1H, d, J=1.8Hz), 7.97(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.69-7.50(7H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.29-7.26(4H, m), 7.18-7.15(2H, m), 5 5.13(2H, s), 3.20(2H, d, J=7.0Hz), 1.85-1.40(6H, m), 1.40-0.90(5H, m)。

## <u>実施例7 (55)</u>

10

15

TLC:Rf 0.43(クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.32(1H, d, J=1.8Hz), 7.97(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.70-7.50(7H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.29-7.25(4H, m), 7.18-7.13(2H, m), 5.13(2H, s), 3.40-3.32(2H, m), 3.03(2H, t, J=6.6Hz), 1.70-1.30(6H, m), 1.41(9H, s)。

# 実施例7 (56)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((1-メチルプロピル) カルバモイル) - 2 - ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

5

10

TLC:Rf 0.33 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.1) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.31(1H, d, J=2.0Hz), 7.97(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.70-7.50(7H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.29-7.25(4H, m), 7.18-7.13(2H, m), 4.01(1H, sextet, J=6.6Hz), 1.66-1.51(2H, m), 1.21(3H, d, J=6.6Hz), 0.94(3H, t, J=7.2Hz)  $_{\circ}$ 

## 実施例7 (57)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((テトラヒドロピラン-4-イルメチル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.48 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.31(1H, d, J=2.0Hz), 7.97(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz),
7.69-7.65(3H, m), 7.60(2H, d, J=9.0Hz), 7.57-7.47(2H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz),
7.29-7.23(4H, m), 7.17-7.12(2H, m), 5.12(2H, brs), 3.93(2H, dd, J=11Hz, 2.5Hz),
3.38(2H, td, J=11Hz, 2.0Hz), 3.26(2H, d, J=7.0Hz), 1.96-1.80(1H, m), 1.65(2H, dd, J=13Hz, 1.0Hz), 1.40-1.24(2H, m)。

## 実施例7 (58)

10 2' -(4-r)ミジノフェニルカルバモイル) -4-((2-x)ジルオキシカルボニルオキシプロピル) カルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.52 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);

NMR (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.31(1H, d, J=1.8Hz), 7.92(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.68-7.51(7H, m), 7.41(1H, d, J=8.2Hz), 7.28-7.25(9H, m), 7.17-7.14(2H, m), 5.12(2H, s), 5.07(2H, s), 5.07-4.90(1H, m), 3.61(1H, dd, J=4.0, 14.0Hz), 3.47(1H, dd, J=7.4, 14.0Hz), 1.30(3H, d, J=6.4Hz)<sub>o</sub>

5

#### 実施例7 (59)

10

15

TLC:Rf 0.71 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.43(1H, d, J=8.5Hz), 8.24(1H, d, J=2.0Hz), 7.86(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.69-7.65(1H, m), 7.51-7.42(2H, m), 7.38-7.29(5H, m), 7.27(1H, d, J=1.5Hz), 7.25-7.16(5H, m), 7.13-7.09(1H, m), 7.02-6.98(2H, m), 5.06(1H, d, J=12Hz), 5.01(1H, d, J=12Hz), 4.94(1H, d, J=12Hz), 4.86(1H, d, J=12Hz), 3.18(2H, d, J=7.0Hz), 1.98-1.84(1H, m), 0.95(6H, d, J=6.5Hz)。

### 実施例7 (60)

TLC:Rf 0.43 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 7.87(1H, brs), 7.71-7.41(9H, m), 7.31-7.26(4H, m), 7.15-7.13(2H, m), 5.13(2H, s), 3.40-3.31(2H, m, each of rotamers), 3.30-3.05(2H, m, each of rotamers), 3.05(3H, s, each of rotamers), 2.89(3H, s, each of rotamers), 2.20-1.80(1H, m), 0.98(3H, d, J=6.6Hz, each of rotamers), 0.65(3H, d, J=6.6Hz, each of rotamers)<sub>o</sub>

## 実施例7 (61)

5

10 2'-  $(4-r \in \mathcal{I})/r$  ェニルカルバモイル)-4-((2-x) チルー1-(N-x) チルーN-ベンジルオキシカルボニルア $\in \mathcal{I}/x$  チル) プロピル) カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.54 (クロロホルム:メタノール: x=10:3:0.2);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.68(1H, br.s), 9.4-8.8(3H, br), 8.5-8.2(1H, br), 8.24(1H, br.s), 8.1-7.9(1H, br), 7.8-7.6(5H, m), 7.56(2H, m), 7.40(1H, d, J=8.2Hz), 7.4-7.1(9H, m), 7.1-7.0(2H, m), 5.03(2H, s), 4.97(2H, s), 4.2-4.0(1H, br), 3.7-3.2(2H, m), 2.9-2.7(3H, m), 1.75(1H, m), 1.0-0.8(6H, m)<sub>o</sub>

5

### 実施例7 (62)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((2-ヒドロキシー 2-メチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・ベンジ ルエステル

10

TLC:Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.35(1H, d, J=2.2Hz), 8.01(1H, dd, J=2.2, 8.0Hz), 7.70-7.61(5H, m), 7.55-7.50(2H, m), 7.44(1H, d, J=8.0Hz), 7.30-7.20(4H, m), 7.18-7.13(2H, m), 5.13(2H, s), 3.40(2H, s), 1.22(6H, s)。

15

### 実施例7 (63)

2'-(4-rミジノー2-xチルフェニルカルバモイル)-4-((2-x)メチルプロピル)カルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} & CH_3 \\ & C$$

TLC: Rf 0.61 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NM R(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.35(1H, d, J=2.0Hz), 7.99(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.76-7.70(1H, m), 7.69(1H, d, J=8.0Hz), 7.58-7.48(4H, m), 7.45(1H, d, J=8.0Hz), 7.30-7.21(4H, m), 7.21-7.10(2H, m), 5.14(2H, s), 3.19(2H, d, J=7.0Hz), 1.95(3H, s), 2.02-1.81(1H, m), 0.95(6H, d, J=6.5Hz)<sub>0</sub>

## <u>実施例7 (64)</u>

15

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((シクロプロピルメ 10 チル) カルバモイル) - 2 - ピフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.2) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.34(1H, d, J=2.0Hz), 7.98(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.50-7.70(7H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.25-7.30(4H, m), 7.14-7.19(2H, m), 5.14(2H, s), 3.23(2H, d, J=7.0Hz), 1.09(1H, m), 0.47-0.56(2H, m), 0.23-0.30(2H, m)。

# <u>実施例7(65)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((1-(メチルカルバモイル) - 2-メチルプロピル) カルバモイル) - 2-ビフェニルカルボ ン酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & &$$

T L C : R f 0.36 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.33(1H, d, J=1.5Hz), 8.01(1H, dd, J=1.5, 7.8Hz), 7.68-7.65(4H, m), 7.61-7.58(2H, m), 7.53-7.50(2H, m), 7.44(1H, d, J=7.8Hz), 7.28-7.26(3H, m), 7.17-7.14(2H, m), 5.13(2H, s), 4.27(1H, d, J=8.1Hz), 2.75(3H, s), 2.14(1H, sextet, J=8.1Hz), 1.01-0.97(6H, m)。

## <u>実施例7(66)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((シクロペンチルメ15 チル) カルバモイル) -2-ピフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.30 (クロロホルム:メタノール: 水=8:2:0.2); N M R (CD<sub>3</sub>OD) :  $\delta$  8.32(1H, d, J=2.0Hz), 7.96(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.67(2H, d, J=8.4Hz), 7.59(2H, d, J=8.4Hz), 7.50-7.55(2H, m), 7.41(1H, d, J=8.0Hz), 7.25-7.29(4H, m), 7.13-7.18(3H, m), 5.14(2H, s), 3.29(2H, d, J=6.8Hz), 2.21(1H, m), 1.56-1.79(6H, m), 1.27-1.31(2H, m)。

## 実施例7 (67)

5

15

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((シクロプチルメチ10 ル) カルバモイル) - 2 - ピフェニルカルボン酸・ペンジルエステル

TLC:Rf 0.31 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.2);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.31(1H, d, J=2.0Hz), 7.95(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.67(2H, d, J=9.2Hz), 7.59(2H, d, J=9.2Hz), 7.49-7.54(2H, m), 7.41(1H, d, J=8.0Hz), 7.24-7.29(4H, m), 7.13-7.17(3H, m), 5.13(2H, s), 3.39(2H, d,

J=7.0Hz), 2.61(1H, m), 1.76-2.11(6H, m)<sub>o</sub>

## 実施例7 (68)

2' - (4-r = i) / 2 + i / 2

TLC:Rf 0.43 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.30(1H, d, J=1.5Hz), 7.91(1H, d, J=7.5Hz), 7.65-7.60(5H, m), 7.60-7.50(3H, m), 7.30-7.20(4H, m), 7.20-7.10(2H, m), 5.12(2H, s), 2.63(2H, d, J=6.6Hz), 1.70-1.60(1H, m), 0.83(6H, d, J=6.6Hz)。

## <u>実施例7(69)</u>

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-5-クロロー2-ピフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

15

TLC:Rf 0.55 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1)。

### 実施例7 (70)

3-(2-(4-r ミジノフェニルカルバモイル) フェニル) -2-ナフタ レンカルボン酸・メトキシメチルエステル

5 TLC: Rf 0.46 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.56(1H, s), 9.2-8.9(3H, s), 8.50(1H, s), 8.12(1H, d, J=7.0Hz), 7.97(1H, d, J=7.0Hz), 7.83(1H, s), 7.8-7.4(10H, m), 5.16(2H, br), 3.18(3H, s)。

# 10 実施例7(71)

2' - (3 - r = 3) / r = 2 - r = 2 /

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ H_2N & & & \\ NH & & & \\ \end{array}$$

TLC:Rf 0.39 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

15 NMR (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.07(1H, s), 7.81(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.73(1H, m), 7.50-7.58(2H, m), 7.44-7.50(3H, m), 7.36-7.41(2H, m), 7.23-7.28(2H, m), 1.32(9H, s)<sub>o</sub>

#### <u>実施例7 (72)</u>

2-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)フェニル)ケイ皮酸・t-プチルエステル

$$H_2N$$
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

5 TLC:Rf 0.43 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):δ 7.76-7.30(13H, m), 6.28(1H, d, J=16Hz), 1.43(9H, s)。

## <u>実施例7 (73)</u>

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 
 $CH_3$ 

TLC: Rf 0.52 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.75-7.43(8H, m), 7.33-7.21(2H, m), 7.01(1H, td, J=8.0Hz, 1.0Hz), 6.84(1H, d, J=8.0Hz), 4.47(2H, s), 1.40(9H, s)。

15

### 実施例7 (74)

3-(2-(4-r)ミジノフェニルカルバモイル)-4-メチルフェニル)-2-ナフタレンカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $NH$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

TLC: Rf 0.27 (0.27 (0.27 (0.27 (0.27 (0.27 (0.27 ));

NMR(CDCl<sub>3</sub>): δ 9.38(1H, s), 8.68(2H, brs), 8.35(3H, s), 7.80(1H, dd, J=7.0, 2.2Hz), 7.7-7.6(2H, m), 7.56(2H, d, J=8.4Hz), 7.5-7.4(2H, m), 7.37(2H, d, J=8.4Hz), 7.22(1H, dd, J=7.6, 2.0Hz), 7.05(1H, d, J=7.6Hz), 5.37(1H, d, J=6.0Hz), 5.30(1H, d, J=6.0Hz), 3.35(3H.s), 2.35(3H, s)<sub>o</sub>

#### 実施例7 (75)\_

10

1-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)フェニル)-2-ナフタレンカルボン酸・メトキシメチルエステル

TLC:Rf 0.65 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1)。

# 実施例7 (76)

15 2-(3-(4-r)) 2 2-(3-(4-r)) 2 2-(3-(4-r)) 2 2-(3-(4-r)) 3 2-(4-r) 3 2-(

$$H_2N$$
 $H_2$ 
 $H_3$ 
 $C$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.51 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2) ; NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.74(1H, br.s), 9.4-9.0(3H, br), 8.16(1H, s), 8.0-7.7(3H, m), 7.79(4H, like s), 7.63(1H, m), 7.6-7.2(4H, m), 5.07(2H, br.s), 3.91(3H, s), 3.03(3H, s)。

#### 実施例7(77)

3-(2-(4-r)) -(2-r) -(2

10

5

T L C:R f 0.55 (クロロホルム:メタノール:酢酸= 1 0 : 2 : 1) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.44(1H, s), 7.96(1H, dd, J=7.0Hz, 2.0Hz), 7.87(1H, dd, J=7.0Hz, 2.0Hz), 7.79(1H, s), 7.65-7.50(6H, m), 7.31(1H, d, J=8.5Hz), 7.25(1H, d, J=2.5Hz), 7.15(1H, dd, J=8.5Hz, 2.5Hz), 5.32(2H, s), 3.91(3H, s), 3.36(3H,

s) c

# <u>実施例7 (78)</u>

3-(2-(4-r)) 3 -(2-r) 3 -(2-r) 3 -(2-r) 3 -(2-r) 7 -(2-r) 3 -(2-r) 7 -(2-r) 8 -(2-r) 7 -(2-r) 7 -(2-r) 8 -(2-r) 7 -(2-r) 7 -(2-r) 8 -(2-r) 9 -(2-r) 7 -(2-r) 9 -(

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.65 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.44(1H, s), 7.96(1H, dd, J=7.0Hz, 2.0Hz), 7.87(1H, dd, J=7.0Hz, 2.0Hz), 7.79(1H, s), 7.65-7.50(6H, m), 7.30(1H, d, J=8.5Hz), 7.24(1H, dd, J=2.5Hz), 7.14(1H, dd, J=8.5Hz, 2.5Hz), 5.32(2H, s), 4.06(2H, t, J=7.0Hz), 3.36(3H, s), 1.86(2H, sextet, J=7.0Hz), 1.09(3H, t, J=7.0Hz)。

# 実施例7 (79)

2-(3-(4-r)) 2 クロック 2 クロック 2 クロック 2 クロック 3 クロック 4 クロック 3 クロック 4 クロックロック 4 クロック 4 ク

TLC:Rf 0.71 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2)。

#### 実施例7 (80)

2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-5-メトキシナフタレン-2-イル)安息香酸・メトキシメチルエステル

TLC:Rf 0.54 (クロロホルム:メタノール:木=10:3:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.80(1H, s), 9.3-9.1(3H, br), 8.44(1H, s), 7.88(1H, dd, J=1.4, 7.4Hz), 7.79(4H, s), 7.7-7.3(6H, m), 7.10(1H, m), 5.07(2H, br.s), 4.03(3H, s), 3.03(3H, s)。

#### 実施例7(81)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-ニトロ-2-ビフェニ ルカルポン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $NH$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

15

10

TLC:Rf 0.46 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.71(1H, d, J=2.5Hz), 8.41(1H, dd, J=8.5Hz, 2.5Hz), 7.81-7.52(8H, m), 7.37(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 5.23(2H, s), 3.22(3H, s)。

# 実施例7 (82)

 $2' - (4-r \in \mathcal{I}) / (1-r \in \mathcal{I})$ 

TLC:Rf 0.44 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.49(1H, brs), 10.2-9.8(1H, broad), 9.3-8.9(3H, broad), 7.80-7.22(11H, m), 5.10(2H, s), 3.12(3H, s), 2.99(3H, s)<sub>o</sub>

#### 10 実施例7(83)

5

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-クロロ-2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

TLC:Rf 0.29 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

15 NMR (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.88(1H, d, J=2.0Hz), 7.71(4H, s), 7.68(1H, m), 7.52-7.61(3H, m), 7.30-7.35(2H, m), 5.22(2H, s), 3.24(3H, s)<sub>o</sub>

#### 実施例7 (84)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸・メチルエステル・塩酸塩

5 TLC: Rf 0.45 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NM R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.52(1H, s), 9.29(2H, brs), 9.12(2H, brs), 7.82-7.25(12H, m), 3.51(3H, s)。

#### 実施例7 (85)

10 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((2-メチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・エチルエステル・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $O$ 
 $H$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.23 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

15 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.56(1H, s), 9.15(2H, s), 8.85(2H, s), 8.66(1H, br.t, J=6.2Hz), 8.24(1H, d, J=2.0Hz), 8.03(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.74(4H, s), 7.70(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.61(1H, dt, J=2.0, 8.0Hz), 7.55(1H, dt, J=2.0, 8.0Hz)

8.0Hz), 7.41(1H, d, J=8.0Hz), 7.32(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 4.00(2H, q, J=6.6Hz), 3.10(2H, t, J=6.2Hz), 2.36(3H, s), 1.86(1H, m), 0.91(3H, t, J=6.6Hz), 0.89(6H, d, J=6.4Hz) $_{\circ}$ 

# 5 実施例7 (86)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) ビフェニル-2-イル酢酸・ メチルエステル

TLC:Rf 0.57 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); 10 NMR(CD<sub>3</sub>OD): $\delta$  7.76-7.64(3H, m), 7.59-7.51(4H, m), 7.42-7.35(2H, m), 7.29-7.16(3H, m), 4.09(1H, d, J=17Hz), 3.74(1H, d, J=17Hz), 3.52(3H, s)。

#### 実施例7 (87)

20

$$H_2N$$
 $O_2N$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.29 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.1) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.27(1H, dd, J=2.2, 8.4Hz), 8.19(1H, d, J=2.2Hz), 7.78-7.59(7H, m), 7.38(1H, dd, J=1.8, 8.4Hz), 4.11(2H, q, J=7.4Hz), 1.02(3H, t, J=7.4Hz)。

# 実施例7 (88)

2' - (4-rミジノフェニルカルバモイル)-4-(N-x+n-N-1) (t-r) (t-r)

5 ベンジルエステル

TLC:Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.76(1H, br.s), 7.62-7.68(3H, m), 7.40-7.56(5H, m), 7.27-7.33(5H, m), 7.14-7.19(2H, m), 5.13(2H, s), 4.44(2H, br.s), 2.73(3H, br.s), 1.36(9H, br.s)。

# 実施例7 (89)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-エトキシカルボニルメ トキシ-2-ピフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

15

10

TLC:Rf 0.63 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2);

N M·R (d<sub>6</sub>-DMSO) :  $\delta$  = 10.51(1H, s), 9.14(3H, br.s), 7.9-7.6(5H, m), 7.6-7.4(2H, m), 7.4-7.1(7H, m), 7.1-7.0(2H, m), 5.01(2H, s), 4.84(2H, s), 4.13(2H, q, J=7.0Hz), 1.16(3H, t, J=7.0Hz) $_{\circ}$ 

#### 5 実施例7 (90)

2' - (4-r = i) / 2 + i / 2 + i / 2 + i / 2 + i / 2 + i / 2 - i / 2 + i / 2 - i / 2 + i / 2 - i / 2

TLC: Rf 0.41 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.34(1H, d, J=1.8Hz), 8.00(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.59-7.71(5H, m), 7.50-7.55(2H, m), 7.43(1H, d, J=7.8Hz), 7.26-7.29(4H, m), 7.13-7.18(2H, m), 5.13(2H, s), 4.47(1H, d, J=6.8Hz), 3.74(3H, s), 2.25(1H, m), 1.02(3H, d, J=7.0Hz), 1.00(3H, d, J=7.0Hz)。

15

#### 実施例7 (91)

2' - (4-r) (2 - (x) ) - 4 - (2 - (x) ) + 2 + 2 ) + 2 + 2 ) + 2 + 2 + 2 ) + 2 +

TLC:Rf 0.53 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.47(1H, s), 9.12(3H, br.s), 7.8-7.6(4H, m), 7.7-7.5(1H, m), 7.6-7.4(2H, m), 7.3-7.1(7H, m), 7.1-6.9(2H, m), 5.01(2H, s), 4.59(2H, s), 4.2-4.0(2H, m), 3.8-3.7(2H, m), 3.24(3H, s)。

# <u>実施例7 (92)</u>

3- (2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)フェニル)-5-メトキ シメトキシ-2-ナフタレンカルボン酸・ベンジルエステル

10

TLC:Rf 0.74 (クロロホルム:メタノール:木=10:3:0.2); NMR(d6-DMSO):  $\delta$  10.64(1H, s), 9.11(3H, br.s), 8.42(1H, s), 8.06(1H, s), 7.8-7.6(6H, m), 7.6-7.4(4H, m), 7.3-7.1(4H, m), 7.2-7.0(2H, m), 5.38(2H, s), 5.08(2H, s), 3.33(3H, s)。

15

#### 実施例7 (93)

3-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)フェニル)-8-メトキ

シメトキシー2ーナフタレンカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.39 (クロロホルム:メタノール:水=10:2:0.1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.59(1H, s), 9.09(3H, br.s), 8.66(1H, s), 7.81(1H, s), 7.71(5H, like s), 7.7-7.5(4H, m), 7.44(1H, m), 7.3-7.1(4H, m), 7.1-7.0(2H, m), 5.44(2H, s), 5.07(2H, s), 3.43(3H, s)。

### 実施例7 (94)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - (N-(t-ブトキシ10 カルボニル) - N- (2-メチルプロピル) アミノメチル) - 2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.51 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 7.76-7.39(9H, m), 7.31-7.15(7H, m), 5.13(2H, s), 4.46(2H, brs), 2.96(2H, d, J=7.2Hz), 1.95-1.80(1H, m), 1.43-1.30(9H, m), 0.82(6H, d, J=6.6Hz)。

#### <u>実施例7 (95)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((2-メトキシカルボニルエチル) カルバモイル) - 2 - ビフェニルカルボン酸・ベンジルエス 5 テル

TLC:Rf 0.49 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.30(1H, d, J=2.0Hz), 7.95(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.68(2H, d, J=9.0Hz), 7.66(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.59(2H, d, J=9.0Hz), 7.58-10 7.46(2H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.30-7.23(4H, m), 7.18-7.10(2H, m), 5.12(2H, s), 3.66(3H, s), 3.62(2H, t, J=7.0Hz), 2.64(2H, t, J=7.0Hz)。

# 実施例7 (96)

2' - (4-r = i) / 2 + i / 2

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 

TLC:Rf 0.54 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.32(1H, d, J=2.0Hz), 7.96(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.68(2H, d, J=9.0Hz), 7.66(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.58(2H, d, J=9.0Hz), 7.58-7.46(2H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.30-7.22(4H, m), 7.18-7.12(2H, m), 5.13(2H, s), 4.07(2H, q, J=7.0Hz), 3.40(2H, t, J=7.0Hz), 2.38(2H, t, J=7.0Hz), 1.90(2H, quint, J=7.0Hz), 1.20(3H, t, J=7.0Hz)。

# <u>実施例7 (97)</u>

10 2' -(4-rミジノフェニルカルバモイル) -4-((1-t-r)トキシカルボニルピペリジン-4-イルメチル) カルバモイル) -2-ピフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.52 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);

NMR (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.31(1H, d, J=1.5Hz), 7.97(1H, dd, J=1.5, 7.8Hz), 7.69-7.59(5H, m), 7.53-7.50(2H, m), 7.43(1H, d, J=8.1Hz), 7.28-7.26(4H, m), 7.16-7.14(2H, m), 5.13(2H, s), 4.07(2H, d, J=12.9Hz), 3.27-3.23(2H, m), 2.74(2H, m), 1.90-1.70(3H, m), 1.45(9H, s), 1.20-1.05(2H, m)<sub>o</sub>

5

#### 実施例7 (98)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4- ((2-メチルスルフィニルエチル) カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

10

15

TLC:Rf 0.64(クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d6-DMSO):  $\delta$  10.63(1H, s), 9.4-9.0(3H, br), 9.03(1H, br.t), 8.26(1H, d, J=2.0Hz), 8.04(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.8-7.6(5H, m), 7.6-7.4(2H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.4-7.2(4H, m), 7.1-7.0(2H, m), 5.04(2H, s), 3.62(2H, m), 3.06(1H, dt, J=13.0, 6.0Hz), 2.87(1H, dt, J=13.0, 6.0Hz), 2.58(3H, s)。

#### 実施例7 (99)

2-(4-(4-r)ミジノフェニルカルバモイル) ピリジン<math>-3-4ル) -5-((2-x) テルプロピル) カルバモイル) 安息香酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & &$$

TLC:Rf 0.45 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.63(1H, d, J=5.0Hz), 8.50(1H, s), 8.43(1H, d, J=2.0Hz), 8.04(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.72(2H, d, J=9.0Hz), 7.65(2H, d, J=9.0Hz), 7.60(1H, d, J=5.0Hz), 7.48(1H, d, J=8.0Hz), 7.30-7.22(3H, m), 7.22-7.13(2H, m), 5.11(2H, s), 3.19(2H, d, J=7.5Hz), 2.02-1.81(1H, m), 0.95(6H, d, J=6.5Hz)。

# 実施例7(100)

2-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ピリジン-3-イル) 安10 息香酸・エチルエステル

TLC: Rf 0.50 (クロロホルム:メタノール: 木=10:3:0.2);
NMR(d6-DMSO): δ 10.96(1H, br.s), 9.18(3H, br.s), 8.73(1H, d, J=4.4Hz),
8.0-7.8(1H, m), 7.92(2H, d, J=8.8Hz), 7.80(2H, d, J=8.8Hz), 7.8-7.6(2H, m),
7.62(1H, d, J=7.2Hz), 7.50(1H, t, J=7.2Hz), 7.29(1H, d, J=7.2Hz), 3.93(2H, q, J=7.4Hz), 0.88(3H, t, J=7.4Hz)。

#### <u>実施例7〔101)</u>

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-プロピルカルバモイル -2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 

5 TLC: Rf 0.38 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.32(1H, d, J=1.8Hz), 7.97(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.69-7.50(8H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.29-7.26(3H, m), 7.18-7.15(2H, m), 5.13(2H, s), 3.35-3.29(2H, m), 1.62(2H, sextet, J=7.2Hz), 0.96(3H, t, J=7.2Hz)。

#### 10 実施例7(102)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((3-ヒドロキシー2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル) - 2 - ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.38 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1) ;
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.33(1H, d, J=2.0Hz), 7.98(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.70-

7.58(6H, m), 7.55-7.50(2H, m), 7.43(1H, d, J=8.0Hz), 7.29-7.26(3H, m), 7.17-7.10(2H, m), 5.13(2H, s), 3.29-3.24(4H, m), 0.92(6H, s)<sub>o</sub>

# 実施例7 (103)

5 2'- (4-rミジノフェニルカルバモイル)-4-((1, 2, 2-l) メチルプロピル) カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \\ \end{array}$$

TLC:Rf 0.33 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

10 NMR (CD<sub>3</sub>OD): δ 8.28(1H, d, J=1.8Hz), 7.93(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.66-7.69(3H, m), 7.61(2H, d, J=9.0Hz), 7.50-7.54(2H, m), 7.41(1H, d, J=8.0Hz), 7.25-7.29(4H, m), 7.14-7.17(2H, m), 5.13(2H, s), 4.05(1H, q, J=7.0Hz), 1.16(3H, d, J=7.0Hz), 0.96(9H, s)<sub>o</sub>

# 15 実施例7(104)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-ペンチルカルバモイル -2-ビフェニルカルボン酸・ペンジルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 

TLC:Rf 0.32 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.31(1H, d, J=2.0Hz), 7.96(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.66-7.68(3H, m), 7.61(2H, d, J=9.0Hz), 7.50-7.54(2H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.26-7.28(4H, m), 7.14-7.17(2H, m), 5.13(2H, s), 3.35(2H, t, J=7.0Hz), 1.59-1.63(2H, m), 1.33-1.38(4H, m), 0.90-0.95(3H, m)<sub>o</sub>

#### 実施例7(105)

15

2' - (4-r) 2 - (4-r) 3 - (4-r) 2 - (4-r) 3 - (4-r) 4 - (4-r) 5 - (4-r) 6 - (4-r) 6 - (4-r) 7 - (4-r) 9 - (4-r) 9

TLC:Rf 0.48 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.32(1H, d, J=1.8Hz), 7.97(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.70-7.49(8H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.29-7.26(3H, m), 7.18-7.13(2H, m), 5.13(2H, s), 3.39-3.30(2H, m), 1.70-1.50(2H, m), 1.50-1.20(6H, m), 0.90(3H, t, J=6.6Hz)<sub>o</sub>

#### <u>実施例7(106)</u>

2' - (4-r = i) / 2 + i / 2

$$\begin{array}{c|c} & CH_3 \\ & CH_3 \\ CH_3 \\ & CH_3 \\ \end{array}$$

5

10

TLC:Rf 0.45 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.31(1H, d, J=1.8Hz), 7.96(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.70-7.50(8H, m), 7.41(1H, d, J=8.0Hz), 7.29-7.26(3H, m), 7.18-7.13(2H, m), 5.14(2H, s), 3.91(1H, m), 1.80(1H, sextet, J=6.6Hz), 1.18(3H, d, J=6.6Hz), 0.95(6H, d, J=6.6Hz)。

# <u>実施例7(107)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - (((1S) - 1 - ヒ ドロキシメチル - 2 - メチルプロピル) カルバモイル) - 2 - ビフェニルカ 15 ルボン酸・メチルエステル

$$H_2N$$
 $H_3C$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.49 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d6-DMSO): δ 10.63(1H, s), 9.3-8.8(3H, br), 8.24(1H, d, J=1.8Hz), 8.22(1H, br.d, J=9.3Hz), 8.06(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.75(4H, like s), 7.68(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.60(1H, dt, J=1.8, 7.8Hz), 7.54(1H, dt, J=1.8, 7.8Hz), 7.40(1H, d, J=7.8Hz), 7.31(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 4.60(1H, t, J=6.0Hz), 3.81(1H, m), 3.54(3H, s), 3.6-3.4(2H, m), 1.90(1H, like sextet, J=6.9Hz), 0.90(3H, d, J=6.9Hz), 0.87(3H, d, J=6.9Hz)。

# 10 実施例7 (108)

5

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((3,3-ジメチル プチル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.28 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

15 NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.32(1H, d, J=2.0Hz), 7.95(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.65-7.69(3H, m), 7.60(2H, d, J=9.0Hz), 7.49-7.53(2H, m), 7.40(1H, d, J=8.0Hz),

7.24-7.28(4H, m), 7.13-7.16(2H, m), 5.12(2H, s), 3.35-3.41(2H, m), 1.50-1.55(2H, m), 0.97(9H, s)<sub>o</sub>

#### 実施例7 (109)

5 2'- (4-Pミジノフェニルカルバモイル)-4- (((1R)-1-E)ドロキシメチルー2-メチルプロピル) カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メチルエステル

$$H_2N$$
 $H_3C$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.49 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.63(1H, br.s), 9.3-8.8(3H, br), 8.24(1H, d, J=1.5Hz),

8.22(1H, d, J=8.0Hz), 8.06(1H, dd, J=1.5, 8.0Hz), 7.75(4H, like s), 7.68(1H, dd, J=1.5, 8.0Hz), 7.60(1H, dt, J=1.5, 8.0Hz), 7.54(1H, dt, J=1.5, 8.0Hz), 7.40(1H, d, J=8.0Hz), 7.32(1H, dd, J=1.5, 8.0Hz), 4.61(1H, t, J=7.8Hz), 3.81(1H, m),

3.54(3H, s), 3.6-3.4(2H, m), 1.90(1H, like sextet, J=6.8Hz), 0.90(3H, d, J=6.8Hz),

0.86(3H, d, J=6.8Hz)。

#### 実施例7(110)

2' - (4-r = ii) / 2 + ii) / 2 + ii) / 3 +

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2$ 
 $H_3C$ 
 $CH_3$ 
 $H_3C$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.45 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): $\delta$  8.32(1H, d, J=1.4Hz), 8.00(1H, dd, J=1.4, 8.0Hz), 7.70-7.58(5H, m), 7.55-7.49(2H, m), 7.43(1H, d, J=8.0Hz), 7.30-7.25(4H, m), 7.17-7.12(2H, m), 5.12(2H, s), 4.46(1H, d, J=7.0Hz), 3.73(3H, s), 2.24(1H, sextet, J=7.0Hz), 1.01(6H, dd, J=3.6, 7.0Hz)。

# <u>実施例7(111)</u>

5

TLC:Rf 0.48 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1) ; NMR(CD3OD): $\delta$  8.32(1H, d, J=2.1Hz), 7.99(1H, dd, J=2.1, 8.1Hz), 7.69-

7.50(7H, m), 7.43(1H, d, J=8.1Hz), 7.29-7.25(4H, m), 7.16-7.13(2H, m), 5.12(2H, s), 4.46(1H, d, J=6.9Hz), 3.73(3H, s), 2.24(1H, sextet, J=6.9Hz), 1.01(6H, dd, J=5.1, 6.9Hz) $_{\circ}$ 

# 5 実施例7(112)

TLC:Rf 0.51 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1); NMR(CD3OD):  $\delta$  7.69-7.41(7H, m), 7.34-7.04(9H, m), 5.12(2H, s), 4.01(2H,

t, J=6.6Hz), 1.88-1.59(3H, m), 0.94(6H, d, J=6.6Hz).

#### 実施例7(113)

10

2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ピリジン-4-イル) -

15 5-((2-メチルプロピル)カルバモイル)安息香酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.33 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.77(1H, s), 8.63(1H, dd, J=5.0Hz), 8.43(1H, d, J=2.0Hz), 8.04(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.70(4H, s), 7.43(1H, d, J=8.0Hz), 7.38(1H, d, J=5.0Hz), 7.30-7.12(5H, m), 5.11(2H, s), 3.19(2H, d, J=7.0Hz), 2.02-1.81(1H, m), 0.95(6H, d, J=6.5Hz)<sub>o</sub>

# 実施例7(114)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4' - メトキシー 4 - 10 ((1, 2, 2-トリメチルプロピル) カルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \end{array}$$

TLC:Rf 0.67 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD3OD):  $\delta$  8.77(1H, d, J=2.5Hz), 8.25(1H, d, J=2.0Hz), 8.18(1H, dd,

J=8.5Hz, 2.5Hz), 8.02(1H, d, J=8.5Hz), 7.93(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.27-7.17(5H, m), 7.26-7.09(2H, m), 7.08(1H, dd, J=8.5Hz, 2.5Hz), 5.10(2H, s), 4.05(1H, q, J=7.0Hz), 3.89(3H, s), 1.15(3H, d, J=7.0Hz), 0.95(9H, s)<sub>o</sub>

5

#### 実施例 7 (115)

$$\begin{array}{c|c} CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \\ \end{array}$$

10

15

TLC:Rf 0.32 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.33(1H, d, J=1.8Hz), 7.99(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.70-7.49(7H, m), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.29-7.25(4H, m), 7.18-7.13(2H, m), 5.13(2H, s), 4.04(1H, dd, J=3.6, 9.2Hz), 3.87(1H, dd, J=3.6, 11.8Hz), 3.61(1H, dd, J=9.0, 11.8Hz), 0.98(9H, s)。

### 実施例8~実施例8(7)

参考例 5 で製造した化合物またはそれに相当する誘導体を、参考例 7 → 参 考例 8 →実施例 1 と同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

20 ただし、実施例8(6)においては、実施例1の代わりに参考例3の方法を用いた。

#### 実施例8

2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル)ナフタレン-2-イル) -5-メチル安息香酸・ベンジルエステル

5 TLC: Rf 0.20 (クロロホルム:メタノール=4:1);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.16(1H, s), 8.1-8.0(1H, m), 7.9-7.8(1H, m), 7.7-7.6(8H, m), 7.39(1H, dd, J=6.6, 1.8Hz), 7.29(1H, d, J=7.6Hz), 7.2-7.0(3H, m), 6.94(2H, dd, J=7.6, 1.0Hz), 5.06(2H, s), 2.39(3H, s)。

#### 10 実施例8(1)

2-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレン-1-イル) 安息香酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.75 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.03-7.92(3H, m), 7.69-7.46(8H, m), 7.42-7.10(6H, m),
6.93-6.89(2H, m), 5.02(1H, d, J=12Hz), 4.95(1H, d, J=12Hz)。

# <u>実施例8 (2)</u>

2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレン-2-イル)-5-メトキシ安息香酸・ベンジルエステル

5 TLC: Rf 0.58 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.14(1H, s), 8.02-7.97(1H, m), 7.88-7.83(1H, m), 7.73-7.58(7H, m), 7.41(1H, d, J=2.5Hz), 7.33(1H, d, J=8.0Hz), 7.16-6.87(6H, m), 5.05(2H, s), 3.82(3H, s)。

# 10 実施例8 (3)

2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレン-2-イル)-5-プロポキシ安息香酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.58 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.14(1H, s), 8.03-7.97(1H, m), 7.89-7.83(1H, m), 7.73-

7.58(7H, m), 7.39(1H, d, J=2.5Hz), 7.32(1H, d, J=8.0Hz), 7.16-6.87(6H, m), 5.05(2H, s), 3.96(2H, t, J=7.9Hz), 1.79(2H, sextet, J=7.0Hz), 1.03(3H, t, J=7.0Hz) $_{\circ}$ 

# 5 実施例8(4)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-クロロ-2-ビフェ ニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.24 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

10 NMR (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.90(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.67(2H, d, J=9.2Hz), 7.55-7.61(3H, m), 7.39-7.52(3H, m), 7.28-7.33(4H, m), 7.20(1H, d, J=7.8Hz), 7.14-7.17(2H, m), 5.13(2H, s)<sub>o</sub>

# <u>実施例8 (5)</u>

NMR (CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  9.25(1H, s), 8.82(2H, brs), 8.56(2H, brs), 7.81(1H, s), 7.9-7.7(1H, m), 7.69(2H, d, J=7.8Hz), 7.5-7.1(13H, m), 7.07(1H, d, J=8.0Hz), 6.48(1H, d, J=16.2Hz), 5.11(2H, s), 3.75(3H, s)<sub>o</sub>

#### 実施例8 (6)

5

10

 $2' - (4 - (N^1 - t - \vec{J}) + t - \vec{J})$  フェニルカルボモイル ) -3' - ベンジルオキシー $2 - \vec{U}$  フェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.53 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

J=12Hz), 1.53(9H, s)<sub>o</sub>

# 実施例8 (7)

2-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)ベンゾチオフェン-3-イル)安息香酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.72 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.09(1H, dd, J=8.0, 1.5Hz), 7.93(1H, d, J=8.0Hz)7.77-7.58(4H, m), 7.56-7.41(4H, m), 7.34(1H, td, J=7.0Hz, 1.5Hz), 7.26-7.08(3H, m), 6.97-6.90(2H, m), 5.02(1H, d, J=12Hz), 4.95(1H, d, J=12Hz)。

#### 実施例9~実施例9(31)

参考例5で製造した化合物またはそれに相当する誘導体を、参考例6→実施例2→実施例1と同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

15

10

#### 実施例9

2-(2,3-i)ビドロ-2,2-iジメチル-6-(4-r)ミジノフェニルカルバモイル) ベンゾフラン-5-iイル) 安息香酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.33 (クロロホルム:メタノール:酢酸=20:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.83(1H, d, J=8Hz), 7.69(2H, d, J=9Hz), 7.58(2H, d, J=9Hz), 7.51(1H, t, J=8Hz), 7.38(1H, t, J=8Hz), 7.31(1H, d, J=8Hz), 7.05(1H, s), 6.95(1H, s), 5.28(2H, s), 3.30(3H, s), 3.10(2H, s), 1.50(6H, s)。

# 実施例9 (1)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 6' -メチル-2-ビフェ ニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

10

5

TLC:Rf 0.47 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1)。

# <u>実施例9 (2)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 5' - メチルー2-ピフェ 15 ニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.47 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1)。

# <u>実施例9 (3)</u>

5 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-イソプロピルー2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_3C$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.43 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1)。

# 10 実施例9 (4)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4'-t-ブチル-2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_3C$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.41 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1)。

# 実施例9 (5)

5 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-エチル-2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.13 (クロロホルム:メタノール:x=9:1:0.1)。

# 10 実施例 9 (6)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4' - メトキシー <math>2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.43 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1)。

# <u>実施例9 (7)</u>

5 2-(5, 6, 7, 8-テトラヒドロ-3-(4-アミジノフェニルカルバ モイル) ナフタレン-2-イル) 安息香酸・メトキシメチルエステル

TLC: Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1)。

# 10 実施例9 (8)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-シアノ-2-ビフェ ニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.12 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1)。

# 実施例9 (9)

5 2-(6-(4-r) = 3) = 2-(6-(4-r) = 3) = 2-(6-(4-r) = 3) = 3 息香酸・メトキシメチルエステル

TLC:Rf 0.24 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1)。

# 10 実施例9(10)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 5' - メトキシー <math>2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

TLC:Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

N M R (CD<sub>3</sub>OD) :  $\delta$  7.89(1H, dd, J=1.4, 8.0Hz), 7.69(2H, d, J=9.0Hz), 7.67(1H, d, J=8.6Hz), 7.60(2H, d, J=9.0Hz), 7.57(1H, dt, J=1.4, 8.0Hz), 7.44(1H, dt, J=1.4, 8.0Hz), 7.34(1H, dd, J=1.4, 8.0Hz), 7.05(1H, dd, J=2.6, 8.6Hz), 6.80(1H, d, J=2.6Hz), 5.27(2H, br.s), 3.87(3H, s), 3.29(3H, s)<sub>o</sub>

5

# 実施例9 (11)

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 
 $CH_3$ 

10 TLC: Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 7.91(1H, dd, J=1.4, 7.6Hz), 7.68(2H, d, J=9.2Hz),
7.59(2H, d, J=9.2Hz), 7.51(1H, dt, J=1.4, 7.6Hz), 7.47(1H, d, J=7.6Hz), 7.38(1H, dt, J=1.4, 7.6Hz), 7.16-7.28(3H, m), 5.32(2H, s), 3.72(3H, s), 3.35(3H, s)。

# 15 実施例9(12)

2' - (4-r) フェニルカルバモイル) - 5' - 2 ロロー4-x チルー2- ピフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

TLC: Rf 0.27 (0.27 (0.27 (0.27 (0.27 (0.27 (0.27 (0.27 ));

N M R (CDCl<sub>3</sub>) :  $\hat{\sigma}$  9.46(1H, s), 8.70(2H, s), 8.58(2H, s), 7.72(2H, d, J=8.4Hz), 7.62(2H, d, J=8.8Hz), 7.44(2H, d, J=8.4Hz), 7.4-7.2(2H, m), 7.12(1H, s), 7.09(1H, d, J=8.6Hz), 5.27(2H, d, J=3.6Hz), 3.32(3H, s), 2.30(3H, s) $\hat{\sigma}$ 

5

### 実施例9 (13)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4'-メトキシ-4-メチル-2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

10 TLC: Rf 0.34 ( $\rho \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall \beta / - \nu = 4 : 1$ );

NMR (CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  9.34(1H, s), 8.76(2H, brs), 8.55(2H, brs), 7.75(2H, d, J=8.4Hz), 7.59(1H, d, J=1.4Hz), 7.43(2H, d, J=8.4Hz), 7.21(1H, d, J=8.4Hz), 7.20(1H, dd, J=7.8, 1.4Hz), 7.09(1H, d, J=7.8Hz), 7.02(1H, d, J=8.4Hz), 6.93(1H, dd, J=8.4, 2.4Hz), 5.29(2H, d, J=6.2Hz), 3.81(3H, s), 3.33(3H, s),

15  $2.36(3H, s)_{\circ}$ 

#### 実施例9 (14)

TLC:Rf 0.52 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2) ; NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.79(1H, s), 9.4-8.9(3H, br), 8.24(1H, s), 7.97(1H, s), 7.88(1H, dd, J=1.0, 7.6Hz), 7.79(4H, like s), 7.7-7.3(5H, m), 7.10(1H, d, J=7.0Hz), 5.08(2H, br.s), 3.97(3H, s), 3.05(3H, s)。

### 実施例9 (15)

$$H_2N$$
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

10

TLC:Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2) ; NM R (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.96(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.56-7.74(7H, m), 7.35-7.51(3H, m), 5.25(2H, s), 3.30(3H, s), 3.16(3H, br.s), 3.13(3H, br.s)。

### 15 実施例9(16)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-2,4'-ビフェニルジカ

ルボン酸・ビス (メトキシメチルエステル)

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC: Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.33(1H, d, J=1.8Hz), 8.24(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.98(1H, dd, J=1.4, 7.8Hz), 7.73(2H, d, J=9.0Hz), 7.67(2H, d, J=9.0Hz), 7.62(1H, dt, J=1.4, 7.8Hz), 7.48(1H, dt, J=1.4, 7.8Hz), 7.47(1H, d, J=7.8Hz), 7.37(1H, dd, J=1.4, 7.8Hz), 5.53(2H, s), 5.24(2H, s), 3.57(3H, s), 3.29(3H, s)。

### 実施例9(17)

10 2' -(4-r)ミジノフェニルカルバモイル)-4' -メチルカルバモイル -2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

T L C : R f 0.20 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); N M R (CD<sub>3</sub>OD): δ 8.15(1H, d, J=1.8Hz), 8.00(1H, dd, J=1.4, 8.0Hz), 7.96(1H, dd, J=1.4, 8.0Hz), 7.73(2H, d, J=9.0Hz), 7.67(2H, d, J=9.0Hz), 7.60(1H, dt, J=1.4, 8.0Hz), 7.47(1H, dt, J=1.4, 8.0Hz), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.36(1H, dd, J=1.4, 8.0Hz), 5.23(2H, s), 3.26(3H, s), 2.98(3H, s)。

### 実施例9(18)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メチルアミノメチル -2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_3C$ 
 $N$ 
 $H$ 
 $H_3C$ 
 $N$ 
 $H$ 

5

TLC:Rf 0.26 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.90(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.53-7.73(6H, m), 7.39-7.48(2H, m), 7.33(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.29(1H, d, J=7.8Hz), 5.26(2H, s), 4.56(2H, s), 3.29(3H, s), 2.92(3H, s), 1.50(9H, s) $_{\circ}$ 

10

### 実施例9 (19)

2-(6-(4-r)ミジノフェニルカルバモイル)-1, 2-メチレンジオキシベンゼン-5-イル) 安息香酸・メトキシメチルエステル

TLC: Rf 0.53 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 7.86(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.68(2H, d, J=9.0Hz), 7.56(2H, d, J=9.0Hz), 7.54(1H, td, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.40(1H, td, J=8.0Hz,

1.5Hz), 7.32(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.15(1H, s), 6.74(1H, s), 6.09(2H, s), 5.29(2H, s), 3.36(3H, s)<sub>o</sub>

# 実施例9 (20)

5 2'  $-(4-r \in \mathcal{I}) / 2 = - \mathcal{I} / 2 = -$ 

TLC:Rf 0.66 (クロロホルム:メタノール:水=10:2:0.1);
NMR(d6-DMSO): る 10.51(1H, s), 9.3-8.9(3H, br.d), 7.9-7.6(5H, m),
10 7.56(1H, dt, J=1.6, 7.4Hz), 7.42(1H, dt, J=1.6, 7.4Hz), 7.4-7.1(4H, m), 5.11(2H, br.s), 4.65(2H, s), 4.24(2H, t, J=5.0Hz), 3.83(2H, t, J=5.0Hz), 3.29(3H, s),
3.16(3H, s)。

### 実施例9 (21)

15 2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-フルオロー2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.29 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.92(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.71(2H, d, J=9.2Hz), 7.63(2H, d, J=9.2Hz), 7.56(1H, m), 7.40-7.49(2H, m), 7.30-7.37(3H, m), 5.26(2H, s), 3.31(3H, s)。

5

### 実施例9 (22)

2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-8-メトキシメトキシナフタレン-2-イル) 安息香酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

10 TLC:Rf 0.49 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2)。

### 実施例9 (23)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4' - (2-メトキシエトキシ) -2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

15

TLC:Rf 0.70 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR( $d_6$ -DMSO):  $\delta$  10.50(1H, s), 9.3-8.9(3H, br), 7.81(1H, dd, J=1.4,

7.8Hz), 7.74(4H, like s), 7.56(1H, dt, J=1.4, 7.4Hz), 7.42(1H, dt, J=1.4, 7.4Hz), 7.35-7.10(4H, m), 5.11(2H, br.s), 4.21(2H, t, J=4.4Hz), 3.69(2H, t, J=4.4Hz), 3.32(3H, s),  $3.16(3H, s)_0$ 

### 5 実施例9(24)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-トリフルオロメトキシ-2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.31 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1) ;
10 NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.95(1H, dd, J=2.0, 7.4Hz), 7.74-7.14(10H, m), 5.25(2H, s), 3.29(3H, s)。

### 実施例9 (25)

2-(3-(4-r)) 2 - (2-メトキシエ トキシ) ナフタレン-2-イル) 安息香酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_3C$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.45 (クロロホルム:メタノール: 木=10:3:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.77(1H, s), 9.3-9.0(3H, s), 8.40(1H, s), 8.0-7.7(6H, m), 7.7-7.4(5H, m), 7.12(1H, m), 5.09(2H, br.s), 4.35(2H, t, J=5.0Hz), 3.83(2H, t, J=5.0Hz), 3.36(3H, s), 3.06(3H, s)。

5

### 実施例9 (26)

2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-5-メトキシメトキシナフタレン-2-イル) 安息香酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_3C$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

10 TLC: Rf 0.57 (クロロホルム:メタノール: 木=10:3:0.2);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.81(1H, s), 9.3-9.0(3H, br), 8.44(1H, s), 7.78(4H, like s), 8.0-7.6(3H, m), 7.7-7.4(3H, m), 7.42(1H, br.d, J=7.8Hz), 7.22(1H, br.d, J=6.4Hz), 5.49(2H, s), 5.09(2H, br.s), 3.49(3H, s), 3.05(3H, s)。

### 15 実施例9 (27)

TLC:Rf 0.21 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2) ;
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.20(1H, d, J=1.8Hz), 8.06(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz),
7.97(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.72(2H, d, J=9.2Hz), 7.67(2H, d, J=9.2Hz),
7.61(1H, dt, J=1.8, 7.8Hz), 7.48(1H, dt, J=1.8, 7.8Hz), 7.44(1H, d, J=7.8Hz),
7.37(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 5.23(2H, s), 4.18(2H, s), 3.77(3H, s), 3.27(3H, s)。

### 実施例9 (28)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4' - ((1-メトキシカ10 ルボニル-2-フェニルエチル) カルバモイル) - 2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.37 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.06(1H, d, J=1.6Hz), 7.95(1H, dd, J=1.6, 7.6Hz),
7.94(1H, dd, J=1.6, 7.6Hz), 7.72(2H, d, J=9.0Hz), 7.66(2H, d, J=9.0Hz),
7.60(1H, dt, J=1.6, 7.6Hz), 7.46(1H, dt, J=1.6, 7.6Hz), 7.39(1H, d, J=7.6Hz),

7.35(1H, dd, J=1.6, 7.6Hz), 7.20-7.29(5H, m), 5.22(2H, s), 4.92(1H, m), 3.75(3H, s), 3.23(3H, s), 3.09-3.39(2H, m)<sub>o</sub>

## <u> 実施例9 (29)</u>

5 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-エトキシカルボニルメトキシ-2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

TLC:Rf 0.50 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.51(1H, s), 9.3-8.9(3H, br), 7.9-7.6(5H, m), 7.57(1H, dt, J=1.4, 7.4Hz), 7.42(1H, dt, J=1.4, 7.4Hz), 7.4-7.1(3H, m), 7.12(1H, dd, J=2.6, 8.4Hz), 5.11(2H, s), 4.91(2H, s), 4.19(2H, q, J=7.4Hz), 3.14(3H, s), 1.22(3H, t, J=7.4Hz)。

### 実施例9 (30)

15 2' -(4-r)ミジノフェニルカルバモイル) -4' -((1-x)キシカルボニル-2-xチルプロピル) カルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3C$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.33 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.18(1H, d, J=1.8Hz), 8.06(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz),
7.97(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.73(2H, d, J=9.2Hz), 7.67(2H, d, J=9.2Hz),
7.61(1H, dt, J=1.8, 7.8Hz), 7.48(1H, dt, J=1.8, 7.8Hz), 7.43(1H, d, J=7.8Hz),
7.36(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 5.25(2H, s), 4.56(1H, m), 3.78(3H, s), 3.29(3H, s),
2.30(1H, m), 1.06(3H, d, J=6.8Hz), 1.04(3H, d, J=6.8Hz)。

### 実施例9 (31)

10 2-(6-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-1-ベンジルオキシメチルベンズイミダゾール-5-イル)安息香酸・メトキシメチルエステルおよび2-(5-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-1-ベンジルオキシメチルベンズイミダゾール-6-イル)安息香酸・メトキシメチルエステルの混合物

T L C : R f 0.23 (クロロホルム:メタノール:木=8 : 2 : 0.2) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.46(0.5H, s), 8.43(0.5H, s), 8.03(0.5H, s), 7.98(0.5H, s), 7.93(0.5H, dd, J=1.2, 7.5Hz), 7.90(0.5H, dd, J=1.2, 7.5Hz), 7.71(1H, d, J=9.0Hz), 7.70(1H, d, J=9.0Hz), 7.66(1H, d, J=9.0Hz), 7.63(1H, d, J=9.0Hz), 7.59(0.5H, dt, J=1.2, 7.5Hz), 7.58(0.5H, dt, J=1.2, 7.5Hz), 7.57(0.5H, s), 7.52(0.5H, s), 7.46(0.5H, dt, J=1.2, 7.5Hz), 7.44(0.5H, dt, J=1.2, 7.5Hz), 7.41(0.5H, dd, J=1.2, 7.5Hz), 7.40(0.5H, dd, J=1.2, 7.5Hz), 7.30(2.5H, s), 7.25(2.5H, s), 5.85(1H, s), 5.78(1H, s), 5.24(1H, br.s), 5.18(1H, br.s), 4.60(1H, s), 4.55(1H, s), 3.22(1.5H, s), 3.15(1.5H, s)。

### <u>実施例10</u>

15

実施例9 (30) で製造した化合物を実施例4と同様の操作に付すことにより、下記物性値を有する本発明化合物を得た。

TLC:Rf 0.42 (クロロホルム:メタノール:x=7:3:0.3);

5 N M R (CD<sub>3</sub>OD) : δ 8.17(1H, d, J=1.8Hz), 8.02(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.92(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.71(2H, d, J=9.2Hz), 7.62(2H, d, J=9.2Hz), 7.54(1H, dt, J=1.8, 7.8Hz), 7.44(1H, dt, J=1.8, 7.8Hz), 7.36(1H, d, J=7.8Hz), 7.28(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 4.55(1H, d, J=6.4Hz), 3.77(3H, s), 2.70(3H, s), 2.29(1H, m), 1.06(3H, d, J=6.4Hz), 1.04(3H, d, J=6.4Hz)。

10

### 実施例11

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-((1-カルボキシ -2-メチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタ ンスルホン酸塩

実施例10で製造した化合物(710mg)のメタノール(10ml)溶液に、2N-水酸化ナトリウム水溶液(1.5ml)を加え、室温で12時間撹拌した。反応混合溶液に2N-塩酸を加え、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3→トリフルオロ酢酸:ジメチルホルムアミド=1:99)で精製した。精製物に1N-メタンスルホン酸(1.0ml)を加えて、下記物性値を有する本発明化合物(652mg)を得た。

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.69(1H, s), 9.26(2H, s), 9.05(2H, s), 8.67(1H, d, J=8.2Hz), 8.25(1H, s), 8.05(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.88(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.75(2H, d, J=0.2Hz), 7.55(1H, dt, J=1.8, 8.0Hz), 7.44(1H, J=1.8, 8.0Hz), 7.44

TLC:Rf 0.11 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);

7.79(2H, d, J=9.2Hz), 7.75(2H, d, J=9.2Hz), 7.55(1H, dt, J=1.8, 8.0Hz), 7.44(1H, dt, J=1.8, 8.0Hz), 7.35(1H, d, J=8.0Hz), 7.25(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 4.36(1H, m),

2.37(3H, s), 2.25(1H, m), 1.02(3H, d, J=6.8Hz), 1.00(3H, d, J=6.8Hz).

<u>参考例 9</u>

10

15

2'ーメトキシメトキシカルボニル-4-アセトキシ-2-ビフェニルカル ボン酸

2ートリフルオロメチルスルホニルオキシー5ーベンジルオキシ安息香酸・ベンジルエステルを参考例4→参考例5→参考例6→実施例2(ただし、塩にする操作は行なわなかった。)と同様の操作に付すことにより製造した 2'ーメトキシメトキシカルボニルー4ーヒドロキシー2ービフェニルカルボン酸(606mg)を無水酢酸(1ml)およびピリジン(2ml)に溶解し、室温で12時間撹拌した。反応混合溶液に水(100ml)を加え、酢酸エチルで抽出した(2回)。抽出液を飽和塩化アンモニウム水溶液、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮し、下記物性値を 10 有する標題化合物(700mg)を得た。

TLC:Rf 0.31 (クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1); NMR(CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.06(1H, dd, J=1.4, 7.6Hz), 7.82(1H, d, J=2.8Hz), 7.55(1H, dt, J=1.4, 7.6Hz), 7.44(1H, dt, J=1.4, 7.6Hz), 7.19-7.36(3H, m), 5.24(1H, d, J=6.2Hz), 5.14(1H, d, J=6.2Hz), 3.22(3H, s), 2.33(3H, s)。

15

# 参考例 9 (1)

2'ーメトキシメトキシカルボニルー5-アセトキシー2-ビフェニルカル ボン酸

2-トリフルオロメチルスルホニルオキシー4ーベンジルオキシ安息香酸・ベンジルエステルを参考例4→参考例5→参考例6→実施例2(ただし、塩にする操作は行なわなかった。)と同様の操作に付すことにより製造した2'ーメトキシメトキシカルボニルー5-ヒドロキシー2ービフェニルカルボン酸を参考例9と同様の操作に付すことにより、下記物性値を有する標題化合物を得た。

TLC: Rf 0.38 (0.38 (0.38 (0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 (0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 (0.38 ) 0.38 (0.38 (0.38 (0.38

NMR (CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.11(1H, d, J=8.8Hz), 8.06(1H, dd, J=1.4, 7.6Hz), 7.54(1H,

10 dt, J=1.4, 7.6Hz), 7.44(1H, dt, J=1.4, 7.6Hz), 7.23(1H, dd, J=1.4, 7.6Hz), 7.19(1H, dd, J=2.2, 8.8Hz), 6.98(1H, d, J=2.2Hz), 5.22(1H, d, J=6.0Hz), 5.18(1H, d, J=6.0Hz), 3.24(3H, s), 2.29(3H, s)<sub>o</sub>

### 参考例10

15 2'ーベンジルオキシカルボニルー4'ーニトロー2ービフェニルカルボン酸・メチルエステル

2-トリフルオロメチルスルホニルオキシー5-ニトロ安息香酸・ベンジルエステルを参考例4→参考例5と同様の操作に付すことにより製造した

2' ーベンジルオキシカルボニルー4'ーニトロー2ービフェニルカルボン酸  $(2.8\,\mathrm{g})$  のエーテルー酢酸エチル  $(1:1,40\,\mathrm{m}\,1)$  にジアゾメタン  $(30\,\mathrm{m}\,1)$  を加えた。反応混合溶液に酢酸を加えて濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=5:2)で精製し、下記物性値を有する標題化合物( $2.57\,\mathrm{g}$ )を得た。

TLC:Rf 0.51 (ヘキサン:酢酸エチル=5:2);

NMR(CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.89(1H, d, J=2.2Hz), 8.37(1H, dd, J=2.2, 8.4Hz), 8.00(1H, dd, J=1.6, 7.6Hz), 7.53(1H, dt, J=1.6, 7.6Hz), 7.43(1H, dt, J=1.6, 7.6Hz), 7.37(1H, d, J=8.4Hz), 7.27-7.32(3H, m), 7.12-7.16(3H, m), 5.09(2H, s), 3.60(3H, s)  $\circ$ 

#### 参考例11

2' ーベンジルオキシカルボニルー4' ーアミノー2ービフェニルカルボン 酸

15

20

10

2-トリフルオロメチルスルホニルオキシー5-ニトロ安息香酸・ベンジルエステルを参考例4→参考例5と同様の操作に付すことにより製造した2'ーペンジルオキシカルボニルー4'ーニトロー2ーピフェニルカルボン酸(2.08g)の濃塩酸-エタノール(5:3、8ml)溶液に、塩化スズ(II) 二水和物(3.7g)のエタノール(5ml)溶液を加え、室温で1時間撹拌した。反応混合溶液に2N-水酸化ナトリウム水溶液を加え、酢酸エチル(2回)で抽出した。抽出液を水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホル

TLC:Rf 0.57 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
NMR(CDCl<sub>3</sub>): δ 7.86(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.42(1H, dt, J=1.8, 7.8Hz), 7.31(1H, dt, J=1.8, 7.8Hz), 7.24-7.27(4H, m), 7.06-7.15(3H, m), 6.95(1H, d, J=7.8Hz), 6.77(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 5.03(2H, s)。

### 参考例12

2'-メトキシカルボニルー4ーアミノー2ービフェニルカルボン酸

10

15

20

参考例 10 で製造した化合物(2.5g)のメタノールー酢酸エチル(4:1、10m1)混合溶液に、 $20\%Pd(OH)_2$ (160mg)を加え、水素雰囲気下、1時間撹拌した。反応混合溶液をセライトでろ過し、ろ液を濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール:水= $9:1:0.1 \rightarrow 7:3:0.3$ )で精製し、下記物性値を有する標題化合物(1.15g)を得た。

TLC:Rf 0.24 (クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.82(1H, dd, J=1.4, 7.6Hz), 7.49(1H, dt, J=1.4, 7.6Hz), 7.34(1H, dt, J=1.4, 7.6Hz), 7.27(1H, d, J=2.0Hz), 7.23(1H, dd, J=1.4, 7.6Hz), 6.89(1H, d, J=8.0Hz), 6.85(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 3.59(3H, s)。

### 参考例13

2'ーメトキシカルボニルー4ープロモー2 ビフェニルカルボン酸

参考例12で製造した化合物(550mg)の48%臭化水素水溶液(2.7ml)に硝酸ナトリウム(140mg)の水溶液(1.4ml)を5~10℃で加えた。反応混合溶液に臭化銅(160mg)を加え、50℃で30分間撹拌した。反応混合溶液に水(50ml)を加え、酢酸エチル(2回)で抽出した。抽出液を水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残留物をヘキサンで洗浄し、下記物性値を有する標題化合物(585mg)を得た。

TLC: Rf 0.63 (クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1);
NMR(CDCl<sub>3</sub>): δ 8.16(1H, d, J=2.2Hz), 8.00(1H, dd, J=1.8, 7.4Hz), 7.67(1H, dd, J=2.2, 8.4Hz), 7.54(1H, dt, J=1.8, 7.4Hz), 7.44(1H, dt, J=1.8, 7.4Hz), 7.16(1H, dd, J=1.8, 7.4Hz), 7.05(1H, d, J=8.4Hz), 3.67(3H, s)。

### 15 参考例 1 3 (1)

2' -ベンジルオキシカルボニル-4' -プロモ-2-ビフェニルカルボン 酸

参考例11で製造した化合物を参考例13と同様の操作に付すことにより、 下記物性値を有する標題化合物を得た。

TLC: Rf 0.48 (クロロホルム:メタノール: 木=9:1:0.1);
NMR(CDCl<sub>3</sub>): δ 8.15(1H, d, J=2.2Hz), 7.96(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.61(1H, dd, J=2.2, 8.2Hz), 7.48(1H, dt, J=1.6, 7.8Hz), 7.36(1H, dt, J=1.6, 7.8Hz), 7.24-7.27(3H, m), 7.08-7.13(3H, m), 7.03(1H, d, J=8.2Hz), 5.02(2H, s)。

## 実施例12~実施例12(3)

参考例9~参考例9(1)および参考例13~参考例13(1)で製造し 10 た化合物を実施例1と同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

#### 実施例 1\_2

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4'-アセトキシー2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

15

TLC:Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.92(1H, dd, J=1.4, 7.6Hz), 7.71(2H, d, J=9.0Hz), 7.62(2H, d, J=9.0Hz), 7.57(1H, dd, J=1.4, 7.6Hz), 7.34-7.49(5H, m), 5.24(2H, br.s), 3.26(3H, s), 2.33(3H, s)。

20

### 実施例12(1)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 5'-アセトキシー2-ビフェニルカルボン酸・メトキシメチルエステル

TLC:Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 7.92(1H, dd, J=1.4, 7.8Hz), 7.61-7.74(5H, m), 7.57(1H, dt, J=1.4, 7.8Hz), 7.45(1H, dt, J=1.4, 7.8Hz), 7.35(1H, dd, J=1.4, 7.8Hz), 7.27(1H, dd, J=2.4, 8.4Hz), 7.08(1H, d, J=2.4Hz), 5.25(2H, s), 3.27(3H, s), 2.30(3H, s) ο

### 10 実施例12(2)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-プロモー2-ピフェニルカルボン酸・メチルエステル

$$H_2N$$
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $Br$ 

TLC:Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 7.85(1H, dd, J=1.4, 7.8Hz), 7.82(1H, d, J=2.2Hz),

7.72(1H, dd, J=2.2, 8.4Hz), 7.71(2H, d, J=9.2Hz), 7.63(2H, d, J=9.2Hz),

7.56(1H, dt, J=1.4, 7.8Hz), 7.43(1H, dt, J=1.4, 7.8Hz), 7.34(1H, dd, J=1.4, 7.8Hz), 7.21(1H, d, J=8.4Hz), 3.69(3H, s)。

# 実施例12 (3)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-プロモー2-ピフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

5

TLC:Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); NMR(CD<sub>3</sub>OD): $\delta$  7.97(1H, d, J=2.2Hz), 7.60-7.73(6H, m), 7.48-7.53(2H, m), 7.22-7.29(5H, m), 7.10-7.15(2H, m), 5.10(2H, s)。

### 10 実施例13

 $2' - (4 - (N^2 - t - プトキシカルボニルアミジノ) フェニルカルバモ イル) <math>-3'$  - メトキシー2 - ビフェニルカルボン酸・メチルエステル

$$\begin{array}{c|c} H_3C & O & N \\ H_3C & CH_3 & O \end{array}$$

2-トリフルオロメチルスルホニルオキシー6-メトキシ安息香酸・ベン 15 ジルエステルを参考例4→参考例5→参考例10→参考例12→参考例3と 同様の操作に付すことにより、下記物性値を有する本発明化合物を得た。

TLC:Rf 0.63 (クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1);

NMR(CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.81(1H, s), 7.67-7.75(1H, m), 7.68(2H, d, J=8.6Hz), 7.28-

7.46(4H, m), 7.33(2H, d, J=8.6Hz), 6.99(1H, d, J=8.4Hz), 6.69(1H, d, J=7.6Hz), 3.92(3H, s), 3.84(3H, s), 1.53(9H, s)<sub>o</sub>

# 実施例14~実施例14(2)

5 5-(1,3-ジオキソラン-2-イル)-2-トリフルオロメチルスル ホニルオキシ安息香酸・メチルエステルを参考例4→参考例5→参考例7→ 参考例8→参考例5→参考例3(2,2-ジメチルプロピルアミンに相当す る誘導体を用いた。)→実施例2→実施例1と同様の操作に付すことにより、 以下の化合物を得た。

10

#### 実施例 1\_4

15

20

TLC:Rf 0.28 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.72(1H, s), 9.35-9.1(3H, br), 8.73(1H, d, J=9.4Hz), 8.29(1H, s), 8.19(1H, d, J=7.8Hz), 7.78(4H, like s), 7.71(1H, d, J=7.8Hz), 7.7-7.5(2H, m), 7.42(1H, d, J=7.8Hz), 7.29(1H, d, J=7.8Hz), 4.21(1H, br), 3.54(3H, s), 3.6-3.2(2H, br), 2.78(3H, s), 2.77(3H, s), 1.84(1H, m). 0.92(3H, d, J=7.4Hz), 0.88(3H, d, J=7.4Hz)。

# <u>実施例14(1)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((1-(ピロリジン-1-イルメチル) - 2-メチルプロピル) カルバモイル) - 2-ビフェ ニルカルボン酸・メチルエステル

$$H_2N$$
 $H_3C$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.28 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.73(1H, s), 9.4-9.1(3H, br), 8.73(1H, d, J=7.4Hz), 8.30(1H, d, J=2.0Hz), 8.20(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.9-7.6(5H, m), 7.7-7.5(2H, m), 7.41(1H, d, J=8.0Hz), 7.29(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 4.17(1H, br), 3.54(3H, s), 3.6-3.3(4H, br), 3.2-3.0(2H, br), 2.0-1.7(5H, m), 0.92(3H, d, J=8.0Hz), 0.88(3H, d, J=8.0Hz)。

### 実施例14(2)

15 2' -(4-r)ミジノフェニルカルバモイル) -4-((1-r)ロキシメチル-2-xチルプロピル) カルバモイル) -2-rフェニルカルボン酸・メチルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\$$

T L C : R f 0.49 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.62(1H, br.s), 9.11(3H, s), 8.25(1H, s), 8.21(1H, br), 8.06(1H, dd, J=1.5, 7.8Hz), 7.75(4H, like s), 7.69(1H, br.d, J=7.2Hz), 7.60(1H, dt, J=1.5, 7.2Hz), 7.54(1H, dt, J=1.5, 7.2Hz), 7.40(1H, d, J=7.8Hz), 7.31(1H, br.d, J=7.2Hz), 4.60(1H, br), 4.09(1H, br), 3.81(1H, m), 3.54(3H, s), 3.51(1H, m), 1.91(1H, like sextet, J=6.6Hz), 0.90(3H, d, J=7.0Hz), 0.87(3H, d, J=7.0Hz)。

### 参考例 1.4

10 2-(6-ベンジルオキシカルボニルベンゾフラン-5-イル)安息香酸・ メチルエステル

5ートリフルオロメチルスルホニルオキシー6ーベンゾフランカルボン酸・ベンジルエステルを参考例4→参考例5と同様の操作に付して製造した
 15 化合物、2-(6-ベンジルオキシカルボニルベンゾフラン-5-イル)安息香酸(1.12g)のジメチルホルムアミド(12ml)溶液に、ヨウ化メチル(205μl)および炭酸カリウム(455mg)を加え、室温で14時間

撹拌した。反応混合溶液に水を加えて酢酸エチルで抽出した。抽出液を水および飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮し、下記物性値を有する標題化合物(1.16g)を得た。

TLC:Rf 049(ヘキサン:酢酸エチル=8:2);

5 NMR (CDCl<sub>3</sub>): δ 8.24(1H, d, J=1.0Hz), 7.93(1H, dd, J=8.0, 1.5Hz), 7.77(1H, d, J=2.0Hz), 7.49(1H, td, J=8.0, 1.5Hz), 7.38(1H, s), 7.37(1H, td, J=8.0, 1.5Hz), 7.32-7.14(6H, m), 6.79(1H, dd, J=2.0, 1.0Hz), 5.09(2H, s), 3.55(3H, s)<sub>o</sub>

### 参考例 1 4 (1)

10 2-(5-ベンジルオキシカルボニルベンゾフラン-6-イル) 安息香酸・ メチルエステル

2-(5-ベンジルオキシカルボニルベンゾフラン-6-イル) 安息香酸 を参考例 1.4 と同様の操作に付して、下記物性値を有する標題化合物を得た。 TLC: Rf 0.50 (ヘキサン: 酢酸エチル=8:2);

NM R (CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.35(1H, s), 7.94(1H, dd, J=8.0, 1.5Hz), 7.68(1H, d, J=2.0Hz), 7.50(1H, td, J=8.0, 1.5Hz), 7.37(1H, td, J=8.0, 1.5Hz), 7.33-7.13(7H, m), 6.85(1H, dd, J=2.0, 1.0Hz), 5.07(2H, s), 3.56(3H, s)<sub>o</sub>

#### 20 実施例 15~実施例 15(1)

15

参考例14~参考例14(1)で製造した化合物を実施例2→実施例1と 同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

### <u> 実施例15</u>

2-(6-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ベンゾフランー5-イル) 安息香酸・メチルエステル

5 TLC:Rf 0.60 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 7.95(1H, d, J=2.0Hz), 7.85(1H, d, J=1.0Hz), 7.82(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.70(2H, d, J=9.0Hz), 7.61(2H, d, J=9.0Hz), 7.54(1H, td, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.50(1H, s), 7.40(1H, td, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.37(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 6.94(1H, dd, J=2.0Hz, 1.0Hz), 3.67(3H, s)。

10

## 実施例15(1)

2- (5- (4-アミジノフェニルカルバモイル) ベンゾフラン-6-イル) 安息香酸・メチルエステル

J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.00(1H, dd, J=2.0Hz, 1.0Hz), 3.67(3H, s).

#### 参考例 1.5

2'-ヒドロキシメチル-4-((2,2-ジメチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

参考例 4 で製造した化合物 (1.65g) をメタノール (20ml) に溶解し、 -50℃で水素化ホウ素ナトリウム (174mg) を加え、-50℃で15 分間撹拌した。反応混合溶液にアセトンを加え、さらに酢酸エチル (80m 1) を加えて希釈し、飽和食塩水 (40ml×2回) で洗浄した。有機層を 無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮し、下記物性値を有する標題化合物 (1.65g) を得た。

TLC:Rf 0.40 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1)。

### 15 参考例 1 6

2' - プロモメチル-4- ((2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

参考例15で製造した化合物(1.65g)を塩化メチレン(15m1)に溶解し、0℃で四臭化炭素(2.55g)およびトリフェニルホスフィン(1.51g)を加え、室温で15分間撹拌した。反応混合溶液に飽和炭酸水素ナトリウム水溶液(50m1)を加え、酢酸エチル(50m1×2回)で抽出した。抽出液を飽和食塩水(100m1)で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=3:1)で精製し、下記物性値を有する標題化合物(1.45g)を得た。

10 TLC:Rf 0.56 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1)。

### <u>実施例16</u>

 $2' - (4 - (N^2 - ベンジルオキシカルボニルアミジノ) フェニルアミノメチル) <math>-4 - ((2, 2 - ジメチルプロピル) カルバモイル) - 2 - ピフ$  15 ェニルカルボン酸・ベンジルエステル

参考例16で製造した化合物(900mg)、炭酸カリウム(301mg)、ヨウ化ナトリウム(273mg)および4ー(N2ーベンジルオキシカルボニルアミジノ)アニリン(587mg)をジメチルホルムアミド(20m1)に溶解し、室温で65時間撹拌した。反応混合溶液に酢酸エチル(100m1)を加え、飽和食塩水(50m1×3回)で洗浄した。有機層を無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:酢酸エチル=3:1)で精製した。得られた固体をエーテルで洗浄し、下記物性値を有する本発明化合物(667mg)を得た。

TLC:Rf 0.83 (クロロホルム:メタノール=10:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  9.4-8.4(2H, br), 8.57(1H, br), 8.37(1H, d, J=1.8Hz), 8.09(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.72(2H, d, J=9.0Hz), 7.49(1H, d, J=8.0Hz), 7.4-7.2(11H, m), 7.2-7.1(2H, m), 7.05(1H, d, J=8.0Hz), 6.57(1H, br), 6.41(2H, d, J=9.0Hz), 5.12(2H, s), 5.05(2H, s), 3.98(2H, br.s), 3.12(2H, d, J=6.6Hz), 0.90(9H, s)<sub>o</sub>

#### <u>実施例17~実施例17(10)</u>

10

15

参考例15で用いた出発原料に相当する誘導体を、参考例15→参考例1 20 6→実施例16と同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

#### 実施例17

 $2' - (4 - (N^2 - ベンジルオキシカルボニルアミジノ) フェニルアミノ$  メチル) -2 - ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

5 TLC: Rf 0.68 (クロロホルム:酢酸エチル=8:2);
NMR(CDCl<sub>3</sub>): δ 9.7-9.2(1H, broad), 7.95(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.62-7.05(19H, m), 6.25(2H, d, J=9.0Hz), 5.19(2H, s), 5.13(1H, d, J=12Hz), 5.03(1H, d, J=12Hz), 4.37(1H, t, J=5.0Hz), 4.04(2H, d, J=5.0Hz)。

# 10 実施例17(1)

 $2-(3-(4-(N^2-ベンジルオキシカルボニルアミジノ) フェニルアミノメチル) ナフタレン<math>-2-イル$ ) 安息香酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.18 (トルエン:酢酸エチル=6:1);

15 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  9.4-8.4(2H, br), 8.0-6.8(23H, m), 6.46(2H, d, J=8.8Hz), 5.12(1H, d, J=12.8Hz), 5.05(2H, s), 5.03(1H, d, J=12.8Hz), 4.11(2H, d, J=4.8Hz) $_{\circ}$ 

### 実施例17(2)

 $2' - (4 - (N^2 - ベンジルオキシカルボニルアミジノ) フェニルアミノ$  メチル) -4' - メトキシー 2 - ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.56 (クロロホルム:酢酸エチル=8:2);

NMR (CDCl<sub>3</sub>): δ 9.8-9.2(1H, broad), 7.92(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.60(2H, d, J=9.0Hz), 7.52-7.10(13H, m), 7.01(1H, d, J=8.0Hz), 6.90(1H, d, J=2.5Hz), 6.81(1H, dd, J=8.0Hz, 2.5Hz), 6.27(2H, d, J=9.0Hz), 5.19(2H, s), 5.13(1H, d, J=12Hz), 5.06(1H, d, J=12Hz), 4.38(1H, brt, J=7.0Hz), 4.00(2H, d, J=7.0Hz), 3.81(3H, s)<sub>o</sub>

10

### 実施例17(3)

 $2-(3-(4-(N^2-ベンジルオキシカルボニルアミジノ))$ フェニルアミノメチル) ナフタレン-2-イル) -5-((2-メチルプロビル)) カルバモイル) 安息香酸・ベンジルエステル

15

TLC:Rf 0.41 (ヘキサン:酢酸エチル=2:3);

NMR (CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.22(1H, d, J=2.0Hz), 7.74-7.90(4H, m), 7.42-7.58(8H, m), 7.31-7.36(3H, m), 7.08-7.23(3H, m), 6.89-6.92(2H, m), 6.21-6.25(3H, m), 5.19(2H, s), 5.05(1H, d, J=12.0Hz), 5.00(1H, d, J=12.0Hz), 4.31(1H, br.t, J=5.2Hz), 4.19(2H, br.d, J=5.2Hz), 3.28(2H, t, J=6.6Hz), 1.90(1H, m), 0.97(6H, d, J=6.6Hz).

### <u>実施例17(4)</u>

5

 $2' - (4 - (N^2 - (N$ 

$$\begin{array}{c|c} & CH_3 \\ \hline \\ O & N \\ \hline \\ O & CH_3 \\ \hline \\ CH_3 \\ \hline \\ CH_3 \\ \hline \\ CH_3 \\ \hline \\ \end{array}$$

TLC:Rf 0.37 (ヘキサン:酢酸エチル=2:3);

NMR (CDCl<sub>3</sub>): δ 8.21(1H, d, J=2.0Hz), 7.84(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.52(2H, d, J=8.8Hz), 7.41-7.46(2H, m), 7.24-7.36(7H, m), 7.10-7.15(2H, m), 6.97(1H, d, J=8.4Hz), 6.88(1H, d, J=2.6Hz), 6.80(1H, dd, J=2.6, 8.4Hz), 6.39(1H, br.t, J=6.6Hz), 6.18(2H, d, J=8.8Hz), 5.18(2H, s), 5.12(1H, d, J=12.0Hz), 5.06(1H, d, J=12.0Hz), 4.27(1H, br.t, J=5.0Hz), 3.98(2H, br.t, J=5.0Hz), 3.81(3H, s), 3.24(2H, t, J=6.6Hz), 1.87(1H, m), 0.94(6H, d, J=6.6Hz)<sub>o</sub>

20

## <u>実施例17(5)</u>

 $2' - (4 - (N^2 - ベンジルオキシカルボニルアミジノ) フェニルアミノメチル) <math>-4 - ((2 - メチルプロピル) カルバモイル) - 2 - ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル$ 

TLC:Rf 0.70 (クロロホルム:酢酸エチル=1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 9.3-8.6(2H, broad), 8.69(1H, brt, J=5.5Hz), 8.37(1H, d, J=2.0Hz), 8.08(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.71(2H, d, J=9.0Hz), 7.48(1H, d, J=8.0Hz), 7.40-7.20(11H, m), 7.18-7.09(2H, m), 7.05(1H, d, J=7.5Hz), 6.76(1H, brt, J=5.5Hz), 6.40(2H, d, J=9.0Hz), 5.11(2H, s), 5.05(2H, s), 3.97(2H, d, J=5.5Hz), 3.10(2H, t, J=6.0Hz), 1.85(1H, m), 0.88(6H, d, J=6.5Hz)<sub>o</sub>

### 実施例 17 (6)

5

 $2' - (4 - (N^2 - x) + y)$  カルボニルアミジノ)フェニルアミノメチ 15 ル)-4 - ((2 - x) + y) カルバモイル)-2 - y フェニルカル ボン酸・エチルエステル・メタンスルホン酸塩

$$O \longrightarrow CH_3$$
 $O \longrightarrow CH_3$ 
 $O \longrightarrow CH_3$ 

TLC:Rf 0.42 (クロロホルム:酢酸エチル=1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  11.80(1H, brs), 10.61(1H, brs), 9.99(1H, brs), 8.70(1H, brt, J=6.0Hz), 8.34(1H, d, J=2.0Hz), 8.07(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.60-7.46(1H, broad), 7.57(2H, d, J=8.5Hz), 7.50(1H, d, J=8.0Hz), 7.38-7.26(3H, m), 7.07(1H, d, J=7.5Hz), 6.53(2H, d, J=8.5Hz), 4.30(2H, q, J=7.0Hz), 4.20-3.96(4H, m), 3.11(2H, t, J=6.5Hz), 2.30(3H, s), 1.93-1.79(1H, m), 1.30(3H, t, J=7.0Hz), 0.90(3H, t, J=7.0Hz), 0.90(6H, d, J=7.0Hz)<sub>o</sub>

### 10 実施例 17 (7)

5

2' -  $(4-(N^2-ベンジルオキシカルボニルアミジノ)$  フェニルアミノメチル) -4-((2-メチルプロピル) カルバモイル) - 2-ビフェニルカルボン酸・エチルエステル

$$\begin{array}{c|c} & CH_3 \\ \hline \\ O \\ \hline \\ O \\ \end{array}$$

15 TLC:Rf 0.59 (クロロホルム:酢酸エチル=1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  9.4-8.4(2H, broad), 8.69(1H, brt, J=6.0Hz), 8.33(1H, d, J=2.0Hz), 8.07(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.73(2H, d, J=9.0Hz), 7.50(1H, d, J=8.0Hz), 7.40-7.24(8H, m), 7.04(1H, d, J=7.0Hz), 6.87(1H, brt, J=6.0Hz), 6.43(2H, d, J=9.0Hz), 5.05(2H, s), 4.10-3.93(2H, m), 4.02(2H, q, J=7.0Hz), 3.10(2H, t, J=6.5Hz), 1.92-1.78(1H, m), 0.89(6H, d, J=6.5Hz), 0.89(3H, t, J=7.0Hz)<sub>o</sub>

### <u>実施例17(8)</u>

5

TLC:Rf 0.68 (クロロホルム:酢酸エチル=1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 8.69(1H, brt, J=6.0Hz), 8.33(1H, d, J=2.0Hz), 8.07(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.50(1H, d, J=8.0Hz), 7.39-7.23(5H, m), 7.04(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 6.53(1H, brt, J=6.0Hz), 6.41(2H, d, J=9.0Hz), 6.34(2H, brs), 4.10-3.85(4H, m), 3.11(2H, t, J=6.5Hz), 1.92-1.79(1H, m), 1.44(9H, s), 0.89(3H, t, J=7.0Hz), 0.89(6H, d, J=6.5Hz)<sub>o</sub>

### 20 実施例17(9)

 $2' - (4 - (N^2 - t - \vec{y}) + \vec{y} +$ 

ル) -4- ((2-メチルプロピル) カルバモイル) -2-ビフェニルカル ボン酸・エチルエステル

TLC:Rf 0.36 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

5 NMR (CDCl<sub>3</sub>): δ 9.8-8.8(1H, broad), 8.28(1H, d, J=2.0Hz), 7.91(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.71(2H, d, J=9.0Hz), 7.53(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.41(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.37(1H, d, J=8.0Hz), 7.36(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.14(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 6.77(2H, d, J=9.0Hz), 6.29(1H, brt, J=6.5Hz), 4.81(2H, s), 4.06(2H, q, J=7.0Hz), 3.31(2H, t, J=6.5Hz), 1.99-1.87(1H, m), 1.54(9H, s), 0.99(6H, d, J=7.0Hz), 0.96(3H, t, J=7.0Hz)<sub>ο</sub>

## 実施例17(10)

 $2' - (4 - (N^2 - t - \vec{J}) + \hat{J})$  フェニルチオメチル)  $-4 - ((2 - \vec{J} + \vec{J}) + \vec{J})$  カルバモイル)  $-2 - \vec{J}$  フェニルカル ボン酸・エチルエステル

$$H_3C$$
 $CH_3$ 
 $H_3C$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.40 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl<sub>3</sub>): δ 8.26(1H, d, J=1.8Hz), 7.81(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.56(2H, d, J=9.0Hz), 7.42(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.32(1H, dt, J=1.8, 8.0Hz), 7.27(1H, dt, J=1.8, 8.0Hz), 7.23(1H, d, J=8.0Hz), 7.06(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.02(2H, d, J=9.0Hz), 6.46(1H, br.s), 4.06(2H, q, J=7.4Hz), 3.94(1H, d, J=13.2Hz), 3.86(1H, d, J=13.2Hz), 3.29(2H, t, J=6.6Hz), 1.91(1H, m), 1.53(9H, s), 0.97(6H, d, J=6.6Hz), 0.96(3H, t, J=7.4Hz)<sub>o</sub>

### 10 実施例18

 $2' - (4 - (N^2 - t - \mathcal{T}) + \mathcal{Y})$  フェニルカルバモイル)  $-4 - ((2 - \mathcal{Y} + \mathcal{Y}) \mathcal{T})$  カルバモイル)  $-2 - \mathcal{Y}$  ニルカルボン酸・エチルエステル

15 2-トリフルオロメチルスルホニルオキシ-5-((2-メチルプロピル)カルバモイル)安息香酸・エチルエステルを、参考例4→参考例5と同

様の操作に付すことにより製造した4'ー((2ーメチルプロピル)カルバモイル)-2'ーエトキシカルボニルー2ービフェニルカルボン酸(1.0g)を50℃で酢酸エチル(20ml)に溶解後、塩化チオニル(0.22ml)を滴下し、50℃で15分間撹拌した。反応混合溶液を室温まで冷却した後、濃縮した。4ー(N2-tープトキシカルボニルオキシアミジノ)アニリンの塩化メチレン(10ml)溶液に先に調製した酸塩化物の塩化メチレン(10ml)溶液およびトリエチルアミン(0.57ml)を、0℃で加え、室温で1時間撹拌した。反応混合溶液に酢酸エチル(150ml)を加え、飽和食塩水(75ml×2回)で洗浄した。有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(塩化メチレン:メタノール=100:1)で精製し、下記物性値を有する本発明

TLC: Rf 0.62 (0.62 (0.62 (0.62 (0.62 ) 0.62

## 15 実施例 1 8 (1) ~ 実施例 1 8 (10)

化合物(1.56g)を得た。

実施例18で用いた出発原料に相当する誘導体を、実施例18と同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

## 実施例18(1)

2'  $-(4-(N^2-x)++)$ カルボニルアミジノ)フェニルカルバモイル) -2-ビフェニルカルポン酸・エチルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.66 (クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  10.27(1H, s), 9.3-8.7(2H, broad), 7.89(2H, d, J=9.0Hz), 7.77(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.70-7.48(6H, m), 7.42(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.34-7.24(2H, m), 4.04(2H, q, J=7.0Hz), 3.96(2H, q, J=7.0Hz), 1.20(3H, t, J=7.0Hz), 0.88(3H, t, J=7.0Hz)。

# 実施例18(2)

 $2' - (4 - (N^2 - t - \overline{y}) + \overline{y} + \overline{y} + \overline{y} + \overline{y} + \overline{y})$  フェニルカルバモイル)  $-2 - \overline{y} + \overline{y} +$ 

$$\begin{array}{c|c} H_3C & CH_3 & O \\ H_3C & O & O \\ & & & \\ & &$$

10

5

TLC:Rf 0.46 (クロロホルム:酢酸エチル=1:1);

NMR(CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.67(1H, brs), 7.82-7.76(2H, m), 7.53-7.35(6H, m), 7.27-7.22(3H, m), 7.13-7.09(1H, m), 5.01(2H, brs), 4.30-4.22(2H, m), 1.54(9H, s), 1.20(3H, t, J=7.0Hz)<sub>o</sub>

15

#### 実施例18(3)

 $2' - (4 - (N^2 - t - \overline{J}) + \overline{J})$  フェニルカルボモイル)  $-2 - \overline{U}$ フェニルカルボン酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} H_3C & CH_3 & O \\ H_3C & O & O \\ H_2N & O & O \\ \end{array}$$

TLC:Rf 0.77 (ヘキサン:酢酸エチル=1:2);

NMR(CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.40(1H, brs), 7.82(1H, dd, J=1.0, 8.0Hz), 7.72(1H, dd, J=1.0, 8.0Hz), 7.51-7.30(8H, m), 7.25-7.17(2H, m), 7.10(2H, brd, J=8.5Hz), 5.22(2H, d, J=12Hz), 4.95(2H, brs), 1.57(9H, s)<sub>o</sub>

## 実施例18(4)

5

15

 $2' - (4 - (N^2 - x + 1) + 1) + 1$  フェニルカルボモイル) -4 - ((2 - x + 1) + 1) + 1 が x + 1 が x + 1 が x + 1 で x +

T L C:R f 0.62 (クロロホルム:メタノール=1 0:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.39(1H, s), 9.2-8.8(2H, br), 8.65(1H, t, J=7.0Hz), 8.23(1H, d, J=2.0Hz), 8.01(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.89(2H, d, J=8.8Hz), 7.8-7.4(5H, m), 7.39(1H, d, J=8.0Hz), 7.29(1H, dd, J=2.0, 7.0Hz), 4.05(2H, q, J=7.2Hz), 3.99(2H, q, J=7.2Hz), 3.08(2H, t, J=7.0Hz), 1.84(1H, like septet,

J=7.0H), 1.20(3H, t, J=7.2Hz), 0.89(3H, t, J=7.2Hz), 0.88(6H, d, J=7.0Hz).

### 実施例18 (5)

 $2' - (4 - (N^2 - x + y) + y)$  フェニルカルバモイ  $2' - (4 - (N^2 - x + y) + y)$  フェニルカルバモイル) 2 - y フェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$O \longrightarrow CH_3$$
 $O \longrightarrow CH_3$ 
 $O \longrightarrow CH_3$ 
 $O \longrightarrow CH_3$ 
 $O \longrightarrow CH_3$ 
 $O \longrightarrow CH_3$ 

TLC: Rf 0.62 (DDD + NA : ABJ - N = 10:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.32(1H, br), 11.12(1H, br.s), 10.63(1H, s), 10.43(1H, br.s), 8.68(1H, br.t, J=6.4Hz), 8.23(1H, d, J=1.6Hz), 8.03(1H, dd, J=1.6, 7.9Hz), 7.74(4H, like s), 7.8-7.6(1H, m), 7.7-7.5(2H, m), 7.41(1H, d, J=7.8Hz), 7.31(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 4.33(2H, q, J=6.8Hz), 3.98(2H, q, J=6.8Hz), 3.09(2H, t, J=6.4Hz), 2.37(3H, s), 1.84(1H, like septet, J=6.4Hz), 1.31(3H, t, J=6.8Hz), 0.89(3H, t, J=6.8Hz), 0.88(6H, d, J=6.4Hz)<sub>o</sub>

15

# 実施例18(6)

 $2' - (4 - (N^2 - (2 - プロペニルオキシカルボニル) アミジノ) フェニルカルバモイル) <math>-2 - ピフェニルカルボン酸・エチルエステル$ 

TLC:Rf 0.69 (クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1); NMR(CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.95(1H, s), 7.80(2H, d, J=9.0Hz), 7.76(1H, m), 7.34-7.51(4H, m), 7.33(2H, d, J=9.0Hz), 7.23(1H, m), 7.12(1H, m), 5.97(1H, m), 5.22-5.42(2H, m), 4.61-4.68(2H, m), 4.28(2H, q, J=7.2Hz), 1.23(3H, t, J=7.2Hz)。

#### 実施例18(7)

10

5

TLC: Rf 0.75 (0.75 (0.75 (0.75 (0.75 (0.75 ));

NMR (CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  10.0-9.0(1H, br), 8.5(1H, s), 7.83(1H, dd, J=1.6, 7.4Hz), 7.8-7.6(3H, m), 7.6-7.3(6H, m), 7.3-7.0(7H, m), 7.0-6.2(1H, br), 5.24(1H, d, J=14.6Hz), 5.18(1H, d, J=14.6Hz), 4.19(2H, q, J=7.4Hz), 1.33(3H, t, J=7.4Hz) $_{\circ}$ 

15

## <u>実施例18(8)</u>

 $2-(3-(4-(N^2-ベンジルオキシカルボニルアミジノ) フェニルカルバモイル) <math>-5-$ メトキシベンゾフラン-2-イル) 安息香酸・ベンジル

エステル

TLC:Rf 0.45 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR ( $d_6$ -DMSO):  $\delta$  10.30(1H, s), 9.3-8.9(2H, broad), 7.96(2H, d, J=9.0Hz),

5 7.91(1H, dd, J=7.5Hz, 2.0Hz), 7.76-7.70(4H, m), 7.64(1H, td, J=7.5Hz, 2.0Hz), 7.53(1H, d, J=9.0Hz), 7.41-7.29(5H, m), 7.25(1H, d, J=2.0Hz), 7.24-7.18(3H, m), 7.16-7.13(2H, m), 7.02(1H, dd, J=9.0Hz, 2.0Hz), 5.10(4H, s), 3.83(3H, s)<sub>o</sub>

## 実施例18 (9)

10 2'-(6-( $N^2$ -t-ブトキシカルボニルアミジノ) ピリジン-3-イルカルバモイル) -4-((2-メチルプロピル) カルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.49 (0.49 (0.49 (0.49 (0.49 );

NMR (CDCl<sub>3</sub>): δ 9.25(1H, brs), 8.69(1H, s), 8.28(1H, d, J=1.6Hz), 8.23(1H, d, 6.2Hz), 8.21(1H, s), 8.10(1H, brs), 7.81(1H, dd, J=1.6, 7.6Hz), 7.70-7.71(2H, m), 7.58-7.42(2H, m), 7.40-7.20(6H, m), 7.09-7.04(2H, m), 6.25(1H, t, J=5.8Hz), 5.29(1H, d, J=11.6Hz), 5.17(1H, d, J=11.6Hz), 3.26(2H, t, J=6.2Hz), 1.88(1H, septet, J=6.2Hz), 1.54(9H, s), 0.96(6H, d, J=6.2Hz)<sub>o</sub>

#### 実施例18(10)

10

15

 $2' - (6 - (N^2 - t - \mathcal{T}) + \hat{\nu}$ カルボニルアミジノ) ピリジン $-3 - \mathcal{T}$  ルカルバモイル) -4' - メトキシ $-4 - ((1, 2, 2 - h) + \mathcal{T})$  ピル) カルバモイル)  $-2 - \mathcal{C}$ フェニルカルボン酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c} H_3C \\ H_3C \\ CH_3 \\ H_2N \end{array} \begin{array}{c} O \\ N \\ H_3C \\ CH_3 \\ CH_4 \\ CH_3 \\ CH_4 \\ CH_5 \\ CH_$$

TLC: Rf 0.45 (クロロホルム:メタノール: 木=9:1:0.1);
NMR(CDCl<sub>3</sub>): δ 9.3-9.2(1H, broad), 8.77and8.73(1H, s), 8.28-8.20(2H, m),
8.20-8.08(1H, broad), 7.81-7.70(2H, m), 7.38-7.20(7H, m), 6.99-6.92(2H, m),
5.91(1H, d, J=9.5Hz), 5.31-5.09(2H, m), 4.08(1H, dq, J=9.5Hz, 7.0Hz),
3.90(3H, s), 1.55(9H, s), 1.14(3H, d, J=7.0Hz), 0.95(9H, s)。

# 実施例19~実施例19(182)

実施例7~実施例7 (83)、実施例7 (86)~実施例7 (98)、実 20 施例8~実施例8 (6)、実施例9~実施例9 (31)、実施例12~実施

例12(3)、実施例13、実施例14~実施例14(2)、実施例15~ 実施例15(1)、実施例16、実施例17~実施例17(5)、実施例1 7(7)~実施例17(8)、実施例18、実施例18(2)~実施例18 (3)、実施例18(7)、実施例7(99)~実施例7(113)、実施 5 例8(7)、実施例17(9)、実施例18(8)~実施例18(9)、実 施例7(114)~実施例7(115)、実施例17(10)および実施例 18(10)で製造した化合物を、実施例4、実施例2、実施例11または 参考例8と同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

#### 10 実施例19

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.16 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

15 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.39(1H, s), 9.14(2H, s), 8.79(2H, s), 7.82(1H, dd, J=1.4, 7.6Hz), 7.73(2H, d, J=9.0Hz), 7.64-7.69(3H, m), 7.48-7.56(3H, m), 7.40(1H, dt, J=1.4, 7.6Hz), 7.23-7.28(2H, m), 2.35(3H, s)<sub>o</sub>

#### 実施例19(1)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 2-ビフェニルカルボン 酸・塩酸塩

TLC:Rf 0.12(クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.2-12.2(1H, broad), 10.46(1H, s), 9.32(2H, s), 9.16(2H, s), 7.84-7.77(3H, m), 7.72-7.64(3H, m), 7.60-7.37(4H, m), 7.28-7.20(2H, m)。

# 実施例19(2)

5

3-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-ビフェニルカルボン酸

10 TLC: Rf 0.31 (酢酸エチル:酢酸:水=6:1:1);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO+1 drop of MeSO<sub>3</sub>H): δ 10.90(1H, s), 9.20(2H, s), 9.02(2H, s), 8.04-7.64(9H, m), 7.60-7.38(3H, m)。

#### 実施例19(3)

15 4-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-ビフェニルカルボン酸

$$H_2N$$
 $NH$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $OH$ 
 $N$ 
 $H$ 

TLC: Rf 0.35 (酢酸エチル:酢酸:水=6:1:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO+1 drop of MeSO<sub>3</sub>H):  $\delta$  11.59(1H, s), 10.05(2H, s), 9.05(2H, s), 8.10(1H, d, J=2Hz), 8.00-7.62(8H, m), 7.58-7.38(3H, m)。

5

## 実施例19(4)

3'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

10 TLC: Rf 0.25 (酢酸エチル: 酢酸: 水=6:1:0.5);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO) :  $\delta$  13.0-12.7(1H, broad), 10.71(1H, s), 9.23(2H, s), 8.96(2H, s), 8.06-7.96(4H, m), 7.90-7.78(3H, m), 7.68-7.43(5H, m), 2.36(3H, s)<sub>o</sub>

#### 実施例19 (5)

15 2, 3-ジヒドロ-2, 2-ジメチル-5-(2-(4-アミジノフェニル カルバモイル)フェニル)-6-ベンゾフランカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.0-12.3(1H, broad), 10.28(1H, s), 9.16(2H, s), 8.90(2H, s), 7.75(2H, d, J=9Hz), 7.66(2H, d, J=9Hz), 7.62(1H, dd, J=7Hz, 2Hz), 7.57-7.41(2H, m), 7.22(1H, dd, J=7Hz, 2Hz), 7.05(1H, s), 7.04(1H, s), 3.00(2H, s), 2.36(3H, s), 1.40(6H, s)。

# <u>実施例19(6)</u>

10

15

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.34(クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  13.3-12.7(1H, broad), 10.71(1H, s), 9.19(2H, s), 8.98(2H, s), 8.03(1H, s), 7.88(1H, d, J=8Hz), 7.80-7.43(10H, m), 2.38(3H, s)。

<u>実施例19 (7)</u>

TLC:Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール:水=6:4:1);

5 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 14.0-12.0(1H, broad), 10.81(1H, brs), 9.24(2H, brs), 8.20(2H, brs), 7.84-7.24(11H, m)<sub>o</sub>

# 実施例19(8)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 6-メチルー2-ビフェニ 10 ルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.12 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.2-12.2(1H, broad), 10.42(1H, s), 9.15(2H, brs), 8.91(2H, brs), 7.75-7.50(8H, m), 7.39(1H, d, J=8Hz), 7.30(1H, t, J=8Hz), 7.10(1H, dd, J=8Hz, 2Hz), 2.35(3H, s), 1.92(3H, s)<sub>o</sub>

## 実施例19(9)

15

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 5-メトキシー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

T L C : R f 0.29 (クロロホルム:メタノール:木=7:3:0.3); NM R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.40(1H, s), 9.15(2H, s), 8.82(2H, s), 7.82(1H, d, J=8.8Hz), 7.73(2H, d, J=9.0Hz), 7.68(2H, d, J=9.0Hz), 7.66(1H, d, J=8.8Hz), 7.44-7.58(2H, m), 7.26(1H, d, J=7.8Hz), 6.92(1H, dd, J=2.2, 8.8Hz), 6.75(1H, d, J=2.2Hz), 3.76(3H, s), 2.36(3H, s)。

#### 実施例19(10)

5

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-メトキシー2-ビフェ 10 ニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

T L C : R f 0.31 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3);
NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.38(1H, s), 9.16(2H, s), 8.87(2H, s), 7.75(2H, d, J=9.0Hz), 7.69(2H, d, J=9.0Hz), 7.63(1H, d, J=8.0Hz), 7.53(1H, t, J=8.0Hz), 7.48(1H, t, J=8.0Hz), 7.32(1H, d, J=2.2Hz), 7.23(1H, d, J=8.0Hz), 7.17(1H, d, J=8.6Hz), 7.08(1H, dd, J=2.2, 8.6Hz), 3.79(3H, s), 2.35(3H, s)。

# 実施例19(11)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.12 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.97(1H, brs), 10.73(1H, s), 9.18(2H, brs), 8.95(2H, brs), 7.91(2H, d, J=8.5Hz), 7.80-7.50(10H, m), 2.34(3H, s)。

#### 実施例19(12)

10 2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 6-メトキシ-2-ビフェ ニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);
NMR(d6-DMSO): δ 10.34(1H, s), 9.15(2H, s), 8.83(2H, s), 7.73(4H, s),
7.67(1H, m), 7.45-7.54(2H, m), 7.36-7.38(2H, m), 7.11-7.16(2H, m), 3.56(3H, s),
2.34(3H, s)<sub>o</sub>

## 実施例19(13)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-ヒドロキシー2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

• CH<sub>3</sub>SO<sub>3</sub>H

5 TLC: Rf 0.19 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.25(1H, s), 9.76(1H, s), 9.15(2H, s), 8.82(2H, s), 7.74(2H, d, J=8.8Hz), 7.66(2H, d, J=8.8Hz), 7.60(1H, dd, J=2.0, 7.6Hz), 7.50(1H, dt, J=2.0, 7.6Hz), 7.45(1H, dt, J=2.0, 7.6Hz), 7.21(1H, dd, J=2.0, 7.6Hz), 7.19(1H, d, J=2.4Hz), 7.03(1H, d, J=8.2Hz), 6.87(1H, dd, J=2.4, 8.2Hz), 2.35(3H, s)<sub>o</sub>

## 実施例19(14)

15

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 5-ヒドロキシー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

• CH<sub>3</sub>SO<sub>3</sub>H

TLC:Rf 0.19(クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  10.34(1H, s), 10.16(1H, s), 9.14(2H, s), 8.78(2H, s),

7.73(2H, d, J=8.8Hz), 7.72(1H, d, J=8.6Hz), 7.67(2H, d, J=8.8Hz), 7.63(1H, dd, J=2.4, 7.2Hz), 7.47-7.53(2H, m), 7.20(1H, dd, J=2.4, 7.2Hz), 6.75(1H, dd, J=2.4, 8.6Hz), 6.56(1H, d, J=2.4Hz), 2.34(3H, s)<sub>o</sub>

#### 5 実施例19(15)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 5-メチル-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_3C$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 

TLC:Rf 0.15 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  10.37(1H, s), 9.13(2H, brs), 8.80(2H, brs), 7.72(2H, d, J=8.0Hz), 7.66(2H, d, J=8.0Hz), 7.70-7.60(2H, m), 7.50(1H, dt, J=1.5, 8.0Hz), 7.45(1H, dt, J=1.5, 8.0Hz), 7.20(1H, dd, J=2.0, 7.5Hz), 7.16(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.01(1H, s), 5.00-3.60(1H, m), 2.29(3H, s), 2.27(3H, s)。

#### 15 <u>実施例19(16)</u>

10

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-メチル-2-ビフェニ ルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

• CH<sub>3</sub>SO<sub>3</sub>H

T L C:R f 0.14 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NM R (d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  10.42(1H, s), 9.14(2H, brs), 8.81(2H, brs), 7.70(2H, d, J=8.0Hz), 7.65(2H, d, J=8.0Hz), 7.66-7.60(1H, m), 7.61(1H, s), 7.50(1H, brt, J=8.0Hz), 7.45(1H, brt, J=8.0Hz), 7.30(1H, d, J=7.5Hz), 7.20(1H, d, J=7.5Hz), 7.10(1H, d, J=8.0Hz), 4.20-3.50(1H, m), 2.31(6H, s)<sub>o</sub>

## 実施例19(17)

T L C : R f 0.42 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.36(1H, s), 9.16(2H, s), 8.81(2H, s), 7.74(2H, d, J=8.8Hz), 7.65(2H, d, J=8.8Hz), 7.50-7.65(3H, m), 7.19-7.30(2H, m), 6.86(1H, d, J=8.4Hz), 6.61(1H, d, J=7.0Hz), 2.33(3H, s)。

## 実施例19(18)

15

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メチル-5-クロロ -2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.19 (クロロホルム:メタノール:酢酸=4:1:0.1);

5 N M R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.2-12.0(1H, br), 10.50(1H, s), 9.17(2H, s), 8.85(2H, s), 7.82(1H, d, J=8.4Hz), 7.74(4H, s), 7.5-7.3(3H, m), 7.26(1H, d, J=1.8Hz), 7.18(1H, d, J=7.8Hz), 2.44(3H, s), 2.35(3H, s)<sub>o</sub>

## 実施例19(19)

10 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-メトキシー2-ビフェ ニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.28 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.32(1H, br.s), 9.16(2H, s), 8.85(2H, s), 7.75(2H, d,

15 J=8.8Hz), 7.67(1H, m), 7.64(2H, d, J=8.8Hz), 7.53-7.57(2H, m), 7.29-7.37(2H, m), 7.05(1H, d, J=8.4Hz), 6.79(1H, d, J=7.6Hz), 3.83(3H, s), 2.34(3H, s)<sub>o</sub>

### 実施例19 (20)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4' -メチル-4-メトキ シ-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

5 TLC: Rf 0.24 (クロロホルム:メタノール:酢酸=4:1:0.1);
NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.4-12.0(1H, br), 10.36(1H, s), 9.14(2H, s),
8.83(2H, s), 7.7-7.6(3H, m), 7.44(1H, s), 7.4-7.2(2H, m), 7.2-7.0(4H, m),
3.78(3H, s), 2.42(3H, s), 2.37(3H, s)。

## 10 実施例19(21)

2- (2- (4-アミジノフェニルカルバモイル) フェニル) -1-ナフタ レンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 

TLC:Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:x=7:3:0.3);

15 NMR ( $d_{6}$ -DMSO):  $\delta$  10.50(1H, br.s), 9.12(2H, s), 8.83(2H, s), 7.93-8.00(3H,

m), 7.58-7.79(9H, m), 7.42(1H, m), 7.37(1H, d, J=8.4Hz), 2.35(3H, s).

## 実施例19 (22)

5

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-メチルー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

• CH<sub>3</sub>SO<sub>3</sub>H

TLC: Rf 0.19 (クロロホルム:メタノール:酢酸=4:1:0.1); NMR (d6-DMSO): δ 13.7-12.7(1H, br), 10.29(1H, s), 9.16(2H, s), 8.83(2H, s), 7.74(2H, d, J=8.8Hz), 7.59(2H, d, J=8.8Hz), 7.8-7.6(1H, m), 7.6-10 7.5(2H, m), 7.4-7.2(1H, m), 7.25(2H, d, J=7Hz), 7.03(1H, dd, J=7.4, 2Hz), 2.37(3H, s), 2.34(3H, s)<sub>o</sub>

## 実施例19(23)

3-(2-(4-r)) フェニルカルバモイル)フェニル)-7-xトキ 2-2-tフタレンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.61 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:0.5);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.84(1H, br.s), 10.40(1H, s), 9.09(2H, br.s), 8.78(2H, br.s), 8.35(1H, s), 7.84(1H, d, J=9.4Hz), 7.7-7.4(9H, m), 7.34(1H, dd, J=7.2, 1.4Hz), 7.26(1H, dd, J=9.4, 2.4Hz), 3.87(3H, s), 2.32(3H, s)<sub>o</sub>

## 実施例19(24)

3- (2- (4-アミジノフェニルカルバモイル) フェニル) -5-メトキ シ-2-ナフタレンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

10

5

TLC:Rf 0.29 (クロロホルム:メタノール: 木=10:3:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.88(1H, br.s), 10.49(1H, s), 9.10(2H, br.s), 8.79(2H, br.s), 8.40(1H, s), 7.94(1H, s), 7.8-7.4(9H, m), 7.34(1H, dd, J=2.0, 6.8Hz), 7.07(1H, d, J=7.4Hz), 3.91(3H, s), 2.32(3H, s)。

15

#### 実施例19(25)

5 TLC:Rf 0.22 (クロロホルム:メタノール:水=6:4:1);
NMR(d6-DMSO): δ 13.02(1H, br.s), 10.54(1H, s), 9.16(2H, s), 8.89(2H, s),
8.38(1H, d, J=2.0Hz), 8.05(1H, dd, J=2.0, 7.8Hz), 7.74(4H, s), 7.73(1H, dd,
J=2.6, 7.8Hz), 7.53-7.60(2H, m), 7.37(1H, d, J=7.8Hz), 7.29(1H, dd, J=2.6,
7.8Hz), 2.38(3H, s)。

10

#### 実施例19(26)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-ジメチルカルバモイル -2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

15 TLC:Rf 0.46 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);

NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\hat{\sigma}$  10.43(1H, s), 9.16(2H, s), 8.88(2H, s), 7.67-7.80(6H, m), 7.52-7.59(3H, m), 7.31(2H, d, J=7.8Hz), 2.98(3H, br.s), 2.85(3H, br.s), 2.37(3H, s)<sub>o</sub>

#### 5 実施例19(27)

3-(2-(4-r)) フェニルカルバモイル)フェニル)-6-xトキシー2ーナフタレンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.51 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2);

10 NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.0-12.0(1H, br), 11.5-10.5(1H, br), 9.05(2H, br.s), 8.85(2H, br.s), 8.29(1H, s), 7.93(1H, d, J=8.8Hz), 7.7-7.5(5H, m), 7.6-7.4(3H, m), 7.4-7.1(3H, m), 3.84(3H, s), 2.30(3H, s)<sub>o</sub>

#### 実施例19(28)

15 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-メチルカルバモイルー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール:木=7:3:0.3);
NMR(d6-DMSO): δ 10.49(1H, s), 9.16(2H, s), 8.89(2H, s), 8.62(1H, br.q, J=4.6Hz), 8.30(1H, d, J=1.8Hz), 7.96(1H, dd, J=1.8, 8.2Hz), 7.76(2H, d, J=9.0Hz), 7.71(2H, d, J=9.0Hz), 7.70(1H, dd, J=2.0, 7.6Hz), 7.52-7.58(2H, m), 7.33(1H, d, J=8.2Hz), 7.28(1H, dd, J=2.0, 7.6Hz), 2.79(3H, br.d, J=4.6Hz), 2.39(3H, s)。

# <u>実施例19(29)</u>

15

10 3-(2-(4-r)) フェニルカルバモイル)フェニル)-8-yトキシー2ーナフタレンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

• CH<sub>3</sub>SO<sub>3</sub>H

TLC:Rf 0.26 (クロロホルム:メタノール:木=10:3:0.2) ; NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.76(1H, br.s), 10.45(1H, s), 9.09(2H, br.s), 8.80(2H, br.s), 8.68(1H, s), 7.8-7.5(10H, m), 7.35(1H, m), 7.04(1H, m), 4.00(3H, s), 2.33(3H, s)。

## <u>実施例19(30)</u>

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3,4-ジメトキシー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

• CH<sub>3</sub>SO<sub>3</sub>H

TLC:Rf 0.16 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.7-13.2(1H, broad), 10.30(1H, s), 9.16(2H, brs), 8.89(2H, brs), 7.76(2H, d, J=9.0Hz), 7.69-7.62(3H, m), 7.58-7.46(2H, m), 7.33-7.27(1H, m), 7.07(1H, d, J=8.5Hz), 6.92(1H, d, J=8.5Hz), 3.79(3H, s), 3.77(3H, s), 2.35(3H, s)。

# <u>実施例19 (31)</u>

5

10

15

6-(2-(4-r)ミジノフェニルカルバモイル)フェニル)-1,2-メチレンジオキシベンゼン-5-カルボン酸・メタンスルホン酸塩

∙ CH₃SO₃H

TLC:Rf 0.22 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.8-12.2(1H, broad), 10.39(1H, s), 9.16(2H, brs), 8.88(2H, brs), 7.76(2H, d, J=9.0Hz), 7.70(2H, d, J=9.0Hz), 7.65-7.60(1H, m), 7.56-7.42(2H, m), 7.30(1H, s), 7.24-7.19(1H, m), 6.75(1H, s), 6.10(2H, s), 2.34(3H, s)<sub>o</sub>

5

# <u>実施例19 (32)</u>

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-ニトロー2-ビフェニルカルボン酸·メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.21 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d6-DMSO): δ 13.0-12.5(1H, broad), 10.77(1H, s), 9.16(2H, brs), 8.88(2H, brs), 8.49(1H, d, J=2.5Hz), 8.39(1H, dd, J=8.5Hz, 2.5Hz), 7.91(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.76(2H, d, J=9.0Hz), 7.69(2H, d, J=9.0Hz), 7.59(1H, td, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.58(1H, d, J=8.5Hz), 7.48(1H, d, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.28(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 2.34(3H, s)。

#### <u>実施例19(33)</u>

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4- ((カルボキシメチル) カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

20

TLC:Rf 0.28 (クロロホルム:メタノール:水=6:4:1); NM R(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.54(1H, s), 9.22(2H, s), 9.07(1H, br.t, J=5.6Hz), 9.01(2H, s), 8.35(1H, d, J=1.2Hz), 8.01(1H, dd, J=1.2, 7.6Hz), 7.70-7.75(5H, m), 7.50-7.62(2H, m), 7.36(1H, d, J=7.6Hz), 7.30(1H, d, J=7.6Hz), 3.94(2H, d, J=5.6Hz), 2.42(3H, s)。

## 実施例19 (34)

5

15

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & & \\ NH & & \\ & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & &$$

TLC:Rf 0.20 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.53(1H, s), 9.17(2H, s), 8.95(1H, d, J=5.0Hz), 8.92(2H, s), 8.28(1H, d, J=1.6Hz), 7.92(1H, dd, J=1.6, 8.0Hz), 7.69-7.74(5H, m),

7.53-7.58(2H, m), 7.17-7.35(7H, m), 4.64(1H, m), 3.01-3.26(2H, m), 2.39(3H, s)<sub>o</sub>

# 実施例19 (35)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 2-ピフェニルホスホン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.10 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d6-DMSO):  $\delta$  11.37(1H, s), 9.10(2H, brs), 8.85(2H, brs), 7.87-7.74(1H, m), 7.65(2H, d, J=9.0Hz), 7.59(2H, d, J=9.0Hz), 7.60-7.30(5H, m), 7.26(1H, dd, J=6.0Hz, 3.0Hz), 7.05-6.97(1H, m), 2.33(3H, s)。

#### <u>実施例19(36)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-フルオロー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

15

10

TLC:Rf 0.45 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.45(1H, s), 9.16(2H, s), 8.84(2H, s), 7.73(4H, s), 7.67(1H, dd, J=2.6, 8.0Hz), 7.50-7.61(3H, m), 7.39(1H, dt, J=2.6, 8.0Hz), 7.25-

7.32(2H, m), 2.36(3H, s)<sub>o</sub>

# 実施例19 (37)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 -ベンジルカルバモイル5 -2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.70 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.54(1H, s), 9.26(1H, br.t, J=5.8Hz), 9.17(2H, s),
8.90(2H, s), 8.37(1H, d, J=1.8Hz), 8.03(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.74(4H, s),
7.71(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.53-7.59(2H, m), 7.24-7.37(7H, m), 4.48(2H, d, J=5.8Hz), 2.34(3H, s)。

## <u>実施例19(38)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-フェネチルカルバモイ15  $\nu-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩$ 

T L C:R f 0.56 (クロロホルム:メタノール:木=7:3:0.3); NM R (d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  10.52(1H, s), 9.15(2H, s), 8.83(2H, s), 8.77(1H, br.t, J=5.8Hz), 8.30(1H, d, J=1.8Hz), 7.95(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.73(4H, s), 7.70(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.52-7.59(2H, m), 7.19-7.35(7H, m), 3.50(2H, m), 2.85(2H, t, J=7.0Hz), 2.34(3H, s)。

#### 実施例19(39)

5

15

TLC: Rf 0.24 (0.24 (0.24 (0.24 (0.24 (0.24 (0.24 );

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO) :  $\delta$  13.0-12.5(1H, br), 10.41(1H, s), 9.14(2H, s), 8.82(2H, s), 7.8-7.6(6H, m), 7.6-7.4(2H, m), 7.38-7.34(1H, m), 7.25-7.21(1H, m), 7.14(1H, d, J=7.8Hz), 3.56(3H, s), 2.89(2H, t, J=6.8Hz), 2.64(2H, t, J=6.8Hz), 2.34(3H, s)<sub>o</sub>

## <u>実施例19(40)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - (2-メトキシエトキシ) - 2 - ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

5

10

TLC:Rf 0.42(クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.8-12.5(1H, br),10.37(1H, s),9.13(2H, br.s),8.79(2H, br.s),7.80-7.55(5H, m),7.55-7.40(2H, s),7.30(1H, d, J=2.4Hz),7.80-7.00(3H, m),4.11(2H, t, J=4.4Hz),3.64(2H, t, J=4.4Hz),3.28(3H, s),2.31(3H, s)。

## 実施例19(41)

2' - (4-r = i) / 2 + i / 2

15

TLC:Rf 0.26 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.53(1H, s), 9.15(2H, s), 8.85(2H, s), 8.65(1H, br.t, J=6.8Hz), 8.31(1H, d, J=1.8Hz), 7.97(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.74(4H, s), 7.70(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.52-7.59(2H, m), 7.33(1H, d, J=7.8Hz), 7.28(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 3.09(2H, br.t, J=6.8Hz), 2.35(3H, s), 1.85(1H, m), 0.89(6H, d, J=6.8Hz)。

## <u>実施例19(42)</u>

TLC:Rf 0.61 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.53(1H, s), 9.14(2H, s), 8.82(1H, d, J=7.8Hz), 8.77(2H, s), 8.31(1H, d, J=1.6Hz), 7.99(1H, dd, J=1.6, 8.0Hz), 7.74(4H, s), 7.32(1H, d, J=8.0Hz), 7.24(1H, m), 7.13-7.19(2H, m), 4.31(1H, t, J=7.8Hz), 3.89(3H, s), 3.66(3H, s), 2.32(3H, s), 2.18(1H, m), 0.98(3H, d, J=6.6Hz), 0.94(3H, d, J=6.6Hz)<sub>0</sub>

## 実施例19(43)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-トリフルオロメトキシ -2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

• CH<sub>3</sub>SO<sub>3</sub>H

TLC:Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.2) ; NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.5(1H, s), 9.15(2H, brs), 8.84(2H, brs), 7.74-7.69(6H, m), 7.59-7.53(3H, m), 7.38(1H, d, J=8.4Hz), 7.33-7.28(1H, m), 2.37(3H, s)。

## 10 実施例19(44)

5

2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレン-2-イル)-5-((1-メトキシカルボニル-2-メチルプロピル) カルバモイル)安息香酸・メタンスルホン酸塩

T L C : R f 0.48 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); N M R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.78(1H, s), 9.18(2H, s), 8.89(1H, d, J=7.6Hz), 8.87(2H, s), 8.40(1H, d, J=1.8Hz), 8.33(1H, s), 8.01-8.14(3H, m), 7.74-7.85(5H, m), 7.64-7.69(2H, m), 7.46(1H, d, J=8.0Hz), 4.34(1H, t, J=7.6Hz), 3.68(3H, s), 2.35(3H, s), 2.23(1H, m), 1.00(3H, d, J=7.0Hz), 0.96(3H, d, J=7.0Hz)。

#### 実施例19(45)

3-(2-(4-r)) フェニルカルバモイル)フェニル)-8-(2-10) メトキシエトキシ)-2-ナフタレンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.61 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.1-12.0(1H, br), 10.44(1H, s), 9.09(2H, brs), 8.80(2H,

PCT/JP99/00622 WO 99/41231

brs), 8.67(1H, s), 7.70(1H, s), 7.67(4H, like s), 7.7-7.4(5H, m), 7.36(1H, brd, J=7.8Hz), 7.05(1H, brd, J=5.4Hz), 4.4-4.2(2H, m), 3.9-3.7(2H, m), 3.36(3H, s),  $2.32(3H, s)_{\circ}$ 

#### <u> 実施例19(46)</u> 5

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((イソプロピルカル ボニル) アミノメチル) -2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.54 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.5(1H, s), 9.17(2H, brs), 8.87(2H, brs), 8.35(1H, t, J=6.6Hz), 7.78-7.64(6H, m), 7.55-7.48(2H, m), 7.36(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.24-7.16(2H, m), 4.30(2H, d, J=6.0Hz), 2.52-2.41(1H, m)2.36(3H, s), 1.04(6H, d,  $J=7.0Hz)_{\circ}$ 

#### 実施例19 (47) 15

2 - (3 - (4 - 7 + 3) / 7 + 2 + 2 + 4) / 7 + 2 + 4 / 7 + 4 /-5-((2-メチルプロピル)カルバモイル)安息香酸・メタンスルホン 酸塩

$$\begin{array}{c|c} & CH_3 \\ & CH_3 \\ & CH_3 \\ & CH_3SO_3H \\ & \end{array}$$

TLC:Rf 0.74 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);
NMR(d6-DMSO): δ 10.76(1H, s), 9.18(2H, s), 8.86-8.93(3H, m), 8.68(1H, br.t, J=6.6Hz), 8.36(1H, s), 8.32(1H, s), 8.00-8.14(3H, m), 7.79(4H, s), 7.63-7.68(2H, m), 7.44(1H, d, J=8.0Hz), 3.11(2H, br.t, J=6.6Hz), 2.36(3H, s), 1.88(1H, m), 0.91(6H, d, J=6.6Hz)。

# 実施例19 (48)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メトキシー4-10 ((2-メチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.62 (クロロホルム:メタノール:木=7:3:0.3);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.51(1H, s), 9.14(2H, s), 8.83(2H, s), 8.63(1H, br.t, J=6.6Hz), 8.28(1H, d, J=2.0Hz), 7.95(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.74(4H, s), 7.30(1H, d, J=8.0Hz), 7.24(1H, d, J=2.0Hz), 7.21(1H, d, J=8.0Hz), 7.14(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 3.89(3H, s), 3.09(2H, t, J=6.6Hz), 2.35(3H, s), 1.85(1H, m), 0.89(6H, d, J=7.0Hz)<sub>o</sub>

# 実施例19(49)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-イソプロピルカルバモ 10 イル-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.33 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  10.5(1H, s), 9.16(2H, brs), 8.86(2H, brs), 8.43(1H, d, J=7.6Hz), 8.30(1H, d, J=1.6Hz), 7.97(1H, dd, J=1.6, 8.0Hz), 7.73-7.68(5H, m), 7.59-7.52(2H, m), 7.34-7.25(2H, m), 4.20-4.02(1H, m), 2.34(3H, s), 1.17(6H, d, J=6.6Hz)。

# 実施例19 (50)

15

TLC:Rf 0.42 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d6-DMSO): δ 10.5(1H, s), 9.14(2H, brs), 8.83(2H, brs), 8.61(1H, t, J=6.0Hz), 8.30(1H, d, J=1.6Hz), 7.96(1H, dd, J=1.6, 8.0Hz), 7.73-7.68(5H, m), 7.62-7.53(2H, m), 7.35-7.26(2H, m), 3.34-3.24(2H, m), 2.37(3H, s), 1.69-1.53(1H, m), 1.48-1.37(2H, m), 0.90(6H, d, J=6.2Hz)<sub>o</sub>

# 実施例19 (51)

15

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-エチルカルバモイルー 10 2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.10 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.5(1H, s), 9.17(2H, brs), 8.86(2H, brs), 8.66(1H, t, J=5.4Hz), 8.30(1H, d, J=1.8Hz), 7.97(1H, dd, J=1.8, 7.6Hz), 7.73-7.68(5H, m), 7.59-7.52(2H, m), 7.35-7.26(2H, m), 3.36-3.23(2H, m), 2.36(3H, s), 1.13(3H, t, t)

 $J=7.()Hz)_{0}$ 

# 実施例19 (52)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-ブチルカルバモイルー2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.26 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.5(1H, s), 9.16(2H, brs), 8.85(2H, brs), 8.63(1H, t, J=5.4Hz), 8.30(1H, d, J=1.6Hz), 7.97(1H, dd, J=1.6, 8.2Hz), 7.73-7.68(5H, m), 7.58-7.53(2H, m), 7.35-7.26(2H, m), 3.32-3.22(2H, m), 1.55-1.24(4H, m), 2.36(3H, s), 0.90(3H, t, J=7.2Hz)<sub>o</sub>

# <u>実施例19(53)</u>

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メチルー4-((2 15 -メチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンス ルホン酸塩

TLC:Rf 0.33 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.2);
NMR(d6-DMSO): δ 10.51(1H, s), 9.15(2H, br.s), 8.83(2H, br.s), 8.63(1H, t, J=6.2Hz), 8.29(1H, d, J=1.8Hz), 7.95(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.73(4H, s), 7.51(1H, s), 7.38(1H, d, J=8.0Hz), 7.29(1H, d, J=8.0Hz), 7.16(1H, d, J=8.0Hz), 3.09(2H, t, J=6.2Hz), 2.45(3H, s), 2.36(3H, s), 1.86(1H, m), 0.89(6H, d, J=6.6Hz)。

# 実施例19 (54)

10 2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4- ((シクロヘキシルメ チル) カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.40(クロロホルム:メタノール:酢酸=  $1\ 0\ :\ 2\ :\ 1$ ); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.5(1H, s), 9.17(2H, brs), 8.87(2H, brs), 8.60(1H, t,

PCT/JP99/00622 WO 99/41231

J=5.4Hz), 8.30(1H, d, J=1.6Hz), 7.97(1H, dd, J=1.6, 8.0Hz), 7.74-7.69(5H, m), 7.62-7.50(2H, m), 7.34-7.26(2H, m), 3.11(1H, t, J=5.8Hz), 2.36(3H, s), 1.80-7.62-7.50(2H, m)1.40(6H, m), 1.30-0.75(5H, m)<sub>o</sub>

#### 実施例19(55) 5

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4- ((5-(t-ブトキ シカルボニルアミノ) ペンチル) カルバモイル) -2-ビフェニルカルボン 酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.39 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); 10 NMR ( $d_6$ -DMSO):  $\delta$  10.5(1H, d, J=5.8Hz), 9.17(2H, brs), 8.86(2H, m), 8.65(1H, t, J=5.8Hz), 8.30(1H, s), 8.00-7.95(1H, m), 7.74-7.60(4H, m), 7.60-7.50(2H, m), 7.35-7.25(2H, m), 6.75(1H, brs), 3.40-3.20(2H, m), 3.00-2.70(2H, m), 2.34(3H, s), 1.60-1.20(6H, m), 1.36(9H, s)<sub>o</sub>

15

# 実施例19(56)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((1-メチルプロピ ル)カルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.23 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.5(1H, s), 9.18(2H, brs), 8.89(2H, brs), 8.36(1H, d, J=8.2Hz), 8.31(1H, d, J=1.8Hz), 7.98(1H, dd, J=1.8, 8.2Hz), 7.74-7.69(4H, m), 7.59-7.52(2H, m), 7.32(1H, d, J=8.2Hz), 7.30-7.26(1H, m), 4.10-3.90(1H, m), 2.37(3H, s), 1.56-1.48(2H, m), 1.14(3H, d, J=6.6Hz), 0.87(3H, t, J=7.4Hz)<sub>o</sub>

# 実施例19 (57)

15

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((テトラヒドロピラ 10 ン-4-イルメチル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタン スルホン酸塩

T L C: R f 0.53 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3);
N M R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.3-12.5(1H, broad), 10.54(1H, s), 9.19(2H, s),
8.95(2H, s), 8.69(1H, brt, J=6.0Hz), 8.30(1H, d, J=2.0Hz), 7.97(1H, dd, J=8.0Hz,
258

2.0Hz), 7.73(4H, s). 7.70(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.62-7.47(2H, m), 7.32(1H, d, J=8.0Hz), 7.29-7.24(1H, m), 3.83(2H, dd, J=11Hz, 2.5Hz), 3.25(2H, brt, J=11Hz), 3.15(2H, brt, J=6.0Hz), 2.34(3H, s), 1.90-1.65(1H, m), 1.58(2H, brd, J=13Hz), 1.30-1.06(2H, m)<sub>o</sub>

5

# 実施例19 (58)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((2-ヒドロキシプロピル)カルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

10 TLC:Rf 0.38 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.5(1H, s), 9.17(2H, brs), 8.87(2H, brs), 8.61(1H, t, J=5.6Hz), 8.32(1H, d, J=1.8Hz), 7.99(1H, dd, J=1.8, 7.6Hz), 7.73-7.68(5H, m), 7.62-7.52(2H, m), 7.35-7.26(2H, m), 4.20-3.60(1H, brs), 3.90-3.70(1H, m), 3.22(2H, d, J=5.6Hz), 2.36(3H, s), 1.07(3H, d, J=6.2Hz)<sub>o</sub>

15

# 実施例19(59)

2'- (4-アミジノ-2-ヒドロキシフェニルカルバモイル)-4-((2-メチルプロピル)カルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & CH_3 \\ & CH_3 \\ & CH_3 \\ & CH_3SO_3H \end{array}$$

TLC:Rf 0.16 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.6-13.0(1H, broad), 10.56(1H, s), 9.08(2H, brs), 8.91(1H, s), 8.81(2H, brs), 8.67(1H, brt, J=5.5Hz), 8.35(1H, d, J=2.0Hz), 8.20(1H, d, J=8.5Hz), 7.95(1H, dd, J=8.5Hz, 2.0Hz), 7.77-7.71(1H, m), 7.58-7.48(2H, m), 7.28(1H, d, J=8.5Hz), 7.20-7.11(2H, m), 7.08(1H, d, J=2.0Hz), 3.06(2H, brt, J=6.0Hz), 2.33(3H, s), 1.93-1.73(1H, m), 0.87(6H, d, J=6.5Hz)。

# 実施例19 (60)

10  $2' - (4-r \in \mathcal{I}) / 2 + (N-x + N-N-1) / 2 - (N-x + N-N-1) /$ 

TLC:Rf 0.11 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.5(1H, s), 9.17(2H, brs), 8.91(2H, brs), 7.73-7.40(9H, m), 7.31(2H, d, J=7.8Hz), 3.30-2.94(2H, m, rotamers), 2.94(3H, s, each of rotamers), 2.84(3H, s, each of rotamers), 2.39(3H, s, each of rotamers), 0.91(6H, d, J=6.6Hz, each of rotamers), 0.62(6H, m, each of rotamers)<sub>o</sub>

# 実施例19 (61)

5

10

TLC:Rf 0.36 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.0-12.0(1H, br), 10.62(1H, s), 9.18(2H, br.s), 8.96(2H, br.s), 8.49(1H, d, J=8.8Hz), 8.6-8.3(2H, br), 8.35(1H, d, J=1.4Hz), 8.03(1H, dd, J=1.4, 8.0Hz), 7.8-7.6(1H, m), 7.75(4H, like s), 7.55(2H, m), 7.35(1H, d, J=8.0Hz), 7.25(1H, dd, J=1.4, 6.8Hz), 4.13(1H, m), 3.3-2.9(2H, br), 2.53(3H, br.t, J=5.0Hz), 2.36(6H, s), 1.83(1H, m), 0.92(3H, d, J=6.4Hz), 0.88(3H, d, J=6.4Hz)<sub>0</sub>

#### 20 実施例19 (62)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((2-ヒドロキシー 2-メチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタン スルホン酸塩

5 TLC:Rf 0.10 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.1);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.5(1H, s), 9.16(2H, brs), 8.85(2H, brs), 8.47(1H, t, J=5.8Hz), 8.32(1H, d, J=1.8Hz), 8.01(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.74-7.69(5H, m), 7.59-7.53(2H, m), 7.35-7.26(2H, m), 3.26(2H, d, J=5.8Hz), 2.35(3H, s), 1.11(6H, s)<sub>o</sub>

10

# <u>実施例19(63)</u>

TLC: Rf 0.28 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(d6-DMSO): δ 13.5-12.6(1H, broad), 9.49(1H, s), 9.18(2H, brs),
8.94(2H, brs), 8.67(1H, brt, J=6.0Hz), 8.30(1H, d, J=1.5Hz), 7.99(1H, dd,
J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.75-7.70(1H, m), 7.62-7.50(5H, m), 7.36(1H, d, J=8.0Hz),
7.27-7.22(1H, m), 3.08(2H, brt, J=6.0Hz), 2.32(3H, s), 2.03(3H, s), 1.96-1.74(1H, m), 0.87(6H, d, J=7.0Hz)。

# 実施例19 (64)

10 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((シクロプロピルメチル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.51 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.52(1H, s), 9.16(2H, s), 8.77(2H, s), 8.76(1H, br.t, 15 J=6.2Hz), 8.32(1H, d, J=2.0Hz), 7.98(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.73(4H, s),

7.70(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.58(1H, dt, J=2.0, 8.0Hz), 7.53(1H, dt, J=2.0, 8.0Hz), 7.33(1H, d, J=8.0Hz), 7.28(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 3.15(2H, t, J=6.2Hz), 2.35(3H, s), 1.04(1H, m), 0.40-0.48(2H, m), 0.19-0.27(2H, m)<sub>o</sub>

# 5 実施例19(65)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((1-メチルカルバモイル-2-メチルプロピル) カルバモイル) - 2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

TLC: Rf 0.15 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 9.07(4H, brs), 8.37(1H, d, J=8.0Hz), 8.06(1H, s), 7.98(1H, d, J=4.6Hz), 7.74-7.57(6H, m), 7.48-7.44(2H, m), 7.07-7.02(1H, m), 6.98(1H, d, J=8.0Hz), 4.15(1H, t, J=8.2Hz), 2.56(3H, d, J=4.4Hz), 2.32(3H, s)2.15-1.98(1H, m), 0.88-0.83(6H, m)。

15

# 実施例19(66)

2' - (4-r = i) フェニルカルバモイル) -4 - ((i) クロペンチルメチル) カルバモイル) -2 - i フェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.31 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(d6-DMSO): δ 10.52(1H, s), 9.16(2H, s), 8.83(2H, s), 8.66(1H, br.d, J=6.2Hz), 8.30(1H, d, J=1.8Hz), 7.97(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.73(4H, s), 7.71(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.53-7.58(2H, m), 7.32(1H, d, J=8.0Hz), 7.27(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 3.19(2H, t, J=6.2Hz), 2.35(3H, s), 2.16(1H, m), 1.53-1.69(6H, m), 1.22-1.24(2H, m)。

# <u>実施例19(67)</u>

10 2'- (4-r = 3) (4-r = 3) (3) (3) (4-r = 3) (4-r = 3) (4-r = 3) (3) (4-r = 3) (

TLC:Rf 0.27(クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  10.53(1H, s), 9.17(2H, s), 8.87(2H, s), 8.64(1H, br.d,

J=6.6Hz), 8.30(1H, d, J=1.8Hz), 7.96(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.74(4H, s), 7.71(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.53-7.58(2H, m), 7.32(1H, d, J=8.0Hz), 7.27(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 3.30(2H, t, J=6.6Hz), 2.58(1H, m), 2.35(3H, s), 1.66-2.00(6H, m)<sub>o</sub>

# 5 実施例19(68)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((2-メチルプロピル) スルファモイル) - 2 - ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & CH_3 \\ & CH_3 \\ & CH_3 \\ & CH_3SO_3H \\ & CH_3SO$$

TLC:Rf 0.38 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);

10 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.6(1H, brs), 9.14(2H, brs), 8.79(2H, brs), 8.20(1H, d, J=1.8Hz), 7.89(1H, dd, J=1.8, 8.2Hz), 7.80-7.62(5H, m), 7.62-7.50(2H, m), 7.45(1H, d, J=8.2Hz), 7.33-7.29(1H, m), 2.60-2.40(2H, m), 2.30(3H, s), 1.70-1.50(1H, m), 0.78(6H, d, J=6.6Hz)<sub>0</sub>

# 15 実施例19(69)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-5-クロロー2-ビフェニ ルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.2-12.4(1H, broad), 10.50(1H, s), 9.14(2H, s), 8.87(2H, s), 7.90-7.40(9H, m), 7.40-7.26(2H, m), 2.35(3H, s)。

5

# 実施例19(70)

3- (2- (4-アミジノフェニルカルバモイル) フェニル) -2-ナフタ レンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

10 TLC: Rf 0.52 (酢酸エチル: 酢酸: 水=3:1:0.5);
NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.44(1H, s), 9.09(2H, br.s), 8.78(2H, br.s), 8.46(1H, s), 8.07(1H, d, J=8.0Hz), 7.92(1H, d, J=8.0Hz), 7.76(1H, s), 7.8-7.5(9H, m), 7.36(1H, d, J=8.0Hz), 4.31(1H, br), 2.35(3H, s)。

# 15 実施例 19 (71)

2'-(3-アミジノフェニルカルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸·メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.50 (クロロホルム:メタノール: 木= 7:3:0.3); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.37(1H, s), 9.27(2H, s), 8.93(2H, s), 8.05(1H, s), 7.83(1H, d, J=7.8Hz), 7.63-7.67(2H, m), 7.48-7.54(4H, m), 7.37-7.46(2H, m), 7.22-7.25(2H, m), 2.35(3H, s)。

# 実施例19(72)

2- (2- (4-アミジノフェニルカルバモイル) フェニル) ケイ皮酸・メタンスルホン酸塩

10

TLC:Rf 0.17 (クロロホルム:メタノール:酢酸= $1\ 0:2:1$ ); NMR( $d_6$ -DMSO):  $\delta$  12.6-12.0(1H, broad), 10.68(1H, s), 9.14(2H, brs), 8.86(2H, brs), 7.85-7.59(8H, m), 7.45-7.24(5H, m), 6.38(1H, d, J=16Hz), 2.34(3H, s)。

15

#### 実施例19(73)

2' - (4-r = y) フェニルカルバモイル) ビフェニルー 2-4 ルオキシ酢酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.10 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.3-12.6(1H, broad), 10.42(1H, s), 9.15(2H, brs), 8.87(2H, brs), 7.75(4H, s), 7.65-7.44(4H, m), 7.28-7.21(2H, m), 6.98(1H, t, 5 J=8.0Hz), 6.84(1H, d, J=8.0Hz), 4.45(2H, s), 2.35(3H, s)。

# 実施例19 (74)

3-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-メチルフェニル)-2-ナフタレンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

10

15

TLC:Rf 0.17 (クロロホルム:メタノール:酢酸=4:1:0.1); N M R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.0-12.6(1H, br), 10.44(1H, s), 9.09(2H, s), 8.74(2H, s), 8.45(1H, s), 8.06(1H, d, J=6.4Hz), 7.92(1H, d, J=8.8Hz), 7.8-7.5(5H, m), 7.73(1H, s), 7.66(2H, s), 7.40(1H, d, J=8.4Hz), 7.25(1H, d, J=8.0Hz), 2.46(3H, s), 2.33(3H, s)。

# 実施例19 (75)

1-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)フェニル)-2-ナフタレンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.14 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.3-12.7(1H, broad), 10.50(1H, s), 9.09(2H, brs), 8.81(2H, brs), 7.99-7.95(2H, m), 7.91-7.81(2H, m), 7.67-7.51(7H, m), 7.42(1H, t, J=8.0Hz), 7.26-7.20(2H, m), 2.33(3H, s)。

# 実施例19(76)

10 2-(3-(4-r)) 2 -(3-(4-r)) 2 -(3-(4-r)) 2 -(3-(4-r)) 3 -(3-(4-r)) 3

T L C: R f 0.38 (クロロホルム:メタノール: 木=10:3:0.2); N M R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.62(1H, br.s), 10.58(1H, br.s), 9.14(2H, br.s), 8.78(2H, br.s), 8.15(1H, s), 7.91(1H, d, J=9.2Hz), 7.84(1H, d, J=7.8Hz), 7.74(4H, like s), 7.71(1H, s), 7.6-7.2(5H, m), 3.91(3H, s), 2.31(3H, s)。

# <u>実施例19(77)</u>

3-(2-(4-r) = 3) 3 -(2-(4-r) = 3) 3 -(2-(4-r

5

10

TLC:Rf 0.20 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.8(1H, brs), 10.46(1H, s), 9.10(2H, brs), 8.82(2H, brs), 8.43(1H, s), 8.08-8.03(1H, m), 7.94-7.88(1H, m), 7.74-7.52(7H, m), 7.28(1H, d, J=8.0Hz), 7.24(1H, d, J=3.0Hz), 7.15(1H, dd, J=8.0Hz, 3.0Hz), 3.89(3H, s), 2.33(3H, s)。

# <u>実施例19(78)</u>

3-(2-(4-r)) フェニルカルバモイル) -4-r ロポキシフェニル) -2-r フタレンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.18 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(d6-DMSO): δ 12.8(1H, brs), 10.45(1H, s), 9.10(2H, brs), 8.83(2H, brs), 8.43(1H, s), 8.08-8.02(1H, m), 7.94-7.89(1H, m), 7.73(1H, s), 7.67(4H, s), 7.62-7.56(2H, m), 7.26(1H, d, J=8.0Hz), 7.23(1H, d, J=2.5Hz), 7.14(1H, dd, J=8.0Hz, 2.5Hz), 4.06(2H, t, J=7.0Hz), 2.34(3H, s), 1.79(2H, sextet, J=7.0Hz), 1.03(3H, t, J=7.0Hz)。

#### <u>実施例19(79)</u>

10 2-(3-(4-r)) 2 -(3-(4-r)) 2 -(3-(4-r)) 2 -(3-(4-r)) 3 -(3-(4-r)) 3

TLC: Rf 0.23 (クロロホルム:メタノール: 水=10:3:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.6-11.9(1H, br), 10.57(1H, s), 9.15(2H, br.s), 8.82(2H, br.s), 8.20(1H, s), 8.00(1H, d, J=8.8Hz), 7.85(1H, d, J=7.4Hz), 7.9-7.6(5H, m), 7.55(1H, m), 7.5-7.3(2H, m), 7.4-7.1(2H, m), 3.89(3H, m),

2.33(3H, s)<sub>o</sub>

# 実施例19(80)

2-(3-(4-r)) フェニルカルバモイル) -5-xトキシナフタレ 2-4ル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

• CH<sub>3</sub>SO<sub>3</sub>H

TLC: Rf 0.41 (クロロホルム:メタノール: 木=10:3:0.2);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.70(1H, br), 10.66(1H, s), 9.16(2H, br.s), 8.87(2H, br.s), 8.44(1H, s), 7.86(1H, dd, J=1.4, 7.8Hz), 7.75(4H, s), 7.6-7.5(4H, m), 7.43(1H, dt, J=1.4, 7.8Hz), 7.32(1H, dd, J=1.4, 7.8Hz), 7.09(1H, m), 4.04(3H, s), 2.34(3H, s)<sub>o</sub>

# 実施例19 (81)

15

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-ニトロー2-ビフェニ ルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.13 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.5-12.8(1H, broad), 10.68(1H, s), 9.15(2H, brs), 8.87(2H, brs), 8.56(1H, d, J=2.5Hz), 8.37(1H, dd, J=8.0Hz, 2.5Hz), 7.81-7.70(5H, m), 7.66-7.54(2H, m), 7.53(1H, d, J=8.0Hz), 7.34-7.29(1H, m), 2.35(3H, s)。

# <u>実施例19(82)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-メチルスルホニルアミノ-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 

10

15

5

T L C:R f 0.33 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NM R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.40(1H, s), 9.98(1H, s), 9.14(2H, brs), 8.89(2H, brs), 7.74(2H, d, J=9.0Hz), 7.67(2H, d, J=9.0Hz), 7.66-7.60(2H, m), 7.58-7.43(2H, m), 7.32(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.23(1H, dd, J=8.0Hz, 2.96(3H, s), 2.34(3H, s)。

#### 実施例19(83)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-クロロー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.49 (クロロホルム:メタノール:木=7:3:0.3); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  10.52(1H, s), 9.15(2H, s), 8.86(2H, s), 7.81(1H, d, J=2.0Hz), 7.74(4H, s), 7.69(1H, dd, J=2.0, 7.6Hz), 7.53-7.62(3H, m), 7.27(1H, dd, J=2.0, 7.6Hz), 7.26(1H, d, J=7.6Hz), 2.33(3H, s)。

# 実施例19(84)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ビフェニルー2-イル酢酸・メタンスルホン酸塩

10

5

TLC:Rf 0.33(クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.7-12.4(1H, broad), 10.26(1H, s), 9.14(2H, brs), 8.91(2H, brs), 7.72-7.65(3H, m), 7.60-7.48(4H, m), 7.39-7.32(2H, m), 7.29-7.08(3H, m), 3.77(1H, d, J=17Hz), 3.55(1H, d, J=17Hz), 2.33(3H, s)。

15

# <u>実施例19(85)</u>

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-5-ニトロ-2-ピフェニ ルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $O_2N$ 
 $O_1$ 
 $O_2N$ 
 $O_3$ 
 $O_4$ 
 $O_4$ 
 $O_4$ 
 $O_5$ 
 $O_7$ 
 $O_8$ 
 $O$ 

# 実施例19(86)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-メチルアミノメチルー2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル・2トリフルオロ酢酸塩

10

5

TLC:Rf 0.57 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.02(1H, d, J=1.6Hz), 7.64-7.70(6H, m), 7.54(1H, dt, J=1.6, 7.6Hz), 7.50(1H, dt, J=1.6, 7.6Hz), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.23-7.28(4H, m), 7.10-7.15(2H, m), 5.11(2H, s), 4.23(2H, s), 2.70(3H, s)。

15

# 実施例19(87)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-エトキシカルボニルメ トキシ-2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ &$$

TLC:Rf 0.31 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.4-12.4(1H, br), 10.67(1H, br.s), 9.21(2H, br.s), 9.05(2H, br.s), 7.8-7.5(5H, m), 7.6-7.4(2H, m), 7.3-7.0(4H, m), 4.82(2H, s), 4.14(2H, q, J=7.4Hz), 2.34(3H, s), 1.17(3H, t, J=7.4Hz)<sub>o</sub>

# 実施例19(88)

10 2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4- ((1-メトキシカルボニル-2-メチルプロピル) カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

NM R (CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  9.04(2H, br.s), 8.61(2H, br.s), 8.34(1H, d, J=1.6Hz), 7.96(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.64-7.74(5H, m), 7.53-7.59(2H, m), 7.38(1H, d, J=7.8Hz), 7.26(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 4.47(1H, d, J=6.6Hz), 3.75(3H, s), 2.71(3H, s), 2.26(1H, septet, J=6.6Hz), 1.02(3H, d, J=6.6Hz), 1.00(3H, d, J=6.6Hz)<sub>o</sub>

# 実施例19(89)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - (2 - (メトキシメト キシ) エトキシ) - ピフェニルカルボン酸

10

15

TLC:Rf 0.54 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2); NM R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.0-12.0(1H, br), 10.52(1H, br.s), 9.3-9.0(3H, br), 7.76(2H, d, J=8.8Hz), 7.67(2H, d, J=8.8Hz), 7.7-7.5(1H, m), 7.6-7.4(2H, m), 7.30(1H, d, J=2.6Hz), 7.3-7.0(3H, m), 4.60(2H, s), 4.14(2H, t, J=4.4Hz), 3.76(2H, t, J=4.4Hz), 3.25(3H, s)。

# 実施例19(90)

3-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) フェニル) -5-メトキシメトキシ-2-ナフタレンカルボン酸

TLC: Rf 0.50 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(d6-DMSO): δ 10.80(1H, br.s), 9.2-8.9(3H, br), 8.39(1H, s), 8.39(1H, s), 7.95(1H, s), 7.8-7.6(6H, m), 7.6-7.4(3H, m), 7.34(1H, m), 7.18(1H, d, J=8.0Hz), 5.35(2H, s), 3.30(3H, s)。

# 実施例19 (91)

3-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) フェニル) -8-メトキシメトキシ-2-ナフタレンカルボン酸

10

TLC:Rf 0.62 (クロロホルム:メタノール:酢酸=1.0:2:1); NMR( $d_6$ -DMSO):  $\delta$  10.69(1H, br.s), 9.2-9.0(3H, br), 8.69(1H, s), 7.8-7.6(6H, m), 7.6-7.4(4H, m), 7.33(1H, dd, J=2.2, 7.4Hz), 7.15(1H, dd, J=3.0, 5.4Hz), 5.45(2H, s), 3.46(3H, s)。

15

# 実施例19(92)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((2-メチルプロピ

ル) アミノメチル) - 2 - ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル・2 メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.37 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1)。

5

# 実施例19(93)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((2-メトキシカルボニルエチル) カルバモイル) - 2 - ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

10

15

TLC:Rf 0.43 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.1-12.7(1H, broad), 10.54(1H, s), 9.15(2H, brs), 8.88(2H, brs), 8.75(1H, brt, J=5.5Hz), 8.28(1H, d, J=2.0Hz), 7.94(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.72(4H, s), 7.69(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.62-7.47(2H, m), 7.32(1H, d, J=8.0Hz), 7.27(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 3.59(3H, s), 3.49(2H, q,

J=7.0Hz), 2.59(2H, t, J=7.0Hz), 2.34(3H, s).

# 実施例19(94)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4- ((3-エトキシカル ボニルプロピル) カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスル ホン酸塩

TLC:Rf 0.55 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.1-12.6(1H, broad), 10.54(1H, s), 9.16(2H, brs), 8.91(2H, brs), 8.68(1H, brt, J=5.5Hz), 8.29(1H, d, J=2.0Hz), 7.96(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.73(4H, s), 7.70(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.62-7.47(2H, m), 7.32(1H, d, J=8.0Hz), 7.27(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 4.03(2H, q, J=7.0Hz), 3.33-3.22(2H, m), 2.34(3H, s), 2.34(2H, t, J=7.0Hz), 1.77(2H, quint, J=7.0Hz), 1.15(3H, t, J=7.0Hz)<sub>0</sub>

15

# 実施例19 (95)

$$\begin{array}{c} CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \\ \end{array}$$

TLC:Rf 0.49 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.9(1H, brs), 9.19(2H, brs), 8.97(2H, brs), 8.70(1H, t, J=6.2Hz), 8.27(1H, d, J=1.8Hz), 7.94(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.80-7.60(5H, m), 7.60-7.50(2H, m), 7.30-7.23(2H, m), 3.93(2H, brd, J=12.0Hz), 3.16(2H, brs), 2.80-2.50(2H, m), 1.80-1.60(3H, m), 1.39(9H, s), 1.10-0.99(2H, m)。

# <u>実施例19 (96)</u>

TLC:Rf 0.58 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2) ; NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.0-12.0(1H, br), 10.52(1H, s), 9.14(2H, br.s), 8.83(2H, br.s), 8.79(1H, br.t), 8.29(1H, s), 7.96(1H, d, J=8.0Hz), 7.72(4H, like s),

7.8-7.6(1H, m), 7.6-7.5(2H, m), 7.33(1H, d, J=8.0Hz), 7.4-7.2(1H, m), 3.45(2H, br.q), 2.64(2H, t, J=6.8Hz), 2.34(3H, s), 2.08(3H, s) $_{\circ}$ 

# 実施例19(97)

5 2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4- ((2-メチルスルフィニルエチル)カルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

10 NM R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.52(1H, s), 9.14(2H, s), 8.96(1H, br.t, J=1.4Hz), 8.88(2H, s), 8.30(1H, s), 7.96(1H, d, J=8.2Hz), 7.72(4H, like s), 7.8-7.6(1H, m), 7.6-7.5(2H, m), 7.34(1H, d, J=8.2Hz), 7.28(1H, d, J=8.2Hz), 6.0-4.6(1H, br), 3.8-3.5(2H, br), 3.06(1H, dt, J=13.8, 6.4Hz), 2.88(1H, dt, J=13.8, 6.8Hz), 2.58(3H, s), 2.38(3H, s)<sub>o</sub>

15

# 実施例19(98)

2- (3- (4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレンー 2-イル) -5-メチル安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 

TLC:Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール:酢酸=4:1:0.1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.6(1H, brs), 10.7(1H, s), 9.17(2H, s), 8.83(2H, s), 8.25(1H, s), 8.15-8.05(1H, m), 8.05-7.95(1H, m), 7.77(5H, s), 7.7-7.6(3H, m), 7.37(1H, dt, J=8.2, 1.0Hz), 7.22(1H, d, J=7.8Hz), 2.37(3H, s), 2.33(3H, s)。

# 実施例19 (99)

2-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレン-1-イル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

10

15

TLC:Rf 0.20 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.0-12.5(1H, broad), 10.40(1H, s), 9.15(2H, brs), 8.87(2H, brs), 8.07(1H, d, J=8.0Hz), 8.05(1H, d, J=8.0Hz), 7.96(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.73(1H, d, J=8.0Hz), 7.72(2H, d, J=9.0Hz), 7.62(2H, d, J=9.z), 7.58-7.42(4H, m), 7.27(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.21(1H, d, J=8.0Hz), 2.33(3H, s)。

# <u>実施例19(100)</u>

2- (3- (4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレンー 2-イル) -5-メトキシ安息香酸・メタンスルホン酸塩

5 TLC:Rf 0.13 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.7(1H, brs), 10.63(1H, s), 9.17(2H, brs), 8.91(2H, brs), 8.24(1H, s), 8.11-8.05(1H, m), 8.01-7.95(1H, m), 7.77(4H, s), 7.76(1H, s), 7.65-7.59(2H, m), 7.36(1H, d, J=2.5Hz), 7.26(1H, d, J=8.5Hz), 7.14(1H, dd, J=8.5Hz, 2.5Hz), 3.81(3H, s), 2.35(3H, s)。

10

# 実施例19(101)

2- (3- (4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレン-2-イル) -5-プロポキシ安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.20 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  12.7(1H, brs), 10.63(1H, s), 9.16(2H, brs), 8.88(2H, brs), 8.24(1H, s), 8.10-8.05(1H, m), 8.00-7.95(1H, m), 7.77(4H, s), 7.75(1H, s), 7.67-7.59(2H, m), 7.34(1H, d, J=2.5Hz), 7.24(1H, d, J=8.0Hz), 7.12(1H, dd, J=8.0Hz, 2.5Hz), 3.98(2H, t, J=7.0Hz), 2.34(3H, s), 1.74(2H, sextet, J=7.0Hz), 0.98(3H, t, J=7.0Hz)。

# 実施例19(102)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-アミノ-2-ビフェ10 ニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

T L C : R f 0.22 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3) ; N M R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.49(1H, s), 9.21(2H, brs), 9.03(2H, brs), 7.81(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.75(2H, d, J=9.0Hz), 7.64(2H, d, J=9.0Hz), 7.56-7.47(2H, m), 7.44-7.35(2H, m), 7.31(1H, d, J=8.0Hz), 7.26(1H, d, J=8.0Hz), 2.40(3H, s)。

# 実施例19(103)

15

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-クロロー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.48 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.56(1H, s), 9.14(2H, s), 8.80(2H, s), 7.85(1H, dd, J=1.8, 7.6Hz), 7.73(2H, d, J=9.2Hz), 7.71(1H, d, J=1.8Hz), 7.68(2H, d, J=9.2Hz), 7.61(1H, dd, J=1.8, 7.6Hz), 7.54(1H, dt, J=1.8, 7.6Hz), 7.42(1H, dt, J=1.8, 7.6Hz), 7.29(1H, d, J=7.6Hz), 7.24(1H, dd, J=1.8, 7.6Hz), 2.33(3H, s)。

### 実施例19(104)

5

TLC:  $Rf = 0.16 ( 2 \Box \Box \pi \mu \Delta : 2 2 2 - \mu = 4 : 1 ) ;$ 

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.9-12.6(1H, br), 10.4(1H, s), 9.17(2H, s), 9.0-8.8(2H, br), 7.79(1H, d, J=7.8Hz), 7.70(2H, d, J=6.8Hz), 7.68(1H, s), 7.67(1H, t, J=7.8Hz), 7.51(1H, d, J=7.8Hz), 7.5-7.3(1H, m), 7.40(2H, d, J=6.8Hz), 7.22(1H, d, 7.8Hz), 7.16(1H, d, J=7.8Hz), 3.62(3H, s), 2.99(2H, t, J=7.6Hz), 2.75(2H, t, J=7.6Hz), 2.34(3H, s) $_{\circ}$ 

#### 実施例19(105)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3'-ベンジルオキシー2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル・トリフルオロ酢酸塩

5

TLC:Rf 0.28 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.53(1H, s), 9.36(2H, brs), 9.17(2H, brs), 7.84(1H, d, J=8Hz), 7.74(2H, d, J=9Hz), 7.65(2H, d, J=9Hz), 7.60-7.10(15H, m), 6.86(1H, d, J=8Hz), 5.20(2H, s), 5.09(2H, brs)。

10

#### 実施例19(106)

2-(2,3-ジヒドロ-2,2-ジメチル-6-(4-アミジノフェニルカルバモイル)ベンゾフラン-5-イル)安息香酸・トリフルオロ酢酸塩

$$H_2N$$
 $O$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 
 $CF_3COOH$ 
 $CH_3$ 

15 TLC:Rf 0.35 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.59(1H, brs), 9.19(2H, s), 9.12(2H, s), 7.72(1H, d, J=7Hz), 7.71(2H, d, J=9Hz), 7.62(2H, d, J=9Hz), 7.42(1H, t, J=7Hz), 7.33(1H, t, J=7Hz), 7.16(1H, d, J=7Hz), 7.02(1H, s), 6.94(1H, s), 3.07(2H, s), 1.47(6H, s)<sub>o</sub>

## 5 実施例19(107)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-6'-メチルー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.21 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
10 NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.0-12.5(1H, broad), 10.36(1H, s), 9.12(2H, brs),
8.89(2H, brs), 7.86(1H, d, J=8Hz), 7.70(2H, d, J=9Hz), 7.60(2H, d, J=9Hz),
7.57-7.35(5H, m), 7.13(1H, d, J=8Hz), 2.37(3H, s), 1.96(3H, s)。

#### 実施例19(108)

15 2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 5'-メチルー2ービフェ ニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.14(クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.3-12.3(1H. broad), 10.30(1H, s), 9.14(2H. brs),

8.91(2H, brs), 7.79(1H, dd, J=8Hz, 2Hz), 7.73(2H, d, J=9Hz), 7.66(2H, d, J=9Hz), 7.58(1H, d, J=8Hz), 7.51(1H, td, J=8Hz, 2Hz), 7.40(1H, td, J=8Hz, 2Hz), 7.31(1H, d, J=8Hz), 7.21(1H, d, J=8Hz), 7.06(1H, s), 2.38(6H, s)<sub>o</sub>

#### 5 実施例19(109)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4'-イソプロピルー2 -ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.14 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR(d6-DMSO): δ 13.3-12.5(1H, broad), 10.55(1H, s), 9.15(2H, brs), 9.05(2H, brs), 7.80-7.60(5H, m), 7.52-7.32(4H, m), 7.20(1H, d, J=8Hz), 7.16(1H, d, J=8Hz), 3.02(1H, septet, J=7Hz), 2.38(3H, s), 1.30(6H, d, J=7Hz)。

### 実施例19(110)

15 2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4'-t-ブチルー2-ビ フェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_3C$ 
 $CH_3SO_3H$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.14(クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.0-12.6(1H, broad), 10.35(1H, s), 9.15(2H, brs), 8.97(2H, brs), 7.82-7.34(9H, m), 7.24(1H, d, J=8Hz), 7.19(1H, d, J=8Hz), 2.37(3H, s), 1.38(9H, s)。

### <u>実施例19(111)</u>

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-エチルー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

10

15

5

T L C:R f 0.41 (クロロホルム:メタノール:木=7:3:0.3); NM R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.73(1H, brs), 10.42(1H, s), 9.12(2H, brs), 8.84(2H, brs), 7.77(1H, dd, J=7.6, 1.4Hz), 7.74(2H, d, J=9.0Hz), 7.65(2H, d, J=9.0Hz), 7.54-7.30(4H, m), 7.21(1H, dd, J=7.6, 1.2Hz), 7.15(1H, d, J=7.6Hz), 2.73(2H, q, J=7.6Hz), 2.33(3H, s), 1.26(3H, t, J=7.6Hz)。

## <u>実施例19(112)</u>

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4'-メトキシー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

5 TLC:Rf 0.61 (クロロホルム:メタノール:水=6:4:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.2-12.5(1H, broad), 10.51(1H, s), 9.26(2H, brs), 9.05(2H, brs), 7.88(1H, dd, J=8Hz, 1Hz), 7.85(2H, d, J=9Hz), 7.77(2H, d, J=9Hz), 7.59(1H, td, J=8Hz, 1Hz), 7.49(1H, td, J=8Hz, 1Hz), 7.32(1H, dd, J=8Hz, 1Hz), 7.30(1H, d, J=2Hz), 7.23(1H, d, J=8Hz), 7.21(1H, dd, J=8Hz, 2Hz), 3.97(3H, s), 2.49(3H, s)。

#### 実施例19(113)

2-(5,6,7,8-テトラヒドロ-3-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレン-2-イル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

15

TLC:Rf 0.37 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  13.0-12.6(1H, broad), 10.32(1H, s), 9.14(2H, brs),

8.90(2H, brs), 7.78(1H, dd, J=8Hz, 2Hz), 7.73(2H, d, J=9Hz), 7.66(2H, d, J=9Hz), 7.56-7.36(3H, m), 7.19(1H, dd, J=8Hz, 1Hz), 6.92(1H, s), 2.96-2.68(4H, m), 2.37(3H, s), 1.92-1.68(4H, m)<sub>o</sub>

#### 5 実施例19(114)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-シアノ-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.32 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);

10 N M R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.0-12.5(1H, broad), 10.66(1H, s), 9.17(2H, brs), 8.96(2H, brs), 8.16(1H, d, J=1Hz), 8.01(1H, dd, J=8Hz, 2Hz), 7.90(1H, dd, J=8Hz, 1Hz), 7.76(2H, d, J=9Hz), 7.69(2H, d, J=9Hz), 7.62-7.40(3H, m), 7.26(1H, dd, J=8Hz, 1Hz), 2.39(3H, s)<sub>o</sub>

### 15 実施例19(115)

2-(6-(4-アミジノフェニルカルバモイル) インダン-5-イル) 安 息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.29 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR(d6-DMSO):  $\delta$  12.9-12.6(1H, broad), 10.32(1H, s), 9.14(2H, brs), 8.86(2H, brs), 7.79(1H, d, J=8Hz), 7.73(2H, d, J=9Hz), 7.65(2H, d, J=9Hz), 7.54-7.30(3H, m), 7.19(1H, d, J=7Hz), 7.08(1H, s), 3.06-2.82(4H, m), 2.35(3H, s), 2.20-2.00(2H, m)。

### 実施例19(116)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 5'-メトキシー 2 ービフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

10

15

TLC:Rf 0.37 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.23(1H, s), 9.14(2H, s), 8.79(2H, s), 7.81(1H, d, J=7.4Hz), 7.72(2H, d, J=8.8Hz), 7.67(1H, d, J=7.4Hz), 7.66(2H, d, J=8.8Hz), 7.51(1H, t, J=7.4Hz), 7.40(1H, t, J=7.4Hz), 7.23(1H, d, J=7.4Hz), 7.05(1H, dd, J=2.4, 7.4Hz), 6.76(1H, d, J=2.4Hz), 3.83(3H, s), 2.33(3H, s)。

## 実施例19(117)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 6' -メトキシー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.31 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  10.32(1H, s), 9.13(2H, s), 8.82(2H, s), 7.83(1H, dd, J=1.4, 7.6Hz), 7.71(2H, d, J=9.0Hz), 7.62(2H, d, J=9.0Hz), 7.46(1H, t, J=8.0Hz), 7.45(1H, dt, J=1.4, 7.6Hz), 7.35(1H, dt, J=1.4, 7.6Hz), 7.13-7.23(3H, m), 3.67(3H, s), 2.35(3H, s)。

# 実施例19(118)

TLC:Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:酢酸=4:1:0.1) ; NMR(d<sub>6</sub>-DMSO)13.2-12.0(1H, br), 10.5(1H, s), 9.15(2H, s), 8.84(2H, s), 7.8-7.5(6H, m), 7.4-7.0(1H, m), 7.35(1H, d, J=8.0Hz), 7.28(1H, s), 7.15(1H, d, J=7.6Hz), 2.37(3H, s), 2.35(3H, s)。

# 実施例19(119)

15

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メトキシー4-メチル-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.34 (クロロホルム:メタノール:酢酸=4:1:0.1);

5 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.67(1H, s), 10.40(1H, s), 9.14(2H, s), 8.83(2H, s), 7.74(2H, d, J=9.4Hz), 7.68(2H, d, J=9.4Hz), 7.60(1H, s), 7.29(1H, dd, J=8.4, 2.0Hz), 7.18(1H, d, J=2.4Hz), 7.1-7.0(3H, m), 3.87(3H, s), 2.36(3H, s), 2.33(3H, s) $_{\circ}$ 

#### 10 実施例19(120)

2-(3-(4-r)) マミジノフェニルカルバモイル)-8-yトキシナフタレン-2-イル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

15 N M R (d<sub>6</sub>-DMSO) :  $\delta$  13.0-12.0(1H, br), 10.65(1H, s), 9.16(2H, br.s), 8.84(2H, br.s), 8.22(1H, s), 7.92(1H, s), 7.85(1H, dd, J=1.4, 7.4Hz), 7.75(4H,

like s), 7.7-7.3(4H, m), 7.32(1H, dd, J=1.4, 7.4Hz), 7.09(1H, d, J=6.8Hz), 3.96(3H, s), 2.33(3H, s) $_{\circ}$ 

## 実施例19(121)

TLC:Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  10.52(1H, s), 9.16(2H, s), 8.34(2H, s), 7.85(1H, dd, 10 J=1.4, 7.8Hz), 7.74(2H, d, J=9.2Hz), 7.69(2H, d, J=9.2Hz), 7.66(1H, d, J=1.8Hz), 7.57(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.55(1H, dt, J=1.4, 7.8), 7.43(1H, dt, J=1.4, 7.8), 7.36(1H, d, J=7.8), 7.28(1H, dd, J=1.4, 7.8), 3.03(6H, s), 2.34(3H, s)。

# <u>実施例19(122)</u>

15 2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-2,4'-ビフェニルジカ ルポン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.14 (クロロホルム:メタノール:水=6:4:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  10.62(1H, s), 9.15(2H, s), 8.86(2H, s), 8.19(1H, s), 8.08(1H, d, J=7.8Hz), 7.87(1H, d, J=7.2), 7.75(2H, d, J=9.0Hz), 7.70(2H, d, J=9.0), 7.56(1H, t, J=7.2Hz), 7.44(1H, t, J=7.2Hz), 7.41(1H, d, J=7.8Hz), 7.26(1H, d, J=7.2Hz), 2.34(3H, s)。

## <u>実施例19(123)</u>

15

TLC:Rf 0.24 (クロロホルム:メタノール:木=7:3:0.3);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.54(1H, s), 9.15(2H, s), 8.87(2H, s), 8.62(1H, br.q, J=4.6Hz), 8.13(1H, d, J=1.4Hz), 7.99(1H, dd, J=1.4, 7.8Hz), 7.86(1H, dd, J=1.4, 7.8Hz), 7.76(2H, d, J=9.2Hz), 7.71(2H, d, J=9.2Hz), 7.54(1H, dt, J=1.4, 7.8Hz), 7.43(1H, dt, J=1.4, 7.8Hz), 7.35(1H, d, J=7.8Hz), 7.25(1H, dd, J=1.4, 7.8Hz), 2.85(3H, br.d, J=4.6Hz), 2.39(3H, s)<sub>o</sub>

### <u>実施例19 (124)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4' -メチルアミノメチル - 2 - ビフェニルカルボン酸・2メタンスルホン酸塩

5

TLC:Rf 0.30 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.41(1H, s), 9.15(2H, s), 8.89(4H, s), 7.85(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.83(1H, d, J=1.6Hz), 7.75(2H, d, J=9.2Hz), 7.67(2H, d, J=9.2Hz), 7.66(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.54(1H, dt, J=1.6, 7.8Hz), 7.43(1H, dt, J=1.6, 7.8Hz), 7.34(1H, d, J=7.8Hz), 7.23(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 4.27(2H, br.s), 2.65(3H, t, J=5.2Hz), 2.37(6H, s)<sub>o</sub>

## <u>実施例19(125)</u>

2-(6-(4-r))フェニルカルバモイル)-1, 2-xチレンジオ 15 キシベンゼン-5-イル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.14 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.0-12.5(1H, broad), 10.20(1H, s), 9.12(2H, brs), 8.84(2H, brs), 7.78(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.71(2H, d, J=9.0Hz), 7.61(2H, d, J=9.0Hz), 7.48(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.37(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.23(1H, s), 7.21(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 6.80(1H, s), 6.15(2H, s), 2.34(3H, s) $_{\circ}$ 

5

#### 実施例19(126)

TLC: Rf 0.23 (クロロホルム:メタノール: 木=10:3:0.2); NMR(d6-DMSO): δ 13.0-11.8(1H, br), 10.39(1H, s), 9.13(2H, br.s), 8.80(2H, br.s), 7.8-7.6(5H, m), 7.48(1H, dt, J=1.0, 7.2Hz), 7.37(1H, dt, J=1.0, 7.2Hz), 7.3-7.0(4H, m), 4.10(2H, t, J=4.4Hz), 3.76(2H, t, J=4.4Hz), 3.8-3.3(1H, br), 2.32(3H, s)。

15

## <u>実施例19(127)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4'-フルオロー2ービフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.47 (クロロホルム:メタノール:木=7:3:0.3); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  10.48(1H, s), 9.15(2H, s), 8.87(2H, s), 7.84(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.74(2H, d, J=8.8Hz), 7.67(2H, d, J=8.8Hz), 7.24-7.56(6H, m), 2.37(3H, s)。

### 実施例19(128)

2- (3- (4-アミジノフェニルカルバモイル) -8-ヒドロキシナフタレン-2-イル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

10

5

TLC:Rf 0.23 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.8-12.2(1H, br), 10.62(1H, s), 10.34(1H, br.s), 9.17(2H, br.s), 8.87(2H, br.s), 8.16(1H, s), 7.90(1H, s), 7.84(1H, d, J=7.4Hz), 7.75(4H, like s), 7.6-7.2(5H, m), 6.99(1H, d, J=6.4Hz), 2.33(3H, s)。

15

## <u>実施例19(129)</u>

2' - (4-r = i) / 2 + i 2' - (2-x) + i 2' - (2-x)

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.2-11.6(1H, br), 10.39(1H, s), 9.13(2H, s), 8.81(2H, s), 7.8-7.6(5H, m), 7.46(1H, dt, J=1.6, 7.4Hz), 7.37(1H, dt, J=1.6, 7.4Hz), 7.25-7.10(4H, m), 4.21(2H, t, J=4.6Hz), 3.70(2H, t, J=4.6Hz), 3.33(3H, s), 2.33(3H, s)。

### 実施例19(130)

15

TLC:Rf 0.29 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.5(1H, s), 9.15(2H, brs), 8.83(2H, brs), 7.86(1H, dd, J=1.4, 7.0Hz), 7.76-7.47(8H, m), 7.41(1H, d, J=8.6Hz), 7.29(1H, dd, J=1.4, 7.6Hz), 2.36(3H, s)<sub>o</sub>

#### <u>実施例19(131)</u>

2- (3- (4-アミジノフェニルカルバモイル) -5- (2-メトキシエトキシ) ナフタレン-2-イル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

5 TLC:Rf 0.55 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.0-12.0(1H, br), 10.61(1H, s), 9.16(2H, brs), 8.84(2H, brs), 8.41(1H, s), 7.85(1H, d, J=6.3Hz), 7.8-7.6(4H, m), 7.6-7.4(4H, m), 7.43(1H, t, J=7.4Hz), 7.33(1H, d, J=6.3Hz), 7.10(1H, t, J=4.4Hz), 4.36(2H, t, J=4.4Hz), 3.83(2H, t, J=4.4Hz), 3.37(3H, s), 2.33(3H, s)。

10

#### 実施例19(132)

2- (3- (4-アミジノフェニルカルバモイル) -5-ヒドロキシナフタレン-2-イル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

15 TLC: Rf 0.53 (酢酸エチル:酢酸: 水= 6:1:0.5); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.0-12.0(1H, br), 10.64(1H, s), 10.48(1H, br.s),

9.15(2H, br.s), 8.85(2H, br.s), 8.43(1H, s), 7.85(1H, br.d, J=6.8Hz), 7.51(4H, like s), 7.67(1H, s), 7.55(1H, br.t, J=6.4Hz), 7.5-7.3(3H, m), 7.32(1H, d, J=9.4Hz), 6.97(1H, dd, J=2.6, 6.0Hz), 2.35(3H, s) $_{\circ}$ 

#### 5 実施例19(133)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-((メトキシカルボニルメチル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・トリフルオロ酢酸塩

10 TLC:Rf 0.34 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 9.03(1H, m), 8.19(1H, d, J=1.6Hz), 8.02(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.92(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.70(2H, d, J=9.0Hz), 7.62(2H, d, J=9.0Hz), 7.53(1H, dt, J=1.6, 7.8Hz), 7.43(1H, dt, J=1.6, 7.8Hz), 7.37(1H, d, J=7.8Hz), 7.28(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 4.16-4.18(2H, m), 3.77(3H, s)。

15

#### 実施例19(134)

2' - (4-r = y) / 2 + y / 2

TLC:Rf 0.60 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.84(1H, br.d, J=8.0Hz), 8.06(1H, s), 7.88-7.92(2H, m), 7.70(2H, d, J=9.2Hz), 7.61(2H, d, J=9.2Hz), 7.39-7.56(2H, m), 7.20-7.35(7H, m), 4.92(1H, m), 3.75(3H, s), 3.08-3.38(2H, m)。

## 実施例19(135)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-エトキシカルボニルメトキシービフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

10

TLC:Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール:木=1 0:3:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.71(1H, br), 10.38(1H, s), 9.13(2H, br.s), 8.77(2H, br.s), 7.9-7.6(5H, m), 7.49(1H, m), 7.37(1H, m), 7.3-7.0(4H, m), 4.89(2H, s), 4.20(2H, q, J=7.4Hz), 2.31(3H, s), 1.23(3H, t, J=7.4Hz)<sub>o</sub>

15

#### <u>実施例19(136)</u>

2-(6-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-1-ベンジルオキシメチルベンゾイミダゾール-5-イル) 安息香酸・トリフルオロ酢酸塩および2-(5-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-1-ベンジルオキシメチルベンゾイミダゾール-6-イル) 安息香酸・トリフルオロ酢酸塩の混合

#### 5 物

の混合物

TLC:Rf 0.50 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.52(0.5H, s), 8.47(0.5H, s), 8.03(0.5H, s), 8.01(0.5H, s), 7.89(0.5H, d, J=8.0Hz), 7.86(0.5H, d, J=8.0Hz), 7.40-7.70(7H, m), 7.24-7.28(6H, m), 5.86(1H, s), 5.75(1H, s), 4.62(1H, s), 4.60(1H, s)。

#### 実施例19(137)

10

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4'-ヒドロキシ-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 

TLC:Rf 0.15 (クロロホルム:メタノール:木=7:3:0.3);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.35(1H, s), 9.92(1H, s), 9.22(2H, s), 8.97(2H, s),
7.75(2H, d, J=8.8Hz), 7.74(1H, d, J=7.6Hz), 7.65(2H, d, J=8.8Hz), 7.47(1H, t, J=7.6Hz), 7.35(1H, t, J=7.6Hz), 7.20(1H, d, J=7.6Hz), 7.04(1H, d, J=8.6Hz),
7.03(1H, d, J=2.4Hz), 6.94(1H, dd, J=2.4, 8.6Hz), 2.33(3H, s)<sub>o</sub>

### <u>実施例19(138)</u>

15

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-5'-ヒドロキシ-2-ビ10 フェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.18 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.16(1H, s), 10.15(1H, s), 9.20(2H, s), 8.96(2H, s), 7.78(1H, dd, J=1.4, 7.6Hz), 7.74(2H, d, J=9.0Hz), 7.64(2H, d, J=9.0Hz), 7.56(1H, d, J=8.4Hz), 7.49(1H, dt, J=1.4, 7.6Hz), 7.39(1H, dt, J=1.4, 7.6Hz), 7.18(1H, dd, J=1.4, 7.6Hz), 687(1H, dd, J=2.6, 8.4Hz), 6.59(1H, d, J=2.6Hz), 2.34(3H, s) $_{\circ}$ 

#### 実施例19(139)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4'-ブロモー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

5

10

TLC:Rf 0.23 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.58(1H, s), 9.20(2H, s), 8.93(2H, s), 7.86(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.84(1H, d, J=1.6Hz), 7.74-7.78(3H, m), 7.68(2H, d, J=9.2Hz), 7.53(1H, dt, J=1.6, 7.8Hz), 7.42(1H, dt, J=1.6, 7.8Hz), 7.25(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.22(1H, d, J=8.4Hz), 2.35(3H, s)。

#### 実施例19(140)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-ブロモー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 

15

m), 7.74(4H, s), 7.52-7.58(2H, m), 7.28(1H, dd, J=1.8, 7.6Hz), 7.20(1H, d, J=8.4Hz), 2.33(3H, s)

#### 実施例19(141)

5 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3'-メトキシー2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール:x=7:3:0.3);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.40(1H, br.s), 9.14(2H, s), 8.86(2H, s), 7.78(1H, dd,

10 J=1.8, 7.6Hz), 7.70(2H, d, J=8.8Hz), 7.61(2H, d, J=8.8Hz), 7.27-7.47(4H, m), 7.13(1H, d, J=8.0Hz), 6.81(1H, d, J=7.6Hz), 3.84(3H, s), 2.34(3H, s)<sub>o</sub>

#### 実施例19(142)

2' - (4-r = i) / 2 + i / 2

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

TLC: Rf 0.48 (酢酸エチル: 酢酸: 水=3:1:1);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.8-12.2(1H, br), 10.63(1H, s), 9.21(2H, s), 9.3-9.1(1H, m), 9.00(2H, s), 8.59(1H, d, J=9.2Hz), 8.35(1H, d, J=2.0Hz), 8.06(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.76(4H, like s), 7.8-7.7(1H, m), 7.7-7.5(2H, m), 7.35(1H, d, J=8.0Hz), 7.25(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 4.20(1H, m), 3.4-3.2(2H, m), 2.80(3H, s), 2.78(3H, s), 2.33(6H, s), 1.84(1H, m), 0.92(3H, d, J=7.4Hz), 0.88(3H, d, J=7.4Hz)<sub>o</sub>

# 10 実施例19(143)

2' - (4-r = 3) フェニルカルバモイル) -4 - ((1-(2 - 3) + 3) - 4 - ((1-(2 - 3) + 3) + 3) - 4 - ((1-(2 - 3) + 3) + 3) - 4 - ((1-(2 - 3) + 3) + 3) - 4 - ((1-(2 - 3) + 3) + 3) - 4 - ((1-(2 - 3) + 3) + 3) - 4 - ((1-(2 - 3) + 3) + 3) - 4 - ((1-(2 - 3) + 3) + 3) - 4 - ((1-(2 - 3) + 3) + 3) - 4 - ((1-(2 - 3) + 3) + 3) - 4 - ((1-(2 - 3) + 3) + 3) - 4 - ((1-(2 - 3) + 3) + 3) - 4 - ((1-(2 - 3) + 3) + 3) - 4 - ((1-(2 - 3) + 3) + 3) - 4 - ((1-(2 - 3) + 3) + 3) - ((1-(2 - 3) +

T L C : R f 0.50 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);
N M R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.0-12.3(1H, br), 10.61(1H, br.s), 9.32(1H, br), 9.17(2H, br.s), 8.94(2H, br.s), 8.53(1H, br.d, J=5.1Hz), 8.36(1H, d, J=1.2Hz), 8.05(1H, dd, J-1.2, 7.8Hz), 7.75(4H, like s), 7.8-7.6(1H, m), 7.6-7.5(2H, m), 7.35(1H, d, J=7.8Hz), 7.24(1H, dd, J=1.2, 7.8Hz), 4.18(1H, m), 3.8-3.3(4H, m), 3.2-3.0(2H, m), 2.32(6H, s), 2.1-1.8(5H, m), 0.93(3H, d, J=6.6Hz), 0.89(3H, d, J=6.6Hz)。

## 実施例19(144)

10 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((1-ヒドロキシメ チル-2-メチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・ メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.48 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:0.5);

15 N M R (d<sub>6</sub>-DMSO) :  $\delta$  13.0-12.4(1H, br), 10.52(1H, br), 9.15(2H, s), 8.89(2H, s), 8.30(1H, d, J=1.5Hz), 8.17(1H, br), 7.98(1H, dd, J=1.5, 8.0Hz), 7.73(4H, like s), 7.8-7.6(1H, m), 7.6-7.4(2H, m), 7.31(1H, d, J=8.0Hz), 7.26(1H, dd, J=1.5, 8.0Hz), 5.4-4.5(1H, br), 3.81(1H, m), 3.6-3.3(2H, m), 2.36(3H, s), 1.90(1H, like sextet, J=6.6Hz), 0.90(3H, d, J=6.6Hz), 0.87(3H, d, J=6.6Hz) $_{\circ}$ 

20

#### 実施例19 (145)

2-(6-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ベンゾフラン-5-イル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.23 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

5 N M R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.0-12.6(1H, broad), 10.42(1H, s), 9.14(2H, brs), 8.86(2H, brs), 8.19(1H, d, J=2.0Hz), 7.94(1H, d, J=1.0Hz), 7.81(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.73(2H, d, J=9.0Hz), 7.67(2H, d, J=9.0Hz), 7.51(1H, td, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.50(1H, s), 7.40(1H, td, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.27(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.05(1H, dd, J=2.0Hz, 1.0Hz), 2.34(3H, s)<sub>o</sub>

10

#### 実施例19(146)

2-(5-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ベンゾフラン-6-イル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.19 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.0-12.4(1H, broad), 10.44(1H, s), 9.14(2H, brs),
8.86(2H, brs), 8.14(1H, d, J=2.0Hz), 7.98(1H, s), 7.82(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz),
7.74(2H, d, J=9.0Hz), 7.67(2H, d, J=9.0Hz), 7.52(1H, td, J=8.0Hz, 1.5Hz),

7.48(1H, d, J=1.0Hz), 7.40(1H, td, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.29(1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.12(1H, dd, J=2.0Hz, 1.0Hz), 2.34(3H, s) $_{\circ}$ 

#### 実施例19(147)

5 2'-(4-アミジノフェニルアミノメチル)-4-((2,2-ジメチル プロピル)カルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸 塩

$$\begin{array}{c|c} CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \\ \end{array}$$

TLC:Rf 0.32 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

10 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.97(1H, br), 8.73(2H, br.s), 8.56(1H, br), 8.38(2H, br.s), 8.36(1H, d, J=1.8Hz), 8.04(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.53(2H, d, J=8.4Hz), 7.43(1H, d, J=8.4Hz), 7.4-7.2(4H, m), 7.08(1H, d, J=6.6Hz), 6.55(2H, d, J=8.4Hz), 4.07(2H, br.s), 3.13(2H, d, J=6.6Hz), 2.34(3H, s), 0.91(9H, s)<sub>o</sub>

#### 15 実施例19(148)

2'- (4-アミジノフェニルアミノメチル)-2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

T L C:R f 0.51 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NM R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.9-12.6(1H, broad), 8.74(2H, s), 8.42(2H, s), 7.89(1H, d, J=8Hz), 7.67-7.42(4H, m), 7.40-7.18(5H, m), 7.07(1H, t, J=4Hz), 6.54(2H, d, J=8Hz), 4.06(2H, d, J=4Hz), 2.35(3H, s)。

### 実施例19(149)

2- (3- (4-アミジノフェニルアミノメチル) ナフタレンー 2-イル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 

10

5

TLC:Rf 0.21 (クロロホルム:メタノール:水=10:3:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.2-12.5(1H, br), 8.74(2H, br.s), 8.34(2H, br.s), 8.0-7.4(10H, m), 7.53(2H, d, J=8.8Hz), 7.5-7.2(1H, br), 6.59(2H, d, J=8.8Hz), 4.18(2H, br.s), 2.32(3H, s)。

## <u>実施例19(150)</u>

2'- (4-アミジノフェニルアミノメチル)-4'-メトキシー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

5 TLC: Rf 0.37 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NM R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.1-12.5(1H, broad), 8.75(2H, brs), 8.44(2H, brs), 7.85(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.61-7.43(4H, m), 7.31(1H, d, J=7.5Hz), 7.25(1H, brs), 7.00(1H, d, J=9.0Hz), 6.86-6.80(2H, m), 6.54(2H, d, J=9.0Hz), 4.02(2H, brs), 3.70(3H, s), 2.35(3H, s)。

10

#### 実施例19 (151)

2-(3-(4-アミジノフェニルアミノメチル) ナフタレン-2-イル) -5-((2-メチルプロピル) カルバモイル) 安息香酸・メタンスルホン 酸塩

$$\begin{array}{c|c} & CH_3 \\ & C$$

TLC:Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
NMR(d6-DMSO): δ 8.74(3H, br.s), 8.44(1H, s), 8.31(2H, s), 8.10(1H, d, J=8.0Hz), 7.80-7.93(2H, m), 7.75(1H, s), 7.64(1H, s), 7.47-7.56(5H, m), 7.34(1H, br.s), 6.60(2H, d, J=8.8Hz), 4.22(2H, br.s), 3.14(2H, t, J=7.0Hz), 2.32(3H, s), 1.89(1H, m), 0.92(6H, d, J=7.0Hz)。

### 実施例19(152)

2'-(4-アミジノフェニルアミノメチル)-4'-メトキシー4-10 ((2-メチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & CH_3 \\ & CH_3 \\ & CH_3 \\ \\ & CH_3 \\ & CH_3 \\ \end{array}$$

TLC:Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.2);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 8.75(2H, s), 8.67(1H, t, J=6.0Hz), 8.34(1H, d, J=2.0Hz), 8.31(2H, s), 8.03(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.53(2H, d, J=8.8Hz), 7.41(1H, d, J=8.0Hz), 7.24(1H, br.s), 7.02(1H, d, J=9.2Hz), 6.86-6.88(2H, m), 6.55(2H, d, J=8.8Hz), 4.04(2H, br.s), 3.72(3H, s), 3.11(2H, t, J=6.0Hz), 2.33(3H, s), 1.87(1H, m), 0.90(6H, d, J=6.6Hz)。

#### 実施例19(153)

TLC:Rf 0.42 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.4-9.6(2H, broad), 8.60(1H, brt, J=6.0Hz), 8.51(2H, brs), 8.30(1H, d, J=2.0Hz), 7.87(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.47(2H, d, J=9.0Hz), 7.48-7.35(1H, broad), 7.32-7.15(4H, m), 7.03-6.96(1H, m), 6.66(2H, d, J=9.0Hz), 4.25-3.95(2H, m), 3.08(2H, t, J=6.5Hz), 2.34(3H, s), 1.96-1.75(1H, m), 0.88(6H, d, J=7.0Hz)<sub>o</sub>

## 実施例19(154)

15

20 2'- (4-r) ((2-x)) (2-x) (

スルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

TLC: Rf 0.58 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 8.70(1H, brt, J=6.0Hz), 8.80-8.40(4H, broad), 8.34 (1H, s), 8.07(1H, d, J=8.0Hz), 7.54(2H, d, J=8.5Hz), 7.50(1H, d, J=8.0Hz), 7.40-7.17(4H, m), 7.06(1H, d, J=7.5Hz), 6.52(2H, d, J=8.5Hz), 4.17-3.90(4H, m), 3.11(2H, t, J=6.0Hz), 2.32(3H, s), 1.93-1.79(1H, m), 0.91(3H, t, J=7.0Hz), 0.89(6H, d, J=7.0Hz)<sub>o</sub>

#### 10 実施例19(155)

 $2' - (4 - (N^2 - E F D + v) F S J J)$  フェニルアミノメチル) -4 - ((2 - y) + v) カルバモイル) -2 - E D z ニルカルボン酸・エチルエステル・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.56 (クロロホルム:メタノール:水一9:1:0.1);
NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.26(1H, brs), 11.2-10.3(1H, broad), 8.93(1H, brs), 8.73(1H, brt, J=6.0Hz), 8.56(1H, brs), 8.34(1H, d, J=2.0Hz), 8.09(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.50(1H, d, J=8.0Hz), 7.43(2H, d, J=9.0Hz), 7.36-7.23(3H, m), 7.06(1H, d, J=7.0Hz), 6.52(2H, d, J=9.0Hz), 4.16-3.90(4H, m), 3.11(2H, t, J=6.0Hz), 2.35(3H, s), 1.97-1.76(1H, m), 0.91(3H, t, J=7.0Hz), 0.89(6H, d, J=7.0Hz)<sub>o</sub>

## 実施例19(156)

10 2'  $-(4-(N^2-ヒドロキシアミジノ)$  フェニルカルバモイル) -4- ((2-メチルプロピル) カルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸・エチルエステル・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.24 (0.24 (0.24 (0.24 (0.24 );

15 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.60(1H, br), 11.05(1H, br), 10.53(1H, s), 9.3-8.8(2H, br), 8.66(1H, t, J=6.8Hz), 8.22(1H, d, J=2.0Hz), 8.02(1H, dd, J=2.0, 7.8Hz), 7.8-7.5(7H, m), 7.40(1H, d, J=7.8Hz), 7.31(1H, br.d, J=7.8Hz), 3.98(2H, q, J=7.4Hz), 3.08(2H, t, J=6.8Hz), 2.33(3H, s), 1.84(1H, like septet, J=6.8Hz), 0.90(3H, t, J=7.4Hz), 0.88(6H, d, J=6.8Hz) $_{\circ}$ 

20

#### <u>実施例19(157)</u>

5 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  11.16(1H, brs), 10.42(1H, s), 9.2-8.8(3H, broad), 7.77 (1H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.69(2H, d, J=9.0Hz), 7.64(2H, d, J=9.0Hz), 7.65-7.61(1H, m), 7.59-7.48(3H, m), 7.47(1H, td, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.34-7.25(2H, m), 3.96(2H, q, J=7.0Hz), 0.88(3H, t, J=7.0Hz)<sub>o</sub>

#### 10 実施例19(158)

 $2' - (4 - (N^2 - t - プトキシカルボニルオキシアミジノ) フェニルカルバモイル) - 2 - ピフェニルカルボン酸$ 

TLC:Rf 0.14 (クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1);

15 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.09(1H, brs), 7.80(1H, brd, J=7.0Hz), 7.70-7.30(9H, m), 7.21(2H, d, J=8.5Hz), 6.59(2H, brs), 1.44(9H, s)<sub>o</sub>

#### 実施例19(159)

5 TLC: Rf 0.72 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.0-12.0(1H, br), 11.13(1H, br), 10.46(1H, s), 10.42 (1H, br.s), 7.81(1H, dd, J=1.0, 7.4Hz), 7.8-7.6(5H, m), 7.6-7.3(4H, m), 7.3-7.2 (2H, m), 4.33(2H, q, J=7.4Hz), 4.0-3.0(1H, br), 2.30(3H, s), 1.31(3H, t, J=7.4Hz)。

#### 10 実施例19(160)

 $J=5.5Hz), 8.73(1H, brt, J=6.0Hz), 8.71(1H, s), 8.41(1H, d, J=2.0Hz), 8.05(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.91(1H, d, J=5.5Hz), 7.78(2H, d, J=9.5Hz), 7.73(2H, d, J=9.5Hz), 7.47(1H, d, J=8.0Hz), 3.09(2H, brt, J=6.5Hz), 2.36(3H, s), 1.97-1.75(1H, m), 0.88(6H, d, J=6.5Hz)_{\circ}$ 

5

#### <u>実施例19(161)</u>

2-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ピリジン-3-イル) 安 息香酸・メタンスルホン酸塩

• CH<sub>3</sub>SO<sub>3</sub>H

10 TLC:Rf 0.34 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:0.5);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.96(1H, s), 9.21(2H, br.s), 8.96(2H, br.s), 8.71(1H, m), 7.94(2H, d, J=8.8Hz), 8.0-7.8(1H, m), 7.9-7.6(2H, m), 7.77(2H, d, J=8.8Hz), 7.60(1H, t, J=7.4Hz), 7.48(1H, t, J=7.4Hz), 7.24(1H, d, J=7.4Hz), 5.6-4.2(1H, br), 2.37(3H, s)<sub>o</sub>

15

#### <u>実施例19(162)</u>

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-プロピルカルバモイル-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.09 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.5(1H, s), 9.13(2H, brs), 8.79(2H, brs), 8.64(1H, t, J=5.4Hz), 8.29(1H, d, J=1.8Hz), 7.96(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.80-7.60(5H, m), 7.58-7.51(2H, m), 7.32(1H, d, J=8.4Hz), 7.30-7.20(1H, m), 3.21(2H, q, J=6.6Hz), 2.33(3H, s), 1.52(2H, sextet, J=7.0Hz), 0.88(3H, t, J=7.0Hz)。

#### 実施例19(163)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((3-ヒドロキシー
 10 2,2-ジメチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.07 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  9.06(4H, brs), 8.96(1H, d, J=8.0Hz), 8.44(1H, t, J=5.4Hz), 8.01(1H, s), 7.70-7.50(6H, m), 7.50-7.40(2H, m), 7.10-7.00(1H, m),

6.97(1H, d, J=8.0Hz), 4.59(1H, t, J=5.8Hz), 3.10-3.07(4H, m), 2.31(3H, s), 0.79(6H, s)<sub>o</sub>

## 実施例19(164)

5 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((1,2,2-トリメチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \\ \end{array}$$

TLC:Rf 0.42 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.54(1H, s), 9.16(2H, s), 8.83(2H, s), 8.29(1H, d, J=1.8Hz), 8.17(1H, br.d, J=9.4Hz), 7.96(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.74(4H, s), 7.71(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.52-7.59(2H, m), 7.31(1H, d, J=8.0Hz), 7.26(1H, m), 3.98(1H, m), 2.36(3H, s), 1.09(3H, d, J=6.6Hz), 0.91(9H, s)<sub>o</sub>

#### 15 実施例19(165)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-ペンチルカルバモイル -2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.39 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.52(1H, s), 9.17(2H, s), 8.89(2H, s), 8.63(1H, br.t, J=6.0Hz), 8.31(1H, d, J=1.8Hz), 7.97(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.74(4H, s), 7.71(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.52-7.59(2H, m), 7.32(1H, d, J=8.0Hz), 7.28(1H, m), 3.26(2H, dt, J=6.0, 6.6Hz), 2.36(3H, s), 1.50-1.56(2H, m), 1.26-1.33(4H, m), 0.88(3H, t, J=6.6Hz)<sub>o</sub>

## 実施例19(166)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-ヘキシルカルバモイル -2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.26 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): ô 10.5(1H, s), 9.14(2H, brs), 8.84(2H, brs), 8.62(1H, t, J=5.4Hz), 8.28(1H, d, J=2.1Hz), 7.95(1H, dd, J=2.1, 8.1Hz), 7.75-7.67(5H, m),

7.60-7.48(2H, m), 7.31(1H, d, J=8.1Hz), 7.28-7.25(1H, m), 3.24(2H, q, J=6.3Hz), 2.34(3H, s), 1.58-1.42(2H, m), 1.38-1.20(6H, m), 0.85(3H, t, J=6.3Hz)<sub>o</sub>

## 実施例19(167)

5 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((1, 2-ジメチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

T L C:R f 0.23 (クロロホルム:メタノール:酢酸= 1 0:2:1); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.5(1H, s), 9.15(2H, brs), 8.85(2H, brs), 8.33(1H, d, J=9.0Hz), 8.28(1H, d, J=1.8Hz), 7.96(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.80-7.68(5H, m), 7.60-7.49(2H, m), 7.30(1H, d, J=7.8Hz), 7.28-7.25(1H, m), 3.88-3.77(1H, m), 2.34(3H, s), 1.75(1H, sextet, J=6.9Hz), 1.09(3H, d, J=6.9Hz), 0.88(6H, dd, J=2.7,

6.9Hz)。

10

15

### 実施例19(168)

TLC: Rf 0.48 (酢酸エチル:酢酸: 水=3:1:0.5);
NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.4-12.5(1H, br), 10.54(1H, s), 9.15(2H, br.s),
8.91(2H, br.s), 8.31(1H, d, J=1.4Hz), 8.19(1H, d, J=8.8Hz), 7.99(1H, dd, J=1.4,
8.0Hz), 7.73(4H, like s), 7.8-7.5(1H, m), 7.6-7.4(2H, m), 7.32(1H, d, J=8.0Hz),
7.3-7.2(1H, m), 5.2-3.6(1H, br), 3.81(1H, m), 3.6-3.4(2H, m), 2.37(3H, s),
1.90(1H, like sextet, J=6.8Hz), 0.90(3H, d, J=6.8Hz), 0.86(3H, d, J=6.8Hz)。

### 実施例19(169)

10 2'- (4-r = i)フェニルカルバモイル)-4-((3, 3-i)メチルプチル)カルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\$$

TLC:Rf 0.44 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.83(1H, br.s), 10.53(1H, s), 9.18(2H, s), 8.92(2H, s),
8.61(1H, br.t, J=6.0Hz), 8.29(1H, d, J=1.8Hz), 7.95(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz),

7.74(4H, s), 7.70(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.51-7.60(2H, m), 7.32(1H, d, J=8.0Hz), 7.28(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 3.25-3.35(2H, m), 2.36(3H, s), 1.43-1.49(2H, m), 0.93(9H, s)<sub>o</sub>

### 5 実施例19(170)

 $2' - (4-P \in \mathcal{I}) / 2 + \mathcal{I} / 2 + \mathcal{I}$ 

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ &$$

10 TLC:Rf 0.48 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:0.5);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO) :  $\delta$  12.4-11.6(1H, br), 10.54(1H, s), 9.15(2H, br.s), 8.89(2H, br.s), 8.30(1H, d, J=1.8Hz), 8.19(1H, d, J=9.0Hz), 7.98(1H, dd, J=1.8, 8.1Hz), 7.73(4H, like s), 7.8-7.6(1H, m), 7.65-7.45(2H, m), 7.31(1H, d, J=8.1Hz), 7.26(1H, dd, J=1.8, 8.1Hz), 4.5-3.8(1H, br), 3.81(1H, m), 3.6-3.4(2H, m), 2.36(3H, s), 1.90(1H, like sextet, J=6.9Hz), 0.89(3H, d, J=6.9Hz), 0.86(3H, d, J=6.9Hz)<sub>o</sub>

### <u>実施例19(171)</u>

15

2' - (4-r = ii) / 2 - ii) / 2 -

TLC:Rf 0.36 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.5(1H, s), 9.14(2H, brs), 8.85(1H, d, J=7.6Hz),
8.83(2H, brs), 8.33(1H, d, J=1.8Hz), 8.01(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.80-7.68(5H, m), 7.59-7.52(2H, m), 7.33(1H, d, J=8.0Hz), 7.30-7.25(1H, m), 4.30(1H, t, J=7.4Hz), 3.65(3H, s), 2.32(3H, s), 2.32-2.10(1H, m), 0.98-0.91(6H, m)。

## 実施例19(172)

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\$$

TLC:Rf 0.36 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.5(1H, s), 9.15(2H, brs), 8.85(1H, d, J=7.4Hz), 8.83(2H, brs), 8.33(1H, d, J=1.8Hz), 8.01(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.80-7.68(5H, m), 7.59-7.50(2H, m), 7.33(1H, d, J=8.0Hz), 7.30-7.25(1H, m), 4.30(1H, t, J=7.8Hz), 3.65(3H, s), 2.33(3H, s), 2.33-2.10(1H, m), 0.98-0.91(6H, m)<sub>o</sub>

5

### 実施例19(173)

2' - (4-r) マジノフェニルカルバモイル) -4-(3-x) チルブトキシ) -2- ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.26 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.4(1H, s), 9.14(2H, brs), 8.83(2H, brs), 7.76-7.60(5H, m), 7.52-7.46(2H, m), 7.30-7.05(4H, m), 4.01(2H, t, J=6.6Hz), 2.33(3H, s), 1.85-1.54(3H, m), 0.91(6H, d, J=6.6Hz)。

#### 15 実施例19(174)

2-(3-(4-r)) フェニルカルバモイル) ピリジン-4-4 ル) -5-((2-x) カルバモイル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & CH_3 \\ & CH_3 \\ & CH_3 \\ & CH_3SO_3H \\ & \end{array}$$

TLC: Rf 0.23 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 11.12(1H, s), 9.24(2H, brs), 9.10(1H, s), 9.03(2H, brs), 8.90(1H, d, J=5.5Hz), 8.76(1H, brt, J=5.5Hz), 8.42(1H, d, J=2.0Hz), 8.08(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.77(4H, s), 7.70(1H, d, J=5.5Hz), 7.40(1H, d, J=8.0Hz), 3.09(2H, t, J=6.0Hz), 2.38(3H, s), 1.95-1.75(1H, m), 0.88(6H, d, J=6.5Hz)。

### 実施例19(175)

15

2-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ベンゾチオフェン-3-10 イル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.36 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.8(1H, brs), 10.03(1H, s), 9.17(2H, brs), 8.89(2H, brs), 8.13(1H, d, J=8.0Hz), 7.99(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.76(2H, d, J=9.0Hz), 7.69-7.48(5H, m), 7.45-7.36(2H, m), 7.23(1H, d, J=8.0Hz), 2.34(3H, s)。

## 実施例19(176)

2' - (4-アミジノフェノキシメチル) - 4 - ((2-メチルプロピル)カルバモイル) -2-ピフェニルカルボン酸・エチルエステル

$$H_2N$$
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

5 TLC:Rf 0.56 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d6-DMSO): δ 9.15(2H, brs), 8.92(2H, brs), 8.71(1H, brt, J=6.0Hz), 8.31(1H, d, J=2.0Hz), 8.04(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.74(2H, d, J=9.0Hz), 7.59-7.53(1H, m), 7.44(1H, d, J=8.0Hz), 7.49-7.36(2H, m), 7.17-7.12(1H, m), 7.01(2H, d, J=9.0Hz), 4.92(1H, d, J=12Hz), 4.85(1H, d, J=12Hz), 3.98(2H, q, J=7.0Hz), 3.08(2H, t, J=6.0Hz), 1.97-1.72(1H, m), 0.88(6H, d, J=7.0Hz), 0.84(3H, t, J=7.0Hz)。

## 実施例19(177)

2-(3-(4-r)) フェニルカルバモイル) -5-x トキシベンゾフ ラン-2-イル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_3C-O$ 
 $OH$ 

• CH<sub>3</sub>SO<sub>3</sub>H

TLC:Rf 0.14 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.2-12.8(1H, broad), 10.48(1H, brs), 9.17(2H, brs),
8.89(2H, brs), 7.91(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.83(2H, d, J=9.0Hz), 7.78(2H, d,
J=9.0Hz), 7.74(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.70(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.62(1H,
td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.60(1H, d, J=9.0Hz), 7.26(1H, d, J=2.5Hz), 7.03(1H, dd,
J=9.0Hz, 2.5Hz), 3.83(3H, s), 2.34(3H, s)<sub>o</sub>

## 実施例19(178)

15

TLC:Rf 0.33 (クロロホルム:メタノール:酢酸=8:2:0.1) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.78(1H, d, J=1.8Hz), 8.33(1H, d, J=1.8Hz), 8.19(1H, dd, J=2.6, 8.8Hz), 8.04(1H, s), 7.99(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.60-7.48(2H, m),

7.44(1H, d, J=8.0Hz), 7.33-7.29(1H, m), 7.25-7.21(3H, m), 7.14-7.09(2H, m), 5.10(2H, s), 3.18(2H, d, J=7.0Hz), 2.02-1.81(1H, m), 0.95(6H, d, J=6.6Hz)<sub>o</sub>

## 実施例19(179)

5 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メトキシー4-((1, 2, 2-トリメチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.17 (クロロホルム:メタノール:水=10:2:1);

10 N M R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.9-12.7(1H, broad), 10.55(1H, s), 9.17(2H, brs), 8.91(2H, brs), 8.23(1H, d, J=2.0Hz), 8.16(1H, d, J=9.5Hz), 7.92(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.73(4H, s), 7.28(1H, d, J=8.0Hz), 7.23(1H, d, J=2.5Hz), 7.18(1H, d, J=8.5Hz), 7.13(1H, dd, J=8.5Hz, 2.5Hz), 3.97(1H, dq, J=9.5Hz, 7.0Hz), 3.87(3H, s), 2.33(3H, s), 1.08(3H, t, J=7.0Hz), 0.89(9H, s)<sub>o</sub>

15

#### 実施例19(180)

TLC:Rf 0.40 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.5(1H, s), 9.16(2H, brs), 8.86(2H, brs), 8.86(1H, d, J=1.8Hz), 8.09(1H, d, J=9.6Hz), 7.98(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.73-7.67(5H, m), 7.67-7.52(2H, m), 7.31(1H, d, J=8.0Hz), 7.28-7.24(1H, m), 4.40(1H, brs), 3.96-3.82(1H, m), 3.70-3.62(1H, m), 3.51-3.41(1H, m), 2.33(3H, s), 0.88(9H, s) $_{\circ}$ 

### 実施例19(181)

15

2' - (4-r = i) / 2 - i / 2 - i / 2 - j / 2

$$H_2N$$
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.67 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 9.25(2H, s), 8.97(2H, s), 8.73(1H, br.t, J=6.6Hz),
8.37(1H, d, J=1.8Hz), 8.08(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.67(2H, d, J=8.8Hz),
7.53(1H, m), 7.45(1H, d, J=8.0Hz), 7.30-7.38(4H, m), 7.10(1H, m), 4.13(1H, d,

J=13.0Hz), 4.04(1H, d, J=13.0Hz), 4.02(2H, q, J=7.2Hz), 3.12(2H, t, J=6.6Hz), 1.87(1H, m), 0.91(6H, d, J=6.6Hz), 0.89(3H, t, J=7.2Hz)<sub>o</sub>

# <u>実施例19(182)</u>

5 2'-(6-アミジノピリジン-3-イルカルバモイル)-2-((1, 2, 2- トリメチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c} CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \end{array}$$

TLC:Rf 0.67 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.77(1H, d, J=2.5Hz), 8.25(1H, d, J=2.0Hz), 8.18(1H, dd, J=8.5Hz, 2.5Hz), 8.02(1H, d, J=8.5Hz), 7.93(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.42(1H, d, J=8.0Hz), 7.27-7.17(5H, m), 7.26-7.09(2H, m), 7.08(1H, dd, J=8.5Hz, 2.5Hz), 5.10(2H, s), 4.05(1H, q, J=7.0Hz), 3.89(3H, s), 1.15(3H, d, J=7.0Hz), 0.95(9H, s)。

15

20

#### 実施例20~実施例20(20)

実施例19(86)~実施例19(94)、実施例19(55)、実施例19(95)、実施例19(105)、実施例19(133)~実施例19(136)、実施例19(158)、実施例19(176)、実施例19(178)、および実施例19(181)~実施例19(182)で製造し

た化合物を、実施例4、実施例2、実施例11または参考例8と同様の操作 に付すことにより、以下の化合物を得た。

### 実施例 20

5 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-メチルアミノメチルー2-ビフェニルカルボン酸・2メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 

TLC:Rf 0.29 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.55(1H, s), 9.15(2H, s), 8.92(2H, s), 8.85(2H, br.s),

10 8.01(1H, d, J=1.8Hz), 7.75(4H, s), 7.70(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.62(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.52-7.58(2H, m), 7.32(1H, d, J=8.0Hz), 7.25(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 4.20(2H, t, J=5.6Hz), 2.57(3H, t, J=5.6Hz), 2.37(6H, s)<sub>o</sub>

### 実施例20(1)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-カルボキシメトキシー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.45 (酢酸エチル:酢酸:水=6:1:0.5);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO) :  $\delta$  13.4-12.5(2H, br), 10.41(1H, s), 9.20(2H, br.s), 8.97(2H, br.s), 7.76(2H, d, J=8.8Hz), 7.69(2H, d, J=8.8Hz), 7.7-7.6(1H, m), 7.6-7.4(2H, m), 7.28(1H, d, J=2.8Hz), 7.3-7.1(2H, m), 7.06(1H, dd, J=8.8, 2.8Hz), 4.72(2H, s), 2.31(3H, s)<sub>o</sub>

### 実施例20(2)

2' - (4-r = i) / 2 - i / 2 - i / 2 - i / 3 - i / 4 - r = i / 3 / 3 - i / 3

J=7.8Hz), 8.34(1H, s), 8.02(1H, d, J=7.8Hz), 7.76(5H, br.s), 7.52-7.60(2H, m), 7.26-7.36(2H, m), 4.31(1H, t, J=7.0Hz), 2.37(3H, s), 2.19(1H, m), 0.99(3H, d, J=6.0Hz), 0.97(3H, d, J=6.0Hz)<sub>o</sub>

### 5 実施例20(3)

2' - (4-r = i) - 2 - i フェニルカルバモイル) -4 - (2-i) - 2 - i フェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

10 N M R (d<sub>6</sub>-DMSO) :  $\delta$  13.1-12.0(1H, br), 10.36(1H, s), 9.13(2H, br.s), 8.78(2H, br.s), 7.8-7.5(5H, m), 7.6-7.4(2H, m), 7.4-7.0(4H, m), 4.00(2H, t, J=4.8Hz), 3.69(2H, t, J=4.8Hz), 3.6-3.2(1H, br), 2.31(3H, s)<sub>o</sub>

### 実施例20(4)

15 3-(2-(4-r))フェニルカルバモイル)フェニル)-5-eドロキシ-2-tフタレンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 
 $OH$ 

TLC:Rf 0.23 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.0-12.2(1H, br), 10.45(1H, s), 10.31(1H, br.s), 9.09(2H, br.s), 8.75(2H, br.s), 8.35(1H, s), 7.91(1H, s), 7.75-7.3(10H, m), 6.94(1H, d, J=7.4Hz), 2.31(3H, s)。

### 実施例20(5)

3 - (2 - (4 - アミジノフェニルカルバモイル)フェニル) - 8 - ヒドロキシ-2 - ナフタレンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

• CH<sub>3</sub>SO<sub>3</sub>H

TLC:Rf 0.34 (クロロホルム:メタノール:酢酸= $1\ 0:2:1$ ); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.2-12.0(1H, br), 10.6-10.4(1H, br), 10.43(1H, s), 9.12(2H, brs), 8.85(2H, brs), 8.66(1H, s), 7.8-7.5(8H, m), 7.5-7.3(3H, m), 6.92(1H, d, J=6.4Hz), 2.32(3H, s)。

実施例20(6)

10

15

2' - (4-r = 5) / 7 x = 2 x + 2 x

TLC:Rf 0.16 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);

5 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.6(1H, s), 9.16(2H, brs), 8.94(2H, brs), 8.75(2H, brs), 8.05(1H, s), 7.80-7.60(6H, m), 7.60-7.50(2H, m), 7.34-7.23(2H, m), 4.22(2H, brs), 2.79(2H, brs), 2.39(3H, s), 2.37(3H, s), 2.06-1.93(1H, m), 0.94(6H, d, J=6.6Hz)<sub>o</sub>

### 10 実施例 2 0 (7)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((2-カルボキシエチル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.60 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

15 N M R (d<sub>6</sub>-DMSO) : δ 13.0-12.0(2H, broad), 10.53(1H, s), 9.18(2H, brs),

8.92(2H, brs), 8.74(1H, brt, J=5.5Hz), 8.29(1H, d, J=2.0Hz), 7.95(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.28(4H, s), 7.70(1H, dd, J=7.5Hz, 2.0Hz), 7.62-7.47(2H, m), 7.32(1H, d, J=8.0Hz), 7.27(1H, dd, J=7.5Hz, 2.0Hz), 3.45(2H, q, J=7.0Hz), 2.51(2H, t, J=7.0Hz), 2.34(3H, s)<sub>o</sub>

5

#### <u>実施例20(8)</u>

10 TLC:Rf 0.65 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO) :  $\delta$  12.8-12.1(2H, broad), 10.57(1H, s), 9.25(2H, brs), 9.04(2H, brs), 8.71(1H, brt, J=6.0Hz), 8.30(1H, d, J=2.0Hz), 7.97(1H, dd, J=7.5Hz, 2.0Hz), 7.77(2H, d, J=9.0Hz), 7.71(2H, d, J=9.0Hz), 7.70(1H, dd, J=7.5Hz, 2.0Hz), 7.62-7.47(2H, m), 7.31(1H, d, J=8.0Hz), 7.26(1H, dd, J=7.5Hz, 2.0Hz), 3.27(2H, q, J=6.0Hz), 2.27(2H, t, J=7.0Hz), 1.74(2H, quint, J=7.0Hz) $_{\circ}$ 

# 実施例20(9)

15

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ NH & & & \\ NH & & \\ NH & & \\ OH & & \\ OH & \\ \bullet 2CH_3SO_3H & \\ \end{array}$$

TLC:Rf 0.11 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.6(1H, s), 9.15(2H, brs), 8.90(2H, brs), 8.66(1H, t, J=5.6Hz), 8.31(1H, d, J=1.8Hz), 7.98(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.81-7.35(7H, m), 7.35-7.26(2H, m), 4.20(3H, brs), 3.28(2H, q, J=6.2Hz), 2.79(2H, q, J=7.4Hz), 2.37(3H, s), 2.36(3H, s), 1.70-1.20(6H, m)<sub>o</sub>

## 実施例20(10)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((ピペリジン-4-10 イルメチル)カルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸・2メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.16(酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.6(1H, s), 9.17(2H, brs), 8.95(2H, brs), 8.78(1H, t, J=6.0Hz), 8.58-8.55(1H, m), 8.32(1H, d, J=1.8Hz), 8.25-8.21(1H, m), 7.99(1H, 343)

dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.78-7.70(5H, m), 7.60-7.53(2H, m), 7.35-7.27(2H, m), 3.29-3.17(4H, m), 2.89-2.79(2H, m), 2.39(6H, s), 1.84-1.80(3H, m), 1.42-1.30(2H, m),

### <u>実施例20(11)</u>

5 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3'-ヒドロキシー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR(d6-DMSO): δ 13.0-12.0(1H, broad), 10.34(1H, s), 10.20-9.85(1H, broad), 9.13(2H, brs), 8.94(2H, brs), 7.76(1H, d, J=7Hz), 7.72(2H, d, J=9Hz), 7.63(2H, d, J=9Hz), 7.50-7.18(4H, m), 6.95(1H, d, J=8Hz), 6.63(1H, d, J=8Hz), 2.41(3H, s)<sub>o</sub>

### <u>実施例20(12)</u>

15 2' -(4-r)ミジノフェニルカルバモイル) -4' -((カルボキシメチル) カルバモイル) -2 -ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.56 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NM R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.60(1H, s), 9.15(2H, s), 9.03(1H, br.t, J=5.4Hz), 8.81(2H, s), 8.17(1H, d, J=1.6Hz), 8.03(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.87(1H, dd, J=1.6, 7.8Hz), 7.75(2H, d, J=9.2Hz), 7.70(2H, d, J=9.2Hz), 7.55(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.44(1H, dt, J=1.8, 8.0Hz), 7.39(1H, d, J=7.8Hz), 7.27(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 3.99(2H, br.d, J=5.4Hz), 2.34(3H, s)<sub>o</sub>

#### 実施例20(13)

TLC:Rf 0.76 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.57(1H, s), 9.16(2H, s), 8.92(1H, br.d, J=5.4Hz), 8.87(2H, s), 8.09(1H, s), 7.97(1H, d, J=7.8Hz), 7.87(1H, d, J=7.8Hz), 7.75(2H, d, J=9.2Hz), 7.70(2H, d, J=9.2Hz), 7.55(1H, t, J=7.8Hz), 7.44(1H, t, J=7.8Hz), 7.19-7.38(7H, m), 4.70(1H, m), 3.04-3.29(2H, m), 2.35(3H, s)<sub>o</sub>

### 実施例20(14)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4' -カルボキシメトキシ -2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.44 (酢酸エチル: 酢酸: 水=6:1:0.5) ;

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.37(1H, s), 9.14(2H, br.s), 8.84(2H, br.s), 7.8-7.6(5H, m), 7.49(1H, t, J=6.8Hz), 7.37(1H, t, J=6.8Hz), 7.3-7.0(4H, m), 4.79(2H, s), 4.4-5 2.8(2H, br), 2.35(3H, s)<sub>o</sub>

### 実施例20(15)

2-(6-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ベンズイミダゾール-5--イル) 安息香酸・2メタンスルホン酸塩

10

15

TLC:Rf 0.16 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3); NMR(d6-DMSO):  $\delta$  10.57(1H, s), 9.37(1H, s), 9.17(2H, s), 8.82(2H, s), 8.10(1H, s), 7.86(1H, d, J=7.8Hz), 7.75(2H, d, J=9.0Hz), 7.68(2H, d, J=9.0Hz), 7.63(1H, s), 7.56(1H, t, J=7.8Hz), 7.44(1H, t, J=7.8Hz), 7.30(1H, d, J=7.8Hz), 2.35(6H, s)。

### 実施例20(16)

 $2' - (4 - (N^2 - E F D + D T S D J))$  フェニルカルバモイル) 2 - ピフェニルカルボン酸・塩酸塩

TLC: Rf 0.31 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(d6-DMSO): δ 10.47(1H, s), 8.92(2H, brs), 7.80(1H, dd, J=1.0, 8.0Hz),
7.70-7.30(9H, m), 7.28-7.18(2H, m), 3.80-3.00(2H, m)。

## 実施例20(17)

15

2' - (4-アミジノフェノキシメチル) - 4 - ((2-メチルプロピル)10 カルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.43 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.0-12.7(1H, broad), 9.08(2H, brs), 8.84(2H, brs), 8.67(1H, brt, J=6.0Hz), 8.33(1H, d, J=2.0Hz), 7.98(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.70(2H, d, J=9.0Hz), 7.54-7.48(1H, m), 7.39(1H, d, J=8.0Hz), 7.44-7.33(2H, m), 7.18-7.12(1H, m), 7.04(2H, d, J=9.0Hz), 4.92(2H, s), 3.08(2H, t, J=6.0Hz),

2.31(3H, s), 1.95-1.75(1H, m), 0.88(6H, d, J=7.0Hz).

## 実施例20(18)

2'-(6-アミジノピリジン-3-イルカルバモイル)-4-((2-メ チルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.51 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.9(1H, s), 9.38(2H, brs), 9.12(2H, brs), 8.90(1H, d, 10 J=2.2Hz), 8.66(1H, t, J=6.0Hz), 8.29(1H, d, J=1.8Hz), 8.26-8.16(2H, m), 7.98(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.75(1H, dd, J=1.8, 7.0Hz), 7.68-7.52(2H, m), 7.35-7.28(2H, m), 3.08(1H, t, J=6.2Hz), 2.34(3H, s), 1.91-1.77(1H, m), 0.88(6H, d, J=6.6Hz)<sub>o</sub>

## 15 実施例 2 0 (19)

TLC:Rf 0.47 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3) ;

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 9.18(2H, s), 8.89(2H, s), 8.70(1H, br.t, J=6.3Hz), 8.38(1H, s), 8.03(1H, d, J=8.0Hz), 7.64(2H, d, J=8.8Hz), 7.52(1H, d, J=8.0Hz), 7.40(1H, d, J=8.0Hz), 7.30-7.38(4H, m), 7.11(1H, d, J=8.0Hz), 4.17(1H, d, J=13.6Hz), 4.02(1H, d, J=13.6Hz), 3.11(2H, t, J=6.3Hz), 2.36(3H, s), 1.87(1H, m), 0.90(6H, d, J=6.3Hz)<sub>0</sub>

### 実施例20(20)

10 2'-(6-アミジノピリジン-3-イルカルバモイル)-4'-メトキシ -4-((1,2,2-トリメチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェ ニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.19 (クロロホルム:メタノール:水=10:2:1); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.0-12.0(1H, broad), 10.88(1H, s), 9.36(2H, brs), 9.10(2H, brs), 8.91(1H, d, J=2.5Hz), 8.27(1H, dd, J=9.0Hz, 2.5Hz), 8.23(1H, d, J=2.0Hz), 8.17(1H, d, J=9.0Hz), 8.15(1H, d, J=9.0Hz), 7.94(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.30(1H, d, J=8.0Hz), 7.29(1H, d, J=2.0Hz), 7.22(1H, d, J=8.5Hz), 7.16(1H, dd, J=8.5Hz, 2.0Hz), 3.98(1H, dq, J=9.0Hz, 7.0Hz), 3.88(3H, s), 2.34(3H, s), 1.07(3H, d, J=7.0Hz), 0.89(9H, s)。

# <u>実施例21</u>

10 N-ベンジルオキシ- 2 ' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 2- ビフェニルカルポキサミド

実施例19(1)で製造した化合物(147mg)および〇ーベンジルヒドロキシアミン・塩酸塩(178mg)をジメチルホルムアミド(1ml)

およびピリジン(1ml)に溶解し、ジシクロヘキシルカルボジイミド(115mg)を加え、室温で18時間撹拌した。反応混合溶液をろ過し、ろ過物をジメチルホルムアミドで洗浄した。洗浄液とろ液をあわせ、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1→8:2:0.1)で精製し、下記物性値を有する本発明

20 化合物を得た。

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d6-DMSO):  $\delta$  10.88(1H, brs), 9.40-8.70(3H, broad), 7.75-7.63(3H, m), 7.60-7.46(4H, m), 7.46-7.32(8H, m), 7.18-7.10(2H, m), 4.73(2H, s)。

## <u>実施例21(1)~実施例21(10)</u>

実施例19(1)、実施例19(41)、実施例19(47)~実施例1 9(48)、実施例6、実施例19(100)、実施例4、実施例19(1 12)、実施例19(159)および実施例19(1)で製造した化合物を 実施例21と同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

ただし、実施例21 (1) においては、O-ベンジルヒドロキシアミンの 代わりにN-メチル-O-ベンジルヒドロキシアミンを用い、実施例21 (10) においては、O-ベンジルヒドロキシアミンの代わりにシアナミド を用いた。

#### 実施例 2 1 (1)

N-ベンジルオキシ-N-メチル-2'-(4-アミジノフェニルカルバモ -4-0)-2-ピフェニルカルボキサミド

15

10

TLC:Rf 0.24(クロロホルム:メタノール:酢酸=20:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.9-10.3(1H, broad), 9.17(3H, brs), 7.76-7.00(17H, m), 4.84(2H, brs), 3.17(3H, brs)。

#### 20 <u>実施例21(2)</u>

N-ベンジルオキシー2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4- ((2-メチルプロビル) カルバモイル)-2-ビフェニルカルボキサミド

TLC:Rf 0.31 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.92(1H, br.s), 9.08(3H, br.s), 8.63(1H, br.t, J=6.6Hz), 8.01(1H, d, J=1.8Hz), 7.90(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.69-7.76(3H, m), 7.55-7.62(4H, m), 7.37(5H, s), 7.26(1H, d, J=8.0Hz), 7.16(1H, m), 4.75(2H, s), 3.07(2H, t, J=6.6Hz), 1.84(1H, m), 0.88(6H, d, J=6.6Hz)<sub>o</sub>

### 実施例21(3)

N-ベンジルオキシ-2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル)ナ 10 フタレン-2-イル)-5-((2-メチルプロピル)カルバモイル)ベン ズカルボキサミド

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 
 $H_4N$ 
 $H$ 

TLC: Rf 0.28 (クロロホルム:メタノール: 水=8:2:0.2) ; NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.24(1H, s), 8.06(1H, m), 8.00(1H, d, J=1.8Hz), 7.94(1H,

m), 7.87(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.64-7.70(7H, m), 7.35(1H, d, J=8.0Hz), 7.16-7.29(5H, m), 4.65(2H, br.s), 3.18(2H, d, J=7.0Hz), 1.91(1H, m), 0.95(6H, d, J=6.6Hz)<sub>o</sub>

## 5 実施例21(4)

N-ベンジルオキシー 2 ' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 ' - x h + y - 4 - ( ( 2- x + x + y - 1 +

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 
 $H_4N$ 
 $H$ 

10 TLC: Rf 0.28 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 7.93(1H, d, J=1.8Hz), 7.82(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz),
7.68(2H, d, J=9.2Hz), 7.61(2H, d, J=9.2Hz), 7.39(5H, s), 7.26(1H, d, J=8.0Hz),
7.22(1H, t, J=1.4Hz), 7.10(2H, d, J=1.4Hz), 4.84(2H, s), 3.90(3H, s), 3.16(2H, d, J=7.4Hz), 1.89(1H, m), 0.94(6H, d, J=6.6Hz)。

15

### 実施例 2 1 (5)

N-ベンジルオキシー 2- (3- (4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレン- 2-イル)-ベンズカルボキサミド

TLC:Rf 0.48 (クロロホルム:メタノール:木=10:3:0.2) ; NMR(d6-DMSO):  $\delta$  11.21(1H, br), 9.11(3H, br), 8.29(1H, s), 8.11(1H, m), 7.95(1H, m), 7.8-7.5(7H, m), 7.6-7.3(4H, m), 7.4-7.1(6H, m), 4.63(2H, s)。

5

## 実施例21(6)

N-ベンジルオキシ-2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレン-2-イル) -5-メトキシベンズカルボキサミド

- 10 TLC: Rf 0.39 (クロロホルム:メタノール: 木=10:3:0.2);
  NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 11.87(1H, s), 11.04(1H, s), 9.3-9.0(3H, s), 8.27(1H, s),
  8.10(1H, m), 7.96(1H, m), 7.78(2H, d, J=9.4Hz), 7.8-7.5(4H, m), 7.5-7.1(7H, m),
  7.1-6.9(2H, m), 4.64(2H, s), 3.77(3H, s)。
- 15 実施例 2 1 (7)

 $N-\langle v\rangle = N-\langle v\rangle = N$ 

ーメチルー2ービフェニルカルボキサミド

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3$ 
 $CH_3$ 

TLC: Rf 0.52 (クロロホルム:メタノール: 木=10:3:0.2); NMR(d6-DMSO): δ 11.92(1H, br.s), 10.83(1H, s), 9.4-8.8(3H, br), 7.72(3H, d, J=8.8Hz), 7.52(2H, d, J=8.8Hz), 7.6-7.2(9H, m), 7.10(1H, d, J=7.8Hz), 7.03(1H, d, J=7.8Hz), 4.75(2H, s), 2.40(3H, s)。

#### 実施例 2\_1 (8)

N-ベンジルオキシー 2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 ' 10 - 4 トキシー 2- ビフェニルカルボキサミド

TLC:Rf 0.62 (クロロホルム:メタノール:酢酸=1.0:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.68(2H, d, J=9.0Hz), 7.58(2H, d, J=9.0Hz), 7.45-7.28(8H, m), 7.22-7.11(2H, m), 7.09-7.07(2H, m), 4.82(2H, s), 3.88(3H, s)。

15

## <u>実施例21(9)</u>

 $N-\langle v\rangle$   $N-\langle v\rangle$  N

フェニルカルバモイル) -2-ビフェニルカルボキサミド

TLC:Rf 0.58 (トルエン:酢酸エチル=1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  11.85(1H, br.s), 10.70(1H, s), 9.2-8.8(2H, br), 7.85(2H,

d, J=8.8Hz), 7.66(1H, m), 7.6-7.5(2H, m), 7.5-7.3(10H, m), 7.2-7.1(2H, m), 4.71(2H, s), 4.03(2H, q, J=7.4Hz), 1.20(3H, t, J=7.4Hz)<sub>o</sub>

### 実施例21(10)

N-シアノ-2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-2-ビフェニ

10 ルカルボキサミド・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.34 (酢酸エチル:酢酸:水=6:1:0.5);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.81(1H, s), 9.17(2H, br.s), 8.89(2H, br.s), 7.74(4H, like s), 7.8-7.4(6H, m), 7.29(2H, t, J=8.0Hz), 6.0-4.0(1H, br), 2.35(3H, s)<sub>o</sub>

15

### 実施例22~実施例22(9)

実施例21~実施例21(9)で製造した化合物を実施例2と同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

## 実施例22

N-ヒドロキシ-2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-2-ビフェニルカルボキサミド

5
TLC:Rf 0.14 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(d6-DMSO): δ 11.8-11.2(1H, broad), 11.21(1H, s), 9.7-8.7(4H, broad),

7.77-7.60(3H, m), 7.60-7.30(7H, m), 7.20-7.04(2H, m)<sub>o</sub>

# 10 実施例22(1)

N-ヒドロキシ-N-メチル-2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル) -2-ビフェニルカルボキサミド・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.29 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

15 NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.41(1H, brs), 10.03(1H, brs), 9.10-8.55(4H, broad), 7.70(2H, d, J=7.0Hz), 7.67-7.65(1H, m), 7.53-7.47(5H, m), 7.37-7.32(2H, m), 7.31-7.28(1H, m), 7.15-7.13(1H, m), 3.21(3H, s), 2.37(3H, s) $_{\circ}$ 

### 実施例22(2)

N-ヒドロキシー2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((2-メチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボキサミド・メタンスルホン酸塩

5 TLC:Rf 0.42 (クロロホルム:メタノール:木=7:3:0.3);
NMR(d6-DMSO): δ 11.53(1H, s), 11.18(1H, s), 9.13(2H, s), 8.85(2H, s),
8.61(1H, br.t, J=6.2Hz), 8.02(1H, d, J=1.8Hz), 7.90(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.687.73(3H, m), 7.54-7.59(4H, m), 7.23(1H, d, J=8.0Hz), 7.14(1H, m), 3.06(2H, t, J=6.2Hz), 2.34(3H, s), 1.82(1H, m), 0.87(6H, d, J=6.6Hz)。

10

# <u>実施例22(3</u>)

N-ヒドロキシ-2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレン-2-イル) -5-((2-メチルプロピル) カルバモイル) ベンズカルボキサミド・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & CH_3 \\ & & & \\ & & & \\ NH & & \\ &$$

TLC: Rf 0.19 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 11.49(1H, s), 11.31(1H, s), 9.15(2H, s), 8.81(2H, s), 8.62(1H, br.t, J=5.8Hz), 8.33(1H, s), 8.13(1H, m), 8.06(1H, d, J=1.8Hz), 8.00(1H, m), 7.93(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.61-7.75(7H, m), 7.32(1H, d, J=8.0Hz), 3.08(2H, t, J=5.8Hz), 2.34(3H, s), 1.84(1H, m), 0.89(6H, d, J=6.6Hz)。

# 実施例22(4)

N-ヒドロキシ-2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メ 10 トキシー4-((2-メチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボキサミド・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

TLC:Rf 0.33 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  11.47(1H, s), 11.18(1H, s), 9.14(2H, s), 8.85(2H, s), 8.60(1H, br.t, J=5.8Hz), 7.99(1H, d, J=1.6Hz), 7.87(1H, dd, J=1.6, 8.0Hz), 7.70(2H, d, J=8.8Hz), 7.57(2H, d, J=8.8Hz), 7.21(1H, d, J=2.6Hz), 7.20(1H, d, J=8.0Hz), 7.14(1H, dd, J=2.6, 8.4Hz), 7.06(1H, d, J=8.4Hz), 3.86(3H, s), 3.06(2H, t, J=5.8Hz), 2.34(3H, s), 1.82(1H, m), 0.87(6H, d, J=6.6Hz) $_{\circ}$ 

### 実施例 2 2 (5)

N-ヒドロキシ-2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタ レン-2-イル) ベンズカルボキサミド・メタンスルホン酸塩

10

5

TLC:Rf 0.60 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:0.5);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  11.49(1H, s), 11.35(1H, s), 9.5-9.2(1H, br), 9.15(2H, br.s), 8.82(2H, br.s), 8.30(1H, s), 8.11(1H, m), 7.98(1H, m), 7.8-7.2(10H, m), 7.19(1H, m), 2.30(3H, s)<sub>o</sub>

15

#### 実施例22(6)

N-ヒドロキシー2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル)ナフタレン-2-イル)-5-メトキシベンズカルボキサミド・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.26 (クロロホルム:メタノール: 木=10:3:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  11.46(1H, br.s), 11.33(1H, s), 9.16(2H, br.s), 8.87(2H, br.s), 8.27(1H, s), 8.10(1H, t, J=4.4Hz), 7.96(1H, t, J=4.4Hz), 7.8-7.5(7H, m), 7.2-6.9(3H, m), 5.5-4.2(1H, br), 3.77(3H, s), 2.35(3H, s)。

# <u>実施例22(7)</u>

N-ヒドロキシ-2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メ チルー2-ピフェニルカルボキサミド・メタンスルホン酸塩

10

5

TLC:Rf 0.29 (クロロホルム:メタノール: 木=10:3:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  11.46(1H, s), 11.17(1H, s), 9.41(1H, br), 9.12(2H, br.s), 8.81(2H, br.s), 7.68(2H, d, J=8.8Hz), 7.51(2H, d, J=8.8Hz), 7.46(1H, s), 7.5-7.3(4H, m), 7.07(1H, m), 7.01(1H, d, J=7.8Hz), 2.40(3H, s), 2.31(3H, s)。

15

#### 実施例22(8)

N-ヒドロキシ-2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メ トキシ-2-ビフェニルカルボキサミド・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.18 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

5 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  11.46(1H, s), 11.21(1H, s), 9.70-9.10(1H, broad), 9.13(2H, brs), 8.89(2H, brs), 7.69(2H, d, J=9.0Hz), 7.52(2H, d, J=9.0Hz), 7.50-7.34(3H, m), 7.20-7.02(4H, m), 3.84(3H, s), 2.35(3H, s)<sub>o</sub>

# <u>実施例22(9)</u>

10  $N-E F D + b - 2' - (4 - (N^2 - L + b) D N + L N + C + D N + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D N + C + D$ 

TLC: Rf 0.59 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 11.44(1H, br.s), 10.99(1H, s), 9.42(1H, s), 9.3-8.7(2H, br), 7.83(2H, d, J=8.8Hz), 7.65(1H, m), 7.6-7.4(3H, m), 7.5-7.3(4H, m), 7.2-7.0(2H, m), 4.03(2H, q, J=7.4Hz), 1.19(3H, t, J=7.4Hz)。

# 実施例23~実施例23(1)

実施例19(81)および実施例19(72)で製造した化合物を参考例 12と同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

#### 5 実施例23

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-アミノ-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.11 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);

10 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.19(1H, s), 9.13(2H, brs), 8.88(2H, brs), 7.73(2H, d, J=9.0Hz), 7.63(2H, d, J=9.0Hz), 7.57(1H, dd, J=7.0Hz, 1.5Hz), 7.51-7.36(2H, m), 7.16(1H, dd, J=7.0Hz, 1.5Hz), 6.98(1H, d, J=2.0Hz), 6.85(1H, d, J=8.0Hz), 6.62(1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 2.35(3H, s)<sub>o</sub>

# 15 実施例 2 3 (1)

3- (2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) ピフェニルー2-イル) プロパン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.21 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.2-11.9(1H, broad), 10.55(1H, s), 9.13(2H, brs), 8.94(2H, brs), 7.76-7.50(7H, m), 7.34-7.12(5H, m), 2.76-2.62(2H, m), 2.45-2.34(2H, m), 2.36(3H, s)。

5

#### <u>実施例24</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4-メチルカルボニルアミノ-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

10 実施例23で製造した化合物(376 mg)をジメチルホルムアミド(3.2 ml)およびピリジン(0.8 ml)に溶解し、無水酢酸(75.5 μl)を加え、室温で1時間撹拌した。反応混合溶液を濃縮した。残留物を酢酸エチルで結晶化し、さらに酢酸エチルーメタノールの混合溶媒で結晶化し、下記物性値を有する本発明化合物(407 mg)を得た。

TLC: Rf 0.12 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 13.0-12.5(1H, broad), 10.43(1H, s), 10.12(1H, s), 9.13(2H, brs), 8.86(2H, brs), 8.05(1H, d, J=2.5Hz), 7.76-7.60(6H, m), 7.58-7.42(2H, m), 7.26-7.20(1H, m), 7.15(1H, d, J=8.0Hz), 2.34(3H, s), 2.04(3H, s)。

## 20 実施例 2 4 (1) ~ 実施例 2 4 (2)

実施例19(102)および実施例23で製造した化合物を実施例24と

同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

## 実施例 2 4 (1)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メチルカルボニルア5 ミノー2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.10 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.39(1H, s), 10.28(1H, s), 9.19(2H, brs), 8.96(2H, brs), 7.89(1H, d, J=2.0Hz), 7.80-7.60(6H, m), 7.49(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.37(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.22(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.17(1H, d, J=8.0Hz), 2.35(3H, s), 2.09(3H, s)<sub>o</sub>

#### 実施例24(2)

$$\begin{array}{c|c} O & CH_3 \\ HN & CH_3 \\ \end{array}$$

TLC: Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d6-DMSO): δ 13.3-12.2(1H, broad), 10.43(1H, s), 10.13(1H, s), 9.19(2H, brs), 8.98(2H, brs), 8.10(1H, d, J=2.5Hz), 7.78-7.60(6H, m), 7.56-7.42(2H, m), 7.26-7.19(1H, m), 7.15(1H, d, J=8.0Hz), 2.36(3H, s), 2.19(2H, d, J=6.5Hz), 2.15-1.95(1H, m), 0.92(6H, d, J=6.5Hz)。

# <u>実施例25</u>

5

15

 $N-ヒドロキシ-2'-(4-(N^2-ヒドロキシアミジノ)$  フェニルカル 10 バモ イル) -2-ビフェニルカルボキサミド・塩酸塩

実施例19 (158) で製造した化合物 (302 mg) をジメチルホルム アミド (5 ml) に溶解し、1-エチル-3- (3-ジメチルアミノプロピル) -カルボジイミド (183 mg)、1-ヒドロキシベンゾトリアゾール (129 mg) およびN- (1-メトキシ-1-メチルエトキシ) アミン (333 mg) を加えて、室温で3時間撹拌した。溶媒をトルエン共沸で除

去した。残留物に0 ℃で塩化メチレン(2 m 1)、メタノール(0.5 m 1) および4N – 塩酸 – ジオキサン (2 m 1)を加えた後、室温で1時間撹拌した。 反応混合溶液を濃縮し、残留物 をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (塩化メチレン:メタノール:酢酸=10:2:1)で精製した。精製物を メタノール(2 m 1)に溶解し、4 N – 塩酸 – 酢酸エチル(0.16 m 1)を加えて濃縮した。生じた塩酸塩をエーテルにて洗浄し、下記物性値を有する本 発明化合物(197 m g)を得た。

TLC: Rf 0.38 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.79(1H, br), 11.51(1H, s), 11.19(1H, s), 11.2-11.0(1H, br), 9.4-8.7(3H, br), 7.7-7.4(8H, m), 7.45-7.35(2H, m), 7.2-7.0(2H, m)。

#### <u>実施例26</u>

 $2' - (4 - (N^2 - (2 - プロペニル)) オキシカルボニルアミジノ) フェニルカルバモイル) - 2 - ビフェニルカルボン酸$ 

15

20

5

10

実施例19で製造した化合物(300mg)を2N-水酸化ナトリウム水溶液およびテトラヒドロフランの混合溶液(2:1、15ml)に溶解し、アリルオキシカルボニルクロリド(140 $\mu$ l)を加え、室温で30分間撹拌した。反応混合溶液に2N-塩酸(10ml)を加え、生じた沈殿をろ取し、水で洗浄後、乾燥した。沈殿物をメタノールで結晶化し、下記物性値を有する本発明化合物(47mg)を得た。

TLC:Rf 0.41 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2) ; NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  10.32(1H, s), 9.10(2H, br.s), 7.89(2H, d, J=8.8Hz),

7.81(1H, dd, J=1.8, 7.8Hz), 7.66(1H, m), 7.56(2H, d, J=8.8Hz), 7.46-7.54(3H, m), 7.39(1H, dt, J=1.8, 7.8Hz), 7.21-7.25(2H, m), 5.96(1H, m), 5.17-5.35(2H, m), 4.53-4.56(2H, m)<sub>o</sub>

#### 5 実施例 2.7.

 $2' - (1 - (4 - (N^2 - ベンジルオキシカルボニルアミジノ) フェニルアミノ) - 1 - メトキシカルボニルメチル) - 2 - ビフェニルカルボン酸・<math>t -$ プチルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & \\ & & & \\ & &$$

TLC: Rf 0.53 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1)。

実施例27(1)~実施例27(2)

20

2'-(1-メトキシカルボニル-1-メチルスルホニルオキシメチル) -2-ピフェニルカルボン酸・t-ブチルエステルに相当する誘導体を実施 例27と同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

#### 5 実施例 2 7 (1)

 $2' - (1 - (4 - (N^2 - ベンジルオキシカルボニルアミジノ) フェニルアミノ) - 1 - メチルカルバモイルメチル) - 2 - ビフェニルカルボン酸・<math>t -$ ブチルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & &$$

10 TLC:Rf 0.36 (クロロホルム:酢酸エチル=1:1);
NMR(CDCl<sub>3</sub>): δ 10.0-9.0(2H, broad), 8.0-7.9(1H, broad), 7.69-7.24(13H, m), 7.15-7.04(2H, m), 6.43 and 6.23(2H, d, J=9.0Hz), 5.70(0.6H, d, J=2.0Hz), 5.52(0.4H, d, J=5.0Hz), 5.19(2H, s), 4.89(0.4H, d, J=5.0Hz), 4.83(0.6H, d, J=2.0Hz), 2.92 and 2.63(3H, d, J=5.0Hz), 1.41(9H, s)<sub>0</sub>

15

#### 実施例27(2)

 $2' - (1 - (4 - (N^2 - ベンジルオキシカルボニルアミジノ) フェニルアミノ) <math>-1 - シアノメチル) - 2 - ビフェニルカルボン酸・<math>t -$ ブチルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\$$

TLC:Rf 0.79 (クロロホルム:酢酸エチル=7:3);

NMR(CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  7.97-7.09(15H, m), 6.47 and 6.36(2H, d, J=9.0Hz), 5.34-5.11(3H, m), 4.60-4.34(1H, m), 1.37 and 1.22(9H, s)<sub>o</sub>

5

#### 参考例17

2' -エチニル-4- ((2-メチルプロピル) カルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸・メチルエステル

10 (プロモメチル)トリフェニルホスフォニウムプロミド (2.78g) の無水テトラヒドロフラン (20ml) 溶液に、-78℃でカリウム・tープトキシド (1.43g) の無水テトラヒドロフラン (5 ml) 溶液を加え、30分間撹拌後、2'ーホルミルー4ー ((2ーメチルプロピル) カルバモイル)ー2ーピフェニルカルボン酸・メチルエステル (1.8g、3ーメトキシカルボコルー4ートリフルオロメチルスルホニルオキシ安息香酸を参考例3(2,2ージメチルプロピルアミンの代わりに2ーメチルプロピルアミンを用い

た。)→参考例4と同様の操作に付して製造した。)の無水テトラヒドロフラン(20ml)溶液を加え、室温まで昇温後、12分間撹拌した。反応混合溶液に水(100ml)を加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=2:1)で精製し、下記物性値を有する標題化合物(1.20g)を得た。

TLC:Rf 0.37 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl<sub>3</sub>): δ 8.32(1H, d, J=2.0Hz), 8.01(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.57(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.43(1H, d, J=8.0Hz), 7.42(1H, dt, J=2.0, 8.0Hz), 7.34(1H, dt, J=2.0, 8.0Hz), 7.24(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 6.30(1H, br.t, J=6.0Hz), 3.67(3H, s), 3.33(2H, t, J=6.0Hz), 2.91(1H, s), 1.94(1H, m), 1.01(6H, d, J=6.6Hz)<sub>o</sub>

#### 参考例18

 $2' - (4 - \nu r) - 2 - \nu r$  2 -  $\nu r$  3 -  $\nu r$  2 -  $\nu r$  3 -  $\nu$ 

$$\begin{array}{c|c} & CH_3 \\ & CH_3 \\ & CH_3 \\ \\ & O \\ & CH_3 \\ \end{array}$$

参考例17で製造した化合物(1.07g)およびp-シアノプロモベンゼン (640mg)のジメチルホルムアミドートリエチルアミン(5:1、6m 1)溶液に、ジクロロピス(トリフェニルホスフィン)パラジウム(II) 20 (45mg)を加え、90℃で30分間撹拌した。反応混合溶液に水(100ml)を加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲル

カラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=2:1→3:2)で精製し、下記物性値を有する標題化合物(1.23g)を得た。

TLC:Rf 0.32 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

N M R (CDCl<sub>3</sub>): δ 8.38(1H, d, J=2.0Hz), 8.03(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.61(1H, d, J=8.0Hz), 7.53(2H, d, J=8.8Hz), 7.44-7.50(2H, m), 7.40(1H, dt, J=2.0, 8.0Hz),

7.27-7.34(3H, m), 6.36(1H, br.t, J=6.4Hz), 3.63(3H, s), 3.34(2H, t, J=6.4Hz), 1.95(1H, m), 1.01(6H, d, J=6.6Hz)<sub>o</sub>

#### 実施例28

10 2' -(4-r = i) / 2 + i /

参考例18で製造した化合物(704mg)のメタノール(20ml)溶液に、10℃以下で、塩化水素ガスを導入した後、室温で12時間撹拌した。

- 15 反応混合溶液を濃縮した。残留物にメタノール(20ml)を加え、10℃以下で、アンモニアガスを導入した後、室温で12時間撹拌した。反応混合溶液を濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1→8:2:0.2)で精製し、下記物性値を有する本発明化合物(0.41g)を得た。
- 20 TLC: Rf 0.42 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
  NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 8.45(1H, d, J=2.0Hz), 8.08(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz),
  7.71(2H, d, J=8.0Hz), 7.52(1H, d, J=8.0Hz), 7.53(1H, t, J=8.0Hz), 7.50(1H, t,

J=8.0Hz), 7.39-7.46(4H, m), 3.61(3H, s), 3.25(2H, d, J=7.2Hz), 1.97(1H, m), 1.00(6H, d, J=6.6Hz)<sub>o</sub>

#### <u>実施例29</u>

5 2'-(4-アミジノフェニルエチニル)-2-ビフェニルカルボン酸・メ チルエステル・塩酸塩

2' -ホルミルー2 - ピフェニルカルボン酸・メチルエステルを参考例 1 7→参考例 1 8→実施例 2 8 と同様の操作に付すことにより、下記物性値を 10 有する本発明化合物を得た。

TLC:Rf 0.41(クロロホルム:メタノール:酢酸=20:2:1); NMR(d6-DMSO):  $\delta$  9.30(4H, brs), 7.94(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.79(2H, d, J=8.5Hz), 7.74-7.38(7H, m), 7.39(2H, d, J=8.5Hz), 3.52(3H, s)。

#### 15 参考例 1 9

2' - ((1E) - 2 - (4 - r = i) / 2 - i) + i / 2 - i / 2 - x + i / 2 - x + i / 2 - i

カリウム・t ープトキシド (1.64g) の無水へキサメチルホスホルアミド (30 ml) 溶液に、pートルニトニル (1.7g) および2'ーホルミルー4ー ((2 ーメチルプロピル) カルバモイル) ー 2 ーピフェニルカルボン 酸・エチルエステル (2.58g、3 ーエトキシカルポニルー4ートリフルオロメチルスルホニルオキシ安息香酸を参考例3 (2,2ージメチルプロピルアミンの代わりに2ーメチルプロピルアミンを用いた。)→参考例4と同様の操作に付して製造した。)の無水へキサメチルホスホルアミド (3 ml)を加え、室温で12時間撹拌した。反応混合溶液に水 (100 ml)を加え、酢0 酸エチルで抽出した。抽出液を水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (クロロホルム:メタノール=20:1→クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1)で精製し、下記物性値を有する標題化合物 (0.96g)を得た。

15 TLC:Rf 0.26 (クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1);
NMR(CDCl3): δ 8.40(1H, s), 8.02(1H, d, J=8.0Hz), 7.71(1H, d, J=7.0Hz),
7.51(2H, d, J=8.4Hz), 7.42(1H, t, J=7.0Hz), 7.36(1H, t, J=7.0Hz), 7.29-7.34(3H, m), 7.16(1H, d, J=7.0Hz), 6.95(1H, d, J=16.0Hz), 6.85(1H, d, J=16.0Hz),
6.37(1H, br, t, J=6.6Hz), 3.32(2H, t, J=6.6Hz), 1.94(1H, m), 1.01(6H, d, J=6.6Hz)。

#### 実施例30

2' - ((1E) - 2 - (4 - r = i) / 2 - i) エテニル) -4 - ((2 - x + i) / 2 - i) カルバモイル) -2 - i / 2 - i カルバモイル ステル

$$H_2N$$
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

5

10

参考例19で製造した化合物(560mg)のメタノール(20ml)溶液に、10℃以下で塩化水素ガスを導入した後、室温で12時間撹拌した。反応混合溶液を濃縮した。残留物にメタノール(20ml)を加え、10℃以下で、アンモニアガスを導入した後、室温で12時間撹拌した。反応混合溶液を濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1→8:2:0.2)で精製し、下記物性値を有する本発明化合物(0.41g)を得た。

TLC:Rf 0.21 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
NMR(d6-DMSO): δ 9.23(2H, s), 8.90(2H, s), 8.74(1H, t, J=6.2Hz), 8.34(1H, d, J=1.8Hz), 8.13(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.85(1H, dd, J=1.8, 8.0Hz), 7.75(2H, d, J=8.8Hz), 7.54(2H, d, J=8.8Hz), 7.35-7.47(3H, m), 7.23-7.28(2H, m), 6.90(1H, d, J=16.2Hz), 3.46(3H, s), 3.13(2H, t, J=6.2Hz), 2.33(3H, s), 1.89(1H, m), 0.92(6H,

## 20 実施例31

 $d, J=6.6Hz)_{o}$ 

2'-ホルミルー2ービフェニルカルボン酸・エチルエステルを参考例1 9→実施例30と同様の操作に付すことにより、下記物性値を有する本発明 化合物を得た。

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 9.60(2H, brs), 9.20(2H, brs), 7.88(1H, dd, J=1.5, 8.0Hz), 7.84(1H, dd, J=1.5, 8.0Hz), 7.73(2H, d, J=8.5Hz), 7.60-7.40(2H, m), 7.46(2H, d, J=8.5Hz), 7.36(2H, brt, J=8.0Hz), 7.30-7.14(2H, m), 7.24(1H, d, J=16.5Hz), 6.79(1H, d, J=16.5Hz), 3.58(3H, s)<sub>0</sub>

## 10 実施例32

2-(6-(4-アミジノフェニルカルバモイル) イソキノリン-7-イル) 安息香酸・メチルエステル

$$H_2N$$
 $NH$ 
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

7-トリフルオロメチルスルホニルオキシ-6-イソキノリンカルボン
 15 酸・ベンジルエステルを参考例4→参考例5→参考例10→参考例12→実施例1と同様の操作に付すことにより、下記物性値を有する本発明化合物を得た。

TLC: Rf 0.36 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  9.34(1H, s), 8.56(1H, d, J=6.0Hz), 8.26(1H, s),

8.04(1H, s), 8.00(1H, d, J=6.0Hz), 7.93(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.73(4H, s), 7.64(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.52-7.43(2H, m), 3.61(3H, s)<sub>o</sub>

## 実施例33~実施例33(7)

5 実施例27~実施例32で製造した化合物を実施例19と同様の操作に付 すことにより、下記の化合物を得た。

#### <u>実施例33</u>

2' - (1 - (4 - T = ジノフェニルT = ノ) - 1 - メトキシカルボニルメ10 チル) -2 - ビフェニルカルボン酸・t - プチルエステル

$$\begin{array}{c|c} & \text{NH} & \text{CH}_3 \\ & \text{O} & \text{O} & \text{CH}_3 \\ & \text{N} & \text{O} & \text{CH}_3 \\ & \text{N} & \text{O} & \text{CH}_3 \\ \end{array}$$

TLC:Rf 0.48 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): $\delta$  7.92-7.83(1H, m), 7.72-7.10(9H, m), 6.49-6.39(2H, m), 4.97(0.4H, d, J=9.0Hz), 4.75(0.6H, d, J=7.5Hz), 3.57(3H, s), 1.69(3H, s), 1.11(5.4H, s), 1.02(3.6H, s)。

## 実施例33(1)

$$\begin{array}{c|c} NH & CH_3 \\ H_2N & HN & O \\ N & CH_3 \\ N & CH_3 \end{array}$$

20

15

TLC:Rf 0.65 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.83(0.4H, dd, J=8.0Hz, 1.5Hz), 7.65(0.6H, d, J=8.0Hz), 7.56-7.08(9H, m), 6.50 and 6.37(2H, d, J=9.0Hz), 4.93 and 4.68(1H, s), 2.80 and 2.71(3H, s), 1.91(3H, s), 1.32 and 1.27(9H, s)。

5

### 実施例33(2)

$$\begin{array}{c|c} & \text{NH} & \text{CN} & \text{CH}_3 \\ & \text{CH}_3 & \text{CH}_3 \end{array}$$

10 TLC:Rf 0.48, 0.55(クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2: 1);

NM R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  7.85-7.10(10H, m), 6.69 and 6.56(2H, d, J=9.0Hz), 5.52-5.14(1H, m), 1.10 and 1.13(9H, s)<sub>o</sub>

## 15 実施例 3 3 (3)

2' - (4-r)(2-r)(2-r) - 4-((2-r)(2-r)(2-r))カルバモイル) -2-r(2-r) カルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

TLC:Rf 0.46 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.85(1H, s), 9.33(2H, s), 9.05(2H, s), 8.72(1H, br.t, J=6.4Hz), 8.44(1H, d, J=1.8Hz), 8.11(1H, dd, J=1.8, 8.4Hz), 7.77(2H, d, J=8.8Hz), 7.63(1H, 1H, d, J=7.2Hz), 7.39-7.55(6H, m), 3.13(2H, t, J=6.4Hz), 2.35(3H, s), 1.89(1H, m), 0.92(6H, d, J=6.8Hz)。

#### 実施例33(4)\_

5

2' - (4 - r = 5) / r = 2 -

TLC:Rf 0.37 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  11.6-9.00(4H, m), 7.90(1H, dd, J=2.0, 7.5Hz), 7.73(2H, d, J=8.0Hz), 7.54(1H, brd, J=7.5Hz), 7.50-7.20(8H, m), 1.84(3H, s)。

実施例33(5)

15

2'-((1E)-2-(4-アミジノフェニル) エテニル) -4-((2-2) エテルプロピル) カルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & CH_3 \\ & CH_3 \\ \\ & CH_3 \\ \\ & CH_3 \\ \\ & CH_3 \\ \\ \end{array}$$

5 TLC: Rf 0.39 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.78(1H, s), 9.30(2H, s), 9.09(2H, s), 8.75(1H, br.t, J=6.0Hz), 8.39(1H, s), 8.09(1H, d, J=8.0Hz), 7.87(1H, d, J=8.0Hz), 7.77(2H, d, J=8.8Hz), 7.51(2H, d, J=8.8Hz), 7.44(1H, t, J=8.0Hz), 7.35-7.41(2H, m), 7.26(1H, d, J=16.2Hz), 7.21(1H, d, J=8.0Hz), 6.93(1H, d, J=16.2Hz), 3.14(2H, t, J=6.0Hz), 2.38(3H, s), 1.90(1H, m), 0.92(6H, d, J=6.6Hz)。

#### <u>実施例33(6)</u>

15

2' - ((1E) - 2 - (4 - r = i) / 2 - i) エテニル) - 2 - iフェニルカルボン酸・トリフルオロ酢酸塩

• CF<sub>3</sub>COOH

TLC:Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO) :  $\hat{o}$  9.60(2H, brs), 9.20(2H, brs), 7.88(1H, dd, J=1.5, 8.0Hz), 7.84(1H, dd, J=1.5, 8.0Hz), 7.73(2H, d, J=8.5Hz), 7.60-7.40(2H, m), 7.46(2H, d, J=8.5Hz), 7.36(2H, brt, J=8.0Hz), 7.30-7.14(2H, m), 7.24(1H, d, J=16.5Hz), 6.79(1H, d, J=16.5Hz)<sub>o</sub>

5

## 実施例33(7)

2-(6-(4-アミジノフェニルカルバモイル) イソキノリン-7-イル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

10 TLC:Rf 0.45 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO) :  $\delta$  13.0-12.0(1H, broad), 10.91(1H, s), 9.71(1H, s), 9.20(2H, brs), 8.94(2H, brs), 8.72(1H, d, J=6.0Hz), 8.49(1H, s), 8.38(1H, d, J=6.0Hz), 8.26(1H, s), 7.93(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.78(2H, d, J=9.0Hz), 7.73(2H, d, J=9.0Hz), 7.63(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.50(1H, td, J=7.5Hz, 1.5Hz), 7.39(1H, dd, J=7.5Hz, 1.5Hz), 2.34(3H, s)<sub>o</sub>

#### 実施例34~実施例34(2)

実施例33~実施例33(2)で製造した化合物を実施例19と同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

20

15

## 実施例34

 $2' - (1 - (4 - T \in \mathcal{I}) / T = \mathcal{I} + \mathcal{$ 

TLC: Rf 0.39 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.6(1H, brs), 8.81(2H, brs), 8.55(2H, brs), 7.99-7.87(1H, m), 7.70-7.10(9H, m), 6.52 and 6.47(2H, d, **J**=9.0Hz), 4.94 and 4.76(1H, d, **J**=7.0Hz), 3.55(3H, s)。

#### 実施例34(1)

• CH<sub>3</sub>SO<sub>3</sub>H

TLC:Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(CD<sub>3</sub>OD): δ 7.90(0.4H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.74(0.6H, dd, J=8.0Hz, 1.0Hz), 7.54-7.08(9H, m), 6.48(0.8H, d, J=9.0Hz), 6.39(1.2H, d, J=9.0Hz), 4.84(0.6H, s), 4.81(0.4H, s), 2.79(1.8H, s), 2.71(3H, s), 2.68(1.2H, s)。

実施例34 (2)

10

15

2'ー(1ー(4ーアミジノフェニルアミノ)ー1ーシアノメチル)ー2ー ビフェニルカルボン酸・塩酸塩

• HCI

TLC: Rf 0.28 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2;1); NMR(CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  7.86-7.11(10H, m), 6.61(2H, d, J=8.0Hz), 5.50 and 5.43(1H, s)。

5

15

## <u>実施例35</u>

2'-(1-(4-アミジノフェニルアミノ)-1-カルボキシメチル)-2-ビフェニルカルボン酸・塩酸塩

10 実施例34で製造した化合物を実施例19と同様の操作に付すことにより、 下記物性値を有する本発明化合物を得た。

T L C : R f 0.09(クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); N M R (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  13.8-11.6(1H, broad), 8.81 and 8.87(2H, brs), 8.70(2H, brs), 7.95-7.86(1H, m), 7.65-7.30(7H, m), 7.25-7.11(2H, m), 6.48 and 6.45(2H, d, J=8.5Hz), 4.83 and 4.65(1H, s)。

#### 実施例36~実施例36(1)

実施例33(3)および実施例33(4)で製造した化合物を実施例2と 同様の操作に付すことにより、以下の化合物を得た。

#### <u>実施例36</u>

5

10

15

• CI

TLC:Rf 0.46 (クロロホルム:メタノール:木=7:3:0.3); NMR(d6-DMSO): δ 12.83(1H, s), 9.19(2H, s), 9.02(2H, s), 8.71(1H, br.t, J=6.8Hz), 8.35(1H, d, J=2.0Hz), 8.03(1H, dd, J=2.0, 8.0Hz), 7.64(2H, d, J=8.0Hz), 7.16-7.31(6H, m), 7.06(1H, d, J=8.0Hz), 3.12(2H, t, J=6.8Hz), 2.61-2.77(4H, m), 2.33(3H, s), 1.88(1H, m), 0.92(6H, d, J=7.0Hz)。

#### 実施例36(1)

• CH<sub>3</sub>COOH

TLC:Rf 0.42 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  11.6-9.80(2H, m), 9.80-8.00(1H, m), 7.79(1H, dd, J=2.0, 7.5Hz), 7.59(2H, d, J=8.0Hz), 7.40-7.30(2H, m), 7.22-7.10(5H, m), 7.10-7.00(2H, m), 1.84(3H, s)<sub>o</sub>

#### 5 参考例 2 0

4-(2'-メトキシカルボニルビフェニル-2-イルオキシメチル)フェニルメチルチオイミデート・ヨウ素酸塩

実施例16(参考例16で製造した化合物の代わりに4-シアノベンジル プロミドを用い、4-アミジノアニリンの代わりに2-ブロモフェノールを 10 用いた。)→参考例4→参考例5→参考例14と同様の操作を行なって製造 した、2'-(4-シアノベンジルオキシ)-2-ピフェニルカルボン酸・ メチルエステル (2.14g) をジメチルホルムアミド (40ml) に溶解し、 塩化マグネシウム・6水和物 (1.39mg) および硫化水素ナトリウム (62 9mg)を加え、室温で4時間撹拌した。反応混合溶液を酢酸エチル(10 15 0ml)で希釈し、飽和食塩水(50ml×2回)で洗浄した。有機層を無 水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマト グラフィー (ヘキサン:酢酸エチル=3:1) で精製し、チオアミド体 (2.74g) を得た。チオアミド体(2.74g) をアセトン(50ml) に溶解 し、ヨウ化メチル(1.94ml)を室温で加え、1時間還流した。反応混合溶 20 液を濃縮し、下記物性値を有する標題化合物(3.42g)を得た。

TLC: Rf 0.69 (0.69 (0.69 (0.69 (0.69 ) 0.69

NMR (CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.01(2H, d, J=8.5Hz), 7.94(1H, dd, J=1.5, 7.5Hz), 7.58(1H,

dt, J=1.5, 7.5Hz), 7.44(1H, dt, J=1.5, 7.5Hz), 7.38(2H, d, J=8.5Hz), 7.4-7.25(5H, m), 7.09(1H, dt, J=1.5, 7.5Hz), 6.90(1H, br.d, J=7.5Hz), 5.07(2H, s), 3.60(3H, s),  $3.13(3H, s)_{\circ}$ 

#### 5 実施例37

2'-(4-アミジノベンジルオキシ)-2-ビフェニルカルボン酸·メチルエステル

$$H_2N$$
 $O$ 
 $O$ 
 $CH_3$ 

参考例 20 で製造した化合物(3.23 g)および酢酸アンモニウム(959 mg)をエタノール(50 m l)に溶解し、1 時間還流した。反応混合溶液を室温まで冷却後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール= $10:1 \rightarrow 0$  ロロホルム:メタノール:水=10:2:0.1)で精製し、下記物性値を有する本発明化合物(2.15 g)を得た。

TLC: Rf 0.38 (クロロホル:メタノール:酢酸=10:1:0.2);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 9.4-8.83(4H, br), 7.80(1H, dd, J=1.0, 8.0Hz), 7.73(2H, d, J=8.4Hz), 7.63(1H, dt, J=1.0, 8.0Hz), 7.48(1H, dt, J=1.0, 8.0Hz), 7.42(2H, d, J=8.4Hz), 7.4-7.25(2H, m), 7.21(1H, dd, J=1.0, 8.0Hz), 7.1-7.0(2H, m), 5.15(2H, s), 3.52(3H, s)<sub>o</sub>

20

#### <u>実施例38</u>

2'-(4-アミジノベンジルオキシ)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

実施例37で製造した化合物を実施例19と同様の操作に付すことにより、 下記物性値を有する本発明化合物を得た。

T L C: R f 0.60 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

N M R (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 12.46(1H, br.s), 9.24(2H, s), 8.91(2H, s), 7.82(1H, dd, J=1.0, 7.5Hz), 7.72(2H, d, J=8.4Hz), 7.58(1H, dt, J=1.0, 7.5Hz), 7.5-7.4(1H, m), 7.46(2H, d, J=8.4Hz), 7.35-7.25(2H, m), 7.18(1H, dd, J=1.0, 7.5Hz), 7.05-7.46(2H, d, J=8.4Hz), 7.35-7.25(2H, m), 7.18(1H, dd, J=1.0, 7.5Hz), 7.05-7.46(2H, d, J=8.4Hz), 7.35-7.25(2H, m), 7.18(1H, dd, J=1.0, 7.5Hz), 7.05-7.46(2H, d, J=8.4Hz), 7.35-7.25(2H, m), 7.18(1H, dd, J=1.0, 7.5Hz), 7.05-7.46(2H, d, J=8.4Hz), 7.35-7.25(2H, m), 7.18(1H, dd, J=1.0, 7.5Hz), 7.05-7.46(2H, d, J=8.4Hz), 7.35-7.25(2H, m), 7.18(1H, dd, J=1.0, 7.5Hz), 7.05-7.46(2H, dd, J=8.4Hz), 7.35-7.25(2H, m), 7.18(1H, dd, J=1.0, 7.5Hz), 7.05-7.46(2H, dd, J=8.4Hz), 7.35-7.25(2H, dd, J

6.95(2H, m), 5.15(2H, s), 2.31(3H, s)<sub>o</sub>

## 10 参考例 2 1

2'-(テトラゾール-5-イル)-2-ピフェニルカルボン酸・ベンジル エステル

2' -シアノ-2-ピフェニルカルボン酸・ベンジルエステル (560 m g) をトルエン (10 m l) に溶解し、アジドトリメチルチン (810 m g) を加え、12時間還流した。反応混合溶液を濃縮した。残留物に5%フッ化カリウム水溶液 (4 m l) を加え、ろ過した。ろ液を酢酸エチルで希釈し、飽和食塩水で洗浄した。有機層を無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (ヘキサン:酢酸エチル

= 2:1→クロロホルム:メタノール=10:1)で精製し、下記物性値を有する標題化合物( $5.4.5\,\mathrm{mg}$ )を得た。

TLC: Rf 0.08 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1)。

#### 5 参考例 2.2

2'- (トリフェニルメチルテトラゾール-5-イル) -2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

参考例21で製造した化合物(545mg)を塩化メチレン(10ml) に溶解し、トリエチルアミン(2.74ml)およびトリチルクロリド(549mg)を加え、室温で1時間撹拌した。反応混合溶液をクロロホルム(50ml)で希釈し、水(50ml)で洗浄した。有機層を無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=8:1)で精製し、下記物性値を有する標題化合物(7

15 13mg)を得た。

TLC:Rf 0.71 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1)。

#### 実施例39

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 2 - (テトラゾール-5 - イル) ピフェニル・メタンスルホン酸

5 参考例22で製造した化合物を実施例11→実施例1→実施例2と同様の 操作に付すことにより、下記物性値を有する本発明化合物を得た。

TLC: Rf 0.35 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.32(1H, s), 9.14(2H, s), 8.80(2H, s), 7.71(2H, d, J=9.0Hz), 7.7-7.45(6H, m), 7.63(2H, d, J=9.0Hz), 7.42(1H, dd, J=1.2, 7.5Hz), 7.24(1H, dd, J=1.2, 7.5Hz), 4.2-3.5(1H, br), 2.32(3H, s)。

# 参考例23

10

4' -ベンジルオキシカルボニルアミノ-2' -メトキシメチルオキシカルボニル-4-ヒドロキシメチル-2-ピフェニルカルボン酸・ベンジルエス 5 テル

15 NMR (200MHz, CDCl3):  $\delta$  8.02 (d, J=2.0Hz, 1H), 7.81 (d, J=2.0Hz, 1H), 7.65 (dd, J=8.0,2.0Hz, 1H), 7.54 (dd, J=8.0,2.0Hz, 1H), 7.45-7.38 (m, 5H), 7.28-7.07 (m, 7H), 6.78 (s, 1H), 5.25 (s, 2H), 5.16 (d, J=6.0Hz, 1H), 5.10 (d, J=6.0Hz, 1H), 5.04 (s, 2H), 4.76 (s, 2H), 3.21 (s, 3H) $_{\circ}$ 

#### 20 参考例 2 4

4' ーベンジルオキシカルボニルアミノー2' ーメトキシメチルオキシカル ボニルー4 ーホルミルー2 ーピフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

5

オキザリルクロリド (120μ1)の無水塩化メチレン (5m1)溶液に、ジメチルスルホキシド (124μ1)を-78℃で加え、10分間撹拌した。この溶液に、参考例23で製造した化合物 (370mg)の無水塩化メチレン (5ml)溶液を、-78℃で加え、1時間撹拌した。反応溶液に、トリエチルアミン (0.38 ml)を-78℃で加え、さらに室温で1時間撹拌した。反応溶液に-78℃で水 (50ml)を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮し、以下の物性値を有する標題化合物 (356 mg)を得た。

15 NMR (200MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 10.09 (s, 1H), 8.53 (d, J=2.0Hz, 1H), 8.04 (dd, J=8.0,2.0Hz, 1H), 7.86 (d, J=2.0Hz, 1H), 7.71 (dd, J=8.0,2.0Hz, 1H), 7.46-7.35 (m, 5H), 7.26-7.24 (m, 4H), 7.17-7.08 (m, 3H), 6.75 (s, 1H), 5.26 (s, 2H), 5.16 (d, J=6.4Hz, 1H), 5.12 (d, J=6.4Hz, 1H), 5.08 (s, 2H), 3.25 (s, 3H)<sub>o</sub>

## 20 参考例 2 5

2-(2-ホルミル-6-メトキシ-3-ピリジル)-5-((1(S)-t-7チルジメチルシリルオキシメチル-2, 2-ジメチルプロピル)カルバモイル) 安息香酸・ベンジルエステル

5

20

3ートリプチルスズー2ーホルミルー6ーメトキシピリジン(2.45 g)、 および2ートリフルオロメチルスルホニルオキシー5ー((1(R)ーtー プチルジメチルシリルオキシメチルー2,2ージメチルプロピル)カルバモ イル)安息香酸・ベンジルエステル(相当する化合物を用いて、参考例1→ 10 参考例2→参考例3と同様に操作して製造した。)(2.36 g)のジメチルホ ルムアミド(15 m l)溶液に、酸化銅(II)(305 m g)、ジクロロビス(ト リフェニルホスフィン)パラジウム(II)(134 m g)を加え、110℃で1 時間撹拌した。反応溶液を室温に戻し、酢酸エチルおよび水を加え、不溶物 をろ過した。ろ液を抽出し、有機層を水で2回、飽和食塩水で洗浄し、無水 15 硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮した。残渣をカラムクロマトグラフィー(ヘ キサン:酢酸エチル=7:3)で精製し、以下の物性値を有する標題化合物 (2.02 g)を得た。

TLC:Rf 0.51 (ヘキサン:酢酸エチル=7:3);

NMR (300 MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  9.78 (s, 1H), 8.49 and 8.46 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.00 and 7.97 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.39 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.32-7.27 (m, 4H), 7.19-7.12 (m, 2H), 6.87 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.63 (d, J = 9.6 Hz, 1H), 5.08 (s,

2H), 4.06-4.00 (m, 1H), 4.03 (s, 3H), 3.91 (dd, J = 10.5, 3.3 Hz, 1H), 3.76 (dd, J = 10.5, 4.5 Hz, 1H), 1.04 (s, 9H), 0.88 (s, 9H), 0.07 (s, 3H), 0.04 (s, 3H) $_{\circ}$ 

# <u>実施例40(1)~40(88)</u>

5 参考例5で製造した化合物の代わりに、相当する化合物を用いて参考例1 →参考例2→参考例3→参考例4または参考例25→参考例5と同様に操作 して得られた化合物を用いるか、参考例24で製造した化合物またはそれと 同様にして製造した化合物を用いて参考例5→参考例3→実施例4と同様に 操作して得られた化合物を用い、4-アミジノアニリンの代わりに相当する 化合物を用いて、実施例1と同様の操作をして以下の化合物を得た。

#### 実施例40(1)

2-[4-(4-r = i) / 2 - i] - 5-[(1, 2, 2-i) / 3 - i] - 5-[(1, 2, 2-i) / 3 - i] かルバモイル] 安息香酸・ベンジル エステル

TLC: Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (200MHz, CD3OD): δ 8.64 (1H, d, J=5.0Hz), 8.50 (1H, s), 8.39 (1H, d, J=2.0Hz), 8.00 (1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.70 (4H, s), 7.61 (1H, d, J=5.0Hz), 7.47 (1H, d, J=8.0Hz), 7.30-7.23 (3H, m), 7.23-7.13 (2H, m), 5.11 (2H, s), 4.05

 $(1H, q, J=7.0Hz), 1.16 (3H, d, J=7.0Hz), 0.96 (9H, s)_{\circ}$ 

# <u>実施例40(2)</u>

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-xチルー3-eリ 5 ジル]-5-[(2-x)チルプロピル)カルバモイル]安息香酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c}
 & H & CH_3 \\
 & O & CH_3 \\
 & O & CH_3 \\
 & O & CH_3
\end{array}$$

TLC: Rf 0.49 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300MHz, CD3OD): δ 8.52 (1H, d, J=2.0Hz), 8.03 (1H, dd, J=8.0Hz, 2.0Hz), 7.85 (2H, d, J=9.0Hz), 7.76 (2H, d, J=9.0Hz), 7.55 (1H, d, J=7.5Hz), 7.43 (1H, d, J=7.5Hz), 7.32 (1H, d, J=8.0Hz), 7.27-7.16 (3H, m), 7.09-7.03 (2H, m), 5.04 (1H, brd, J=12Hz), 4.98 (1H, brd, J=12Hz), 3.23 (2H, d, J=7.0Hz), 2.64 (3H, s), 2.03-1.88 (1H, m), 0.98 (6H, d, J=6.5Hz)。

## 実施例40(3)

20

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メチル-3-ピリジル]-5-[(1,2,2-トリメチルプロピル)カルバモイル]安息香酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

TLC: Rf 0.51 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300MHz, CD3OD): δ 8.48 (1H, d, J=2.0Hz), 8.00 (1H, dd, J=8.0Hz,
2.0Hz), 7.85 (2H, d, J=9.0Hz), 7.76 (2H, d, J=9.0Hz), 7.56 (1H, d, J=8.0Hz),
7.43 (1H, d, J=8.0Hz), 7.32 (1H, d, J=8.0Hz), 7.28-7.16 (3H, m), 7.10-7.06 (2H, m), 5.05 (1H, brd, J=12Hz), 4.98 (1H, brd, J=12Hz), 4.10 (1H, q, J=7.0Hz), 2.64 (3H, s), 1.20 (3H, d, J=7.0Hz), 1.00 (9H, s)。

### 10 実施例40(4)

T L C: R f 0.39 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.1); NMR (300MHz, CD3OD): δ 8.21 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.88 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.67 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.68-7.64 (m, 1H), 7.60 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.56-7.46 (m, 2H), 7.39 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.28-7.24 (m, 4H), 7.16-7.13 (m, 2H), 5.12 (s, 2H), 1.85 (q, J = 7.5 Hz, 2H), 1.38 (s, 6H), 0.88 (t, J = 7.5 Hz, 3H)<sub>o</sub>

# 実施例40(5)

2' - (4-r = ii) / 2 + ii) / 2 - (4-r = ii) / 2 - ii) / 3 - ii) / 3 - ii) / 4 - [(1 (S) - t - ii) / 3 - ii) / 4 - [(1 (S) - t - ii) / 3 - ii) / 4 - ii) / 3 - ii) / 3 - ii) / 4 - ii) /

TLC: Rf 0.37 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.1); NMR (200MHz, CD3OD): δ 8.25 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.92 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.70-7.49 (m, 7H), 7.42 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.29-7.25 (m, 4H), 7.18-7.15 (m, 2H), 5.12 (s, 2H), 4.39 (dd, J = 11.4, 3.2 Hz, 1H), 3.56 (s, 3H), 2.72 (dd, J = 14.6, 3.2 Hz, 1H), 2.53 (dd, J = 14.6, 11.4 Hz, 1H), 0.97 (s, 9H)<sub>o</sub>

### 実施例 4 0 (6)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - (2, 2-ジメチルシ クロヘキシルカルバモイル) - 2 - ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステ ル

TLC: Rf 0.75 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (d6-DMSO): δ 10.65 (1H, s), 9.3-8.8 (3H, br), 8.21 (1H, d, J = 1.5 Hz),

8.13 (1H, d, J = 9.0 Hz), 8.01 (1H, dd, J = 8.0, 1.5 Hz), 7.75 (4H, like s), 7.70 (1H, dd, J = 8.0, 1.5 Hz), 7.6-7.5 (2H, m), 7.38 (1H, d, J = 8.0 Hz), 7.35-7.20 (4H, m), 7.10-7.00 (2H, m), 5.03 (2H, br.s), 3.79 (1H, m), 1.8-1.6 (1H, m), 1.6-1.3 (4H, m), 1.4-1.2 (3H, m), 0.89 (3H, s), 0.83 (3H, s)。

10

### 実施例40(7)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル)-4- (1-イソプロピルー 2-メチルプロピルカルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・ベンジル エステル

TLC: Rf 0.41 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); NMR (200MHz, CD3OD): δ 8.31 (d, J=2.0Hz, 1H), 7.96 (dd, J=8.0,2.0Hz, 1H), 7.70-7.59 (m, 5H), 7.55-7.50 (m, 2H), 7.42 (d, J=8.0Hz, 1H), 7.29-7.26 (m, 4H), 7.18-7.13 (m, 2H), 5.14 (s, 2H), 3.72 (t, J=7.0Hz, 1H), 1.95 (m, 2H), 0.95 (d, J=7.0Hz, 6H), 0.90 (d, J=7.0Hz, 6H)。

### 実施例40(8)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - [(4, 4-ジメチル 10 オキソラン<math>-3(S)-4ル)カルバモイル]-2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

TLC:Rf 0.31 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);

15 NMR (200MHz, CD3OD):  $\delta$  8.31 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.98 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.71-7.59 (m, 6H), 7.59-7.49 (m, 2H), 7.42 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.28-7.25 (m, 3H), 7.16-7.11 (m, 2H), 5.12 (s, 2H), 4.44 (dd, J = 7.4, 5.4 Hz, 1H), 4.20 (dd, J = 9.2, 7.4 Hz, 1H), 3.72 (dd, J = 9.2, 5.4 Hz, 1H), 3.63-3.53 (m, 2H), 1.16 (s, 3H), 1.02 (s, 3H) $_{\circ}$ 

20

#### 実施例40(9)

[(2-メチルプロピル)カルバモイル]安息香酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & &$$

5 TLC: Rf 0.62 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300 MHz, d6-DMSO): δ 10.98 (s, 1H), 9.4-9.0 (br, 3H), 8.76 (br.t, J = 6.6 Hz, 1H), 8.70 (dd, J = 4.5, 1.8 Hz, 1H), 8.42 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.11 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.93 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.85-7.75 (m, 1H), 7.79 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.68 (dd, J = 7.8, 4.5 Hz, 1H), 7.39 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.3-7.15 (m, 3H), 7.15-7.05 (m, 2H), 5.02 (s, 2H), 3.11 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 1.87 (like septet, J = 6.6 Hz, 1H), 0.90 (d, J = 6.6 Hz, 6H)。

### 実施例40(10)

2-[2-(4-r=i)/2] 2-2 2-i 3-ビリ 2-5-[(3-ヒドロキシメチルー2, 2-i)メチルプロビル) カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.44 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.52 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.85 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.56 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.43 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.27-7.16 (m, 3H), 7.09-7.03 (m, 2H), 5.04 (d, J = 12 Hz, 1H), 4.98 (d, J = 12Hz, 1H), 3.34 (s, 2H), 3.33-3.30 (m, 2H), 2.64 (s, 3H), 0.96 (s, 6H)<sub>o</sub>

### 10 実施例40(11)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-ピリジル]-5-[(1,2,2-トリメチルプロピル)カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

TLC:Rf 0.77 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.98 (1H, s), 9.3-8.8 (3H, br), 8.71 (1H, dd, J = 4.2, 1.2

Hz), 8.38 (1H, d, J = 1.2 Hz), 8.27 (1H, br.d, J = 9.0 Hz), 8.09 (1H, dd, J = 7.8, 1.2 Hz), 7.93 (2H, d, J = 8.7 Hz), 7.8-7.75 (3H, m), 7.69 (1H, dd, J = 7.8, 4.2 Hz), 7.38 (1H, d, J = 7.8 Hz), 7.3-7.15 (3H, m), 7.15-7.05 (2H, m), 5.03 (2H, s), 4.00 (1H, m), 1.10 (3H, d, J = 6.4 Hz), 0.92 (9H, s)。

### 10 実施例40(12)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4- [(1(R), 2, 2-1) メチルプロピル) カルバモイル] - 2-ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

T L C: Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);
NMR (200MHz, CD3OD): δ 8.27 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.94 (dd, J = 8.2, 2.0 Hz, 1H), 7.70-7.58 (m, 5H), 7.55-7.49 (m, 2H), 7.42 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.29-7.25 (m, 4H), 7.17-7.12 (m, 2H), 5.12 (s, 2H), 4.10-3.99 (m, 1H), 1.15 (d, J = 7.0 Hz, 3H), 0.95 (s, 9H)。

### 実施例40(13)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4- [(1 (S), 2, 2 - トリメチルプロピル) カルバモイル] - 2-ビフェニルカルボン酸・ベン
 10 ジルエステル

TLC: Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1); NMR (200MHz, CD3OD): δ 8.27 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.94 (dd, J = 8.2, 2.0 Hz, 1H), 7.70-7.58 (m, 5H), 7.55-7.49 (m, 2H), 7.44 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 7.29-7.25 (m, 4H), 7.17-7.12 (m, 2H), 5.13 (s, 2H), 4.10-3.99 (m, 1H), 1.15 (d, J = 6.8 Hz, 3H), 0.95 (s, 9H)。

### 実施例40(14)

20 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メチル-3-ピリジル]-5-[(2,2-ジメチルプロピル)カルバモイル]安息香酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c}
 & H & CH_3 \\
 & CH_3 \\
 & CH_3
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
 & CH_3 \\
 & CH_3
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
 & CH_3 \\
 & CH_3
\end{array}$$

TLC: Rf 0.56 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.51 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.03 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.85 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.55 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.43 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.28-7.16 (m, 3H), 7.09-7.04 (m, 2H), 5.04 (d, J = 12 Hz, 1H), 4.98 (d, J = 12 Hz, 1H), 3.25 (s, 2H), 2.64 (s, 3H), 0.99 (s, 9H)<sub>o</sub>

### 10 実施例40(15)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシ-3-ピリジル]-5-[(2-メチルプロピル)カルバモイル]安息香酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ &$$

TLC: Rf 0.58 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300 MHz, CD3OD):  $\delta$  8.51 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.54 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.28-7.16 (m, 3H), 7.10-7.04 (m, 2H), 6.98 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.07 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.98 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.06 (s, 3H), 3.23 (d, J = 6.8 Hz, 2H), 2.03-1.88 (m, 1H), 0.98 (d, J = 6.8 Hz, 6H)。

### 10 実施例40(16)

2' - (4-r = y) フェニルカルバモイル) -4 - (1-y) キシカルボニルシクロペンチルカルバモイル) -2 - y フェニルカルボン酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.40 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.1);
NMR (200MHz, CD3OD): δ 8.30 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.97 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.70-7.62 (m, 5H), 7.55-7.48 (m, 2H), 7.41 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 7.28-7.22 (m, 4H), 7.17-7.12 (m, 2H), 5.12 (s, 2H), 3.68 (s, 3H), 2.36-2.21 (m, 2H), 2.13-2.00 (m, 2H), 1.86-1.75 (m, 4H)。

## 実施例40(17)

10 2-[4-(4-r = i) / 2 - i] - 3-l | 2 - i | 2 - i | 3 - l | 4 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i | 5 - i |

TLC: Rf 0.22 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.63 (d, J = 5.1 Hz, 1H), 8.50 (d, J = 1.0 Hz, 1H),

8.45 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.06 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.71 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.67 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.60 (dd, J = 5.1, 1.0 Hz, 1H), 7.48 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.30-7.26 (m, 3H), 7.20-7.16 (m, 2H), 5.14 (brd, J = 12 Hz, 1H), 5.09 (brd, J = 12 Hz, 1H), 3.91 (ddd, J = 6.9, 6.6, 4.2 Hz, 1H), 3.73 (dd, J = 11.4, 4.2 Hz, 1H), 3.65 (dd, J = 11.4, 6.6 Hz, 1H), 2.05-1.94 (m, 1H), 1.00 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.96 (d, J = 6.9 Hz, 3H)<sub>o</sub>

#### 実施例40(18)

5

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メチル-3-ピリ | 0 ジル]-5-[(1(S)-ヒドロキシメチル-2-メチルプロピル)カル バモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

T L C: R f 0.43 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.54 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.05 (dd, J = 8.0,
2.0 Hz, 1H), 7.85 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.55 (d, J = 8.0 Hz,
1H), 7.43 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.32 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.28-7.16 (m, 3H), 7.107.03 (m, 2H), 5.04 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.98 (brd, J = 12 Hz, 1H), 3.96 (ddd, J = 6.9, 6.6, 4.2 Hz, 1H), 3.76 (dd, J = 11.4, 4.2 Hz, 1H), 3.70 (dd, J = 11.4, 6.6 Hz,
1H), 2.64 (s, 3H), 2.09-1.93 (m, 1H), 1.03 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 1.00 (d, J = 6.9 Hz,

3H)<sub>o</sub>

#### 実施例40(19)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-ピリジル]-5 5 [(1(S)-ヒドロキシメチルー2-メチルプロピル)カルバモイル]安息香酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & &$$

T L C : R f 0.83 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (d6-DMSO): δ 10.97 (s, 1H), 9.3-8.8 (br, 3H), 8.71 (dd, J = 4.4, 2.1 Hz, 1H), 8.42 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 8.28 (d, J = 9.6 Hz, 1H), 8.13 (dd, J = 8.0, 2.1 Hz, 1H), 7.94 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.8-7.7 (m, 1H), 7.68 (dd, J = 8.0, 4.4 Hz, 1H), 7.38 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.3-7.2 (m, 3H), 7.15-7.0 (m, 2H), 5.02 (s, 2H), 4.61 (t, J = 5.5 Hz, 1H), 3.83 (m, 1H), 3.53 (t, J = 5.5 Hz, 2H), 1.90 (like sextet, J = 6.6 Hz, 1H), 0.92 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.88 (d, J = 6.6 Hz, 3H)。

### 実施例40(20)

20

2' - (4-r = i) / 2 + i / 2

4H), 7.17-7.12 (m, 2H), 5.12 (s, 2H), 3.64 (s, 3H), 3.52 (s, 2H), 1.21 (s, 6H).

### 実施例40(21)

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-xチルー3-eリ 10 ジル]-5-[(1(S)-x)+i)カルボニルー2-xチルプロピル)カルバモイル]安息香酸・ベンジルエステル

T L C: R f 0.71 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300 MHz, CD3OD):  $\delta$  8.52 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.05 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.85 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.56 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.43 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.26-7.16 (m, 3H), 7.10-7.06 (m, 2H), 5.04 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.98 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.52 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 3.76 (s, 3H), 2.64 (s, 3H), 2.34-2.23 (m, 1H), 1.06 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 1.04 (d, J = 6.6 Hz, 3H)。

# 実施例40(22)

5

10  $2-[4-(4-r \in \mathcal{I})]$   $3-[4-(4-r \in \mathcal{I})]$  3-

TLC: Rf 0.63 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.64 (d, J = 5.0 Hz, 1H), 8.51 (s, 1H), 8.44 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.06 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.71 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.67 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.60 (d, J = 5.0 Hz, 1H), 7.49 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.30-7.24 (m, 3H), 7.20-7.14 (m, 2H), 5.14 (brd, J = 12 Hz, 1H), 5.10 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.47 (d, J = 7.0 Hz, 1H), 3.74 (s, 3H), 2.31-2.19 (m, 1H), 1.02 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 1.00 (d, J = 6.9 Hz, 3H)。

### 実施例40(23)

2' - (4-アミジノ-3-ベンジルオキシフェニルカルバモイル) - 4-(2-メチルプロピルカルバモイル) - 2-ビフェニルカルボン酸・ベンジ5 ルエステル

TLC:Rf 0.31 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

10 NMR (200 MHz, CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.34 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.98 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.67 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.55-7.24 (m, 14H), 7.17-7.12 (m, 2H), 7.01 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 5.12 (s, 2H), 5.10 (s, 2H), 3.18 (d, J = 7.0 Hz, 2H), 1.91 (m, 1H), 0.95 (d, J = 6.6 Hz, 6H)<sub>o</sub>

# 15 <u>実施例40(24)</u>

 $2' - (4-r \in \mathcal{I}) / - 3 - \mathcal{I} / \mathcal{I}$  ンプレオキシフェニルカルバモイル) -4 - (1, 2, 2-h) メチルプロピルカルバモイル)  $-2 - \mathcal{I}$  フェニルカルボン酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.38 (クロロホルム:メタノール:木=8 : 2 : 0.2) ; NMR (300 MHz, CD3OD):  $\delta$  8.31 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.17 (br.d, J = 9.0 Hz, 1H), 7.95 (dd, J = 8.0,2.0 Hz, 1H), 7.66 (dd, J = 8.0,2.0 Hz, 1H), 7.58 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.54-7.50 (m, 2H), 7.46 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.43-7.31 (m, 5H), 7.29-7.24 (m, 4H), 7.15-7.12 (m, 2H), 7.02 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 5.10 (s, 4H), 4.06 (m, 1H), 1.16 (d, J = 7.0 Hz, 3H), 0.96 (s, 9H) $_{\circ}$ 

### 10 <u>実施例40(25)</u>

TLC: Rf 0.30 (クロロホルム:酢酸エチル: 木=8:2:0.2); NMR (300 MHz, CD3OD):  $\delta$  8.30 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.95 (dd, J = 8.1, 2.0 Hz, 1H), 7.69-7.65 (m, 4H), 7.62-7.59 (m, 2H), 7.52 (m, 2H), 7.41 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.28-7.26 (m, 3H), 7.17-7.14 (m, 2H), 5.13 (s, 2H), 4.22 (m, 1H), 1.70-1.52 (m, 2H), 1.25 (m, 1H), 1.19 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.93 (d, J = 6.6 Hz, 6H)。

### 実施例40(26)

5

2' - (4-r = ii) / 2 + ii) - 4 - (2, 2-ii) / 2 + ii) - 4 - (2, 2-ii) / 3 + ii) - 2 - ii) - 2 - ii) / 3 + ii) + ii) / 3 + ii

TLC:Rf 0.50 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300MHz, CD3OD): δ 8.28 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.95 (dd, J = 7.8, 1.8
Hz, 1H), 7.70-7.58 (m, 5H), 7.53 (td, J = 6.0, 1.8 Hz, 1H), 7.50 (td, J = 6.0, 1.8 Hz, 1H), 7.41 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.30-7.22 (m, 4H), 7.18-7.12 (m, 2H), 5.12 (s, 2H), 4.17 (q, J = 7.8 Hz, 1H), 2.08-1.98 (m, 1H), 1.80-1.52 (m, 5H), 1.05 (s, 3H), 0.93 (s, 3H)。

### 20 実施例40(27)

2-[2-(4-r)] 2-(1-r) 2-(1-r)

ベンジルエステル

T L C: R f 0.73 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (d6-DMSO): δ 10.40 (1H, br.s), 9.10 (3H, br.s), 8.97 (1H, br.s, J = 7.5 Hz), 8.71 (1H, dd, J = 4.5, 1.5 Hz), 8.43 (1H, d, J = 1.5 Hz), 8.14 (1H, dd, J = 8.0, 1.5 Hz), 7.94 (2H, d, J = 9.0 Hz), 7.78 (2H, d, J = 9.0 Hz), 7.8-7.7 (1H, m), 7.69 (1H, dd, J = 7.5, 4.5 Hz), 7.41 (1H, d, J = 8.0 Hz), 7.4-7.3 (5H, m), 7.25-7.15 (3H, m), 7.15-7.05 (2H, m), 5.20 (1H, d, J = 12.6 Hz), 5.14 (1H, d, J = 12.6 Hz), 5.03 (2H, s), 4.37 (1H, t, J = 7.5 Hz), 2.23 (1H, m), 0.99 (3H, d, J = 6.6 Hz), 0.94 (3H, d, J = 6.6 Hz)<sub>0</sub>

### 実施例40(28)

2-[3-(4-r = ジノフェニルカルバモイル) - 2-フリル] - 5-(215 -メチルプロピルカルバモイル) 安息香酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.61 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR(300 MHz, DMSO-d6): δ 8.38 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.85 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.70 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.60 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 7.27 (s, 5H), 7.02 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 5.15 (s, 2H), 3.21 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 2.01-1.87 (m, 1H), 0.97 (d, J = 6.6 Hz, 6H)。

### 実施例40(29)

10 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-チエニル]-5-(2-メチルプロピルカルバモイル) 安息香酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.71 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300 MHz, DMSO-d6): δ 8.35 (d, J=1.8 Hz, 1H), 8.01 (dd, J=8.0, 1.8

Hz, 1H), 7.70 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.67 (d, J = 5.0 Hz, 1H), 7.60 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.49 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.29-7.17 (m, 5H), 7.06 (d, J = 5.0 Hz, 1H), 5.12 (s, 2H), 3.20 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 2.00-1.86 (m, 1H), 0.96 (d, J = 6.6 Hz, 6H) $_{\circ}$ 

### 5 実施例40(30)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - [(1-メトキシカルポニル-1-メチルエチル) カルバモイル] - 2 - ビフェニルカルボン酸・ベンジルエステル

10

15

20

TLC:Rf 0.40 (クロロホルム:酢酸エチル:水=8:2:0.2); NMR(300 MHz, CD3OD): 8.32 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.96 (dd, J = 6.9, 2.0 Hz, 2H), 7.68-7.66 (m, 3H), 7.62-7.58 (m, 2H), 7.53-7.50 (m, 2H), 7.42 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.28-7.25 (m, 3H), 7.17-7.13 (m, 2H), 5.13 (s, 2H), 3.70 (s, 3H), 1.55 (s, 6H)。

### 実施例40(31)

TLC:Rf 0.40 (クロロホルム:酢酸エチル:水=8:2:0.2);
NMR (300 MHz, DMSO-d6): δ 10.64 (s, 1H), 9.12 (br, 1H), 9.01 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 8.87 (br, 1H), 8.29 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 8.07 (dd, J = 8.1, 2.1 Hz, 1H), 7.78-7.59 (m, 4H), 7.59 (m, 1H), 7.55 (m, 1H), 7.44 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.35-7.23 (m, 6H), 7.07-7.03 (m, 2H), 5.14 (s, 2H), 5.05 (s, 2H), 4.54 (m, 1H), 1.84-1.50 (m, 3H), 0.92 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.87 (d, J = 6.0 Hz, 3H)。

### 10 実施例40(32)

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -3-ピリジル] -5-(2. 2-ジメチルプロピルカルバモイル) 安息香酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.80 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  10.98 (br.s. 1H), 9.11 (br.s. 3H), 8.71 (dd, J = 4.5, 1.5 Hz, 1H), 8.65 (t, J = 6.3 Hz, 1H), 8.42 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.11 (dd, J = 8.0, 1.5 Hz, 1H), 7.93 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.85-7.75 (m, 1H), 7.68 (dd, J = 8.0, 4.5 Hz, 1H), 7.39 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.25-7.15 (m, 3H), 7.15-7.05 (m, 2H), 5.03 (s, 2H), 3.14 (d, J = 6.3 Hz, 2H), 0.91 (s, 9H)。

# <u>実施例40(33)</u>

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-xトキシー3-e10 リジル]-5-(2,2-i)メチルプロピルカルバモイル)安息香酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.72 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (300 MHz, DMSO-d6): δ 8.50 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.01 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.55 (d, J = 8.3 Hz, 1H), 7.32 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.26-7.16 (m, 3H), 7.10-7.05 (m, 2H), 6.98 (d, J = 8.3 Hz, 1H), 5.07 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.98 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.06 (s, 3H), 3.25 (s, 2H), 0.99 (s, 9H)。

### 実施例40(34)

5

TLC: Rf 0.5 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300MHz, CD3OD): δ 8.28 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.95 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.70-7.58 (m, 5H), 7.53 (td, J = 6.0, 1.8 Hz, 1H), 7.50 (td, J = 6.0, 1.8 Hz, 1H), 7.41 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.30-7.22 (m, 4H), 7.18-7.12 (m, 2H), 5.12 (s, 2H), 4.17 (q, J = 7.8 Hz, 1H), 2.08-1.98 (m, 1H), 1.80-1.52 (m, 5H), 1.05 (s, 3H), 0.93 (s, 3H)。

### <u>実施例40(35)</u>

15 2-[3-(4-r)] 2-(2-r) 2-(2-

T L C: R f 0.51 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300 MHz, d6-DMSO): δ 10.38 (s, 1H), 9.3-8.9 (br, 3H), 8.65 (br.t, J = 6.3 Hz, 1H), 8.29 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.06 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.73 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 7.68 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 7.54 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.3-7.2 (m, 3H), 7.2-7.1 (m, 2H), 5.06 (s, 2H), 3.12 (d, J = 6.3 Hz, 2H), 0.90 (s, 9H)。

### 10 実施例40(36)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-チエニル]-5-(2, 2-ジメチルプロピルカルバモイル)安息香酸・ベンジルエステル

15

TLC:Rf 0.44 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (200 MHz, d6-DMSO):  $\delta$  10.29 (s, 1H), 9.07 (br.s, 3H), 8.59 (br.t, J = 6.2 Hz, 1H), 8.28 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.06 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.85 (d, J = 5.2 Hz, 1H), 7.77 (d, J = 9.6 Hz, 2H), 7.71 (d, J = 9.6 Hz, 2H), 7.47 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.3-7.2 (m, 3H), 7.2-7.1 (m, 2H), 7.15 (d, J = 5.2 Hz, 1H), 5.08 (s, 2H), 3.11 (d, J = 6.2 Hz, 2H), 0.89 (s, 9H)<sub>o</sub>

#### <u>実施例40(37)</u>

2-[4-(4-r = i) / 2 - i] - 3-l / 2 - i] - 3-l / 3 - l / 3 -

10

5

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & &$$

TLC: Rf 0.60 (クロロホルム:酢酸エチル:水=7:3:0.3);
NMR (200 MHz, DMSO-d6): δ 10.94 (brs, 1H), 9.24 (br, 2H), 9.02 (br, 2H),
8.76 (d, J = 4.4 Hz, 1H), 8.16-8.57 (m, 2H), 8.35 (s, 1H), 8.10 (d, J = 7.4 Hz, 1H),
7.77 (s, 3H), 7.69 (d, J = 4.4 Hz, 1H), 7.49 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.28 (m, 3H),
7.13 (m, 2H), 5.07 (s, 2H), 4.11 (d, J = 5.0 Hz, 1H), 3.17 (d, J = 4.8 Hz, 2H),
0.90 (s, 9H)。

### 20 実施例40(38)

2 - [2 - (4 - adjunt+be) + be] - 5 - def [2 - (4 - adjunt+be) + def] - 5 - (2, 2 - def) + def [2 - def] [2 - def] [2 - def]

# イル) 安息香酸・ベンジルエステル

5 TLC: Rf 0.62 (クロロホルム:メタノール=10:1);
NMR (300MHz, CDCl3): δ 10.0-9.20 (br, 1H), 8.35 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.95 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.71 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.60 (s, 1H), 7.45-7.40 (m, 3H), 7.40-7.25 (m, 7H), 7.25-7.15 (m, 3H), 6.53 (s, 1H), 6.60-6.00 (br, 1H), 6.28 (br.t, J = 6.0 Hz, 1H), 5.20 (s, 2H), 5.18 (s, 2H), 3.30 (d, J = 6.0 Hz, 2H), 2.47 (s, 3H), 0.99 (s, 9H)。

### 実施例40(39)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4' - ニトロー 4 - (2, 2-ジメチルプロピルカルバモイル) - 2 - ピフェニルカルボン酸・ベンジ ルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & &$$

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
NMR (300MHz, CD3OD): δ 8.45 (d, J=2.0Hz, 1H), 8.37 (d, J=2.0Hz, 1H), 8.23 (dd, J=8.0,2.0Hz, 1H), 8.02 (dd, J=8.0,2.0Hz, 1H), 7.72 (d, J=9.0Hz, 2H), 7.68 (d, J=9.0Hz, 2H), 7.48 (d, J=8.0Hz, 1H), 7.43 (d, J=8.0Hz, 1H), 7.23-7.19 (m, 3H), 7.14-7.11 (m, 2H), 5.10 (d, J=12.0Hz, 1H), 5.05 (d, J=12.0Hz, 1H), 3.22 (s, 2H), 0.97 (s, 9H)。

### 10 実施例40(40)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-5-メチル-3-フリル]-5-(2,2-ジメチルプロピルカルバモイル) 安息香酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

TLC: Rf 0.61 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (200 MHz, d6-DMSO):  $\delta$  13.38 (br.s, 1H), 9.09 (br.s, 3H), 8.60 (t, J = 6.2 Hz, 1H), 8.34 (d, J = 1.6 Hz, 1H), 8.03 (dd, J = 8.0, 1.6 Hz, 1H), 7.92 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.48 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.4-7.2 (m, 5H), 6.42 (s, 1H), 5.11 (s, 2H), 3.13 (d, J = 6.2 Hz, 2H), 2.42 (s, 3H), 0.91 (s, 9H)。

### 実施例40(41)

10 2-[4-(4-r=i)/2] 2 -[4-(4-r=i)/2] 2 -[4-(

T L C:R f 0.71 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300 MHz, CD3OD):  $\delta$  8.64 (s, 1H), 8.57 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.08 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.40 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.28-7.19 (m, 3H), 7.16-7.10 (m, 2H), 5.08 (brd, J = 12 Hz, 1H), 5.02 (brd, J = 12 Hz, 1H), 3.25 (s, 2H), 2.80 (s, 3H), 0.99 (s, 9H)。

### 実施例40(42)

5

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メチル-3-ピリジル]-5-(1(S)-モルホリノカルボニル-3-メチルブチルカルバ10 モイル) 安息香酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

T L C : R f 0.53 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:1:0.2);

NMR (200 MHz, CD3OD) : δ 8.54 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.07 (dd, J = 8.2, 1.8 Hz, 1H), 7.85 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.56 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 7.43 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 7.25-7.15 (m, 3H), 7.20-7.10 (m, 2H), 5.13 (dd, J = 12.0, 4.8 Hz, 1H), 5.01 (like d, 2H), 3.9-3.6 (m, 6H), 3.60-3.40 (m, 2H), 2.64 (s, 3H), 1.90-1.70 (m, 2H), 1.70-1.50 (m, 1H), 1.01 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 1.00 (d, J = 6.2 Hz, 3H)。

### <u> 実施例40(43)</u>

 $2-[2-(4-r \in \mathcal{I})]$  フェニルカルバモイル) -6-x チルー3-y ジル] -5-(1(S)-x トキシメチルー2 ,  $2-\mathcal{I}$  メチルプロピルカル バモイル) 安息香酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.50 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);
NMR (200MHz, CD3OD): δ 8.50 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.03 (dd, J = 8.2, 1.8 Hz, 1H), 7.85 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.56 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.43 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.26-7.16 (m, 3H), 7.09-7.04 (m, 2H), 5.01 (d, J = 3.2 Hz, 2H), 4.20 (dd, J = 9.2, 4.0 Hz, 1H), 3.72-3.50 (m, 2H), 3.34 (s, 3H), 2.64 (s, 3H), 1.02 (s, 9H)。

### 15 実施例40(44)

2-[2-(4-r = i) / 2 - i] リジル]-5-(1(S)-x + i) / 2 - i リジル]-5-(1(S)-x + i) / 2 - i かんだまれた。 安息香酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.45 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.1);
NMR (200MHz, CD3OD): δ 8.49 (d, J = 2.2 Hz, 1H), 8.01 (dd, J = 8.0, 2.2 Hz, 1H), 7.84 (d, J = 9.6 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.6 Hz, 2H), 7.56 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.32 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 7.26-7.14 (m, 3H), 7.11-7.06 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.6 Hz, 1H), 5.03 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 4.21 (dd, J = 8.8, 3.6 Hz, 1H), 3.68 (dd, J = 10.4, 4.2 Hz, 1H), 3.61-3.51 (m, 1H), 3.34 (s, 3H), 1.02 (s, 9H)。

### 10 実施例40(45)

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-xチル-3-ピリジル]-5-(2,2-i)xチルプロピルオキシカルボニル)安息香酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \\ CH_3 \\ \end{array}$$

T L C : R f 0.38 (クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1);
NMR (200 MHz, CD3OD): δ 8.72 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.23 (dd, J = 8.2, 2.0 Hz, 1H), 7.87 (dt, J = 9.2, 2.0 Hz, 2H), 7.78 (dt, J = 9.2, 2.0 H, 2H), 7.56 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 7.44 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 7.37 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 7.26-7.16 (m, 3H), 7.10-7.06 (m, 2H), 4.98 (d, J = 11.2 Hz, 1H), 4.94 (d, J = 11.2 Hz, 1H), 4.08 (s, 2H), 2.66 (s, 3H), 1.07 (s, 9H)。

### 10 実施例40(46)

2-[2-(4-アミジノ-3-フルオロフェニルカルバモイル)-6-メチル-3-ピリジル]-5-(2,2-ジメチルプロピルカルバモイル) 安息香酸・ペンジルエステル

T L C : R f 0.37 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);
NMR (300MHz, d6-DMSO): δ 9.22 (br s, 3H), 8.63 (t, J = 6.3 Hz, 1H), 8.40 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.09 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.82 (dd, J = 13.5, 1.8 Hz, 1H), 7.72-7.60 (m, 3H), 7.52 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.36 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.28-7.20 (m, 3H), 7.12-7.08 (m, 2H), 5.03 (s, 2H), 3.13 (d, J = 6.3 Hz, 2H), 2.64 (s, 3H), 0.91 (s, 9H)。

### 10 実施例40(47)

4-[2-(4-rミジノフェニルカルバモイル)-6-メチル-3-ピリジル] イソフタル酸・ジベンジルエステル

TLC: Rf 0.50 (クロロホルム:メタノール: 木= 1 0:2:0.5); NMR (200 MHz, CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.67 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.18 (dd, J = 7.6, 1.8 Hz, 1H), 7.83-7.72 (m, 4H), 7.50-7.29 (m, 9H), 7.20-7.17 (m, 2H), 7.04-6.98 (m, 2H), 5.38 (s, 2H), 4.97 (d, J = 4.0Hz, 2H), 2.62 (s, 3H)。

# 実施例40(48)

5

TLC: Rf 0.29 (クロロホルム:メタノール: 水=8:2:0.2); NMR (200 MHz, CD3OD): δ 8.32 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.96 (dd, J = 8.0,2.0 Hz, 1H), 7.70-7.58 (m, 6H), 7.46-7.35 (m, 6H), 7.23-7.10 (m, 6H), 5.21 (s, 2H), 5.13 (s, 2H), 3.21 (s, 2H), 0.96 (s, 9H)。

### <u>実施例40(49)</u>

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メチル-3-ピリ20 ジル]-5-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチルカルバモイル) 安息香酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & & \\$$

T L C : R f 0.64 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300MHz, CD3OD):  $\delta$  8.40 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.92 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.84 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.54 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.43 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.25-7.16 (m, 3H), 7.10-7.04 (m, 2H), 5.04 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.97 (brd, J = 12 Hz, 1H), 2.64 (s, 3H), 2.00 (s, 2H), 1.51 (s, 6H), 1.05 (s, 9H)。

### 10 実施例40(50)

2-[2-(4-r = i) / 2 - i] 2-i / 2 - i 2-i / 3 - i 3-i / 3 - i

T L C : R f 0.29 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR (200MHz, CD3CD): δ 8.54 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.44 (d, J = 2.0 Hz, 1H),
8.05 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.85 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.75 (d, J = 9.0 Hz, 2H),
7.49 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.34 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.24-7.18 (m, 3H), 7.11-7.06 (m, 2H), 5.03 (s, 2H), 3.27 (s, 2H), 2.41 (s, 3H), 1.00 (s, 9H)。

## 実施例40(51)

T L C: R f 0.75 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300 MHz, CD3OD):  $\delta$  8.47 (d, J = 1.8Hz, 1H), 7.98 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.85-7.75 (m, 4H), 7.55 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.23-7.20 (m, 3H), 7.07 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 7.07 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.00 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 5.02 (d, J = 13.4 Hz, 2H), 4.23 (d, J = 12.0 Hz, 2H), 4.07 (d, J = 12.0 Hz, 2H), 4.06 (s, 3H), 2.50 (m, 1H), 1.44 (s, 3H), 1.37 (s, 3H), 1.02 (d, J = 7.2 Hz, 6H)<sub>o</sub>

# 10 実施例40(52)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシ-3-ピリジル]-5-[1(S)-(4-エトキシカルボニルオキサゾール-2-イル)-3-メチルブチル)カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

15

T L C: R f 0.86 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.55 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.50 (s, 1H), 8.07 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.55 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.26-7.16 (m, 3H), 7.10-7.05 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.45 (dd, J = 9.6, 6.3 Hz, 1H), 5.02 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.97

(brd, J = 12 Hz, 1H), 4.34 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.06 (s, 3H), 2.07-1.87 (m, 2H), 1.83-1.68 (m, 1H), 1.35 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.03 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 1.01 (d, J = 6.3 Hz, 3H) $_{\circ}$ 

## 5 実施例40(53)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(1(S)-N-ベンジルオキシカルバモイル)-3-メチルブチルカルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & & \\$$

10

15

T L C : R f 0.58 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2); NMR (300 MHz, DMSO-d6):  $\delta$  10.55 (s, 1H), 9.10 (br, 3H), 8.81 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 8.45 (dd, J = 8.1, 1.5 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.81 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.66 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.39-7.34 (m, 5H), 7.27-7.19 (m, 3H), 7.12-7.06 (m, 3H), 5.05 (s, 2H), 4.80 (s, 2H), 4.43 (m, 1H), 4.08 (s, 3H), 1.80-1.60 (m, 2H), 1.49 (m, 1H), 0.90 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.87 (d, J = 6.6 Hz, 3H)。

## <u>実施例40(54)</u>

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-(2,2-ジメチルプロピルカルバモイル)-4-メチル安息香酸・ベンジルエステル

5

T L C : R f 0.47 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2); NMR (200 MHz, CD3OD):  $\delta$  8.05 (s, 1H), 7.84 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.52 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.26-7.17 (m, 3H), 7.12 (s, 1H), 7.09-7.04 (m, 2H), 6.98 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.04 (d, J = 12.0 Hz, 1H), 4.95 (d, J = 12.0 Hz, 1H), 4.06 (s, 3H), 3.23 (s, 2H), 2.46 (s, 3H), 1.01 (s, 9H)。

# <u>実施例40(55)</u>

4-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシ-3-ピリジル] イソフタル酸・ジベンジルエステル

15

10

T L C: R f 0.17 (クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1);
NMR (200 MHz, CD3OD): δ 8.07 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.23 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.84 (d, J = 9.4 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.4 Hz, 2H), 7.54 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.50-7.32 (m, 5H), 7.26-7.14 (m, 3H), 7.09-7.04 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.42 (s, 2H), 5.05 (m, 1H), 5.00 (m, 1H), 4.07 (s, 3H)。

# 実施例40 (56)

10 2-[2-(4-r+3i)] 2-(3-4-r+3i) 2-(3-4-r+3i)

T L C : R f 0.58 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300MHz, CD3OD):  $\delta$  8.51 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.03 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.55 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.25-7.16 (m, 3H), 7.12-7.05 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.07 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.98 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.32-4.22 (m, 1H), 4.06 (s, 3H), 3.61 (d, J = 5.7 Hz, 2H), 1.80-1.65 (m, 1H), 1.65-1.40 (m, 2H), 0.98 (d, J = 6.6 Hz, 6H)。

10

## 実施例40(57)

2-[2-(4-r)] 2 -(4-r) 2 -(4-r) 2 -(4-r) 3 -(4-r) 4 -(4-r) 3 -(4-r) 4 -(4-r) 5 -(4-r) 6 -(4-r) 6 -(4-r) 7 -(4-r) 9 -(

15

T L C : R f 0.70 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300MHz, CD3OD): δ 8.50 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.55 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.24-7.17 (m, 3H), 7.12-7.05 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.07 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.98 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.48 (dd, J = 7.5, 5.4 Hz, 1H), 4.23 (dd, J = 9.3, 7.5 Hz, 1H), 4.06 (s, 3H), 3.77 (dd, J = 9.3, 5.4 Hz, 1H), 3.64 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 3.59 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 1.21 (s, 3H), 1.08 (s, 3H)。

<u>実施例4\_0 (58)</u>

10

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-(1(R),2,2-トリメチルプロピルカルバモイル)安息香酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.65 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300MHz, CD3OD):  $\delta$  8.46 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.99 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.55 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.25-7.16 (m, 3H), 7.10-7.06 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.07 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.98 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.10 (q, J = 7.0 Hz, 1H), 4.06 (s, 3H), 1.20 (d, J = 7.0 Hz, 3H), 1.00 (s, 9H)。

# 10 <u>実施例40(59)</u>

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-yトキシ-3-l リジル] -5-[(1(R)-2, 2-i) メチルシクロペンチル) カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.70 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300MHz, CD3OD):  $\delta$  8.48 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.00 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.54 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.26-7.16 (m, 3H), 7.10-7.05 (m, 2H), 6.98 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.07 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.98 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.21 (brt, J = 7.0 Hz, 1H), 4.06 (s, 3H), 2.15-2.03 (m, 1H), 1.84-1.54 (m, 5H), 1.09 (s, 3H), 0.98 (s, 3H)。

10

# 実施例40(60)

 $2-[2-(4-r \in \mathcal{I})]$  フェニルカルバモイル) -6-xトキシー3-y リジル] -5-[(1(S)-x)] カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル・2 塩酸塩

15

T L C : R f 0.38 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.60 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.12 (dd, J = 8.2, 1.8 Hz, 1H), 7.78 (d, J = 9.1 Hz, 2H), 7.55 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.36 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 7.24-7.18 (m, 3H), 7.10-7.05 (m, 2H), 7.01 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.04 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 4.54 (m, 1H), 4.07 (s, 3H), 2.76 (s, 3H), 1.80-1.64 (m, 2H), 1.40 (m, 1H), 1.01 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.99 (d, J = 6.6 Hz, 3H)。

## 10 実施例40(61)

TLC: Rf 0.70 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300MHz, CD3OD): δ 8.57 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.09 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.56 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.35 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.28-7.17 (m, 3H), 7.10-7.04 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.07 (brd, J = 12 Hz, 1H), 5.00 (s, 1H), 4.99 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.19 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 4.14 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 1.27 (s, 3H), 1.12 (s, 3H)。

# 10 実施例40(62)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-チエニル]-5-[(1(S)-アセチルオキシメチル-2, 2-ジメチルプロピル)カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

T L C: R f 0.30 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:1:0.2); NMR (200 MHz, CD3OD):  $\delta$  8.33 (d, J = 2.0Hz, 1H), 7.99 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.71 (d, J = 9.2 Hz, 2H), 7.70-7.60 (m, 1H), 7.62(d, J = 9.2 Hz, 2H), 7.49 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.30-7.15 (m, 5H), 7.06 (d, J = 5.2 Hz, 1H), 5.13 (s, 2H), 4.46 (dd, J = 10.4, 3.0 Hz, 1H), 4.26 (dd, J = 10.4, 3.0 Hz, 1H), 4.13 (t, J = 10.4 Hz, 1H), 1.95 (s, 3H), 1.03 (s, 9H)。

# <u>実施例40(63)</u>

10 2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-y+i=-3-lリジル]-5-[[4-ベンジルオキシカルボニル-4-(2-y+i)-2]ープロペニル) ピペリジル]カルボニル] 安息香酸・ベンジルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 
 $H_4$ 
 $H_4$ 
 $H_5$ 
 $H_5$ 
 $H_7$ 
 $H$ 

15

T L C:R f 0.58 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.1) ; NMR (300MHz, CD3OD):  $\delta$  8.05 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.61 (dd, J = 8.1, 2.1 Hz, 1H), 7.55 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.44-7.29 (m, 5H), 7.31 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.26-7.16 (m, 3H), 7.09-7.05 (m, 2H),

6.99 (d, J = 8.7 Hz, 1H). 5.18 (s, 2H), 5.01 (d, J = 17.1 Hz, 2H), 4.80 (m, 1H). 4.67 (s, 1H), 4.45-4.30 (m, 2Hx1/2, each of rotamers), 4.06 (s, 3H), 3.80-3.70 (m, 2Hx1/2, each of rotamers), 3.31-3.20 (m, 2Hx1/2, each of rotamers), 3.10-3.00 (m, 2Hx1/2, each of rotamers), 2.40 (m, 2H), 2.40-2.20 (m, 2Hx1/2, each of rotamers), 2.20-2.10 (m, 2Hx1/2, each of rotamers), 1.62 (s, 3H), 1.62-1.50 (m, 2H) $_{\circ}$ 

# <u>実施例40(64)</u>

5

10

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[1(S)-[N-メチル-N-(1-イミノエチル)アミノメチル]-3-メチルプチル] 安息香酸・ベンジルエステル・酢酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3COOH$ 
 $OCH_3$ 

TLC: Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.52 and 8.49 (s, 1H), 8.04 (m, 1H), 7.84 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.53 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.26-7.06 (m, 5H), 7.00 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.08 (d, J = 12.6 Hz, 1H), 4.97 (d, J = 12.6 Hz, 1H), 4.50 (m, 1H), 4.07 (s, 3H), 3.64 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 3.21 (s, 3H), 2.35 and 2.32 (s, 3H), 1.99 (s, 3H), 1.90-1.62 (m, 2H), 1.41 (m, 1H), 0.99 (m, 6H)。

20

## 実施例40(65)

5

TLC: Rf 0.46 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); NMR (200MHz, CDCl3): δ 8.25 (d, J=2.0Hz, 1H), 8.15 (br.d, J=9.6Hz, 1H), 7.90 (dd, J=8.0,2.0Hz, 1H), 7.81 (d, J=2.0Hz, 1H), 7.67 (d, J=9.0Hz, 2H), 7.60 (d, J=9.0Hz, 2H), 7.51-7.31 (m, 7H), 7.22-7.08 (m, 6H), 5.23 (s, 2H), 5.10 (s, 2H), 4.05 (m, 1H), 1.15 (d, J=7.0Hz, 3H), 0.94 (s, 9H)。

## 実施例40(66)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシ-3-ピ 15 リジル]-5-[1-(2, 2-ジメチルプロピル)テトラゾール-5-イル] 安息香酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.48 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:1:0.2);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.38 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.95 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.85 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.62 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.48 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.3-7.1 (m, 3H), 7.15-7.05 (m, 2H), 7.01 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.09 (d, J = 11.7 Hz, 1H), 4.99 (d, J = 11.7 Hz, 1H), 4.44 (s, 2H), 4.07 (s, 3H), 0.90 (s, 9H)。

# 10 実施例40(67)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) -6-メトキシ-3-ピリジル] -5-[[1-(1-イミノエチル) -4-(2-メチルプロピル) ピペリジン-4-イル] カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.87 (酢酸エチル: 酢酸: 水=3:1:1);

NMR (300MHz, CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.46 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.01 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.53 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.25-7.17 (m, 3H), 7.08-7.05 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 5.02 (d, J = 18.6 Hz, 2H), 4.06 (s, 3H), 3.96-3.84 (m, 2H), 3.59-3.37 (m, 2H), 2.73-2.62 (m, 2H), 2.34 (s, 3H), 1.86-1.73 (m, 5H), 0.98 (d, J = 6.0 Hz, 6H).

## 10 実施例40(68)

3-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシ-3-ピリジル]-6-[(1(R),2,2-トリメチルプロピル)カルバモイル]-2-ピリジンカルボン酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.30 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); NMR (200 MHz, CD3OD):  $\delta$  8.29 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.87 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.85 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.61 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.28-7.17 (m, 3H), 7.09-7.04 (m, 2H), 7.02 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.20-4.94 (m, 2H), 4.07 (s, 3H), 4.06 (m, 1H), 1.24 (d, J = 7.0 Hz, 3H), 1.00 (s, 9H)。

# 実施例40(69)

10 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-(t-プチルカルバモイル) 安息香酸・ベンジルエステル

T L C: R f 0.40 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:1:0.5);
NMR (200 MHz, CD3OD): δ 8.41 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.93 (dd, J = 8.4, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.82 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.53 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.27 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.20-7.04 (m, 5H), 6.97 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.01 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 4.06 (s, 3H), 1.48 (s, 9H)。

## 実施例40(70)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシ-3-ピリジル]-5-(2, 2, 2-トリクロロエチルカルバモイル) 安息香酸・

10 ベンジルエステル

5

TLC: Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:1:0.5); NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.57 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.08 (dd,J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.56 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.36 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.25-7.07 (m, 6H), 7.00 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.03 (d, J = 17.7 Hz, 2H), 4.49 (s, 2H), 4.07 (s, 3H)<sub>o</sub>

## <u>実施例40(71)</u>

20 2-[3-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-2-チエニル]-6-(t-プチルカルバモイル)-2-ピリジンカルボン酸・ベンジルエステル

5 NMR (300 MHz, CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.23 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 8.04 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.79 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.74 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.59 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 7.52 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 7.25-7.21 (m, 3H), 7.16-7.13 (m, 2H), 5.13 (s, 2H), 1.48 (s, 9H)<sub>o</sub>

# 10 実施例40(72)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシ-3-ピリジル]-5-(2,2,2-トリフルオロエチルカルバモイル) 安息香酸・ベンジルエステル

15

TLC: Rf 0.41 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.56 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.06 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.54 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.35 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.25-7.17 (m, 3H), 7.07 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 6.99 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 5.07 (d, J = 11.7 Hz, 1H), 4.99 (d, J = 11.7 Hz, 1H), 4.13 (q, J = 9.3 Hz, 2H), 4.07 (s, 3H)。

# <u>実施例40 (73)</u>

2-[2-[(2-r=3)] ピリミジン-5-(1) カルバモイル] -6-(10) メトキシ-3-(2) ピリジル] -5-(2) 2-ジメチルプロピルカルバモイル) 安息香酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.57 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (300 MHz, d6-DMSO): δ 11.05-10.85 (br, 1H), 9.45 (br.s, 3H), 9.30 (s, 2H), 8.61 (t, J = 6.6 Hz, 1H), 8.40 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.09 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.69 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.38 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.30-7.15 (m, 3H), 7.20-7.05 (m, 3H), 5.05 (s, 2H), 4.09 (s, 3H), 3.13 (d, J = 6.6 Hz, 2H), 0.97 (s, 9H)。

## 20 実施例40(74)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[[1(S)-(2-ベンジルオキシカルボニルアミノエチル)-3-メチルブチル]カルバモイル]安息香酸・ベンジルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3N$ 
 $H_4N$ 
 $H_4N$ 
 $H_5N$ 
 $H_7N$ 
 $H_7N$ 

T L C : R f 0.32 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2); NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.51 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 8.0,2.0 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.54 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.33-7.16 (m, 9H), 7.09-7.06 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 5.15-5.00 (m, 4H), 4.27 (m, 1H), 4.06 (s, 3H), 3.34-3.07 (m, 2H), 1.85-1.30 (m, 5H), 0.95 (d, J = 6.3 Hz, 6H)<sub>o</sub>

# <u>実施例40(75)</u>

5

15 2- [2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) -6-メトキシ-3-ビリジル] -5- [(2, 2-ジエチルブチルオキシ) カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

T L C: R f 0.54 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR (200 MHz, CD3OD): δ 8.68 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.19 (d, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.85 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.56 (d, J = 8.6 Hz, 1H), 7.36 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.28-7.18 (m, 3H), 7.13-7.08 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.6 Hz, 1H), 5.09 (d, J = 12.0 Hz, 1H), 4.97 (d, J = 12.0 Hz, 1H), 4.16 (s, 2H), 4.08 (s, 3H), 1.43 (q, J = 7.6 Hz, 6H), 0.88 (t, J = 7.6 Hz, 9H)。

## 10 実施例40(76)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシ-3-ピリジル]-5-[(2,2-ジメチル-3-ヒドロキシプロピル)カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.29 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1); NMR (200MHz, CD3OD): δ 8.51 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.03 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.84 (d, J = 9.2 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.2 Hz, 2H), 7.55 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.23-7.17 (m, 3H), 7.10-7.05 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.03 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 4.06 (s, 3H), 3.34-3.28 (m, 4H), 0.96 (s, 6H)。

# 実施例40(77)

10 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(2,2-ジエチルブチル)カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.56 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.45 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.97 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.53 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.25-7.17 (m, 3H), 7.09-7.07 (m, 2H), 6.98 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.07 (d, J = 11.4 Hz, 1H), 4.97 (d, J = 11.4 Hz, 1H), 4.06 (s, 3H), 3.35 (s, 2H), 1.33 (q, J = 7.5 Hz, 6H), 0.88 (t, J = 7.5 Hz, 9H)。

## 実施例40(78)

15 TLC: Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);
NMR (300MHz, CD3OD): δ 8.50 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.01 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.54 (dd, J = 8.4, 1.8 Hz, 1H), 7.32 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.24-7.17 (m, 3H), 7.08-7.06 (m, 2H), 6.99 (dd, J = 8.4, 1.8 Hz, 1H), 5.02 (br d, J = 16.5 Hz, 2H), 4.06 (s, 3H), 3.57 (s, 2H), 3.56 (s, 2H), 1.93-1.82 (m, 6H)<sub>0</sub>

# <u>実施例40 (79)</u>

2-[2-(4-r)] 2-(2-x+v-2-r) 2-(2-x+v-3-r) 2-(2-x+v-2-r) 2-(2-x+v-2-r) 2-(2-x+v-2-r) 2-(2-x+v-2-r)

5 ル] 安息香酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.31 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.1);
NMR (300MHz, CD30D): 8 8.50 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.01 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.55 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.24-7.17 (m, 3H), 7.08-7.06 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.02 (br d, J = 17.4 Hz, 2H), 4.06 (s, 3H), 3.36 (s, 2H), 3.35 (s, 2H), 1.35 (septet, J = 7.5 Hz, 4H), 0.90 (t, J = 7.5 Hz, 6H)。

## 15 実施例40(80)

2-[2-(4-r = i) / 2 - i] リジル] -5-[((1-t) / 2 + i) / 2 - i] サジル] -5-[((1-t) / 2 + i) / 2 - i] 安息香酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.28 (クロロホルム:メタノール:木=8:2:0.1);
NMR (300MHz, CD3OD): δ 8.50 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz,
1H), 7.83 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.54 (d, J = 8.4 Hz, 1H),
7.33 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.25-7.16 (m, 3H), 7.09-7.06 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.02 (d, J = 16.8 Hz, 2H), 4.06 (s, 3H), 3.44 (s, 2H), 3.39 (s, 2H), 1.80-1.60 (m, 4H), 1.60-1.40 (m, 2H)。

## 10 実施例40(81)

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-x+i-3-iリジル]-5-[(2-7)(2)-2-2]アンメチルペンチル)カルバモイル]安息香酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.60 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.49 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.00 (dd,J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.85-7.75 (m, 4H), 7.55 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.32 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.23-7.20 (m, 3H), 7.09-7.06 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 5.02 (d, J = 17.4 Hz, 2H), 4.06 (s, 3H), 3.60 (m, 1H), 3.39-3.25 (m, 3H), 1.40-1.20 (m, 8H), 0.93 (t, J = 6.9 Hz, 6H)。

## 10 実施例40(82)

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-xトキシー3-e リジル] -5-[(2-(2-x))] ファン・カルバモイル) -2-e ドロキシメチルー 4-xチルペンチル) カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.38 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.49 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 8.00 (dd, J = 8.1, 2.1
Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.55 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.34 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.24-7.20 (m, 3H), 7.09-7.06 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 5.15-4.95 (m, 2H), 4.07 (s, 3H), 3.49 (s, 2H), 3.45 (s, 2H), 1.86-1.76 (m, 2H), 1.50-1.30 (m, 4H), 0.98 (d, J = 6.6 Hz, 12H)。

# 10 実施例40(83)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(1-ヒドロキシメチルシクロペンチル)カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.38 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
NMR (300 MHz, CD3OD): & 8.45 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 7.98 (dd, J = 7.8, 2.1 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.53 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.25-7.17 (m, 3H), 7.09-7.06 (m, 2H), 6.98 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.15-4.90 (m, 2H), 4.60 (s, 3H), 3.80 (s, 2H), 2.18-2.01 (m, 2H), 1.96-1.70 (m, 4H), 1.70-1.52 (m, 2H)。

## 10 実施例40(84)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(1-(2-メチルプロピル)-1-ヒドロキシメチルー3-メチルプチル)カルバモイル]安息香酸・ベンジルエステル

T L C : R f 0.38 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.42 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 7.93 (dd, J = 7.8, 2.1 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.53 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.23-7.18 (m, 3H), 7.09-7.06 (m, 2H), 6.98 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.15-4.90 (m, 2H), 4.06 (s, 3H), 3.80 (s, 2H), 1.92-1.76 (m, 6H), 0.99 (d, J = 6.0 Hz, 6H), 0.98 (d, J = 6.3 Hz, 6H)<sub>o</sub>

# 10 実施例40(85)

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-xトキシ-3-eリジル]-5-[(1(S)-(e)-2)/2]リジル]-5-[(1(S)-(e)-2)/2]サル)カルバモイル]安息香酸・ベンジルエステル

T L C: R f 0.20 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:1:0.5);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.52 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 7.8, 1.8

Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.55 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.32 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.30-7.03 (m, 5H), 6.98 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.03 (d, J = 15.6 Hz, 2H), 4.06 (s, 3H), 4.03 (m, 1H), 3.78 (m, 2H), 1.80 (m, 1H), 1.60 (m, 1H), 1.23 (m, 1H), 1.00 (d, J = 6.9 Hz, 3H), 0.95 (t, J = 7.5 Hz, 3H)。

## 10 実施例40(86)

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-xトキシー3-y リジル] -5-[(1(S)-7)] マルアミノプロピル)カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ &$$

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:1:0.5);
NMR (200 MHz, CD3OD): δ 8.51 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.05 (m, 1H), 7.81-7.77
(m, 4H), 7.50 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.39-7.02 (m, 11H), 6.93 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.02 (m, 4H), 4.46 (dd, J = 14.0, 7.4 Hz, 2H), 3.95 (m, 1H), 3.69 (m, 1H), 3.10 (m, 1H), 1.83 (m, 2H), 1.70 (m, 1H), 1.48 (t, J = 7.0 Hz, 3H), 0.97 (d, J = 7.0 Hz, 6H)<sub>o</sub>

## 10 実施例40(87)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-エトキシー3-ピリジル]-5-[(1(S)-(2-ベンジルオキシカルボニルアミノエチル)-3-メチルプチル)カルバモイル]安息香酸・ベンジルエステル

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3N$ 
 $H_4N$ 
 $H_4N$ 
 $H_5N$ 
 $H_5N$ 

T L C : R f 0.27 (クロロホルム:メタノール:酢酸=20:2:1);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.51 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 8.0, 2.0
Hz, 1H), 7.81 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.53 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.36-7.16 (m, 9H), 7.10-7.05 (m, 2H), 6.96 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.07 (brd, J = 12 Hz, 1H), 5.05 (s, 2H), 4.98 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.52-4.42 (m, 2H), 4.33-4.20 (m, 1H), 3.36-3.25 (m, 1H), 3.20-3.05 (m, 1H), 1.90-1.50 (m, 4H), 1.48 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.42-1.30 (m, 1H), 0.95 (d, J = 6.0 Hz, 6H)。

10

15

## 実施例40(88)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) -6-エトキシー3-ピリジル] -5-[(1(S)-(2-ベンジルオキシカルボニルアミノエチル) -2(S)-メチルブチル) カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

TLC: Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール:酢酸=20:2:1);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.51 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.82 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.53 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.36-7.16 (m, 9H), 7.12-7.05 (m, 2H), 6.97 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.07 (brd, J = 12 Hz, 1H), 5.04 (s, 2H), 4.97 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.52-4.42 (m, 2H), 4.12-3.98 (m, 1H), 3.33-3.20 (m, 1H), 3.15-3.00 (m, 1H), 1.95-1.80 (m, 1H), 1.75-1.45 (m, 3H), 1.49 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.30-1.18 (m, 1H), 0.97 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.94 (t, J = 7.5 Hz, 3H)。

## 実施例41(1)~41\_(9.0)

10

実施例40(1)~40(88)の化合物を用いて、実施例2(塩にする操作を行なわなかった場合、あるいは異なる塩への操作をした場合もある。) と同様の操作をして以下の化合物を得た。

# <u>実施例41(1)</u>

2-[4-(4-r = i) / 2 - i] - 5-[(1, 2, 2-i) / 3 + i] - 5-[(1, 2, 2-i) / 3 + i] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

5

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\$$

TLC: Rf 0.35 (クロロホルム:メタノール:木=7:3:0.3);
NMR (d6-DMSO): δ 11.05 (1H, s), 9.23 (2H, brs), 9.00 (2H, brs), 8.89 (1H, brd, J = 5.5 Hz), 8.70 (1H, s), 8.38 (1H, d, J = 2.0 Hz), 8.25 (1H, d, J = 9.0 Hz), 8.03 (1H, dd, J = 8.0 Hz, 2.0 Hz), 7.92 (1H, d, J = 5.5 Hz), 7.78 (2H, d, J = 9.0 Hz), 7.74 (2H, d, J = 9.0 Hz), 7.45 (1H, d, J = 8.0 Hz), 3.99 (1H, dq, J = 9.0 Hz, 7.0 Hz), 2.36 (3H, s), 1.08 (3H, d, J = 7.0 Hz), 0.89 (9H, s)。

## 15 実施例41(2)

2-[2-(4-r ミジノフェニルカルバモイル)-6-メチル-3-ピリジル]-5-[(2-メチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & \\ & & \\$$

TLC: Rf 0.13 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.85 (1H, s), 9.21 (2H, brs), 8.96 (2H, brs), 8.71 (1H, brt, J = 5.5 Hz), 8.42 (1H, d, J = 2.0 Hz), 8.03 (1H, dd, J = 8.0 Hz, 2.0 Hz), 7.92 (2H, d, J = 8.5 Hz), 7.78 (2H, d, J = 8.5 Hz), 7.64 (1H, d, J = 8.0 Hz), 7.55 (1H, d, J = 8.0 Hz), 7.30 (1H, d, J = 8.0 Hz), 3.11 (2H, brt, J = 6.5 Hz), 2.67 (3H, s), 2.37 (3H, s), 1.94-1.80 (1H, m), 0.90 (6H, d, J = 6.5 Hz)。

# 10 実施例 4 1 (3)

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-x チルー3-y ジル] -5-[(1,2,2-y)] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.16 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  10.86 (1H, s), 9.22 (2H, brs), 8.98 (2H, brs), 8.38 (1H, d, J = 1.5 Hz), 8.23 (1H, brd, J = 9.0 Hz), 8.02 (1H, dd, J = 8.0 Hz, 1.5 Hz), 7.93 (2H, d, J = 8.5 Hz), 7.79 (2H, d, J = 8.5 Hz), 7.62 (1H, d, J = 8.0 Hz), 7.56 (1H, d, J = 8.0 Hz), 7.29 (1H, d, J = 8.0 Hz), 4.01 (1H, dq, J = 9.0 Hz, 7.0 Hz), 2.67 (3H, s), 2.38 (3H, s), 1.10 (3H, d, J = 7.0 Hz), 0.92 (9H, s)。

# 10 実施例 4 1 (4)

2' - (4-r = y) / 2 + y / 2

TLC: Rf 0.15 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.5 (1H, s), 9.15 (2H, br s), 8.84 (2H, br s), 8.20 (1H, d, J = 2.1 Hz), 7.90 (1H, dd, J = 2.1, 7.8 Hz), 7.81 (1H, s), 7.72 (4H, s), 7.72-7.67 (1H, m), 7.59-7.49 (2H, m), 7.28 (1H, d, J = 8.1 Hz), 7.26-7.23 (1H, m), 2.33 (3H, s), 1.77 (2H, q, J = 7.5 Hz), 1.31 (6H, s), 0.79 (3H, t, J = 7.5 Hz)。

### <u>実施例41(5)</u>

5

TLC:Rf 0.18 (クロロホルム:メタノール:水=10:2:1);

NMR (d6-DMSO):  $\delta$  10.6 (1H, s), 9.14 (2H, br s), 8.80 (2H, br s), 8.29 (1H, d, J = 9.3 Hz), 8.23 (1H, s), 7.90 (1H, d, J = 8.8 Hz), 7.73-7.68 (5H, m), 7.60-7.48 (2H, m), 7.32-7.25 (2H, m), 4.28 (1H, t, J = 8.8 Hz), 3.51 (3H, s), 2.72-2.40 (2H, m), 2.30 (3H, s), 0.89 (9H, s) $_{\circ}$ 

### 20 実施例 4.1 (6)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-(2, 2-ジメチルシ

クロヘキシルカルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン 酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ &$$

5

10

TLC:Rf 0.36 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO): $\delta$  13.0-12.0 (1H, br), 10.56 (1H, s), 9.16 (2H, s), 8.89 (2H, s), 8.25 (1H, d, J = 2.0 Hz), 8.10 (1H, d, J = 9.0 Hz), 7.94 (1H, dd, J = 2.0, 8.0 Hz), 7.73 (4H, like s), 7.69 (1H, dd, J = 2.0, 8.0 Hz), 7.5-7.45 (2H, m), 7.30 (1H, d, J = 8.0 Hz), 7.25 (1H, dd, J = 2.0, 8.0 Hz), 3.81 (1H, m), 2.36 (3H, s), 1.8-1.6 (1H, m), 1.7-1.3 (4H, m), 1.4-1.2 (3H, m), 0.89 (3H, s), 0.84 (3H, s)。

# 実施例41(7)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-(1-イソプロピルー
 15 2-メチルプロピルカルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 

TLC: Rf 0.31 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.57 (1H, s), 9.15 (2H, s), 8.81 (2H, s), 8.29 (1H, d, J = 2.0 Hz), 8.02 (1H, d, J = 10.0 Hz), 7.97 (1H, dd, J = 2.0, 8.0 Hz), 7.74 (4H, s), 7.71 (1H, dd, J = 2.0, 8.0 Hz), 7.58 (1H, dt, J = 2.0, 8.0 Hz), 7.54 (1H, dt, J = 2.0, 8.0 Hz), 7.32 (1H, d, J = 8.0 Hz), 7.27 (1H, dd, J = 2.0, 8.0 Hz), 3.67 (1H, dt, J = 7.2, 10.0 Hz), 2.33 (3H, s), 1.91 (2H, m), 0.87 (6H, d, J = 7.5 Hz), 0.85 (6H, d, J = 7.5 Hz)<sub>o</sub>

10

### 実施例41(8)

T L C: R f 0.15 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  10.5 (s, 1H), 9.14 (br s, 2H), 8.78 (br s, 2H), 8.51 (d, J = 8.8 Hz, 1H), 8.31 (d, J = 1.4 Hz, 1H), 7.98 (dd, J = 8.0, 1.4 Hz, 1H), 7.72-7.68 (m, 5H), 7.60-7.50 (m, 2H), 7.32 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.30-7.25 (m, 1H), 7.30-7.25 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 4.12-4.03 (m, 1H), 3.70-3.60 (m, 1H), 3.54-3.39 (m, 2H), 2.29 (s, 3H), 1.08 (s, 3H), 0.93 (s, 3H)。

# <u>実施例41(9)</u>

10 2 - [2 - (4 - r = i) / 2 - r = n + i) - 3 - r = n + i / 2 - r = n + i /

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

TLC: Rf 0.34 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 11.00 (s, 1H), 9.12 (s, 2H), 8.92 (s, 2H), 8.73 (dd, J = 4.8, 2.1 Hz, 1H), 8.71 (br.d, J = 6.3 Hz, 1H), 8.43 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.05 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.95 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.8-7.7 (m, 1H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.71 (dd, J = 7.8, 4.8 Hz, 1H), 7.34 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.0-4.2 (br, 1H), 3.12 (t, J = 6.3 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 1.88 (like septet, J = 6.3 Hz, 1H), 0.91 (d, J = 6.3 Hz, 6H)。

### 実施例41(10)

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-x+n-3-lリジル]-5-[(3-l+i)x+n-2,2-i)x+nプロピル)カル バモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

T L C : R f 0.25 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3) ; NMR (d6-DMSO):  $\delta$  10.86 (s, 1H), 9.22 (brs, 2H), 8.97 (brs, 2H), 8.66 (brt, J = 6.5 Hz, 1H), 8.41 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.93 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.64 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 9.56 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.19 (d, J = 6.5 Hz, 2H), 3.15 (s, 2H), 2.67 (s, 3H), 2.38 (s, 3H), 0.84 (s, 6H)。

### 15 実施例41(11)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-ピリジル]-5-[(1,2,2-トリメチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.36 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 11.00 (s, 1H), 9.20 (br.s, 2H), 8.93 (br.s, 2H), 8.73 (dd, J = 4.8, 2.1 Hz, 1H), 8.40 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.25 (d, J = 9.6 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.95 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.75-7.65 (m, 2H), 7.33 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 6.5-5.0 (br, 1H), 4.01 (m, 1H), 2.36 (s, 3H), 1.11 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.92 (s, 9H)。

# 10 実施例41(12)

TLC: Rf 0.14 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.6 (s, 1H), 9.15 (br s, 2H), 8.85 (br s, 2H), 8.26 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.18 (d, J = 8.6 Hz, 1H), 7.95 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.73-7.58 (m, 5H), 7.60-7.48 (m, 2H), 7.30 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 7.28-7.24 (m, 1H), 4.05-3.90 (m, 1H), 2.33 (s, 3H), 1.07 (d, J = 6.8 Hz, 3H), 0.89 (s, 9H)。

### 実施例 4 1 (13)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-[(1 (S), 2, 2 0 -トリメチルプロピル)カルバモイル]-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.14 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (d6-DMSO): δ 10.5 (s, 1H), 9.15 (br s, 2H), 8.83 (br s, 2H), 8.26 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.17 (d, J = 9.2 Hz, 1H), 7.95 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.73-7.67 (m, 5H), 7.60-7.48 (m, 2H), 7.30 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 7.28-7.24 (m, 1H), 4.05-3.90 (m, 1H), 2.32 (s, 3H), 1.07 (d, J = 6.8 Hz, 3H), 0.89 (s, 9H)。

### 20 実施例41(14)

2- [2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) -6-メチル-3-ピリ

ジル] -5- [(2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

5 TLC: Rf 0.15 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.85 (s, 1H), 9.22 (brs, 2H), 8.97 (brs, 2H), 8.61 (brt, J = 6.5 Hz, 1H), 8.42 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.93 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.64 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.55 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.13 (d, J = 6.5 Hz, 2H), 2.67 (s, 3H), 2.37 (s, 3H), 0.91 (s, 9H)。

### 実施例41(15)

2-[2-(4-r)] 2 -[2-(4-r)] 2 -[2-(4-r)] 2 -[2-(4-r)] 2 -[2-(4-r)] 3 -[2-(4-r)] 4 -[2-(4-r)] 3 -[2-(4-r)] 4 -[2-(4-r)] 3 -[2-(4-r)] 4 -[2-(4-r)] 4 -[2-(4-r)] 4 -[2-(4-r)] 5 -[2-(4-r)] 6 -[2-(4-r)] 6 -[2-(4-r)] 7 -[2-(4-r)] 7 -[2-(4-r)] 9 -

TLC: Rf 0.49 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300 MHz, DMSO-d6): δ 13.6 (brs, 1H), 9.01 (brs, 4H), 8.38 (brt, J = 6.3 Hz, 1H), 8.04 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 7.64 (dd, J = 8.0, 1.5 Hz, 1H), 7.59 (s, 4H), 7.39 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.35 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.98 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.05 (d, J = 6.3 Hz, 2H), 2.56 (s, 3H), 0.87 (s, 9H)。

# 実施例41(16)

10 2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-xチルー3-ピリジル]-5-[(2,2-i)xチルプロピル)カルバモイル]安息香酸・2塩酸塩

TLC: Rf 0.39 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300 MHz, DMSO-d6): δ 10.85 (s, 1H), 9.26 (brs, 2H), 9.03 (brs, 2H),
8.61 (brt, J = 6.3 Hz, 1H), 8.41 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H),
7.93 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.80 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.55 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.13 (d, J = 6.3 Hz, 2H), 2.67 (s, 3H), 0.91 (s, 9H)。

# 10 実施例41(17)

2- [2- (4-アミジノフェニルカルバモイル) -6-メトキシ-3-ピリジル] -5- [(2-メチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

T L C : R f 0.33 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 13.0-12.5 (broad, 1H), 10.61 (s, 1H), 9.21 (brs, 2H), 8.92 (brs, 2H), 8.70 (brt, J = 6.0 Hz, 1H), 8.41 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.65 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.12 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.09 (s, 3H), 3.11 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.34 (s, 3H), 1.94-1.80 (m, 1H), 0.90 (d, J = 6.5 Hz, 6H)。

# 10 実施例41(18)

2' - (4-rミジノフェニルカルバモイル) -4-(1-s)トキシカルボニルシクロペンチルカルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.21 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  10.6 (s, 1H), 9.15 (br s, 2H), 8.87 (s, 1H), 8.83 (br s, 2H), 8.30 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.97 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.73-7.68 (m, 5H), 7.63-7.48 (m, 2H), 7.32 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.30-7.24 (m, 1H), 3.57 (s, 3H), 2.32 (s, 3H), 2.20-2.00 (m, 4H), 1.80-1.60 (m, 4H)。

### 実施例41(19)

5

2-[4-(4-r = i) / 2 - i] - 3-i / 3-i /

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

TLC:Rf 0.12 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);

15 NMR (d6-DMSO):  $\delta$  11.04 (s, 1H), 9.23 (brs, 2H), 8.99 (brs, 2H), 8.88 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 8.70 (s, 1H), 8.42 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.28 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 8.07 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 7.77 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.73 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.46 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.86-3.76 (m, 1H), 3.56-3.45 (m, 2H), 2.36 (s, 3H), 1.98-1.82 (m, 1H), 0.90 (d, J = 6.9 Hz, 3H), 0.86 (d, J = 6.9 Hz, 3H), 0.86 (d, J = 6.9 Hz, 3H), 0.86 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 1.98-1.82 (m, 1H), 0.90 (d, J = 6.9 Hz, 3H), 0.86 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 2.36 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 2.36 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 2.36 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 0.86 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 2.36 (

### 実施例41(20)

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-x チルー3-y ジル] -5-[(1(S)-y)] カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & & \\ & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & \\ & & \\ &$$

5

T L C : R f 0.19 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);
NMR (d6-DMSO): δ 10.85 (s, 1H), 9.22 (brs, 2H), 8.97 (brs, 2H), 8.43 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.25 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 8.06 (dd, J = 8.0, 1.8 HZ, 1H), 7.93 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.55 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.90-3.80 (m, 1H), 3.58-3.48 (m, 2H), 2.67 (s, 3H), 2.37 (s, 3H), 2.01-1.86 (m, 1H), 0.92 (d, J = 6.9 Hz, 3H), 0.89 (d, J = 6.6 Hz, 3H)。

### 実施例41(21)

15 2-[2-(4-r=i)/2] 2-[2-

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ &$$

T L C : R f 0.45 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  11.00 (s, 1H), 9.19 (s, 2H), 8.90 (s, 2H), 8.73 (dd, J = 4.5, 1.8 Hz, 1H), 8.44 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.25 (br.d, J = 8.7 Hz, 1H), 8.08 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.95 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.80-7.65 (m, 2H), 7.33 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.80-4.20 (br, 2H), 3.86 (m, 1H), 3.60-3.50 (m, 2H), 2.34 (s, 3H), 1.94 (like sextet, J = 7.0 Hz, 1H), 0.93 (d, J = 7.0 Hz, 3H), 0.90 (d, J = 7.0 Hz, 3H)。

10

### 実施例41(22)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - [(2-メトキシカルボニル-2, 2-ジメチルエチル) カルバモイル] - 2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300MHz, d6-DMSO): δ 10.6 (s, 1H), 9.15 (br s, 2H), 8.83 (br s, 2H), 8.61 (t, J = 6.3 Hz, 1H), 8.25 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 7.92 (dd, J = 8.1, 1.5Hz, 1H), 7.72-7.68 (m, 5H), 7.65-7.50 (m, 2H), 7.32 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.27 (dd, J = 7.2, 1.5 Hz, 1H), 3.58 (s, 3H), 3.42 (d, J = 6.3 Hz, 2H), 2.31 (s, 3H), 1.13 (s, 6H)。

# 実施例 4 1 (23)

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル) -6-x+2ルー3ーピリ [2-(4-r=i)/2] ジル] -5-[(1-(S)-x+i)/2]カルバモイル] 安息香酸

TLC: Rf 0.39 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.51 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.03 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.88 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.61 (d, J = 8.3 Hz, 1H), 7.52 (d, J = 8.3 Hz, 1H), 7.34 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.53 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 3.77 (s, 3H), 2.70 (s, 3H), 2.37-2.21 (m, 1H), 1.06 (d, J = 6.9 Hz, 3H), 1.04 (d, J = 6.6 Hz, 3H)<sub>o</sub>

### <u> 実施例 4 1 (2 4)</u>

2-[4-(4-r = 5)/7 = 2-n + 2

5

TLC: Rf 0.39 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.73 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 8.51 (s, 1H), 8.42 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.00 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.71 (s, 4H), 7.70 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 7.44 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 4.48 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 3.74 (s, 3H), 2.33-2.16 (m, 1H), 1.03 (d, J = 6.9 Hz, 3H), 1.01 (d, J = 6.6 Hz, 3H)。

### 実施例41 (25)

15 2'-(4-アミジノ-3-ヒドロキシフェニルカルバモイル)-4-(2-メチルプロピルカルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ &$$

T L C: R f 0.60 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3);
NMR (d6-DMSO): δ 11.15 (s, 1H), 10.39 (s, 1H), 8.79 (s, 2H), 8.66 (t, J = 6.0 Hz, 1H), 8.61 (s, 2H), 8.32 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.96 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.68 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.59-7.52 (m, 3H), 7.48 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.26 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.00 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 3.10 (t, J = 6.0 Hz, 2H), 2.34 (s, 3H), 1.86 (m, 1H), 0.89 (d, J = 6.3 Hz, 6H)。

# 10 実施例41(26)

2' - (4-アミジノ-3-ヒドロキシフェニルカルバモイル) - 4 - (1, 2, 2-トリメチルプロピルカルバモイル) - 2 - ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.68 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3);
NMR (d6-DMSO): δ 11.14 (br.s, 1H), 10.42 (s, 1H), 8.79 (s, 2H), 8.54 (s, 2H), 8.29 (s, 1H), 8.18 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 7.95 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.68 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.58-7.52 (m, 3H), 7.48 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.25 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.01 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.00 (m, 1H), 2.31 (s, 3H), 1.09 (d, J = 7.0 Hz, 3H), 0.91 (s, 9H)。

# 実施例41(27)

10 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-(1,3-ジメチルブ チルカルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & \\ & & \\ NH \\ & & \\ &$$

15 TLC:Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);
NMR (d6-DMSO): δ 12.84 (br, 1H), 10.53 (s, 1H), 9.15 (s, 2H), 8.82 (s, 2H),
8.34 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 8.30 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 7.96, (dd, J = 7.8, 1.5 Hz, 1H),
7.74 (dd, J = 6.9, 1.5 Hz,1H), 7.73 (s, 4H), 7.58 (dt, J = 6.0, 1.8 Hz, 1H), 7.53 (dt, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.32 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.27 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 4.13 (m, 1H), 2.35 (s, 3H), 1.68-1.48 (m, 2H), 1.24 (m, 1H), 1.13 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.88 (d, J = 6.3 Hz, 6H)

#### 実施例41(28)

 $2' - (4-r \in \mathcal{I}) / 2 + \mathcal{I} / 2 + \mathcal{I}$ 

T L C : R f 0.30 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO): δ 13.0-12.0 (br, 1H), 10.54 (s, 1H), 9.14 (s, 2H), 8.83 (s, 2H), 8.27 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.19 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.95 (dd, J = 9.7, 1.8 Hz, 1H), 7.72 (m, 5H), 7.55 (td, J = 7.8, 1.5 Hz, 1H), 7.54 (td, J = 7.8, 1.5 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 9.7 Hz, 1H), 7.26 (dd, J = 7.8, 1.5 Hz, 1H), 4.08 (q, J = 8.7 Hz, 1H), 2.33 (s, 3H), 1.90 (m, 1H), 1.74-1.40 (m, 5H), 0.98 (s, 3H), 0.87 (s, 3H)

# 15 実施例41(29)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-ピリジル]-5-[(1(S)-カルボキシ-2-メチルプロピル)カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.60 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:0.5);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  11.01 (s, 1H), 9.20 (br.s, 2H), 8.95 (br.s, 2H), 8.80-8.70 (m, 2H), 8.47 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.10 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.96 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.80-7.65 (m, 2H), 7.35 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 6.40-4.40 (br, 2H), 4.33 (t, J = 7.4 Hz, 1H), 2.37 (s, 3H), 2.22 (like sextet, J = 7.4 Hz, 1H), 0.99 (d, J = 7.4 Hz, 3H), 0.98 (d, J = 7.4 Hz, 3H)<sub>o</sub>

# 10 実施例41(30)

2-[3-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-2-フリル]-5-(2-メチルプロピルカルバモイル)安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

T L C: R f 0.39 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3);
NMR (d6-DMSO): δ 13.0 (brs, 1H), 10.29 (s, 1H), 9.20 (brs, 2H), 8.89 (brs, 2H), 8.74 (brt, J = 6.0 Hz, 1H), 8.32 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.05 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.91 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.89 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.79 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.69 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 3.11 (brt, J = 6.5 Hz, 2H), 2.33 (s, 3H), 1.94-1.79 (m, 1H), 0.90 (d, J = 6.5 Hz, 6H)<sub>o</sub>

### 実施例41(31)

10 2 - [2 - (4 - r = i)] - 5 - (2 - x + n) (2 - x + n) 安息香酸・x タンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3$ 
 $O$ 
 $H$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $H$ 
 $CH_3$ 
 $O$ 
 $CH_3SO_3H$ 

TLC: Rf 0.56 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3); NMR (d6-DMSO): δ 12.9 (brs, 1H), 10.18 (s, 1H), 9.18 (brs, 2H), 8.87 (brs, 2H), 8.67 (brt, J = 6.0 Hz, 1H), 8.30 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.00 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.84 (d, J = 5.0 Hz, 1H), 7.75 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.70 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.41 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.11 (d, J = 5.0 Hz, 1H), 3.09 (brt, J = 6.5 Hz, 2H), 2.32 (s, 3H), 1.92-1.78 (m, 1H), 0.89 (d, J = 6.5 Hz, 6H)<sub>o</sub>

# 実施例41 (32)

2' - (4-r = y) / 2 + y / 2

$$\begin{array}{c|c} H & COOCH_3 \\ \hline \\ H_2N & OH \\ \hline \\ N & H \end{array}$$

5

TLC: Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:酢酸=20:2:1);
NMR (300 MHz, DMSO-d6): δ 12.82 (brs, 1H), 10.56 (s, 1H), 9.15 (s, 2H),
8.84 (s, 2H), 8.82 (s, 1H), 8.31 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.98 (dd, J = 8.1, 2.0 Hz, 1H),
7.74 (s, 2H), 7.67 (dd, J = 6.6, 2.0 Hz, 1H), 7.59 (dt, J = 7.2, 2.0 Hz, 1H), 7.53 (dt, J = 7.2, 2.0 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.28 (dd, J = 7.8, 2.0 Hz, 1H),
3.59 (s, 3H), 2.34 (s, 3H), 1.47 (s, 6H)。

### 実施例41(33)

15 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-(1 (S)-カルボキシ-3-メチルブチルカルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

T L C : R f 0.56 (クロロホルム:メタノール: 木=6:4:1); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  12.79 (br, 2H), 10.54 (s, 1H), 9.14 (s, 2H), 8.81(d, J = 8.4 Hz, 1H), 8.77 (s, 2H), 8.35 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.01 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.73-7.70, (m, 5H), 7.63 (dt, J = 7.8, 1.2 Hz, 1H), 7.54 (dt, J = 6.6, 1.8 Hz, 1H), 7.35 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.29 (dd, J = 6.6, 1.8 Hz, 1H), 4.45 (m, 1H), 1.82-1.55 (m, 3H), 0.92 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.88 (d, J = 6.0 Hz, 3H)

# 10 実施例41(34)

2- [2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-ピリジル]-5-(2, 2-ジメチルプロピルカルバモイル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.35 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 11.00 (s, 1H), 9.18 (s, 2H), 8.86 (s, 2H), 8.73 (dd, J = 4.8, 2.1 Hz, 1H), 8.61 (br.t, J = 6.6 Hz, 1H), 8.43 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.06 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.95 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.80-7.65 (m, 2H), 7.34 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 3.90-3.70 (br, 1H), 3.14 (d, J = 6.6 Hz, 2H), 2.34 (s, 3H), 0.92 (s, 9H)。

# 実施例41 (35)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシ-3-ピ10 リジル]-5-(2,2-ジメチルプロピルカルバモイル)安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (d6-DMSO): δ 12.9-12.5 (broad, 1H), 10.61 (s, 1H), 9.19 (brs, 2H), 8.90 (brs, 2H), 8.59 (brt, J = 6.3 Hz, 1H), 8.41 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.65 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.12 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.09 (s, 3H), 3.13 (brd, J = 6.3 Hz, 2H), 2.34 (s, 3H), 0.91 (s, 9H)。

#### <u>実施例41(36)</u>

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-(2, 2-ジメチルー 1(S)-シクロペンチルカルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メ タンスルホン酸塩

5

TLC: Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 13.0-12.6 (br, 1H), 10.54 (s, 1H), 9.13 (s, 2H), 8.80 (s, 2H), 8.27 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.18 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.95 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.72 (m, 4H), 7.69 (dd, J = 6.9, 1.2 Hz, 1H), 7.57 (td, J = 6.9, 1.2 Hz, 1H), 7.52 (td, J = 6.9, 1.2 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.26 (dd, J = 6.9, 1.2 Hz, 1H), 4.08 (q, J = 8.7 Hz, 1H), 2.31 (s, 3H), 1.90 (m, 1H), 1.80-1.40 (m, 5H), 0.97 (s, 3H), 0.87 (s, 3H)。

### 15 実施例 4 1 (37)

2-[3-(4-r)] -5-(2-i) -2-i -

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\$$

T L C : R f 0.21 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 13.2-12.6 (br, 1H), 10.31 (s, 1H), 9.16 (s, 2H), 8.82 (s, 2H), 8.59 (br.t, J = 6.3 Hz, 1H), 8.31 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.01 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.82 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.75 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.73 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 7.64 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 7.49 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.12 (d, J = 6.3 Hz, 2H), 2.32 (s, 3H), 0.90 (s, 9H)。

# 10 実施例41 (38)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-チエニル]-5-(2,2-ジメチルプロピルカルバモイル)安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

T L C: R f 0.21 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 13.0-12.4 (br, 1H), 10.18 (s, 1H), 9.16 (s, 2H), 8.84 (s, 2H), 8.57 (br.t, J = 6.6 Hz, 1H), 8.30 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.01 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.84 (d, J = 5.1 Hz, 1H), 7.74 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.70 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.42 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.12 (d, J = 5.1 Hz, 1H), 3.12 (d, J = 6.6 Hz, 2H), 2.32 (s, 3H), 0.90 (s, 9H)<sub>o</sub>

### 実施例41(39)

10 2 - [4 - (4 - r = i) / r = r + i) - 3 - l / r =

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

TLC: Rf 0.60 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);
NMR (d6-DMSO): δ 10.96 (s, 1H), 9.21 (s, 2H), 8.93 (s, 2H), 8.86(d, J = 5.1 Hz, 1H), 8.66 (s, 1H), 8.62 (t, J = 6.2 Hz, 1H), 8.41 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.06 (dd, J = 8.1, 2.1 Hz, 1H), 7.85 (d, J = 5.1 Hz, 1H), 7.76 (s, 4H), 7.46 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 3.12 (d, J = 6.2 Hz, 1H), 2.37 (s, 3H), 0.91 (s, 9H)。

### <u>実施例41(40)</u>

2- [2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) -5-メチル-3-チエニル] -5-(2, 2-ジメチルプロピルカルバモイル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

5

TLC: Rf 0.61 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 12.87 (br, 1H), 9.97 (s, 1H), 9.15 (s, 2H), 8.80 (s, 2H),
8.56 (t, J = 6.6 Hz, 1H), 8.28 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.00 (dd, J = 8.0, 1.5 Hz, 1H),
7.73 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.67 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.39 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.85 (s, 1H), 3.11 (d, J = 6.6 Hz, 2H), 2.54 (s, 3H), 2.31 (s, 3H), 0.90 (s, 9H)。

# 実施例41(41)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-アミノー4-(2,
 15 2-ジメチルプロピルカルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸・2メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.35 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3);
NMR (d6-DMSO): δ 10.49 (s, 1H), 9.13 (s, 2H), 8.78 (s, 2H), 8.50 (br.t, J = 6.3 Hz, 1H), 8.24 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.92 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.71 (s, 4H), 7.29 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.11-7.01 (m, 3H), 3.10 (d, J = 6.3 Hz, 2H), 2.35 (s, 6H), 0.89 (s, 9H)<sub>o</sub>

# 実施例41(42)

10 2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル) -5-x+n-3-7リル] -5-(2,2-i)x+nプロピルカルバモイル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

T L C : R f 0.29 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  13.0-12.4 (br, 1H), 10.42 (s, 1H), 9.18 (s, 2H), 8.87 (s, 2H), 8.57 (br.t, J = 6.6 Hz, 1H), 8.33 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.00 (dd, J = 7.8, 1.5 Hz, 1H), 7.93 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.45 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 6.43 (s, 1H), 3.13 (d, J = 6.6 Hz, 2H), 2.46 (s, 3H), 2.33 (s, 3H), 0.91 (s, 9H)。

# 実施例41(43)

5

10 メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 11.02 (s, 1H), 9.20 (brs, 2H), 8.85 (brs, 2H), 8.73 (s, 1H), 8.62 (brt, J = 6.5 Hz, 1H), 8.46 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.09 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.91 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.43 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.14 (d, J = 6.5 Hz, 2H), 2.83 (s, 3H), 2.30 (s, 3H), 0.91 (s, 9H)。

# 実施例41(44)

モイル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.78 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (d6-DMSO): δ 10.84 (s, 1H), 9.20 (s, 2H), 8.93 (s, 2H), 8.90 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 8.46 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.08 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.64 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.55 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 4.97 (m, 1H), 4.46 (br, 1H), 3.7-3.4 (m, 8H), 2.67 (s, 3H), 2.36 (s, 3H), 1.8-1.6 (m, 2H), 1.47 (m, 1H), 0.91 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.91 (d, J = 6.6 Hz, 3H)<sub>0</sub>

### 実施例41(45)

15

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-x+n-3-eリジル]-5-(1(S)-x+i)メチルー2,2-iメチルプロピルカルバモイル)安息香酸・メタンスルホン酸塩

T L C: R f 0.45 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.8 (s, 1H), 9.19 (br s, 2H), 8.84 (br s, 2H), 8.41 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.27 (d, J = 9.3 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.93 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.56 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 4.10 (dt, J = 9.3, 3.3 Hz, 1H), 3.70-3.40 (m, 2H), 3.23 (s, 3H), 2.67 (s, 3H), 2.32 (s, 3H), 0.93 (s, 9H)。

### 10 実施例41(46)

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-xトキシー3-2リジル]-5-(1(S)-xトキシメチルー2,2-iジメチルプロピルカルバモイル)安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.48 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.6 (s, 1H), 9.18 (br s, 2H), 8.80 (br s, 2H), 8.40 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 8.26 (d, J = 9.3 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 8.1, 2.1 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.65 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 4.15-4.05 (m, 1H), 4.09 (s, 3H), 3.59-3.46 (m, 2H), 3.23 (s, 3H), 2.30 (s, 3H), 0.93 (s, 9H)。

### 10 実施例 4 1 (47)

2-[2-(4-r = i) / 2 - i] ジル]-5-(2, 2-i) / 3 + i 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} CH_3\\ CH_3\\ CH_3\\ CH_3\\ \end{array}$$

T L C: Rf 0.28 (クロロホルム:メタノール:酢酸=20:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.86 (s, 1H), 9.20 (s, 2H), 8.62 (brs, 2H), 8.54 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.17, (dd, J = 8.4, 1.8 Hz, 1H), 7.94 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.58 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.65 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.39 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 4.05 (s, 2H), 2.70 (s, 3H), 2.37 (s, 3H), 1.04 (s, 9H)。

# 実施例41(48)

T L C : R f 0.44 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  11.0 (s, 1H), 9.30 (br s, 2H), 9.17 (br s, 2Hx3/5), 9.10 (br s, 2Hx2/5), 8.60 (t, J = 6.3 Hz, 1H), 8.41 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 8.05 (dd, J = 7.8, 2.1 Hz, 1H), 7.85 (dd, J = 14, 2.1 Hz, 1H), 7.74 (dd, J = 9.0, 2.1 Hz, 1H), 7.65-7.60 (m, 1H), 7.64 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.56 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 3.13 (d, J = 6.3 Hz, 2H), 2.67 (s, 3H), 2.36 (s, 3Hx3/5), 2.33 (s, 3Hx2/5), 0.91 (s, 9H)。

### 10 実施例 4 1 (4 9)

TLC: Rf 0.3 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.83 (s, 1H), 9.20 (s, 2H), 8.90 (s, 2H), 8.48 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.10 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.91 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.64 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.56 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.34 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 2.68 (s, 3H), 2.35 (s, 3H)。

20

### <u>実施例41(50)</u>

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) · 5' · アミノー4-(2, 2-ジメチルプロピルカルバモイル) - 2-ピフェニルカルボン酸・2メタンスルホン酸塩

5

10

TLC: Rf 0.42 (クロロホルム:メタノール: 水=7:3:0.3); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  10.24 (s, 1H), 9.10 (s, 2H), 8.80 (s, 2H), 8.51 (br.t, J = 6.0 Hz, 1H), 8.27 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.94 (dd, J = 8.0,2.0 Hz, 1H), 7.69 (s, 4H), 7.58 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.24 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.91 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.64 (s, 1H), 3.10 (d, J = 6.0 Hz, 2H), 2.38 (s, 6H), 0.89 (s, 9H)。

### 実施例 4 1 (51)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メチル-3-ピリジル]-5-(1,1,3,3-テトラメチルプチルカルバモイル) 安息香15 酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $CH_3SO_3H$ 
 $CH_3$ 

TLC: Rf 0.48 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.84 (s, 1H), 9.21 (brs, 2H), 8.94 (brs, 2H), 8.31 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.95 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.92 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.89 (brs, 1H), 7.79 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.61 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.54 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.26 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 2.67 (s, 3H), 2.36 (s, 3H), 1.87 (s, 2H), 1.43 (s, 6H), 0.98 (s, 9H)<sub>o</sub>

### 10 実施例 4 1 (52)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-5-メチルー3-ピリジル]-5-(2,2-ジメチルプロピルカルバモイル)安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $CH_3SO_3H$ 

TLC: Rf 0.50 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  10.93 (s, 1H), 9.18 (s, 2H), 8.88 (s, 2H), 8.60 (br.t, J = 6.2 Hz, 1H), 8.56 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.43 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.06 (dd, J = 8.0,2.0 Hz, 1H), 7.95 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.57 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.14 (d, J = 6.2 Hz, 2H), 2.44 (s, 3H), 2.36 (s, 3H), 0.92 (s, 9H)。

## 実施例41 (53)

5

10 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピ リジル] -5-[[5-(1-メチルエチル)-2, 2-ジメチルジオキサン-5-イル] カルバモイル] 安息香酸・塩酸塩

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 12.8-12.5 (br, 1H), 9.24 (s, 2H), 9.07 (s, 2H), 8.33 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.03 (s, 1H), 7.95 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.88 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.62 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.27 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.10 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.14 (d, J = 12.0 Hz, 2H), 4.08 (s, 3H), 3.93 (d, J = 11.7 Hz, 2H), 2.39 (m, 1H), 1.33 (s, 3H), 1.29 (s, 3H), 0.93 (d, J = 7.2 Hz, 6H)。

### 実施例 4 1 (5 4)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシ-3-ピリジル]-5-[1(S)-(4-エトキシカルボニルオキサゾール-2-イル)-3-メチルブチル)カルバモイル] 安息香酸

5

TLC: Rf 0.57 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.52 (d, J=1.8 Hz, 1H), 8.03 (dd, J=8.0, 1.8
Hz, 1H), 7.85 (d, J=9.0 Hz, 2H), 7.75 (d, J=9.0 Hz, 2H), 7.59 (d, J=8.0 Hz, 1H), 7.33 (d, J=8.0 Hz, 1H), 7.06 (d, J=8.0 Hz, 1H), 5.45 (dd, J=9.3, 6.0 Hz, 1H), 4.34 (q, J=7.2 Hz, 2H), 4.12 (s, 3H), 2.07-1.87 (m, 2H), 1.82-1.68 (m, 1H), 1.35 (t, J=7.2 Hz, 3H), 1.03 (d, J=6.6 Hz, 3H), 1.01 (d, J=6.9 Hz, 3H)。

### 15 実施例 4 1 (5 5)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(1(S)-N-ヒドロキシカルバモイル)-3-メチルブチルカルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

T L C : R f 0.39 (クロロホルム:メタノール: 水=8:2:0.2);
NMR (d6-DMSO): δ 10.77 (s, 1H), 10.61 (s, 1H), 9.20 (s, 2H), 8.86 (s, 2H),
8.73 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 8.47 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.08 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H),
7.91 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.65 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.12 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 4.49 (m, 1H), 4.11 (s, 3H), 2.35 (s, 3H), 1.80-1.60 (m, 2H), 1.51 (m, 1H), 0.93 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.89 (d, J = 6.3 Hz, 3H)。

10

## 実施例41(56)

2-[2-(4-r=ジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-(2,2-ジメチルプロピルカルバモイル)-4-メチル安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.20 (クロロホルム:メタノール:酢酸=20:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.59 (s, 1H), 9.21 (s, 2H), 8.90 (s, 2H), 8.45 (br.t, J = 6.6 Hz, 1H), 7.93 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.90 (s, 1H), 7.80 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.59 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.11 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.09 (s, 1H), 4.11 (s, 3H), 3.11 (d, J = 6.6 Hz, 2H), 2.40 (s, 6H), 0.94 (s, 9H)。

### <u>実施例41(57)</u>

10 4-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル] イソフタル酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.20 (クロロホルム:メタノール:酢酸=3:1:1);

NMR (d6-DMSO):  $\delta$  10.61 (s, 1H), 9.18 (s, 2H), 8.75 (s, 2H), 8.50 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.10 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.91 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.67 (d, J = 8.6 Hz, 1H), 7.35 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.14 (d, J = 8.6 Hz, 1H), 4.11 (s, 3H), 2.32 (s, 3H)<sub>o</sub>

5

## 実施例41 (58)

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-xトキシー3-e リジル] -5-(1(S)-e) ロキシメチルー3-xチルブチルカルバモイル) -4-xチル安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

10

15

TLC: Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO): δ 12.9-12.5 (broad, 1H), 10.60 (s, 1H), 9.19 (brs, 2H), 8.86 (brs, 2H), 8.41 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.25 (brd, J = 8.4 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.64 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.12 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.15-4.05 (m, 1H), 4.09 (s, 3H), 3.47-3.32 (m, 2H), 2.32 (s, 3H), 1.72-1.56 (m, 1H), 1.55-1.30 (m, 2H), 0.90 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.89 (d, J = 6.6 Hz, 3H)。

### 20 実施例41 (59)

2- [2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ビ

リジル] -5-[(4, 4-ジメチルオキソラン-3(S)-イル) カルバモイル] <math>-4-メチル安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

5

TLC: Rf 0.25 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 12.9-12.6 (broad, 1H), 10.61 (s, 1H), 9.18 (brs, 2H),
8.84 (brs, 2H), 8.55 (brd, J = 8.4 Hz, 1H), 8.42 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.03 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.65 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.12 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.40-4.32 (m, 1H),
4.09 (s, 3H), 3.69 (dd, J = 9.0, 6.0 Hz, 1H), 3.53 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 3.48 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 2.31 (s, 3H), 1.10 (s, 3H), 0.96 (s, 3H)。

### 実施例41(60)

15 2-[2-(4-r)] 2 -(1-r) 2 -(1-r) 2 -(1-r) 2 -(1-r) 3 -(1-r) 2 -(1-r) 3 -(1-r) 3

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 12.9-12.5 (broad, 1H), 10.61 (s, 1H), 9.20 (brs, 2H),
8.90 (brs, 2H), 8.37 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.21 (brd, J = 9.0 Hz, 1H), 8.00 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.28 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.12 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.09 (s, 3H), 4.06-3.96 (m, 1H), 2.33 (s, 3H), 1.10 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.92 (s, 9H)。

## 10 実施例41(61)

2-[2-(4-r=i)/7 = 2-n) = 2-i リジル] -6-y+i = 3-i リジル] -5-[(1(R)-2, 2-i)y+i = 2-i) = 2-i 女息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.42 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): る 12.9-12.5 (broad, 1H), 10.61 (s, 1H), 9.20 (brs, 2H),
8.89 (brs, 2H), 8.38 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.22 (brd, J = 8.7 Hz, 1H), 8.01 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.64 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.12 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.16-4.08 (m, 1H),
4.09 (s, 3H), 2.32 (s, 3H), 2.00-1.88 (m, 1H), 1.83-1.42 (m, 5H), 1.00 (s, 3H), 0.90 (s, 3H)。

### 10 実施例 4 1 (62)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(1(S)-メチルアミノメチルー3-メチルブチル)カルバモイル] 安息香酸・<math>2メタンスルホン酸塩

15

20

TLC: Rf 0.17 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  12.75 (br, 1H), 10.62 (s, 1H), 9.21 (s, 2H), 8.91 (s, 2H), 8.57 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 8.60-8.40 (br, 2H), 8.48 (d, J = 1.7 Hz, 1H), 8.09 (dd. J = 8.0, 1.7 Hz, 1H), 7.91 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.81 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.34 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.14 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 4.43 (m, 1H), 4.12 (s, 3H), 3.20-3.00 (m, 2H), 2.60 (t, J = 5.4 Hz, 3H), 2.35 (s, 6H), 1.71-1.52 (m,

2H), 1.33 (m, 1H), 0.93 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.92 (d, J = 6.3 Hz, 3H) $_{\circ}$ 

# <u>実施例41 (63)</u>

2- [2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピ 5 リジル]-5-[(4,4-ジメチル-2-オキソオキソラン-3(S)-イル)カルバモイル]安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

T L C : R f 0.36 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (d6-DMSO): δ 12.9-12.6 (broad, 1H), 10.62 (s, 1H), 9.19 (brs, 2H),

9.05 (brd, J = 9.0 Hz, 1H), 8.86 (brs, 2H), 8.50 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.09 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.67 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.35 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.99 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 4.16 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 4.10 (s, 3H), 4.08 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 2.32 (s, 3H),

1.15 (s, 3H), 1.02 (s, 3H)。

# <u>実施例41(64)</u>

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-チエニル]-5-[(1(S)-アセチルオキシメチル-2,2-ジメチルプロピル)カルバ 20 モイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 

TLC: Rf 0.58 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 12.8-12.0 (br, 1H), 10.24 (s, 1H), 9.17 (s, 2H), 8.86 (s, 2H), 8.34 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 8.29 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.00 (dd, J = 8.4, 1.8 Hz, 1H), 7.84 (d, J = 5.1 Hz, 1H), 7.74 (like s, 4H), 7.42 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.11 (d, J = 5.1 Hz, 1H), 4.34 (dd, J = 10.2, 1.6 Hz, 1H), 4.13 (dd, J = 10.2, 1.6 Hz, 1H), 4.06 (t, J = 10.2 Hz, 1H), 2.33 (s, 3H), 1.93 (s, 3H), 0.94 (s, 9H)。

### 10 実施例 4 1 (65)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[4-カルボキシー4-(2-メチルー2-プロペニル) ピペリジル]カルボニル]安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.37 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.6 (s, 1H), 9.19 (br s, 2H), 8.85 (br s, 2H), 7.91-7.88

(m, 3H), 7.78 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.67 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.58 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.27 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.11 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 4.81 (s, 1H), 4.72 (s, 1H), 4.30-4.10 (m, 2Hx1/2, each of isomers), 4.09 (s, 3H), 3.60-3.40 (m, 2Hx1/2, each of isomers), 3.40-3.00 (m, 2H), 2.31 (s, 3H), 2.30 (s, 2H), 2.1 0-1.90 (m, 2H), 1.66 (s, 3H), 1.50-1.30 (m, 2H)。

10

## 実施例 4 1 (6 6)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[1(S)-[N-メチル-N-(1-イミノエチル)アミノメチル]-3-メチルプチル] 安息香酸・<math>2メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.42 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR (D<sub>2</sub>O):  $\delta$  8.13 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.84 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.72 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.70 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.60 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.41 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.73 (m, 1H), 4.03 (s, 3H), 3.62 and 3.57 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 3.21 and 3.14 (s, 3H), 2.75 (s, 6H), 2.25 and 2.18 (s, 3H), 1.76-1.54 (m, 2H), 1.39 (m, 1H), 0.92-0. 85 (m, 6H)<sub>o</sub>

### 10 実施例 4 1 (67)

2'-(4-r) (1 (R), 2, 2-h リメチルプロピルカルバモイル) -2- ビフェニルカルボン酸・2 メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $NH_2$ 

TLC: Rf 0.52 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3);
NMR (d6-DMSO): る 10.55 (s, 1H), 9.14 (s, 2H), 8.85 (s, 2H), 8.24 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.15 (br.d, J = 6.3 Hz, 1H), 7.93 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.74 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.70 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.30 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.29 (s, 1H), 7.17 (s, 2H), 3.98 (m, 1H), 2.37 (s, 6H), 1.08 (d, J = 7.0 Hz, 3H), 0.90 (s, 9H)。

# 実施例41 (68)

10 2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-y+i-3-lリジル]-5-[1-(2,2-i)y+i-2]ロピル)テトラゾールー5ーイル]安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.24 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:1:0.2); NMR (d6-DMSO): δ 13.2-12.3 (br, 1H), 10.62 (s, 1H), 9.19 (s, 2H), 8.88 (s, 2H), 8.27 (d, J=1.8 Hz, 1H), 7.99 (dd, J=7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J=9.0 Hz, 2H), 7.79 (d, J=9.0 Hz, 2H), 7.74 (d, J=8.4 Hz, 1H), 7.46 (d, J=7.8 Hz, 1H), 7.15 (d, J=8.4 Hz, 1H), 4.38 (s, 2H), 4.10 (s, 3H), 2.32 (s, 3H), 0.80 (s, 9H)。

# 実施例 4 1 (69)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピ10 リジル]-5-[[1-(1-イミノエチル)-4-(2-メチルプロピル) ピペリジン-4-イル]カルバモイル]安息香酸・2メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

15 TLC: Rf 0.48 (酢酸エチル: 酢酸: 水=3:1:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.6 (s, 1H), 9.20 (br s, 2H), 9.08 (br s, 1H), 8.89 (br s, 2H), 8.53 (br s, 1H), 8.36 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.08 (s, 1H), 8.02 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 4.10 (s, 3H), 3.93-3.76 (m, 2H), 3.40-3.20 (m, 2H), 2.61-2.44 (m, 2H), 2.31 (s, 6H), 2.26 (s, 3H), 1.74-1.49

 $(m, 5H), 0.90 (d, J = 6.0 Hz, 6H)_{0}$ 

# <u>実施例41 (70)</u>

3-[2-(4-r)] 3-2 2-トリメチルプロピル)カルバモイル 5 リジル] -6-[(1(R), 2, 2-h)] 3-2 2-トリメチルプロピル)カルバモイル -2-ピリジンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

NMR (d6-DMSO):  $\delta$  12.95 (br.s, 1H), 10.65 (s 1H), 9.20 (s, 2H), 8.89 (s, 2H), 8.69 (d, J = 10.0 Hz, 1H), 8.26 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.94 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.74 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.19 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.12 (s, 3H), 4.02 (dq, J = 10.0, 7.2 Hz, 1H), 2.33 (s, 3H), 1.17 (d, J = 7.2 Hz, 3H), 0.94 (s, 9H) $_{\circ}$ 

15

### 実施例41(71)

2- [2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-(t-プチルカルバモイル)安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.50 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.60 (s, 1H), 9.20 (s, 2H), 8.88 (s, 2H), 8.32 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.00 (s, 1H), 7.95 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.88 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.62 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.26 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.11 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.09 (s, 3H), 2.32 (s, 3H), 1.40 (s, 9H)。

## 実施例41 (72)

10 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-(2,2,2-トリクロロエチルカルバモイル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  12.81 (s, 1H), 10.62 (s, 1H), 9.56 (t, J = 6.4 Hz, 1H), 9.20 (s, 2H), 8.86 (s, 2H), 8.49 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.2 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 9.2 Hz, 2H), 7.67 (d, J = 8.6 Hz, 1H), 7.35 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.6 Hz, 1H), 4.42 (d, J = 6.0 Hz, 2H), 4.10 (s, 3H), 2.31 (s, 3H)。

### 実施例 4.1 (73)

2-[3-(4-r)] 2 - 2 - 5 - 10 (t-r) 2 - 10 (t-r) 3 - 10 (t-r) 3 - 10 (t-r) 4 - 10 (t-r) 5 - 10 (t-r) 6 - 10 (t-r) 6 - 10 (t-r) 6 - 10 (t-r) 7 - 10 (t-r) 8 - 10 (t-r) 8 - 10 (t-r) 9 - 10 (t-

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $H$ 

TLC: Rf 0.15 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 13.05 (br.s, 1H), 10.41 (s 1H), 9.17 (s, 2H), 8.82 (s, 2H), 8.31 (s, 1H), 8.19 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 8.07 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.84 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.82 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 7.75 (d, J = 9.0 H z, 2H), 7.73 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 2.31 (s, 3H), 1.44 (s, 9H)。

実施例41(74)

20

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) --6-メトキシー3-ピリジル] -5-(2,2,2-トリフルオロエチルカルバモイル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

5

T L C : R f 0.30 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR (d6-DMSO): δ 12.79 (brs, 1H), 10.62 (s, 1H), 9.34 (t, J = 6.3 Hz, 1H),
9.19 (s, 2H), 8.81 (s, 2H), 8.48 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.08 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H),
7.91 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.67 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.36
(d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.14 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.22-4.10 (m, 2H), 4.11 (s, 3H),
2.32 (s, 3H)。

## <u>実施例41(75)</u>

2-[2-[(2-r=i)/2] 2ー[2-r=i)/2 2ー[2-r=i)/2 3ーピリジル] -5-(2, 2-i)/2 3ーピリジル] -5-(2, 2-i)/2 3ーピルカルバモイル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.38 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): â 13.0-12.6 (br, 1H), 11.05 (s, 1H), 9.59 (s, 2H), 9.35 (s, 2H), 9.29 (s, 2H), 8.59 (t, J = 6.0 Hz, 1H), 8.41 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.0, 1.5 Hz, 1H), 7.69 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.34 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.18 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 4.11 (s, 3H), 3.13 (d, J = 6.0 Hz, 2H), 2.29 (s, 3H), 0.91 (s, 9H)。

## 実施例41(76)\_

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

T L C : R f 0.17 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3) ; NMR (d6-DMSO):  $\delta$  12.80 (br.s, 1H), 10.62 (s 1H), 9.19 (s, 2H), 8.90 (s, 2H), 8.51 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 8.42 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.0,2.0 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.69 (br.s, 3H), 7.64 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.32 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.15 (m, 1H), 4.10 (s, 3H), 2.90-2.78 (m, 2H), 2.34 (s, 6H), 1.83-1.60 (m, 4H), 1.27 (m, 1H), 0.90 (d, J = 6.8 Hz, 3H), 0.88 (d, J = 6.8 Hz, 3H)。

## 実施例 4 1 (77)

10 2-[2-(4-r = i)/2 + i) -6-x + i -3-lリジル] -5-[(2, 2-i) + i) カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

15 TLC: Rf 0.80 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);
NMR (d6-DMSO): δ 12.86 (s, 1H), 10.63 (s, 1H), 9.20 (s, 2H), 8.86 (s, 2H),
8.50 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.11 (dd, J = 8.1, 1.5 Hz, 1H), 7.91 (d, J = 9.0 Hz, 2H),
7.80 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.68 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.40 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.15
(d, J = 8.7 Hz, 1H), 4.12 (s, 3H), 4.10 (s, 2H), 2.33 (s, 3H), 1.36 (q, J = 7.5 Hz,
20 6H), 0.82 (t, J = 7.5 Hz, 9H)。

## 実施例41 (78)

2-[2-(4-r=i)/7=i] フェニルカルバモイル) -6-x+i=-3-i リジル] -5-[(2,2-i)x+i=3-i] マ息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

TLC: Rf 0.10 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.6 (s, 1H), 9.19 (br s, 2H), 8.82 (br s, 2H), 8.62 (t, J=
10 5.8 Hz, 1H), 8.40 (d, J=1.8 Hz, 1H), 8.02 (dd, J=8.2, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J=9.2 Hz, 2H), 7.78 (d, J=9.2 Hz, 2H), 7.66 (d, J=8.4 Hz, 1H), 7.31 (d, J=8.2 Hz, 1H), 7.13 (d, J=8.4 Hz, 1H), 4.10 (s, 3H), 3.19 (d, J=6.2 Hz, 2H), 3.15 (s, 2H), 2.31 (s, 3H), 0.85 (s, 6H)。

### 15 実施例41 (79)

2-[2-(4-r = i) / 2 - i] - 6-x + i - 3-e リジル] -5-[(2, 2-i) x + i] カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

TLC: Rf 0.31 (クロロホルム:メタノール: 酢酸= 10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.62 (s, 1H), 9.21 (s, 2H), 8.89 (s, 2H), 8.36 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.24 (t, J = 6.6 Hz, 1H), 7.99 (dd, J = 8.4, 1.8 Hz, 1H), 7.91 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.80 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.65 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.11 (s, 3H), 3.18 (d, J = 6.6 Hz, 2H), 2.34 (s, 3H), 1.24 (q, J = 7.5 Hz, 6H), 0.81 (t, J = 7.5 Hz, 9H)。

## 10 実施例41(80)

2-[2-(4-r=i)/7 = 2-n) = 2-(4-r=i)/2 = 2-

TLC: Rf 0.16 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.6 (s, 1H), 9.17 (br s, 2H), 8.77 (br s, 2H), 8.66 (t, J = 6.0 Hz, 1H), 8.41 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 7.8, 2.1 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.65 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.12 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 4.09 (s, 3H), 3.41-3.36 (m, 4H), 2.29 (s, 3H), 1.90-1.70 (m, 6H)。

## 10 実施例41(81)

TLC: Rf 0.24 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.6 (s, 1H), 9.18 (br s, 2H), 8.80 (br s, 2H), 8.49 (t, J = 6.0 Hz, 1H), 8.38 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 8.00 (dd, J = 8.1, 2.1 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.65 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.10 (s, 3H), 3.20-3.18 (m, 4H), 2.30 (s, 3H), 1.22 (septet, J = 6.6 Hz, 4H), 0.81 (t, J = 6.6 Hz, 6H)。

### 10 実施例41(82)

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-xトキシー3-2リジル]-5-[((1-E)+i)+i)+iカルバモイル]安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

TLC: Rf 0.20 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300 MHz, d6-DMSO): ô 10.6 (s, 1H), 9.19 (br s, 2H), 8.84 (br s, 2H),
8.67 (t, J = 6.3 Hz, 1H), 8.40 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 7.8, 1.5 Hz, 1H),
7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.66 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.12 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.10 (s, 3H), 3.36-3.22 (m, 4H),
2.30 (s, 3H), 1.57-1.38 (m, 8H)。

## 10 実施例41(83)

2- [2- (4-アミジノフェニルカルバモイル) -6-メトキシー3-ピリジル] -5- [(2-プロピル-2-ヒドロキシメチルペンチル) カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

TLC: Rf 0.50 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300MHz, d6-DMSO): δ 12.8-12.3 (brd, 1H), 10.61 (s, 1H), 9.19 (s, 2H), 8.83 (s, 2H), 8.50 (t, J = 5.7 Hz, 1H), 8.37 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.00 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.71 (d, J = 8.7 Hz, 2 H), 7.65 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.12 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 4.09 (s, 3H), 3.21-3.18 (m,4H), 2.31 (s, 3H), 1.18-1.02 (m, 8H), 0.86 (t, J = 6.6 Hz, 6H)。

# 10 実施例 4 1 (8 4)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) -6-メトキシ-3-ピリジル] -5-[(2-(2-メチルプロピル) -2-ヒドロキシメチルー4-メチルペンチル) カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

TLC: Rf 0.23 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300 MHz, DMSO-d6):  $\delta$  12.74 (br, 1H), 10.62 (s, 1H), 9.19 (s, 2H), 8.12 (s, 2H), 8.42 (m, 1H), 8.37 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.97 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.91 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.66 (d, J = 8.4Hz, 1H), 7.33 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.77 (br, 1H), 4.11 (s, 3H), 2.32 (s, 3H), 1.82-1.70 (m, 2H), 1.40-1.20 (m, 4H), 0.92 (d, J = 6.9 Hz, 6H)。

# 10 実施例41(85)

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-xトキシー3-eリジル]-5-[(1-e)にいまシメチルシクロペンチル)カルバモイル]安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

TLC: Rf 0.23 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300 MHz, DMSO-d6): δ 10.61 (s, 1H), 9.20 (s, 2H), 8.87 (s, 2H), 8.36

(d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.99 (dd, J = 8.4, 1.8 Hz, 1H), 7.98 (s, 1H), 7.91 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.64 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.27 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.10 (s, 3H), 3.61 (s, 2H), 2.33 (s, 3H), 2.09-2.00 (m, 2H), 1.80-1.62 (m, 4H), 1.62-1.54 (m, 2H)。

## 10 実施例 4 1 (8 6)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(1-(2-メチルプロピル)-1-ヒドロキシメチルー3-メチルブチル)カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

T L C : R f 0.23 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300 MHz, DMSO-d6):  $\delta$  10.59 (s, 1H), 9.16 (s, 2H), 8.77 (s, 2H), 8.28 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 7.90 (dd, J = 8.1, 2.1 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.62 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.46 (s, 1H), 7.25 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.10 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 4.08 (s, 3H), 3.61 (s, 2H), 2.29 (s, 3H), 1.87 (dd, J = 13.8, 5.7 Hz, 2H), 1.80-1.68 (m, 2H), 1.59 (dd, J = 13.8, 5.1 Hz, 2H), 0.89 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 0.88 (dd, J = 6.3 Hz, 6H)。

10

### 実施例41(87)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(1(S)-(ヒドロキシメチル)-2(S)-メチルブチル)カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

15

T L C : R f 0.35 (クロロホルム:メタノール:酢酸=1 0 : 2 : 1); NMR (300MHz, d6-DMSO):  $\delta$  12.8-12.3 (brd, 1H), 10.60 (s, 1H), 9.18 (s, 2H), 8.82 (s, 2H), 8.41 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.25 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.64 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.11 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 4.09 (s, 3H), 3.88 (m, 1H), 3.52 (m, 1H), 3.00 (m, 1H), 2.31 (s, 3H), 1.74 (m, 1H), 1.50 (m, 1H), 1.18 (m, 1H), 0.90 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.86 (t, J = 7.5 Hz, 3H)。

10

## 実施例41(88)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-エトキシ-3-ピリジル]-5-[(1(S)-イソプロピル-3-アミノプロピル)カルバモイル] 安息香酸・<math>2メタンスルホン酸塩

15

TLC:Rf 0.60 (酢酸エチル:酢酸:水=3:3:1);

NMR (300MHz, d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.8-12.3 (brd, 1H), 10.58 (s, 1H), 9.19 (s,

2H), 8.91 (s, 2H), 8.45 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 8.41 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.88 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.72 (brd, 2H), 7.61 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.32 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.19 (dd, J = 19.8, 6.9 Hz, 1H), 7.10 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.56 (m, 2H), 3.83 (m, 1H), 2.85-2.70 (m, 2H), 2.33(s, 6H), 1.95-1.70 (m, 3H), 1.41 (t, J = 6.9 Hz, 3H), 0.94 (d, J = 6.0 Hz, 3H),

10 0.92 (d,  $J = 6.0 \text{ Hz}, 3H)_{\circ}$ 

### 実施例41(89)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) -6-エトキシ-3-ピリジル] -5-[(1(S)-(2-アミノエチル) -3-メチルプチル)

15 カルバモイル]安息香酸・2メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 

TLC: Rf 0.65 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR (300 MHz, d6-DMSO):  $\delta$  13.0-12.5 (broad, 1H), 10.57 (s, 1H), 9.20 (brs, 2H), 8.91 (brs, 2H), 8.51 (brd, J = 9.0Hz, 1H), 8.42 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.03 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.82-7.68 (broad, 3H), 7.62 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.32 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.10 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.56 (brq, J = 7.0 Hz, 2H), 4.21-4.28 (m, 1H), 2.90-2.75 (m, 2H), 2.33 (s, 6H), 1.88-1.57 (m, 4H), 1.41 (t, J = 7.0 Hz, 3H), 1.34-1.22 (m, 1H), 0.91 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.89 (d, J = 6.9 Hz, 3H)<sub>o</sub>

### 実施例41(90)

10

15

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-エトキシー3-ピリジル]-5-[(1(S)-(2-アミノエチル)-2(S)-メチルブチル)カルバモイル]安息香酸・<math>2メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.64 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR (300 MHz, d6-DMSO):  $\delta$  13.0-12.5 (broad, 1H), 10.57 (s, 1H), 9.20 (brs, 2H), 8.91 (brs, 2H), 8.48 (brd, J = 9.0 Hz, 1H), 8.41 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.82-7.68 (broad, 3H), 7.62 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.32 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.10 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.56 (brq, J = 7.0 Hz, 2H), 3.98-3.85 (m, 1H), 2.90-2.70 (m, 2H), 2.33 (s, 6H), 1.95-1.58 (m, 3H), 1.41 (t, J = 7.0 Hz, 3H), 1.24-1.08 (m, 1H), 0.91 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.89 (d, J = 7.2 Hz, 3H)<sub>o</sub>

### 実施例42(1)~42(7)

実施例41(5)、41(18)、41(22)、41(23)、41(2 4)、41(32)または41(54)で製造した化合物を用いて、参考例 15 8または実施例11と同様の操作をして、以下の化合物を得た。

# <u>実施例42(1)</u>

5

10

TLC:Rf 0.41(酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO): δ 10.6 (1H, s), 9.15 (2H, br s), 8.80 (2H, br s), 8.28 (1H, d, J = 8.8 Hz), 8.26 (1H, s), 7.92 (1H, d, J = 6.0 Hz), 7.73-7.68 (5H, m), 7.60-7.48 (2H, m), 7.33-7.25 (2H, m), 4.29 (1H, t, J = 8.8 Hz), 2.60-2.40 (2H, m), 2.30 (3H, s), 0.89 (9H, s)<sub>o</sub>

## 実施例42(2)

TLC: Rf 0.11 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.5 (s, 1H), 9.15 (br s, 2H), 8.83 (br s, 2H), 8.72 (s, 1H), 8.29 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.96 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.73-7.68 (m, 5H), 7.60-7.50 (m, 2H), 7.31 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.28-7.24 (m, 1H), 2.31 (s, 3H), 2.20-2.00 (m, 4H), 1.80-1.60 (m, 4H)。

## <u>実施例42(3)</u>

10

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-[(2-カルボキシー 2, 2-ジメチルエチル)カルバモイル]-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

TLC: Rf 0.20 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.5 (s, 1H), 9.16 (br s, 2H), 8.87 (br s, 2H), 8.53 (t, J = 5.0 Hz, 1H), 8.27 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.94 (dd, J = 8.4, 2.0 Hz, 1H), 7.73-7.67 (m, 5H), 7.58-7.52 (m, 2H), 7.32 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.30-7.24 (m, 1H), 3.43 (d, J = 5.0 Hz, 2H), 2.32 (s, 3H), 1.10 (s, 6H)。

#### 実施例 4 2 (4)

ル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & CH_3 \\ & & & CH_3 \end{array}$$

TLC:Rf 0.79(酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

5 NMR (d6-DMSO): δ 13.0-12.4 (broad, 2H), 10.84 (s, 1H), 9.17 (brs, 2H), 8.90 (brs, 2H), 8.72 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 8.44 (brs, 1H), 8.07 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 7.93 (brd, J = 8.4 Hz, 2H), 7.77 (brd, J = 8.4 Hz, 2H), 7.63 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 7.55 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 4.33 (brt, J = 7.5 Hz, 1H), 2.67 (brs, 3H), 2.36 (brs, 3H), 2.30-2.10 (m, 1H), 0.98 (brs, 6H)<sub>0</sub>

10

#### 実施例42(5)

2-[4-(4-r = i) / 2 - i] - 3-i / 3-i /

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ &$$

TLC:Rf 0.69 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR (d6-DMSO):  $\delta$  13.2-12.4 (broad, 2H), 10.86 (brs, 1H), 9.16 (brs, 2H),

8.87 (brs, 2H), 8.80-8.68 (m, 2H), 8.52 (brs, 1H), 8.39 (brs, 1H), 8.05 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 7.73 (s, 4H), 7.70 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 7.41 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 4.29 (brt, J = 7.0 Hz, 1H), 2.34 (brs, 3H), 2.30-2.10 (m, 1H), 0.97 (brs, 6H)<sub>o</sub>

### 実施例42(6)

10 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-[(1-カルボキシー 1-メチルエチル)カルバモイル]-2-ビフェニルカルボン酸・メタンス ルホン酸塩

15 TLC:Rf 0.51 (酢酸エチル:酢酸:水=6:2:1);

NMR (d6-DMSO):  $\delta$  12.50 (br, 2H), 10.55 (s, 1H), 9.16 (s, 2H), 8.87 (s, 2H), 8.67 (s, 1H), 8.30 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.97, (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.74 (s, 4H), 7.70 (dd, J = 7.2, 1.2 Hz, 1H), 7.57 (dt, J = 7.2, 1.2 Hz, 1H), 7.53 (dt, J = 7.2, 1.2 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.27 (dd, J = 7.2, 1.2 Hz, 1H), 2.35 (s, 3H), 1.46(s, 6H) $_{\circ}$ 

#### 実施例 4 2 (7)

5

T L C : R f 0.09 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);

NMR (d6-DMSO): る 13.2-12.6 (broad, 2H), 10.61 (s, 1H), 9.25 (brd, J = 8.0 Hz, 1H), 9.18 (brs, 2H), 8.86 (brs, 2H), 8.69 (s, 1H), 8.47 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.07 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.65 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.38-5.29 (m, 1H), 4.10 (s, 3H), 2.33 (s, 3H), 2.05-1.62 (m, 3H), 0.95 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.94 (d, J = 6.3 Hz, 3H)。

# 実施例43(1)~43(6)

参考例 5 で製造した化合物の代わりに相当する化合物を用いて、実施例 1 と同様の操作をして以下の化合物を得た。

5

#### <u> 実施例 4 3 (1)</u>

10

TLC: Rf 0.42 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.63 (1H, br.s), 9.05 (3H, br.d), 8.25-8.15 (2H, m), 8.03
(1H, dd, J = 8.0, 2.0 Hz), 7.74 (4H, like s), 7.69 (1H, dd, J = 8.0, 2.0 Hz), 7.60
(1H, dt, J = 8.0, 2.0 Hz), 7.54 (1H, dt, J = 8.0, 2.0 Hz), 7.40 (1H, d, J = 8.0 Hz), 7.31 (1H, dd, J = 8.0, 2.0 Hz), 4.09 (1H, q, J = 9.0 Hz), 3.54 (3H, s), 1.92 (1H, m), 1.8-1.5 (2H, m), 1.6-1.4 (3H, m), 0.98 (3H, s), 0.87 (3H, s)。

#### 実施例 4 3 (2)

T L C : R f 0.64 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300 MHz, d6-DMSO):  $\delta$  10.67 (br.s, 1H), 9.3-8.9 (br, 3H), 8.28 (d, J=1.8 Hz, 1H), 8.17 (dd, J=1.8, 7.8 Hz, 1H), 7.75 (like s, 4H), 7.71 (dd, J=1.8, 7.8 Hz, 1H), 7.61 (dt, J=1.8, 7.8 Hz, 1H), 7.55 (dt, J=1.8, 7.8 Hz, 1H), 7.46 (d, J=7.8 Hz, 1H), 7.32 (dd, J=1.8, 7.8 Hz, 1H), 3.54 (s, 3H), 3.05 (t, J=7.0 Hz, 2H), 1.57 (like septet, J=7.0 Hz, 1H), 1.51 (q, J=7.0 Hz, 2H), 0.89 (d, J=7.0 Hz, 6H)。

10

## 実施例 4 3 (3)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4- [(N-メチル-N-t-ブチルアミノ) カルバモイル] - 2-ビフェニルカルボン酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.23 (クロロホルム:メタノール: 水=8:2:0.2);
NMR (200MHz, CD3OD): δ 8.25 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.94 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.73-7.65 (m, 5H), 7.61 (dt, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.55 (dt, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.45 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.30 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 3.69 (s, 3H), 2.57 (s, 3H), 1.17 (s, 9H)。

### 実施例 4 3 (4)

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 

T L C: R f 0.8 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (300MHz, CD3OD): δ 8.51 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.84 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.75 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.54 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.43 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.25-7.17 (m, 3H), 7.05 (brt, J = 6.3 Hz, 1H), 5.32 (brt, J = 7.2 Hz, 1H), 5.00 (d, J = 6.0 Hz, 2H), 4.00 (d, J = 7.2 Hz, 2H), 2.64 (s, 3H), 1.76 (s, 6H)。

#### 実施例43(5)

10 2 - ジメチルプロピルカルバモイル) - 2 - ビフェニルカルボン酸・ベンジ ルエステル

TLC: Rf 0.25 (クロロホルム: メタノール: 水=8:2:0.2);

NMR (200MHz, CD<sub>3</sub>OD): δ 8.44 (d, J=2.0Hz, 1H), 8.21 (dd, J=8.0, 2.0Hz, 1H), 8.08 (d, J=2.0Hz, 1H), 8.02 (dd, J=8.0, 2.0Hz, 1H), 7.78 (d, J=8.0Hz, 1H), 7.72 (d, J=9.0Hz, 2H), 7.66 (d, J=9.0Hz, 2H), 7.47 (d, J=8.0Hz, 1H), 7.26-7.21 (m, 3H), 7.15-7.10 (m, 2H), 5.10 (s, 2H), 3.21 (s, 2H), 0.96 (s, 9H)<sub>o</sub>

## 20 <u>実施例43(6)</u>

リジル] -6- [(1-イソプロピル-2-メチルプロピル) カルバモイル] -2-ピリジンカルボン酸・メチルエステル

5

10

T L C: R f 0.28 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2); NMR (200 MHz, CD3OD):  $\delta$  8.32 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.93 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.70 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.15 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.17 (s, 3H), 3.74 (t, J = 7.0 Hz, 1H), 3.67 (s, 3H), 2.04 (m, 2H), 0.98 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 0.96 (d, J = 6.6 Hz, 6H)。

### 実施例 4 4 (1) ~ 4 4 (6)

実施例43(1)~43(6)で製造した化合物を用いて、実施例11と同様の操作をして以下の化合物を得た。

15

#### 実施例 4 4 (1)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-(2, 2-ジメチルシ クロペンチルカルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン 酸塩

TLC: Rf 0.36 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 12.6-11.8 (1H, br), 10.55 (1H, br.s), 9.14 (2H, br.s), 8.88

5 (2H, br.s), 8.27 (1H, d, J = 1.8 Hz), 8.19 (1H, d, J = 9.0 Hz), 7.96 (1H, dd, J = 1.8, 8.1 Hz), 7.73 (4H, like s), 7.75-7.65 (1H, m), 7.6-7.5 (2H, m), 7.31 (1H, d, J = 8.1 Hz), 7.26 (1H, dd, J = 1.8, 8.1 Hz), 4.08 (1H, like q, J = 9.0 Hz), 2.36 (3H, s), 1.91 (1H, m), 1.8-1.6 (2H, m), 1.6-1.4 (3H, m), 0.97 (3H, s), 0.87 (3H, s)。

### 10 実施例44(2)

2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) -4- (3-メチルブチルカルボニル) -2-ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.33 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 12.90 (br.s, 1H), 10.59 (s, 1H), 9.13 (s, 2H), 8.81 (s, 2H),
8.34 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.10 (dd, J = 1.8, 7.8 Hz, 1H), 7.8-7.65 (m, 5H), 7.657.5 (m, 2H), 7.38 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.28 (dd, J = 1.8, 7.8 Hz, 1H), 3.04 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.32 (s, 3H), 1.59 (like septet, J = 7.0 Hz, 1H), 1.50 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 0.89 (d, J = 7.0 Hz, 6H)。

### 実施例 4 4 (3)

T L C: R f 0.33 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3);

NMR (d6-DMSO): δ 10.65 (s, 1H), 9.23 (s, 2H), 9.01 (s, 2H), 8.32 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.77 (s, 4H), 7.74 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.59 (dt, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.54 (dt, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.38 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.26 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 2.89 (s, 3H), 2.36 (s, 6H), 1.29 (s, 9H)。

#### 20 実施例44(4)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メチル-3-ピリジル]-5-[(3-メチル-2-プテニル)カルバモイル] 安息香酸・メ

タンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & \\ & & \\$$

TLC: Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.83 (s, 1H), 9.20 (s, 2H), 8.90 (s, 2H), 8.78 (t, J = 5.4 Hz, 1H), 8.42 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.02, (dd, J = 8.4, 1.8 Hz, 1H), 7.92 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.55 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.25 (brt, J = 5.4 Hz, 1H), 3.88 (t, J = 5.4 Hz, 2H), 2.67 (s, 3H), 2.33 (s, 3H), 1.69 (s, 6H)。

10

### 実施例 4 4 (5)

2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-5'-ニトロー4-(2, 2-ジメチルプロピルカルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸・メタン スルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & CH_3\\ & & & CH_3\\ & & & CH_3\\ & & & CH_3\\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & \\ & & & \\ & &$$

TLC: Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR (d6-DMSO): δ 12.90 (br.s, 1H), 10.84 (s, 1H), 9.15 (s, 2H), 8.78 (s, 2H),
8.59 (br.t, J = 6.3 Hz, 1H), 8.40 (dd, J = 8.0,2.0 Hz, 1H), 8.39 (d, J = 2.0 Hz, 1H),
8.10 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.05 (dd, J = 8.0,2.0 Hz, 1H), 7.96 (d, J = 8.0 Hz, 1H),
7.73 (s, 4H), 7.43 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.12 (d, J = 6.3 Hz, 2H), 2.33 (s, 3H), 0.91 (s, 9H)<sub>o</sub>

### 10 実施例 4.4 (6)

3-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-6-[(1-イソプロピルー2-メチルプロピル)カルバモイル]-2-ピリジンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

T L C : R f 0.30 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
NMR (d6-DMSO): δ 12.95 (br.s, 1H), 10.66 (s 1H), 9.18 (s, 2H), 8.81 (s, 2H),
8.59 (d, J = 10.0 Hz, 1H), 8.27 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.94 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.91
(d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.19 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.13 (s, 3H), 3.70 (dt, J = 10.0, 7.0 Hz, 1H), 2.31 (s, 3H), 1.98 (m, 2H), 0.91 (d, J = 6.0 Hz, 6H), 0.89 (d, J = 6.0 Hz, 6H)。

#### 参考例 2 6

10 2-[2-(4-r)] 2-(1-r) 2-(1-

15

20

参考例 25で製造した化合物を用いて参考例 5 と同様にして得られた、 3 ー [4-(1(S)-t-プチルジメチルシリルオキシー <math>2 ,  $2-\widetilde{y}$  メチル プロピルカルバモイル)  $-2-\widetilde{v}$  ンジルオキシカルボニルフェニル]  $-6-\widetilde{v}$  メトキシー  $2-\widetilde{v}$  リジンカルボン酸を用いて、実施例 1 と同様の操作をして標題化合物を得た。

TLC:Rf 0.58 (クロロホルム:メタノール:酢酸=20:2:1);
NMR (300 MHz, CD3OD): δ 8.46 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.98 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.56 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.32 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.28-7.16 (m, 3H), 7.12-7.06 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.08 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.99 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.07 (dd, J = 8.7, 3.9 Hz, 1H), 3.95 (dd, J = 10.5, 3.9 Hz, 1H), 3.74 (dd, J = 10.5, 8.7 Hz, 1H), 1.03 (s, 9H), 0.86 (s, 9H), 0.08 (s, 3H), 0.07 (s, 3H)。

#### <u>実施例45</u>

10 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(1(S)-ヒドロキシメチル-2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル

15 参考例 2 6 で製造した化合物 (2.15 g) の酢酸 (9 m l) /水 (3 m l) 溶液を、1 6 時間室温で撹拌した。反応溶液を濃縮し、カラムクロマトグラフィ (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3) で精製して、以下の物性値を有する標題化合物 (1.52 g) を得た。

TLC: Rf 0.32 (クロロホルム:メタノール:酢酸=20:2:1);

20 NMR (300MHz, CD<sub>3</sub>OD):  $\delta$  8.52 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.55 (d, J = 8.4 Hz, 1H).

7.32 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.28-7.16 (m, 3H), 7.10-7.05 (m, 2H), 6.99 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.07 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.98 (brd, J = 12 Hz, 1H), 4.09 (dd, J = 9.0, 3.3 Hz, 1H), 4.06 (s, 3H), 3.90 (dd, J = 10.4, 3.3 Hz, 1H), 3.65 (dd, J = 10.4, 9.0 Hz, 1H), 1.02 (s, 9H) $_{\circ}$ 

5

#### <u>実施例46</u>

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-xトキシー3-e リジル] -5-[(1(S)-e)] フェニルカルバモイル) フェンメチルプロピル) カルバモイル ] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & CH_3\\ & & CH_3\\ & & CH_3\\ & & OH\\ & & OH\\ & & OH\\ & & OCH_3\\ & & OCH_3\\ \end{array}$$

10

15

実施例 4 5 で製造した化合物 (1.51 g) を用いて、実施例 2 と同様の操作をして、以下の物性値を有する標題化合物 (1.48 g) を得た。

T L C: R f 0.21 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  13.0-12.4 (broad, 1H), 10.61 (s, 1H), 9.19 (brs, 2H), 8.88 (brs, 2H), 8.41 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.12 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 8.03 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.64 (d, J = 8.5 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.12 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.09 (s, 3H), 3.93 (td, J = 9.0, 3.5 Hz, 1H), 3.67 (dd, J = 10.8, 3.5 Hz, 1H), 3.50 (dd, J = 10.8, 9.0 Hz, 1H),

20 2.33 (s, 3H), 0.92 (s, 9H) $_{\circ}$ 

### 実施例47(1)~47(32)

相当する化合物を用いて、参考例26→実施例45→実施例46と同様の 操作をして以下の化合物を得た。

5

#### <u>実施例47(1)</u>

2' - [(2-r = i) / -5 - l] カルバモイル] -4' - x + i -4 - [(1(S) - l) + l] + l カルバモイル] -2 - l カルボン酸・メタンスルホン酸塩

10

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\$$

T L C: R f 0.42 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);
NMR (d6-DMSO+2 drops of CD3OD): δ 10.89 (s, 1H), 9.38 (s, 2H), 9.07 (s, 2H), 8.93 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.30-8.28 (m, 2H), 8.20 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 8.07 (d, J = 9.6 Hz, 1H), 7.98 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.33-7.30 (m, 2H), 7.24 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.17 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 3.90 (s, 3H), 3.67 (dd, J = 11.4, 3.0 Hz, 1H), 3.48 (dd, J = 11.4, 9.3 Hz, 1H), 2.35 (s, 3H), 0.91 (s, 9H)。

#### 20 <u>実施例 4 7 (2)</u>

2' - [(2-アミジノ-5-ピリジル) カルバモイル] - 4 - [(1(S) - ヒドロキシメチルー2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル] - 2 - ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

5

T L C : R f 0.11 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  10.9 (s, 1H), 9.37 (br s, 2H), 9.07-9.05 (m, 2H), 8.91 (d, J = 2.6 Hz, 1H), 8.28 (dd, J = 6.6, 2.6 Hz, 1H), 8.18 (d, J = 8.8 Hz, 1H), 8.08 (d, 10 J = 9.4 Hz, 1H), 8.00 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.77-7.72 (m, 1H), 7.64-7.51 (m, 2H), 7.33 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.31-7.28 (m, 1H), 3.90-3.85 (m, 1H), 3.80-3.40 (m, 2H), 3.50-3.40 (m, 1H), 2.31 (s, 3H), 0.90 (s, 9H)。

#### 実施例 4 7 (3)

15 2-[4-(4-r=i)]フェニルカルバモイル)-3-ピリジル]-5-[(1(S)-ヒドロキシメチルー2, 2-ジメチルプロピル)カルバモイル]安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & CH_3\\ & & C$$

T L C : R f 0.18 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);
NMR (d6-DMSO): δ 11.05 (s, 1H), 9.22 (brs, 2H), 8.99 (brs, 2H), 8.90 (d, J = 5.5 Hz, 1H), 8.72 (s, 1H), 8.41 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.17 (d, J = 9.5 Hz, 1H), 8.07 (dd, J = 8.0, 1.5 Hz, 1H), 7.93 (d, J = 5.5 Hz, 1H), 7.76 (like s, 4H), 7.46 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.90 (td, J = 9.5, 3.5 Hz, 1H), 3.66 (dd, J = 11.0, 3.5 Hz, 1H), 3.47 (dd, J = 11.0, 9.5 Hz, 1H), 2.36 (s, 3H), 0.90 (s, 9H)<sub>0</sub>

### 10 実施例 4 7 (4)

2-[4-[(2-r = i)/-5-l]] カルバモイル]-3-l]リジル]-5-[(1(S)-l] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

T L C : R f 0.18 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3) ; NMR (d6-DMSO):  $\delta$  11.38 (s, 1H), 9.44 (brs, 2H), 9.23 (brs, 2H), 8.94 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.90 (d, J = 5.0 Hz, 1H), 8.70 (s, 1H), 8.40 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.29 (dd, J = 9.0, 2.0 Hz, 1H), 8.23 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 8.16 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 8.08 (dd, J = 8.0, 1.5 Hz, 1H), 7.93 (d, J = 5.0 Hz, 1H), 7.47 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.90 (td, J = 9.0, 3.5 Hz, 1H), 3.66 (dd, J = 11.0, 3.5 Hz, 1H), 3.47 (dd, J = 11.0, 9.0

Hz, 1H), 2.36 (s, 3H), 0.90 (s, 9H)<sub>o</sub>

<u>実施例 4 7 (5)</u>

10

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-ピリジル]-5-[(1(S)-ヒドロキシメチル-2, 2-ジメチルプロピル)カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & &$$

TLC: Rf 0.30 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 11.00 (s, 1H), 9.20 (s, 2H), 8.94 (s, 2H), 8.73 (dd, J = 4.5, 2.1 Hz, 1H), 8.43 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 8.15 (br.d, J = 9.0 Hz, 1H), 8.08 (dd, J = 8.1, 2.1 Hz, 1H), 7.95 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.8-7.65 (m, 4H), 7.33 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 5.4-4.6 (br, 2H), 3.94 (td, J = 9.0, 3.6 Hz, 1H), 3.68 (dd, J = 11.1, 3.6 Hz, 1H), 3.51 (dd, J = 11.1, 9.0 Hz, 1H), 2.37 (s, 3H), 0.93 (s, 9H)。

### 10 実施例47(6)

2-[2-[(2-r = i) / -5-l] -l] -i) カルバモイル] -3-l]リジル] -5-[(1(S)-l] +l] -5-l] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

T L C: R f 0.26 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 13.0-12.4 (br, 1H), 11.34 (s, 1H), 9.40 (br.s, 2H), 9.12 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 9.09 (br.s, 2H), 8.76 (dd, J = 4.2, 2.1 Hz, 1H), 8.49 (dd, J = 9.0, 2.0 Hz, 1H), 8.44 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.20 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 8.15 (br.d, J = 9.3 Hz, 1H), 8.09 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.8-7.7 (m, 2H), 7.35 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.94 (td, J = 9.3, 3.3 Hz, 1H), 3.9-3.7 (br, 1H), 3.69 (dd, J = 10.8, 3.3 Hz, 1H), 3.50 (dd, J = 10.8, 9.3 Hz, 1H), 2.31 (s, 3H), 0.93 (s, 9H)。

10

#### <u>実施例47(7)</u>

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-xチルー3-lリジル]-5-[(1(S)-l)+l+2]メチルー2, 2-iメチルプロピル)カルバモイル]安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.09 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.85 (s, 1H), 9.21 (brs, 2H), 8.94 (brs, 2H), 8.42 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.14 (d, J = 9.3 Hz, 1H), 8.05 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.93 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.56 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.93 (td, J = 9.3, 3.5 Hz, 1H), 3.68 (dd, J = 11.0, 3.5 Hz, 1H), 3.50 (dd, J = 11.0, 9.3 Hz, 1H), 2.67 (s, 3H), 2.36 (s, 3H), 0.93 (s, 9H)。

10

### 実施例 4 7 (8)

2-[2-(4-r = i) / 2 - i] 2-[2-(4-r = i)

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $CH_3SO_3H$ 
 $CH_3$ 

TLC: Rf 0.23 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.8 (s, 1H), 9.21 (br s, 2H), 8.93 (br s, 2H), 8.42 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.27 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 8.05 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.93 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.55 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 8.1 Hz, 1H) 4.20-4.10 (m, 1H), 3.47-3.33 (m, 2H), 2.67 (s, 3H), 2.36 (s, 3H), 1.70-1.30 (m, 3H), 0.91-0.87 (m, 6H)。

### 10 実施例 4 7 (9)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-4-メチルー5-[(1(S)-ヒドロキシメチルー2, 2-ジメチルプロピル)カルバモイル]安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.37 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR (d6-DMSO): â 10.59 (s, 1H), 9.21 (s, 2H), 8.89 (s, 2H), 8.07 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 7.91 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.89 (s, 1H), 7.79 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.58 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.10 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.08 (s, 1H), 4.09 (s, 3H), 3.40 (t, J = 9.0 Hz, 1H), 2.38 (s, 3H), 2.33 (s, 3H), 0.94 (s, 9H)。

### 実施例47(10)

10 2-[3-(4-r = i) / 2 - i] - 5-[(1 (S) - e + i) / 2 - i] - 5-[(1 (S) - e + i) / 2 - i] + i / 2 - i / 2 - i / 3 + i / 2 - i / 3 + i

T L C : R f 0.31 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  10.32 (s, 1H), 9.18 (s, 2H), 8.89 (s, 2H), 8.30 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.13 (br.d, J = 9.3 Hz, 1H), 8.01 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.75 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.72 (d, J = 5.6 Hz, 1H), 7.65 (d, J = 5.6 Hz, 1H), 7.48 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 3.90 (m, 1H), 3.67 (dd, J = 11.5, 3.3 Hz, 1H), 3.48 (dd, J = 11.5, 9.0 Hz, 1H), 2.33 (s, 3H), 0.91 (s, 9H) $_{\circ}$ 

#### 実施例 47 (11)

5

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3-チエニル]-5-10 [(1(S)-ヒドロキシメチル-2, 2-ジメチルプロピル)カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 

TLC: Rf 0.35 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (d6-DMSO): δ 13.0-12.4 (br, 1H), 10.18 (s, 1H), 9.18 (s, 2H), 8.87 (s, 2H), 8.30 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.09 (br.d, J = 9.6 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.84 (d, J = 5.0 Hz, 1H), 7.74 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.70 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.41 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.11 (d, J = 5.0 Hz, 1H), 3.91 (m, 1H), 3.66 (m, 1H), 3.65-3.45 (br, 1H), 3.48 (m, 1H), 2.32 (s, 3H), 0.91 (s, 9H)。

実施例 4 7 (12)

2 [2-(4-アミジノフェニルカルバモイル/-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(1-ヒドロキシメチルー1-メトキシカルボニルー3-メチルブチル)カルバモイル]安息香酸・メタンスルホン酸塩

5

TLC: Rf 0.54 (クロロホルム: メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR (d6-DMSO): δ 12.75 (br.s, 1H), 10.61 (s, 1H), 9.19 (s, 2H), 8.86 (s, 2H),
8.38 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.25 (s, 1H), 8.00 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.65 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.10 (s, 3H), 3.82 (s, 2H), 3.62 (s, 3H), 2.31 (s, 3H), 1.96 (dd, J = 13.6, 6.3 Hz, 1H), 1.87 (dd, J = 13.6, 6.3 Hz, 1H), 1.65 (m, 1H), 0.87 (d, J = 5.7 Hz, 3H), 0.85 (d, J = 5.7 Hz, 3H)。

### 15 実施例 4 7 (13)

2-[2-[N-(4-アミジノフェニル)-N-メチルカルバモイル]-6-メトキシ-3-ピリジル]-5-[(1(S)-ヒドロキシメチルー2,2-ジメチルプロピル)カルバモイル]安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.35 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=10:2:1); NMR (CD3OD):  $\delta$  8.48 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.01 (dd, J = 8.2, 2.0 Hz, 1H), 7.67 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.54(d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.34 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.20 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 6.82 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.09 (dd, J = 9.0, 3.6 Hz, 1H), 3.90 (dd, J = 11.6, 3.6 Hz, 1H), 3.83 (s, 3H), 3.43 (dd, J = 11.6, 9.0 Hz, 1H), 3.28 (s, 3H), 2.70 (s,3H), 1.02 (s, 9H)。

### 10 <u>実施例47(14)</u>

2-[2-(4-r = i) / 2 - i] リジル]-5-[(1(S)-r + i) / 2 - i] サジル]-5-[(1(S)-r + i) / 2 - i] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.38 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.6 (s, 1H), 9.19 (br s, 2H), 8.87 (br s, 2H), 8.40 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.11 (d, J = 9.3 Hz, 1H), 8.03 (dd, J = 8.1, 1.5 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.10 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 4.56 (q, J = 6.9 Hz, 2H), 3.93 (dt, J = 3.9, 9.3 Hz, 1H), 3.68 (dd, J = 11.1, 3.9 Hz, 1H), 3.53-3.34 (m, 1H), 2.31 (s, 3H), 1.41 (t, J = 6.9 Hz, 3H), 0.92 (s, 9H)。

10

# <u>実施例47(15)</u>

TLC: Rf 0.50 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.5 (s, 1H), 9.19 (br s, 2H), 8.85 (br s, 2H), 8.40 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 8.11 (d, J = 9.6 Hz, 1H), 8.03 (dd, J = 8.1, 2.1 Hz, 1H), 7.88 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.61 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.04 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.59 (quintet, J = 6.0 Hz, 1H), 3.93 (dt, J = 3.9, 9.0 Hz, 1H), 3.68 (dd, J = 11.1, 3.9 Hz, 1H), 3.53-3.34 (m, 1H), 2.31 (s, 3H), 1.38 (d, J = 6.0 Hz, 6H), 0.92 (s, 9H)。

10

#### 実施例 4 7 (16)

2-[2-(4-r = i) / 2 / 2 - 2] 2-[2-(4-r = i) / 2 / 2 - 2] 2-[2-(4-r = i) / 2 - 2] 2-[2-(

T L C: R f 0.40 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.86 (s, 1H), 9.19 (s, 2H), 8.89 (s, 2H), 8.43 (d, J = 1.2 Hz, 1H), 8.15 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 8.07 (dd, J = 8.1, 1.2 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.84 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.80 (J = 8.7 Hz, 1H), 7.75 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.35 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 3.93 (dt, J = 3.3, 9.0 Hz, 1H), 3.67 (dd, J = 11.4, 3.3 Hz, 1H), 3.45 (m, 1H), 2.32 (s, 3H), 0.92 (s, 9H)。

### 10 実施例47(17)

2-[2-(4-r = i) / 2 - i] 2-[2-(4-r = i) / 2 - i] 2-[2-(4-r = i) / 2 - i] 2-i 2-

T L C : R f 0.71 (クロロホルム:酢酸エチル:水=3:1:1);
NMR (d6-DMSO): δ 12.70 (brs, 1H), 10.62 (s, 1H), 9.18 (s, 2H), 8.79 (s, 2H),
8.40 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.13 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 8.02 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H),
7.92 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.65 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 4.35 (m, 1H), 4.11 (s, 3H), 3.94 (t, J = 10.8 Hz, 1H), 3.42 (t, J = 9.9 Hz, 1H), 2.31 (s, 3H), 1.74 (m, 1H), 1.65 (m, 1 H),

10

実施例47(18)

 $0.93 (s, 9H)_{o}$ 

3-[3-(4-アミジノフェニルカルバモイル) -2-チエニル] -6- [(1(S)-ヒドロキシメチルー2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル] -2-ピリジンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 

T L C : R f 0.31 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR (d6-DMSO): δ 10.45 (s 1H), 9.20 (s, 2H), 8.93 (s, 2H), 8.50 (d, J = 10.2

Hz, 1H), 8.21 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 8.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.86 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.82 (d, J = 5.7 Hz, 1H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 5.7 Hz, 1H), 3.89 (m, 1H), 3.71 (dd, J = 11.4, 3.3 Hz, 1H), 3.55 (dd, J = 11.4, 8.0 Hz, 1H), 2.35 (s, 3H), 0.94 (s, 9H)。

### 10 実施例 4 7 (19)

3-[2-(4-r = i) / 2 / 2 - i) -6-x / 2 - i / 3 - i / 2 - i / 3 - i / 2 - i / 3 - i / 2 - i / 3 - i /

TLC: Rf 0.33 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR (d6-DMSO): δ 12.95 (br.s, 1H), 10.66 (s 1H), 9.21 (s, 2H), 8.91 (s, 2H),
8.67 (d, J = 10.0 Hz, 1H), 8.26 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.94 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.91
(d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.19 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.12 (s, 3H), 3.93 (m, 1H), 3.74 (dd, J = 11.0, 3.6 Hz, 1H), 3.56 (dd, J = 11.0, 8.7 Hz, 1H), 2.33 (s, 3H), 0.95 (s, 9H)。

#### 10 実施例 4 7 (20)

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-xトキシー3-eリジル]-5-[[1(S)-(2-e)+2]エチルカルバモイル)-3-メチルプチル]カルバモイル]安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.16 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);

NMR (d6-DMSO):  $\delta$  12.71 (br, 1H), 10.60 (s, 1H), 9.25 (s, 2H), 9.01 (s, 2H),

5 8.70 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 8.45 (d, J = 2. 1 Hz, 1H), 8.08 (dd, J = 8.1, 2.1 Hz, 1H), 7.97 (t, J = 5.7 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.80 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.10 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.53 (m, 1H), 3.44-3.20 (m, 2H), 3.18-3.04 (m, 2H), 2.33 (s, 3H), 1.75-1.62 (m, 2H), 1.51 (m, 1H), 0.89 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.87 (d, J = 6.0 Hz, 3H)<sub>o</sub>

10

実施例 4 7 (21)

3-[2-(2-r = i) / -5 - l]リジルカルバモイル) -6-l トキシー 3-l リジル] -6-[(1(S)-l) + l] フロピル) カルバモイル] -2-l リジンカルボン酸・メタンスルホン酸塩

T L C : R f 0.22 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR (d6-DMSO): δ 12.95 (br.s, 1H), 10.92 (s 1H), 9.40 (s, 2H), 9.14 (s, 2H),
9.05 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.66 (d, J = 10.0 Hz, 1H), 8.42 (dd, J = 9.0, 2.0 Hz, 1H),
8.27 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 8.22 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 7.96 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.78 (br.d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.22 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.13 (s, 3H), 3.92 (m, 1H), 3.76 (m, 1H), 3.56 (m, 1H), 2.32 (s, 3H), 0.95 (s, 9H)。

## 10 <u>実施例47(22)</u>

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-i メチルアミノー 3-i リジル] -5-[(1(S)-i) ナルー2, 2-i メチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸・2 メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.21 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.6 (s, 1H), 9.17 (br s, 2H), 8.82 (br s, 2H), 8.35 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 8.07 (d, J = 9.6 Hz, 1H), 7.99 (dd, J = 8.1, 2.1 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.76 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.40 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.25 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 6.93 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 3.92 (dt, J = 3.6, 9.0 Hz, 1H), 3.88-3.54 (m, 1H), 3.49 (dd, J = 10.5, 9.0 Hz, 1H), 3.17 (s, 6H), 2.33 (s, 6H), 0.92 (s, 9H)。

### 10 実施例 4 7 (23)

2-[2-(4-r=i)/2]フェノキシカルボニル)-6-xトキシー3-2リジル]-5-[(1(S)-E)ロキシメチルー2,2-iメチルプロピル)カルバモイル]安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.13 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 13.01 (brs, 1H), 9.30 (brs, 2H), 8.99 (brs, 2H), 8.40 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.12 (brd, J = 9.3 Hz, 1H), 8.08 (brd, J = 8.0 Hz, 1H), 7.80 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.74 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.42 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.20 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.19 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 4.60-4.30 (broad, 1H), 3.99 (s, 3H), 3.90 (dt, J = 3.3, 9.3 Hz, 1H), 3.66 (dd, J = 10.8, 3.3 Hz, 1H), 3.47 (dd, J = 10.8, 9.3 Hz, 1H), 2.30 (s, 3H), 0.90 (s, 9H)。

10

### 実施例 4 7 (2 4)

TLC: Rf 0.29 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.6 (s, 1H), 9.18 (br s, 2H), 8.82 (br s, 2H), 8.40 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.11 (d, J = 6.3 Hz, 1H), 8.03 (dd, J = 8.1, 6.3 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.10 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.51 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.93 (dt, J = 3.3, 9.0 Hz, 1H), 3.68 (dd, J = 3.3, 8.1 Hz, 1H), 3.53-3.34 (m, 1H), 2.30 (s, 3H), 1.78 (quintet, J = 6.6 Hz, 2H), 1.49 (sextet, J = 6.6 Hz, 2H), 0.97 (t, J = 6.6 Hz, 3H), 0.92 (s, 9H)<sub>o</sub>

# 実施例 4 7 (25)

2-[2-(2-r = i) - i] 2 -[2-(2-r = i) - i] 2 -[2-(2-r = i) - i] 3 -[2-(2-r = i) - i] 4 -[2-(2-r = i) - i] 3 -[2-(2-r = i) - i] 4 -[2-(2-r = i) - i] 5 -[2-(2-r = i) - i] 6 -[2-(2-r = i) - i] 6 -[2-(2-r = i) - i] 7 -[2-(2-r = i) - i] 9 -[2-(2-r = i) - i

T L C: R f 0.24 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 13.0-12.4 (br, 1H), 11.05 (s, 1H), 9.59 (s, 2H), 9.35 (s, 2H), 9.32 (s, 2H), 8.41 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.12 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 8.06 (dd, J = 7.8, 1.5 Hz, 1H), 7.69 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.18 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.11 (s, 3H), 3.93 (dt, J = 3.3, 9.0 Hz, 1H), 3.75-3.60 (m, 1H), 3.65-3.30 (m, 2H), 2.30 (s, 3H), 0.92 (s, 9H)。

# 10 実施例47(26)

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)  $-6-\mathcal{I}$ ロポキシー3ーピリジル] -5-[(1(S)-E)ロポーシメチルー2, 2-iメチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.20 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 10.6 (s, 1H), 9.19 (br s, 2H), 8.86 (br s, 2H), 8.40 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.11 (d, J = 9.3 Hz, 1H), 8.03 (dd, J = 8.1, 1.5 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.10 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 4.46 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.93 (dt, J = 3.3, 9.3 Hz, 1H), 3.68 (dd, J = 11.1, 3.3 Hz, 1H), 3.51 (dd, J = 11.1, 9.3 Hz, 1H), 2.31 (s, 3H), 1.81 (sextet, J = 6.6 Hz, 2H), 1.04 (t, J = 6.6 Hz, 3H), 0.92 (s, 9H)。

10

## 実施例 4 7 (27)\_

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-xトキシー3-ピリジル] -5-[(1(S), 2-ピスヒドロキシメチルー2-メチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.60 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:0.5);

NMR (d6-DMSO):  $\delta$  12.71 (br.s, 1H), 10.61 (s, 1H), 9.18 (s, 2H), 8.82 (s, 2H),

5 8.41 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.23 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 8.03 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.65 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 4.10 (s, 3H), 4.01 (m, 1H), 3.70 (dd, J = 10.8, 3.3 Hz, 1H), 3.57 (dd, J = 10.8, 9.0 Hz, 1H), 3.80-3.20 (br, 2H), 3.27 (d, J = 10.8, 3.80-3.20 (br, 2H), 3.27 (d, J = 10.8, 3.80-3.20 (br, 2H), 3.80-3.20 (br, 2H)

J = 10.8 Hz, 1H), 3.11 (d, J = 10.8 Hz, 1H), 2.31 (s, 3H), 0.92 (s, 3H), 0.83 (s,

10 3H)<sub>o</sub>

15

# 実施例 4 7 (28)

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-xトキシー3-ピリジル] -5-[(1(S), 2-ピスヒドロキシメチル-2-メチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.60 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:0.5);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.72 (br, 1H), 10.57 (s, 1H), 9.19 (s, 2H), 8.84 (s, 2H),

5 8.40 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.23 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.64 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.10 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.56 (q, J = 6.9 Hz, 2H), 4.01 (d, J = 3.6, 9.0 Hz, 1H), 3.69 (dd, J = 11.0, 3.6 Hz, 1H), 3.57 (dd, J = 11.0, 9.0 Hz, 1H), 3.80-3.20 (br, 2H), 3.27 (d, J = 11.0 Hz, 1H), 3.11 (d, J = 11.0 Hz, 1H), 2.30 (s,

10 3H), 1.41 (t, J = 6.9 Hz, 3H), 0.92 (s, 3H), 0.82 (s, 3H).

# 実施例 4 7 (29)

15

5-[2-(4-r)] 5-[2-(4-r)] 5-[2-(4-r)] 5-[2-(4-r)] 5-[2-(4-r)] 5-[2-(4-r)] 5-[2-(4-r)] 5-[2-(4-r)] 1-2-[2-(1-r)] 1-2-[2-(1-

TLC: Rf 0.26 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3);
NMR (300MHz, DMSO-d6): δ 13.47 (br.s, 1H), 10.66 (s 1H), 9.24 (s, 2H),
8.99 (s, 2H), 8.58 (s, 1H), 8.41 (s, 1H), 8.32 (d, J = 10.0 Hz, 1H), 7.91 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.81-7.78 (m, 3H), 7.20 (d, J = 8.8 Hz, 1H), 4.12 (s, 3H), 3.86 (m, 1H),
3.63-3.60 (m, 2H), 2.32 (s, 3H), 0.94 (s, 9H)。

# <u>実施例47 (30)</u>

10 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(1(S)-ヒドロキシメチル-2-メチルプロピル)カルバモイル]安息香酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.09 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300 MHz, d6-DMSO):  $\delta$  12.8-12.5 (broad, 1H), 10.61 (s, 1H), 9.17 (brs, 2H), 8.81 (brs, 2H), 8.42 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.21 (brd, J = 9.0 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.65 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.12 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.09 (s, 3H), 3.90-3.80 (m, 1H), 3.58-3.47 (m, 2H), 2.32 (s, 3H), 1.99-1.87 (m, 1H), 0.92 (d, J = 6.9 Hz, 3H), 0.90 (d, J = 6.9 Hz, 3H)。

### 10 実施例47(31)

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-xトキシー3-ピリジル] -5-[(1(S)-ヒ)] ローンメチルー3, 3-ジメチルブチル)カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

15

20

T L C: R f 0.35 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3); NMR (300MHz, DMSO-d6):  $\delta$  12.68 (br.s, 1H), 10.57 (s 1H), 9.19 (s, 2H), 8.85 (s, 2H), 8.39 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.28 (br.d, J = 9.0 Hz, 1H), 8.00 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.28 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.28 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.09 (

2H), 4.12 (m, 1H), 3.41-3.22 (m, 3H), 2.31 (s, 3H), 1.52 (d, J = 5.4 Hz, 2H), 1.41 (t, J = 7.0 Hz, 3H), 0.91 (s, 9H).

# 実施例 4 7 (32)

5 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(1(S)-ヒドロキシメチルー3,3-ジメチルブチル)カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

10

15

T L C: R f 0.50 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3); NMR (300MHz, DMSO-d6):  $\delta$  12.68 (br.s, 1H), 10.57 (s 1H), 9.19 (s, 2H), 8.85 (s, 2H), 8.39 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.28 (br.d, J = 9.0 Hz, 1H), 8.00 (dd, J = 8.0,2.0 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.63 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.28 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.09 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.55 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 4.12 (m, 1H), 3.41-3.22 (m, 3H), 2.31 (s, 3H), 1.52 (d, J = 5.4 Hz, 2H), 1.41 (t, J = 7.0 Hz, 3H), 0.91 (s, 9H)。

#### 実施例 4 8 (1) ~ 4 8 (3)

20 相当する化合物を用いて参考例 2 6→実施例 4 5→実施例 1 1 と同様の操作をして以下の化合物を得た。

### 実施例48 (1)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4' - ヒドロキシメチルー 4- (2-メチルプロピルカルバモイル) - 2-ビフェニルカルボン酸・メ

# 5 タンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 
 $CH_3SO_3H$ 
 $OH$ 
 $OH$ 

T L C : R f 0.50 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3) ; NMR (d6-DMSO):  $\delta$  10.53 (s, 1H), 9.13 (s, 2H), 8.75 (s, 2H), 8.64 (br.t, J = 6.3 Hz, 1H), 8.30 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.95 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.72 (s, 4H), 7.62 (s, 1H), 7.51 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.23 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.65 (s, 2H), 3.09 (t, J = 6.3 Hz, 2H), 2.32 (s, 3H), 1.85 (m, 1H), 0.89 (d, J = 6.6 Hz, 6H)。

### 15 実施例 4 8 (2)

2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4' - ヒドロキシメチルー 4 - (1, 2, 2-トリメチルプロピルカルバモイル) - 2 - ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.18 (クロロホルム:メタノール: 木=8:2:0.2);
NMR (d6-DMSO): δ 10.57 (s, 1H), 9.13 (s, 2H), 8.79 (s, 2H), 8.26 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 8.17 (d, J = 6.3 Hz, 1H), 7.93 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 7.73 (s, 4H), 7.63 (s, 1H), 7.51 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.22 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 5.42 (br.s, 1H), 4.65 (s, 2H), 3.99 (m, 1H), 2.33 (s, 3H), 1.08 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.90 (s, 9H)。

# 10 実施例 4 8 (3)

3 - [2 - (4 - r = i) / 2 - i) - 4 - x / 2 - i / 2

TLC: Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール:水=8:2:0.2);
NMR(d6-DMSO): る 13.04 (br.s, 1H), 10.82 (br.s 1H), 9.14 (s, 2H), 8.81 (s, 2H), 8.48 (br.d, J = 10.2 Hz, 1H), 8.16 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.89 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.75 (s, 4H), 7.33-7.17 (m, 3H), 4.62 (br.s, 1H), 3. 90 (s, 3H), 3.85-3.40 (m, 3H), 2.31 (s, 3H), 0.92 (s, 9H)。

### 参考例27

2-(4-シアノフェニルカルバモイル)フェノール(885mg)のピリジン溶液(5 ml)に、0℃でトリフルオロメタンスルホン酸・無水物(0.75 ml)を滴下した。混合溶液を0℃で1時間撹拌した。反応溶液を水で希釈し、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮した。残渣をカラムクロマトグラフィ(ヘキサン:

酢酸エチル $= 2:1 \rightarrow 1:1$ )で精製し、以下の物性値を有する標題化合物 (1.25 g) を得た。

TLC:Rf 0.20 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (200MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.09 (br.s, 1H), 7.92 (dd, J = 8.0, 1.5 Hz, 1H), 7.78 5 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.67 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.70-7.60 (m, 1H), 7.56 (dt, J = 1.5, 8.0 Hz, 1H), 7.42 (dd, J = 8.0, 1.5 Hz, 1H) $_{\circ}$ 

### <u>実施例49</u>

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)フェニル]-5-(2, 10 2-ジメチルプロピルカルバモイル)-3-フランカルボン酸・エチルエステル

- 5 参考例27で製造した化合物を用いて参考例4→参考例8→参考例5→参考例3→参考例20と同様に操作して得られた、4-[2-[5-(2, 2-ジメチルプロピルカルバモイル)-3-エトキシカルボニル-2-フリル]フェニルカルボニルアミノ]フェニルメチルチオイミデートを実施例37と同様に操作して、以下の物性値を有する標題化合物を得た。
- 20 TLC: Rf 0.63 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (300 MHz, d6-DMSO): δ 11.0-10.4 (br, 1H), 10.4-9.6 (br, 3H), 8.19 (t, J

= 6.6 Hz, 1H), 7.85-7.75 (m, 2H), 7.75 (like s, 4H), 7.7-7.65 (m, 2H), 7.51 (s, 1H), 4.06 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 2.99 (d, J = 6.6 Hz, 2H), 1.10 (t, J = 7.0 Hz, 3H), 0.82 (s, 9H) $_{\circ}$ 

### 5 実施例50

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) フェニル] -5-(2, 2-ジメチルプロピルカルバモイル) -3-フランカルボン酸・メタンスルホン酸塩

10

実施例49で製造した化合物を用いて、実施例11と同様に操作して以下 の物性値を有する標題化合物を得た。

T L C : R f 0.31 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (d6-DMSO): δ 12.9-12.6 (br, 1H), 10.80 (s, 1H), 9.17 (s, 2H), 8.85 (s, 2H), 8.15 (t, J = 6.6 Hz, 1H), 7.82 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.8-7.7 (m, 2H), 7.7-7.6 (m, 2H), 7.45 (s, 1H), 2.99 (d, J = 6.6 Hz, 2H), 2.33 (s, 3H), 0.81 (s, 9H)。

### 20 実施例51

2- [2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピ

リジル] -5-[(3-アミノ-1(S)-t-ブチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸・ベンジルエステル・<math>2塩酸塩

5 相当する化合物を用いて参考例 1 →参考例 2 →参考例 3 →参考例 4 →参考 例 5 と同様にして製造した、3 ー [4 ー (3 ー t ープトキシカルボニルアミノー1 (R) ー t ープチルプロピルカルバモイル) ー 2 ーベンジルオキシカルボニルフェニル] ー 6 ーメトキシー 2 ーピリジンカルボン酸を用いて実施例 1 →参考例 8 と同様の操作をして、以下の物性値を有する標題化合物を得 10 た。

TLC: Rf 0.10 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=10:2:1)。

# <u>実施例52</u>

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル) -6-x+i-3-l15 リジル] -5-[(3-r=2)-1(S)-t-i+n) カルバモイル] 安息香酸・2 メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

実施例51で製造した化合物を用いて、実施例2と同様の操作をして、以下の物性値を有する標題化合物を得た。

5 TLC: Rf 0.60 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);
NMR (d6-DMSO): δ 12.75 (br, 1H), 10.63 (s, 1H), 9.19 (s, 2H), 8.84 (s, 2H),
8.41 (d, J=1.8 Hz, 1H), 8.28 (d, J=9.9 Hz, 1H), 8.04 (dd, J=8.1, 1.8 Hz, 1H),
7.92 (d, J=9.3 Hz, 2H), 7.79 (d, J=9.3 Hz, 2H), 7.71 (br, 2H), 7.64 (d, J=8.7 Hz, 1H), 7.33 (d, J=8.1 Hz, 1H), 7.15 (d, J=8.7 Hz, 1H), 4.11 (s, 3H), 3.96 (m, 1H), 2.85-2.70 (m, 2H), 2.32 (s, 6H), 1.91 (m, 1H), 1.77 (m, 1H), 0.96 (s, 9H)。

# 実施例53(1)~53(8)

実施例40(51)で製造した化合物を用いて、参考例8→実施例52(メタンスルホン酸への操作を行なわなかった。)と同様の操作を行なうか、あるいは相当する化合物を用いて、実施例51→実施例52と同様の操作をして以下の化合物を得た。

#### 実施例53(1)

2-[2-(4-r=i)/2] 20 リジル] -5-[(1, 1-i)/2] 20 リジル] -5-[(1, 1-i)/2] 20 カルバモイル] 安息香酸・塩酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3$ 
 $H_4$ 
 $H_5$ 
 $H_5$ 
 $H_6$ 
 $H_6$ 
 $H_7$ 
 $H_8$ 
 $H_8$ 

TLC: Rf 0.50 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);

NMR (d6-DMSO): 8 12.0-11.4 (br, 1H), 9.23 (s, 2H), 9.11 (s, 2H), 8.18 (s, 1H), 7.84-7.71 (m, 6H), 7.61 (s, 1H), 7.53 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.17 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.03 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.94 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 4.92 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 4.02 (s, 3H), 3.74 (dd, J = 11.4, 5.4 Hz, 2H), 3.65 (dd, J = 11.4, 5.4 Hz, 2H), 2.41 (m, 1H), 0.93 (d, J = 6.9 Hz, 6H)。

10

# 実施例53(2)

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-xトキシー3-ピリジル] -5-[(2-r)] フーピーロー・カルバモイル] 安息香酸・塩酸塩

TLC: Rf 0.20 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 12.9-12.5 (br, 1H), 9.36 (s, 2H), 9.26 (s, 2H), 8.60-7.90

(br, 2H), 8.28 (s, 1H), 8.07 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.77 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.68 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.49 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.17 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 6.99 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.55 (br, 1H), 4.37 (s, 2H), 3.97 (s, 3H), 3.64 (s, 2H), 2.18 (dd, J = 7.2, 6.6 Hz, 1H), 0.98 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.96 (d, J = 6.6 Hz, 3H)。

# 10 実施例53(3)

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

TLC:Rf 0.70 (酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.6 (s, 1H), 9.19 (br s, 2H), 8.89 (br s, 2H), 8.43 (br s,

5 2H), 8.36 (d, J = 2.1 Hz, 1H), 8.06 (s, 1H), 8.02 (dd, J = 8.1, 2.1 Hz, 1H), 7.90 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 9. 3 Hz, 1H), 7.63 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 7.13 (d, J = 8.7 Hz, 1H), 4.10 (s, 3H), 3.20-3.16 (m, 2H), 3.06-3.02 (m, 2H), 2.64-2.59 (m, 2H), 2.33 (s, 6H), 1.80-1.55 (m, 1H), 1.7 4 (s, 2H), 1.66-1.59 (m, 2H), 0.90 (d, J = 6.0 Hz, 6H)<sub>o</sub>

10

# 実施例53(4)

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-xトキシー3-y リジル] -5-[(2-r)] フルオーオール カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸・トリフルオロ酢酸塩

TLC:Rf 0.50 (酢酸エチル:酢酸:水=3:3:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.8-12.5 (br, 1H), 10.61 (s, 1H), 9.21 (s, 2H), 9.02 (s,

2H), 8.84 (t, J = 5.7 Hz, 1H), 8.44 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.07 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.93 (brd, J = 3.6 Hz, 2H), 7.91 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.64 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.33 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.12 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.10 (s, 3H), 3.5-3.3 (m, 3H), 3.08 (m, 1H), 2.34 (s, 3H), 1.96 (m, 1H), 1.01 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.99 (d J = 6.6 Hz, 3H)<sub>o</sub>

10

# 実施例53(5)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(1(S)-(4-アミノブチルカルバモイル)-3-メチルプチル)カルバモイル] 安息香酸・<math>2メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

TLC: Rf 0.66 (酢酸エチル: 酢酸: 水=3:1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  12.75 (br, 1H), 10.62 (s, 1H), 9.21 (s, 2H), 8.89 (s, 2H),

5 8.70 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 8.47 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.10 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 8.06 (t, J = 5.7 Hz, 1H), 7.91 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.80 (d, J = 9.3 Hz, 2H), 7.72 (br, 2H), 7.65 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.32 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.14 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.52 (m, 1H), 4.12 (s, 3H), 3.14-3.04 (m, 2H), 2.86-2.76 (m, 2H), 2.34 (s, 6H), 1. 80-1.62 (m, 2H), 1.60-1.42 (m, 5H), 0.93 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.90 (d, J = 6.3 Hz, 3H)<sub>o</sub>

## 実施例53(6)

2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) -6-メトキシ-3-ピリジル] -5-[(3-アミノ-2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル]

15 安息香酸・2メタンスルホン酸塩

$$H_2N$$
 $H_2N$ 
 $H_2N$ 
 $H_3SO_3H$ 
 $OCH_3$ 

TLC:Rf 0.34(酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  10.62 (s, 1H), 9.19 (s, 2H), 9.00 (t, J = 6.3 Hz, 1H), 8.81 (s, 2H), 8.48 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.08 (dd, J = 7.2, 1.5 Hz, 1H), 7.91 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.84-7.72 (m, 3H), 7.79 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.64 (d., J = 8.4 Hz, 1H), 7.35 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 7.14 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.12 (s, 3H), 3.26 (d, J = 6.3 Hz, 2H), 2.70-2.62 (m, 2H), 2.32 (s, 6H), 1.00 (s, 6H) $_{\circ}$ 

# 10 実施例53(7)

2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-xトキシー3-y リジル] -5-[(3-r)] フェニルカルバモイル] 安息香酸・2 メタンスルホン酸塩

TLC: Rf 0.60 (酢酸エチル: 酢酸: 水=3:3:1);

NMR (d6-DMSO):  $\delta$  12.8-12.3 (brd, 1H), 10.58 (s, 1H), 9.20 (s, 2H), 8.90 (s, 2H), 8.39 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.27 (d, J = 9.9 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.88 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.78 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.77 (s, 2H), 7.62 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.10 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 4.56 (dd, J = 12.9, 6.0 Hz, 2H), 3.94 (t, J = 10.2 Hz, 1H), 2.78 (m, 2H), 2.32 (s, 6H), 1.90 (m, 1H), 1.76 (m,1H), 1.41 (t, J = 6.0 Hz, 3H), 0.95 (s, 9H) $_{\circ}$ 

10

### <u>実施例53(8)</u>

2-[2-(4-r=i)/2]フェニルカルバモイル)-6-x+i-3-iリジル]-5-[(4-r=i)/2]ーナーブチルブチル)カルバモイル]安息香酸・2メタンスルホン酸塩

TLC:Rf 0.60 (酢酸エチル:酢酸:水=3:3:1);

NMR (300MHz, d6-DMSO):  $\delta$  12.8-12.3 (brd, 1H), 10.58 (s, 1H), 9.20 (s, 2H),

5 8.88 (s, 2H), 8.41 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.16 (d, J = 9.6 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.88 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.79 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.68 (brd, 2H), 7.61 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.10 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 4.56 (m, 2H), 3.83 (m, 1H), 2.80-2.70 (m, 2H), 2.31 (s, 6H), 1.68-1.40 (m, 4H), 1.41 (t, J = 6.9 Hz, 3H), 0.93 (s, 9H)<sub>o</sub>

10

### <u>実施例54</u>

N-ヒドロキシ-2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-[(1(R),2,2-トリメチルプロピル)カルバモイル]-2-ビフェニルカルボキサミド・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & CH_3\\ & & & CH_3\\ & & & CH_3\\ & & & H\\ & & & N\\ & & & O\\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & \\ & & & \\ & &$$

実施例41(12)で製造した化合物のフリー体を用いて、実施例21→ 実施例22と同様の操作をして、以下の物性値を有する標題化合物を得た。

5 TLC:Rf 0.36(クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);
NMR (d6-DMSO):δ 11.52 (br, 1H), 11.22 (s, 1H), 9.15 (s, 2H), 8.91 (s, 2H),
8.11 (d, J = 9.6 Hz, 1H), 8.02 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 7.89 (dd, J = 7.8, 1.5 Hz, 1H),
7.73-7.68, (m, 3H), 7.60-7.54 (m, 4H), 7.22 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.12 (m, 1H),
3.96 (m, 1H), 2.38 (s, 3H), 1.07 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.89 (s, 9H)。

10

#### 参考例28

2-(4-ホルミルベンジルオキシ)-4-メチルフェニルボロン酸、および2-トリフルオロメチルスルホニルオキシ-5-((1 (S)-t-ブチルジメチルシリルオキシメチル-2,2-ジメチルプロピル)カルバモイル)安息香酸・ベンジルエステルを用いて、参考例4と同様に操作して製造した化合物(1.10 g)のピリジン(20ml)溶液中、ヒドロキシルアミン塩酸塩(220mg)、および無水酢酸(0.75 ml)を加えた。混合物を90℃で、1.5時間撹拌した。反応溶液を酢酸エチルで希釈し、飽和食塩水で二回洗浄した。有機層を無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮した。残渣をカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=3:1)で精製し、以下の物性値を有する標題化合物(1.05 g)を得た。

TLC:Rf 0.69 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (200MHz, CDCl<sub>3</sub>):  $\delta$  8.31 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.98 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.50 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.42 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.3-7.2 (m, 3H), 7.20 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.16 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.1-7.0 (m, 2H), 6.90 (br.d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.7-6.5 (m, 1H), 6.60 (br.s, 1H), 5.06 (s, 2H), 4.83 (s, 2H), 4.04 (m, 1H), 3.83 (dd, J = 10.6, 3.4 Hz, 1H), 3.76 (dd, J = 10.6, 4.0 Hz, 1H), 2.37 (s, 3H), 1.04 (s, 9H), 0.88 (s, 9H), 0.06 (s, 3H), 0.03 (s, 3H)<sub>o</sub>

20

実施例 5 5 (1) ~ 5 5 (3)

参考例28で製造したを用いて参考例20→実施例37→実施例45→実施例38、または相当する化合物を用いて参考例4→参考例28→参考例2 0→実施例37→実施例38と同様に操作をして標題化合物を得た。

# 5 <u>実施例55(1)</u>

2'-(4-アミジノベンジルオキシ)-4-(2-メチルプロピルカルバ モイル)-2-ピフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & CH_3 \\ & & CH_3 \\ & & CH_3 \\ & & CH_3 \\ \end{array}$$

10

15

TLC: Rf 0.29 (クロロホルム: メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (d6-DMSO): δ 12.70 (1H, br.s), 9.24 (2H, br.s), 8.81 (2H, br.s), 8.66 (1H, br.t, J = 6.0 Hz), 8.29 (1H, br.s), 8.03 (1H, br.d, J = 7.0 Hz), 7.72 (2H, d, J = 8.1 Hz), 7.47 (2H, d, J = 8.1 Hz), 7.40 (1H, d, J = 7.8 Hz), 7.32 (1H, br.t, J = 7.8 Hz), 7.21 (1H, br.d, J = 7.8 Hz), 7.1-7.0 (2H, m), 5.15 (2H, s), 3.10 (2H, t, J = 6.0 Hz), 2.30 (3H, s), 1.85 (1H, like septet, J = 6.0 Hz), 0.89 (6H, d, J = 6.0 Hz)。

# 実施例55(2)

T L C : R f 0.29 (クロロホルム:メタノール:酢酸=1 0 : 2 : 1); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  9.27 (s, 2H), 8.99 (s, 2H), 8.29 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.09 (d, J = 9.3 Hz, 1H), 8.05 (dd, J = 1.5, 8.1 Hz, 1H), 7.73 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.48 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.39 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.32 (dt, J = 1.5, 7.5 Hz, 1H), 7.20 (dd, J = 1.5, 7.5 Hz, 1H), 7.1-7.0 (m, 2H), 5.16 (s, 2H), 4.1-3.6 (m, 2H), 3.92 (dt, J = 3.3, 9.3 Hz, 1H), 3.67 (dd, J = 3.3, 11.4 Hz, 1H), 3.49 (dd, J = 9.3, 11.4 Hz, 1H), 2.34 (s, 3H), 0.92 (s, 9H)。

10

# 実施例 5 5 (3)

2' - (4-r = i i j j j j i v j i

TLC: Rf 0.70 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  9.27 (s, 2H), 8.96 (s, 2H), 8.27 (d, J=1.8 Hz, 1H), 8.07 (d, J=9.3 Hz, 1H), 8.03 (dd, J=8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.73 (d, J=8.4 Hz, 2H), 7.48 (d, J=8.4 Hz, 2H), 7.36 (d, J=8.1 Hz, 1H), 7.08 (d, J=7.5 Hz, 1H), 6.93 (s, 1H), 6.86 (d, J=7.5 Hz, 1H), 5.14 (s, 2H), 3.91 (m, 1H), 4.0-3.6 (br, 2H), 3.67 (dd, J=11.4, 3.6 Hz, 1H), 3.48 (dd, J=11.4, 9.0 Hz, 1H), 2.33 (s, 3H), 2.33 (s, 3H), 0.91 (s, 9H)。

10

### <u>実施例56</u>

 $2' - [4 - (N^2 - ベンジルオキシカルボニルアミジノ) フェニルアミノ$ メチル] -4 - (1(S) - ヒドロキシメチル- 2, 2 - ジメチルプロピルカルバモイル) - 2 - ビフェニルカルボン酸・メタンスルホン酸塩

相当する化合物を用いて参考例 4 と同様の操作をして得られた、2'ーホルミルー4ー(1(R)ーtープチルジメチルシリルオキシメチルー2, 2 ージメチルプロピルカルバモイル)−2ーピフェニルカルボン酸・ベンジルエステルを用いて、参考例 15→参考例 16→実施例 16→実施例 45→実施例 2と同様に操作をして、以下の物性値を有する標題化合物を得た。

TLC:Rf 0.54(酢酸エチル:酢酸:水=3:1:1);

NMR (d6-DMSO):  $\delta$  8.74 (2H, br s), 8.36 (1H, d, J = 1.4 Hz), 8.31 (2H, br s),

8.12 (1H, d, J = 9.2 Hz), 8.07-8.04 (1H, m), 7.52 (2H, d, J = 8.8 Hz), 7.44 (1H, d, J = 8.0 Hz), 7.30-7.26 (4H, m), 7.12-7.06 (1H, m), 6.55 (2H, d, J = 8.8 Hz), 4.07 (2H, br s), 3.98-3.86 (1H, m), 3.67 (1H, dd, J = 4.0, 11.2 Hz), 3.55-3.30 (2H, m), 2.30 (3H, s), 0.91 (9H, s)<sub>o</sub>

#### 15 参考例 2 9

2-[2-(4-シアノフェニルアミノメチル)-3-ピリジル]-5-(2-メチルプロビルカルバモイル) 安息香酸・ベンジルエステル

相当する化合物を用いて参考例4と同様に操作して得られた、2-(2-ホルミル-3-ピリジル)-5-(2-メチルプロピルカルバモイル)安息 香酸・ベンジルエステル(674mg)と4-シアノアニリン(382mg)をエタノール(3m1)および酢酸(3m1)に溶解した。混合溶液に、0℃に冷却で、水素化シアノホウ素ナトリウム(153mg)をゆっくり加えた。混合物を30分間撹拌した後、5N水酸化ナトリウム水溶液でpH8以上にし、飽和炭酸水素ナトリウムを加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和炭酸水素ナトリウムおよび飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残渣をカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=2:1→1:1)で精製し、以下の物性値を有する標題化合物(692mg)を得た。

TLC:Rf 0.21 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

15 NMR (CDCl<sub>3</sub>): δ 8.55 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.44 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.05 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.40 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.4-7.3 (m, 3H), 7.3-7.2 (m, 4H), 7.1-7.0 (m, 2H), 6.43 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 6.30 (br.t, J = 6.6 Hz, 1H), 5.80 (br.t, J = 4.5 Hz, 1H), 5.03 (s, 2H), 4.04 (dd, J = 15.6, 4.5 Hz, 1H), 3.95 (dd, J = 15.6, 3.9 Hz, 1H), 3.35 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 1.95 (like septet, J = 6.6 Hz, 1H), 1.02 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 1.02 (d, J = 6.6 Hz, 3H),

### 参考例30

2- [2-(4-(イミノーエトキシメチル) フェニルアミノメチル) -3 -ピリジル] -5-(2-メチルプロピルカルバモイル) 安息香酸・ベンジ ルエステル・塩酸塩

5

参考例29で製造した化合物(681mg)をエタノール(7ml)およ び塩化メチレン(7ml)に溶解し、-20℃で撹拌した。内温が18℃以 下になるように、ゆっくりと塩酸ガスを1時間吹き込んだ。この溶液を密封 し、5℃で27時間放置した。反応溶液を濃縮して、以下の物性値を有する 標題化合物(643mg)を得た。

TLC:Rf 0.61 (クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1)。

## <u>実施例57</u>

15 2-[2-(4-r = i) / 2 - i] - 3-i / 3-i

参考例 29で製造した化合物(643 mg)をエタノール(25 m 1)に溶解し、0  $\mathbb C$ で撹拌した。内温 20  $\mathbb C$ 以下になるように、ゆっくりとアンモニアガスを 15 分間吹き込んだ。反応溶液を密封し、室温で 28 時間放置した。反応溶液を濃縮し、残渣をカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール=10:1  $\rightarrow$  クロロホルム:メタノール:10:2:0.1 で精製し、以下の物性値を有する標題化合物(307 mg)を得た。

TLC: Rf 0.68 (クロロホルム: メタノール: 酢酸= 1.0:2:1);

10 NMR (d<sub>6</sub>-DMSO):  $\delta$  8.77 (t, J = 6.0 Hz, 1H), 8.9-8.4 (br, 3H), 8.52 (dd, J = 4.8, 1.5 Hz, 1H), 8.47 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.13 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.53 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.6-7.45 (m, 1H), 7.46 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.35-7.25 (m, 4H), 7.2-7.1 (m, 2H), 6.98 (t, J = 5.4 Hz, 1H), 6.53 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 5.07 (d, J = 14.4 Hz, 1H), 5.04 (d, J = 14.4 Hz, 1H), 4.2-4.0 (m, 2H), 3.11 (t, J = 6.0 Hz, 2H), 1.87 (like septet, J = 6.6 Hz, 1H), 0.90 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.90 (d, J = 6.6 Hz, 3H).

#### <u>実施例58</u>

2- [2- (4-アミジノフェニルアミノメチル) -3-ピリジル] -5- (2-メチルプロピルカルバモイル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\$$

実施例57で製造した化合物を用いて、実施例2と同様の操作をして標題 化合物を得た。

5 TLC: Rf 0.26 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR(d6-DMSO): 88.81 (br.s, 2H), 8..77 (t, J = 6.0 Hz, 1H), 8.64 (dd, J = 5.1, 1.2 Hz, 1H), 8.51 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.49 (br.s, 2H), 8.13 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.87 (br.d, 1H), 7.62 (br.t, 1H), 7.55 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.51 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.58 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 4.32 (d, J = 16.5 Hz, 1H), 4.22 (d, J = 16.5 Hz, 1H), 4.4-3.5 (br, 2H), 3.12 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.33 (s, 3H), 1.87 (like septet, J = 6.6 Hz, 1H), 0.90 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.90 (d, J = 6.6 Hz, 3H)。

# 実施例59(1)~59(2)

相当する化合物を用いて参考例 2 9→参考例 3 0→実施例 5 7→実施例 5 15 8 と同様の操作をして、以下の化合物を得た。

### 実施例59(1)

20

2-[2-(4-r = i) / 2 - i] 2-(2-x + i) / 2 - i 2-(2-x + i) / 2 - i 安息香酸・メタンスルホン酸塩

$$\begin{array}{c|c} & & & & & \\ & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ &$$

T L C: R f 0.58 (クロロホルム:メタノール:水=7:3:0.3);
NMR (d6-DMSO): δ 8.81 (brs, 2H), 8.56 (brt, J = 6.0 Hz, 1H), 8.54 (brs, 2H),
8.50 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.10 (dd, J = 8.0, 1.5 Hz, 1H), 7.96 (brd, J = 7.5 Hz, 1H),
7.64 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 7.54 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.45 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.51 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 4.34 (brs, 2H), 3.11 (brt, J = 6.0 Hz, 2H), 2.72 (s, 3H), 2.35 (s, 3H), 1.93-1.79 (m, 1H), 0.89 (d, J = 6.6 Hz, 6H)。

# 10 実施例 5 9 (2)

2- [4-(4-アミジノフェニルアミノメチル)-3-ピリジル]-5-(2-メチルプロピルカルバモイル) 安息香酸・メタンスルホン酸塩

T L C : R f 0.36 (クロロホルム:メタノール: 木=7:3:0.3); NMR (d6-DMSO):  $\delta$  8.88 (brs, 2H), 8.83 (brt, J = 6.0 Hz, 1H), 8.78 (d, J = 5.7 Hz, 1H), 8.71 (s, 1H), 8.63 (brs, 2H), 8.59 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.22 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.72 (d, J = 5.7 Hz, 1H), 7.63 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.59 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 6.58 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 4.32 (brd, J = 18 Hz, 1H), 4.14 (brd, J = 18 Hz, 1H), 3.13 (brt, J = 6.0 Hz, 2H), 2.35 (s, 3H), 1.95-1.81 (m, 1H), 0.90 (d, J = 6.6 Hz, 6H)。

## 10 [製剤例]

### 製剤例1

以下の各成分を常法により混合した後打錠して、一錠中に100mgの活性 成分を含有する錠剤100錠を得た。

・2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) -6-メトキシー3 15 ピリジル] -5-[(1(S)-ヒドロキシメチルー2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩 …… 10.0 g
 ・線維素グリコール酸カルシウム(崩壊剤) …… 0.2 g
 ・ステアリン酸マグネシウム(潤滑剤) …… 0.1 g
 ・微結晶セルロース …… 9.7 g

20

### 製剤例 2

以下の各成分を常法により混合した後、溶液を常法により滅菌し、5 m l ず つ、アンブルに充填し、常法により凍結乾燥し、1 アンブル中、2 0 m g の 活性成分を含有するアンブル100本を得た。

25 ・2- [2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) -6-メトキシ-3-ピリジル] -5- [(1(S)-ヒドロキシメチル-2, 2-ジメチルプロ ピル) カルバモイル] 安息香酸・メタンスルホン酸塩 …… 2 g WO 99/41231

PCT/JP99/00622

・マンニット

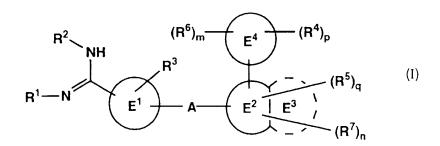
..... 5 g

·蒸留水

·····1000 m l

# 請求の範囲

# 1. 一般式(I)



5

(式中、 $R^1$ および $R^2$ はそれぞれ独立して、

- 1) 水素原子、
- 2) 水酸基、
- 3) C1~4アルコキシカルボニル基、
- 10 4) C2~4アルケニルオキシカルボニル基、
  - 5) C1~4アルコキシカルボニルオキシ基、または
  - 6)  $-COO-(C1\sim 4$  アルキル) -フェニル基を表わし(ただし、R<sup>1</sup> が水素原子以外の基を表わすとき、R<sup>2</sup> は水素原子を表わし、R<sup>2</sup>が水素原子以外の基を表わすとき、R<sup>1</sup> は水素原子を表わす。)、
- 15 R 3 は
  - 1) 水素原子、
  - 2) C1~4アルキル基、
  - 3) 水酸基、
  - 4) -O- (C1~4アルキル) -フェニル基、または
- 20 5) ハロゲン原子を表わし、
  - E1環は
  - 1) 5~7員の不飽和炭素環、または
  - 2) 5~7員の不飽和ヘテロ環を表わし、

### E2環は

- 1) 5~7員の不飽和炭素環、または
- 2) 5~7員の不飽和ヘテロ環を表わし、

## E 3環は

- 5 1) 存在しないか、
  - 2) 5~7員の不飽和または飽和の炭素環、または
  - 3) 5~7員の不飽和または飽和のヘテロ環を表わし、

### E 4環は、

- 1) 5~6員の不飽和炭素環、または
- 10 2) 5~6員の不飽和ヘテロ環を表わし、

R4およびR5はそれぞれ独立して、

- 1) COOR <sup>8</sup>基(基中、R <sup>8</sup>は水素原子、C1~8アルキル基、 - (C1~4アルキル) - フェニル基、または- (C1~4アルキル)
   -O- (C1~4アルキル) 基を表わす。)、
- 15 2)  $-(C1\sim 4\, T \nu + \nu) C\,O\,O\,R\,^9$ 基(基中、 $R^{\,9}$ は水素原子、 $C\,1\sim 8\, T \nu + \nu$ 基、 $-(C\,1\sim 4\, T \nu + \nu) \tau$ エニル基、または $-(C\,1\sim 4\, T \nu + \nu) O\,-(C\,1\sim 4\, T \nu + \nu)$  基を表わす。)、
- 3)  $-(C2\sim47\nuケニル)-COOR^{10}$ 基(基中、 $R^{10}$ は水素原子、 $C1\sim87\nuキル基、-(C1\sim47\nuキル)-フェニル基、または<math>-(C1\sim47\nu+\nu)-O-(C1\sim47\nu+\nu)$ 基を表わす。)、
  - 4)  $-O-(C1\sim47\nu+\nu)$   $-COOR^{11}$ 基(基中、 $R^{11}$ は水素原子、 $C1\sim87\nu+\nu$ 基、 $-(C1\sim47\nu+\nu)$  -フェニル基、または $-(C1\sim47\nu+\nu)$  基を表わす。)、
- 5)  $-CONR^{12}R^{13}$ 基(基中、 $R^{12}$ は水素原子または $C_{1}\sim 4$  アルキル基を表わし、 $R^{13}$ は水酸基、 $-O-(C_{1}\sim 4$  アルキル) フェニル基またはシアノ基を表わす。)、
  - 6) -P (O) (OR  $^{14}$ )  $_2$ 基(基中、R  $^{14}$  は水素原子、C  $_1$   $\sim$  4 アルキ

ル基、または $-(C1\sim47$ ルキル) -フェニル基を表わす。)、または

- 7) C1~8のアルキル基が置換しているか、またはしていないテトラゾー ル-5-イル基を表わし、
- 5 pおよび q はそれぞれ独立して、0または  $1 \sim 2$  の整数を表わすが、p+q は 1 または 2 であり、

R6およびR7はそれぞれ独立して、

- 1) 水素原子、
- 2: (1~8アルキル基、
- 10 3) ニトロ基、

- 4」シアノ基、
- 5) ハロゲン原子、
- $6) (C1 \sim 4 \, \text{アルキル}) O (C1 \sim 4 \, \text{アルキル}) フェニル基、$
- 7)  $-NR^{15}R^{16}$ 基 (基中、 $R^{15}$ および $R^{16}$ はそれぞれ独立して水素原 子または $C^{1}$  -8 アルキル基を表わす。)、
  - 8)  $-OR^{17}$ 基 (基中、 $R^{17}$ は水素原子、 $C1\sim8$ アルキル基、 $CF_3$ 基、 $C2\sim5$ アシル基、 $-(C1\sim4$ アルキル) -フェニル基、 $-(C1\sim4$ アルキル)  $-O-(C1\sim4$ アルキル) 基、または $-(C1\sim4$ アルキル)  $-O-(C1\sim4$ アルキル) 基、または $-(C1\sim4$ アルキル) 人の $-O-(C1\sim4$ アルキル) 基を表わす。)、
  - 9) -(C1~4 アルキル)  $-OR^{17}$  基(基中、 $R^{17}$  は前記と同じ意味を表わす。)、または
  - 10) J1-J2基(基中、J1は
- (1) -CONR<sup>18</sup>-基(基中、R<sup>18</sup>は水素原子またはC1~4アルキ
   25 ル基を表わす。)、
  - (2) -NR<sup>19</sup>CO-基(基中、R<sup>19</sup>は水素原子またはC1~4アルキル基を表わす。)、

(3)  $-SO_2NR^{20}$  -基(基中、 $R^{20}$  は水素原子または $C1\sim 4$  アルキル基を表わす。)、

- (4)  $-NR^{21}SO_2-基$ (基中、 $R^{21}$ は水素原子または $C1\sim4$  アルキル基を表わす。)、
- 5 (5) -(C1~4 アルキル)  $-NR^{22}-$  基(基中、 $R^{22}$  は水素原子またはC1~4 アルキル基を表わす。)、
  - (6) CO-基、または
  - (7) -(C1~4 アルキル)  $-NR^2$  3 CO  $-基(基中、<math>R^2$  3 は水素原 子またはC1~4 アルキル基を表わす。)を表わし、
- 10 J 2 lt

20

- (1)以下の(i)~(x)から選択される1~3個の基で置換されていてもよいC1~15アルキル基:
  - (i)  $-(C1\sim4$  アルキル)  $-OR^2$  4 基で置換されているか、 されていない $C3\sim7$  シクロアルキル基、
- 15 (ii) フェニル基、
  - (iii) 5~7員の飽和ヘテロ環(前記ヘテロ環はカルボキシル基、またはC1~4アルコキシカルボニル基で置換されていてもよい。)、
  - (iv) OR<sup>2</sup> 4基(基中、R<sup>2</sup> 4 は水素原子、C1~4アルキル基、 -COO-(C1~4アルキル)-フェニル基、C2~5アシル基、または-(C1~4アルキル)-フェニル基を表わす。)、
  - (v) NR<sup>25</sup>R<sup>26</sup>基(基中、R<sup>25</sup>は水素原子またはC1~4アルキル基を表わし、R<sup>26</sup>は水素原子、C1~4アルキル基、 -COO-(C1~4アルキル)-フェニル基、イミノ(C1~4アルキル)基、またはC1~4アルコキシカルボニル基を表わす。)、

5

10

- (vi) -S (O)  $_r$   $(C1 \sim 4 \gamma \nu + \nu)$  基 (基中、 $_r$  は  $_0 \sim 2$  を表わす。)、
- (vii)  $-COOR^{27}$ 基(基中、 $R^{27}$ は水素原子、 $C1\sim4$  アルキル基または $-(C1\sim4$  アルキル)-フェニル基を表わす。)、
- (viii)  $-CONR^{28}R^{29}$ 基(基中、 $R^{28}$ および $R^{29}$ は、それぞれ独立して、(i)水素原子、(ii) $C1\sim 4$  アルキル基、(iii)水酸基、あるいは(iv)水酸基、フェニル基または $NR^{25}R^{26}$ 基から選ばれる基1個で置換された $C1\sim 4$  アルキル基を表わすか、あるいは $R^{28}$ 基と $R^{29}$ 基はそれらが結合する窒素原子と一緒になって、 $5\sim 6$  員の窒素含有飽和ヘテロ環を表わす。)、
- (ix) ハロゲン原子、
- (x) トリハロメチル基、
- (2) C2~8アルケニル基、
- 15 (3)  $C1 \sim 4$  アルキル基、 $-COOR^27$  基( $R^27$  基は前記と同じ意味を表わす。)、 $-(C1 \sim 4$  アルキル) $-OR^24$  基( $R^24$  基は前記と同じ意味を表わす。)から選ばれる基 $1 \sim 3$  個で置換されているか、またはされていない $C5 \sim 7$  シクロアルキル基、
- $(4) NR^{25}R^{26}$ 基 $(R^{25}$ および $R^{26}$ 基は前記と同じ意味を表わ 20 す。)、または
  - (5) C1~4アルキル基、オキソ基、イミノ(C1~4アルキル)基から選ばれる基1~3個で置換されているか、またはされていない 5~6 員の飽和ヘテロ環を表わすか、

または、 $R^{18}$ 基と $J^{2}$ 基がそれらが結合する窒素原子と一緒になって、 $C^{25}$   $1\sim8$  アルキル基、 $C^{2}\sim8$  アルケニル基または $-C^{27}$ 基は前記と同じ意味を表わす。)から選ばれる基 $1\sim3$  個で置換されているか、またはされていない窒素含有飽和ヘテロ環を表わし、

mは1~3の整数を表わし、

nは1~3の整数を表わし、

2つの $R^6$ 基は $E^4$ 環上の隣り合う炭素原子 2個と一緒になって、 $5\sim 6$  員の 不飽和炭素環、または $5\sim 6$  員の飽和ヘテロ環を形成してもよく(形成された環は $1\sim 3$  個の $R^4$ 基および $R^6$ 基で置換されてもよい。)、

## Αは

- 1) エチレン基、
- 2) ビニレン基、
- 3) エチニレン基、
- 10 4) O C H 2 基、
  - 5) CH<sub>2</sub>-O-基、
  - 6) -NR<sup>30</sup>CO-基(基中、R<sup>30</sup>は水素原子またはC1~4アルキル基を表わす。)、
- 7) -NR<sup>3</sup> 1 CHR<sup>3</sup> 2 -基(基中、R<sup>3</sup> 1 は水素原子またはC1~4アルキル基を表わし、R<sup>3</sup> 2 は水素原子、シアノ基、COOR<sup>3</sup> 6 基(基中、R<sup>3</sup> 6 は水素原子またはC1~4アルキル基を表わす。)、またはCONR<sup>3</sup> 7 R<sup>3</sup> 8 基(基中、R<sup>3</sup> 7 およびR<sup>3</sup> 8 はそれぞれ独立して、水素原子またはC1~4アルキル基を表わす。)を表わす。)、
- 8)  $-CH_2-NR^{33}-基(基中、R^{33}は水素原子またはC1~4アルキ$ 20 ル基を表わす。)、
  - 9) S-CH<sub>2</sub>-基、
  - 10)-CH<sub>2</sub>-S-基、
  - 11)  $-SO_2NR^{34}$  -基(基中、 $R^{34}$  は水素原子または $C1\sim4$  アルキル基を表わす。)、または
- 25 12) N R <sup>3 5</sup> S O <sub>2</sub> 基 (基中、 R <sup>3 5</sup> は水素原子または C 1 ~ 4 アルキ ル基を表わす。)を表わす。)

で示されるアミジノ誘導体、それらの非毒性塩、またはそれらの水和物。

2. 式 $\mathbf{E^2}$  $\mathbf{E^3}$ , 中、 $\mathbf{E}$  3 環が存在しない請求の範囲 1 に記載の化合

物。

5 3. 式 **E<sup>2</sup>** 中、E<sup>3</sup>環が5~7員の不飽和または飽和の炭素環、

または5~7員の不飽和または飽和のヘテロ環である請求の範囲1に記載の 化合物。

- 4. Aが、-CH<sub>2</sub>-O-基、-NR<sup>30</sup>CO-基、または
   10 -NR<sup>31</sup>CHR<sup>32</sup>-基である請求の範囲1に記載の化合物。
  - 5. 一般式 (I-1)

$$R^{2}$$
 $R^{3}$ 
 $R^{1}$ 
 $R^{3}$ 
 $R^{3}$ 
 $R^{4}$ 
 $R^{5}$ 
 $R^{4}$ 
 $R^{5}$ 
 $R^{7}$ 
 $R^{7}$ 
 $R^{7}$ 

15

(式中、 $R^1$ および $R^2$ はそれぞれ独立して、

- 1) 水素原子、
- 2) 水酸基、

- 3) C1~4アルコキシカルボニル基、
- 4) C2~4アルケニルオキシカルボニル基、
- 5) C1~4アルコキシカルボニルオキシ基、または
- 6)  $-COO-(C1~4アルキル)-フェニル基を表わし(ただし、<math>R^{1}$
- 5 が水素原子以外の基を表わすとき、 $R^2$ は水素原子を表わし、 $R^2$ が水素原子 以外の基を表わすとき、 $R^1$ は水素原子を表わす。)、

#### R 3 は

- 1) 水素原子、
- 2) C1~4アルキル基、
- 10 3) 水酸基、
  - 4) -O-(C1~4アルキル)-フェニル基、または
  - 5) ハロゲン原子を表わし、

#### E 1環は

- 1) 5~7員の不飽和炭素環、または
- 15 2) 5~7員の不飽和ヘテロ環を表わし、

## E 2環は

- 1) 5~7員の不飽和炭素環、または
- 2) 5~7員の不飽和ヘテロ環を表わし、

#### E 4環は、

- 20 1) 5~6 員の不飽和炭素環、または
  - 2) 5~6員の不飽和ヘテロ環を表わし、
  - R<sup>4</sup>およびR<sup>5</sup>はそれぞれ独立して、
  - 1) COOR <sup>8</sup>基(基中、R <sup>8</sup>は水素原子、C 1 ~ 8 アルキル基、
    - $-(C1\sim4$ アルキル) -フェニル基、または $-(C1\sim4$ アルキル)
- 25 -O-(C1~4アルキル)基を表わす。)、
  - 2) -(C1~4 アルキル) -COOR <sup>9</sup>基(基中、R <sup>9</sup>は水素原子、C1~8 アルキル基、-(C1~4 アルキル) -フェニル基、または

- -(C1-4アルキル)-O-(C1-4アルキル)基を表わす。)、
- 3)  $-(C2\sim47\nu\tau=\nu)$   $-COOR^{10}$ 基(基中、 $R^{10}$ は水素原子、 $C1\sim87\nu$ キル基、 $-(C1\sim47\nu$ キル) -7ェニル基、または $-(C1\sim47\nu$ キル) 基を表わす。)、
- 5 4)  $-O-(C1\sim47\nu+\nu)$   $-COOR^{11}$ 基(基中、 $R^{11}$ は水素原子、 $C1\sim87\nu+\nu$ 基、 $-(C1\sim47\nu+\nu)$  -7ェニル基、または $-(C1\sim47\nu+\nu)$  基を表わす。)、
  - 5)  $-CONR^{12}R^{13}$ 基(基中、 $R^{12}$ は水素原子または $C1\sim4$  アルキル基を表わし、 $R^{13}$ は水酸基、 $-O-(C1\sim4$  アルキル) フェニル基またはシアノ基を表わす。)、
  - 6) -P (O)  $(OR^{14})_2$ 基 (基中、 $R^{14}$ は水素原子、 $C1\sim4$  アルキル基、または $-(C1\sim4$  アルキル)-フェニル基を表わす。)、または
  - 7) C1~8のアルキル基が置換しているか、またはしていないテトラゾール-5-イル基を表わし、
    - ppおよびqqはそれぞれ独立して、0または1を表わすが、pp+qqは0または1であり、
    - R6およびR7はそれぞれ独立して、
    - 1) 水素原子、

10

- 20 2) C1~8アルキル基、
  - 3) ニトロ基、
  - 4)シアノ基、
  - 5) ハロゲン原子、
  - $6) (C1 \sim 4 \, \text{アルキル}) O (C1 \sim 4 \, \text{アルキル}) フェニル基、$
- 25 7)  $-NR^{15}R^{16}$ 基 (基中、 $R^{15}$ および $R^{16}$ はそれぞれ独立して水素原子または $C1\sim8$ アルキル基を表わす。)、
  - 8) O R 1 7 基 (基中、R 1 7 は水素原子、C 1 ~ 8 アルキル基、C F 3 基、

 $C2\sim5$ アシル基、 $-(C1\sim4$ アルキル) -フェニル基、 $-(C1\sim4$ アルキル) -OH基、 $-(C1\sim4$ アルキル) -O $-(C1\sim4$ アルキル) 基、または $-(C1\sim4$ アルキル) -O $-(C1\sim4$ アルキル) -O $-(C1\sim4$ アルキル) 基を表わす。)、

- 5 9)  $-(C1\sim4$  アルキル)  $-OR^{17}$  基(基中、 $R^{17}$  は前記と同じ意味を表わす。)、または
  - 10) J 1 J 2 基 (基中、 J 1 は
    - (1)  $-CONR^{18}$  基(基中、 $R^{18}$  は水素原子または $C1\sim4$  アルキル基を表わす。)、
- 10 (2)  $-NR^{19}CO-基$ (基中、 $R^{19}$ は水素原子または $C1\sim4$  アルキル基を表わす。)、
  - (3)  $-SO_2NR^{20}$  -基(基中、 $R^{20}$  は水素原子または $C1\sim4$  アルキル基を表わす。)、
- $(4) NR^{21}SO_2 基 (基中、R^{21} は水素原子またはC1~4アル$ 15 キル基を表わす。)、
  - (5) -(C1~4 アルキル)  $-NR^2$  2 基(基中、 $R^2$  は水素原子またはC1~4 アルキル基を表わす。)、
  - (6) C O 基、または
- (7) (C1~4アルキル) NR<sup>23</sup>CO-基(基中、R<sup>23</sup>は水素原
   20 子またはC1~4アルキル基を表わす。)を表わし、

#### 12は

- (1)以下の(i)~(x)から選択される1~3個の基で置換されていてもよいC1~15アルキル基:
  - (i)  $(C1 \sim 4 \, \text{アルキル})$   $OR^{24}$ 基で置換されているか、 されていない $C3 \sim 7$ シクロアルキル基、
  - (ii) フェニル基、

5

10

15

- (iii) 5~7員の飽和ヘテロ環(前記ヘテロ環はカルボキシル基、またはC1~4アルコキシカルボニル基で置換されていてもよい。)、
- (iv) OR<sup>2</sup> 4基(基中、R<sup>2</sup> 4 は水素原子、C1~4アルキル基、 -COO-(C1~4アルキル)-フェニル基、C2~5アシル基、または-(C1~4アルキル)-フェニル基を表わす。)、
- (v) NR<sup>25</sup>R<sup>26</sup>基(基中、R<sup>25</sup>は水素原子またはC1~4アルキル基を表わし、R<sup>26</sup>は水素原子、C1~4アルキル基、 -COO-(C1~4アルキル)-フェニル基、イミノ(C1~4アルキル)基、またはC1~4アルコキシカルボニル基を表わす。)、
- (vi) -S(O)<sub>r</sub>-(C1~4アルキル) 基(基中、rは0~2を表わす。)、
- (vii)  $-COOR^{27}$ 基(基中、 $R^{27}$ は水素原子、 $C1\sim4$  アルキル基または $-(C1\sim4$  アルキル) -フェニル基を表わす。)、
- (viii) -CONR<sup>28</sup>R<sup>29</sup>基(基中、R<sup>28</sup>およびR<sup>29</sup>は、それぞれ独立して、(i)水素原子、(ii)C1~4アルキル基、(iii)水酸基、あるいは(iv)水酸基、フェニル基またはNR<sup>25</sup>R<sup>26</sup>基から選ばれる基1個で置換されたC1~4アルキル基を表わすか、あるいはNR<sup>28</sup>R<sup>29</sup>基として5~6員の窒素含有飽和ヘテロ環を表わす。)、
- (ix) ハロゲン原子、
- (x) トリハロメチル基、
- 25 (2) C2~8アルケニル基、
  - (3)  $C1\sim 4$  アルキル基、 $-COOR^{27}$  基( $R^{27}$  基は前記と同じ意味を表わす。)、 $-(C1\sim 4$  アルキル) $-OR^{24}$  基( $R^{24}$  基は前

記と同じ意味を表わす。)から選ばれる基1~3個で置換されているか、またはされていないC5~7シクロアルキル基、

- (4) -NR<sup>25</sup>R<sup>26</sup>基 (R<sup>25</sup>およびR<sup>26</sup>基は前記と同じ意味を表わ す。)、または
- 5 (5) C1~4アルキル基、オキソ基、イミノ (C1~4アルキル) 基から選ばれる基1~3個で置換されているか、またはされていない 5~6 員の飽和ヘテロ環を表わすか、

または、 $R^{18}$ 基と $J^{2}$ 基がそれらが結合する窒素原子と一緒になって、 $C^{1}$ 00  $R^{27}$ 基になって、 $C^{2}$ 1  $R^{27}$  基は前記と同じ意味を表わす。)から選ばれる基 $L^{2}$ 1 個で置換されているか、またはされていない窒素含有飽和ヘテロ環を表わし、

mは1~3の整数を表わし、

nは1~3の整数を表わし、

2つのR  $^6$ 基はE  $^4$ 環上の隣り合う炭素原子2 個と一緒になって、 $5\sim 6$  員の 不飽和の炭素環、または $5\sim 6$  員の飽和ヘテロ環を形成してもよく(形成された環は $1\sim 3$  個のR  $^4$ 基およびR  $^6$ 基で置換されてもよい。)、

Aaは、

10

- (1) CH<sub>2</sub>-O-基、
- (2) -NR<sup>30</sup>CO-基、または
- 20 (3) NR<sup>31</sup>CHR<sup>32</sup>-基を表わす。

ただし、E<sup>2</sup>環のA<sup>a</sup>基およびE<sup>4</sup>環への置換位置はオルト位であり、E<sup>4</sup>環のE<sup>2</sup>環および必須である1個のR<sup>4</sup>の置換位置はオルト位である。) で示される請求の範囲1に記載のアミジノ誘導体、それらの非毒性塩、またはそれらの水和物。

25

6. 少なくとも 1 個の  $R^6$  基が、 $-J^{1}-J^{2}$  基である請求の範囲 1 に記載の化合物。

- 7. 化合物が、
- - (3) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4-メチルカルバモイル-2-ピフェニルカルボン酸、
- 10 チル)カルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸、

  - (6) 2' (4-r = ジノフェニルカルバモイル) 4-ベンジルカルバモイル 2-ビフェニルカルボン酸、
- 15 (7) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4-フェネチルカルバモイル-2-ピフェニルカルボン酸、
  - (8) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 ((2-メチルプロピル) カルバモイル) 2 ピフェニルカルボン酸、
  - (9) 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メトキシー4-
- 20 ((1-メトキシカルボニル-2-メチルプロピル) カルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸、
  - (10)  $2' (4-r \in \mathcal{I}) / (10) = 2' (4-r \in$
- 25 バモイルー2ーピフェニルカルボン酸、

- 5 (15) 2' (4 r = i) / 2 + i / 2 + i / 3 + i /
  - (16) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 ((シクロヘキシルメチル) カルバモイル) 2 ビフェニルカルボン酸、
  - (17)  $2' (4 7 \le i i j j j j z = i j j j z = i j j z = i j j z = i j j z = i j z =$
- 10 トキシカルボニルアミノ)ペンチル)カルバモイル) -2-ビフェニルカル ボン酸、
  - (18) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 ((1-メチルプロピル) カルバモイル) 2 ビフェニルカルボン酸、

  - (20) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 ((2-ヒドロキシプロピル) カルバモイル) 2 ビフェニルカルボン酸、

- (21)  $2' (4 \gamma = i i j j 2 i j + i j 2 i j$
- 20 (22) 2' (4-r = y) / 2 + (N-y + N N) / 2 (2-y + N)
- 25 (24) 2' (4 T = ジノフェニルカルバモイル) 4 ((2 ビドロキシ-2 メチルプロピル) カルバモイル) 2 ピフェニルカルボン酸、

- 5 ン酸、
  - (28) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 ((シクロペンチルメチル) カルバモイル) 2 ビフェニルカルボン酸、
  - (29) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 ((シクロブチルメチル) カルバモイル) 2 ピフェニルカルボン酸、
- 15 (32) 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((3-エトキシカルボニルプロピル)カルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸、
- - (35) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 ((2-メチルス ルフィニルエチル) カルバモイル) 2 ビフェニルカルボン酸、
- 25 アミノメチル-2-メチルプロピル; カルバモイル) -2-ビフェニルカル ボン酸、

ェニルカルボン酸、

20

(38) 2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((1-ヒドロキシメチル-2-メチルプロピル) カルバモイル) - 2-ビフェニルカルボン酸、

- 5 (39) 2' (4-r ミジノフェニルアミノメチル) 4 ((2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル) 2 ピフェニルカルボン酸、

  - (41) 2' (4 7 + 5) / 7 + 2 / 7 +
- 10 ロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸、
- - (45) 2-(4-(4-r)) (45) 2-(4-(4-r)) (45) 2-(4-(4-r)) (47) 2-(4-(4-r)) (47) 2-(4-(4-r)) (47) 2-(4-(4-r)) (48) 2-(4-(4-r)) (49) 2-(4-r) (40) 2-(4
  - - (47) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 ((3-ヒドロキシ-2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル) 2-ビフェニルカルボン酸、
  - (48)  $2' (4-r \in \mathcal{I})/2 = (1, 2, 2-$
- 25 トリメチルプロピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸、

(50) 2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4- ヘキシルカルバモイルー2-ビフェニルカルボン酸、

- (51) 2' (4-r ミシノフェニルカルバモイル) 4 ((1, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル) 2 ビフェニルカルボン酸、
- 5 (52) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4- (((1S)-1) ヒドロキシメチルー2-メチルプロピル) カルバモイル) 2-ビフェニルカルボン酸、
- 10 (54)  $2' (4-P \in \mathbb{N} \setminus \mathbb{N} \setminus \mathbb{N} \cup \mathbb{N} \cup$ 
  - (55)  $2' (4 r \ge 3) / 7 x = n h n / (4 r \ge 3) / 7 x = n h n / (4 r \ge 3) / 7 x = n h n / (4 r \ge 3) / 7 x = n h n / (4 r \ge 3) / 7 x = n h n / (4 r \ge 3) / 7 x = n h n / (4 r \ge 3) / 7 x = n h n / (4 r \ge 3) / 7 x = n h n / (4 r \ge 3) / 7 x = n h n / (4 r \ge 3) / 7 x = n h n / (4 r \ge 3) / 7 x = n h n / (4 r \ge 3) / (4 -$
- 15 ニルカルボン酸、
- 20 -5- ((2-メチルプロピル)カルバモイル)安息香酸、
  - (58) 2' (6 アミジノピリジン 3 イル) 4 ((2 メチルプロピル) カルバモイル) 2 ビフェニルカルボン酸、
- 25 ルボン酸、
  - (60)  $2' (4-r \in \mathbb{Z})/7 = \mathbb{Z} + \mathbb{Z} +$

- (61) 2' (6-アミジノピリジン-3-イルカルバモイル) 2 ((1, 2, 2-トリメチルプロピル) カルバモイル) 2 ビフェニルカルボン酸、
- 5 (63) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 ((2-カルボキシエチル) カルバモイル) 2 ビフェニルカルボン酸、
  - (64) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 ((3-カルボキシプロピル) カルバモイル) 2 ピフェニルカルボン酸、
  - (65)  $2' (4 7 \le 5) / 7 x = 2 n n n n n = 4 (5 7 \le 7)$
- 10 ンチル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸、
- 20 (70) N-Eドロキシー2' -(4-Tミジノフェニルカルバモイル) -4' -メトキシー4 -((2-メチルプロピル) カルバモイル) -2-ビフェニルカルボキサミド、
  - (71) 2 [4 (4 r = i)] フェニルカルバモイル) -3 l リジル] -5 [(1, 2, 2 r)] 安息香酸、
- 25 (72) 2 [2 (4 r = 5)] フェニルカルバモイル) -6 x チルー 3 y ピリジル] -5 [(2 x) チルプロピル) カルバモイル] 安息香酸、
  - (73) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メチル-3-ピリジル]-5-[(1, 2, 2-トリメチルプロピル) カルバモイル] 安

息香酸、

- (75) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 [(1 (S) t)]
   5 -ブチル-2-メトキシカルボニルエチル)カルバモイル] 2 ピフェニルカルボン酸、
  - (76) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4- (2, 2-ジメチルシクロヘキシルカルバモイル) 2-ビフェニルカルボン酸、
  - (77) 2' -(4-r)ミンフェニルカルバモイル -4-(1-4)プロピルー2-メチルプロピルカルバモイル -2-ピフェニルカルボン酸、
    - (78) 2' -(4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 [(4, 4-ジメチルナキソラン-3(S)-イル)カルバモイル] 2 ピフェニルカルボン酸、
    - (79) 2-[2-(4-r)] 2-[2-(4-r)] 2-[2-(4-r)] 2-[2-(4-r)] 2-[2-(4-r)] 2-[2-(4-r)] 2-[2-(4-r)] 2-[2-(4-r)] 安息香酸、
    - (80) 2-[2-(4-r = i) / 2 i] 6-x + n 3-2 2 i / 2 i / 3 2 i / 2 i / 3 2 i / 2 i / 3 i / 3 2 i / 3 2 i / 3 2 i / 3 2 i / 3 2 i /
- 5 [(1, 2, 2 1)] 安息香酸、

  - (83) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 [(1 (S), 2, 2-トリメチルプロピル) カルバモイル] 2 ピフェニルカルボン酸
- 25 (84)  $2-[2-(4-r \in \mathcal{I})]$  フェニルカルバモイル) -6-x チルー3 ピリジル]  $-5-[(2, 2-\mathcal{I})]$  サルプロピル) カルバモイル] 安息香酸、
  - (85) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル] -5-[(2-メチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸、

- 5 安息香酸、
- 10 5-[(1(S)-ヒドロキシメチル-2-メチルプロピル)カルバモイル] 安息香酸、
  - (90) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 [(2-メトキシカルボニル-2, 2-ジメチルエチル) カルバモイル] 2-ピフェニルカルボン酸、
- - (92) 2 [4 (4 r = i) / 2 + i) 3 l' | i | i | 5 [(1 (S) x + i) + i) / 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 x + i | 2 -
- 20 ル] 安息香酸、

  - (94) 2' (4 7 = 3) / (2 3 2) / (2 + 3) / (2 + 4) / (3 + 4) / (4 7) / (4 -
- 25 ン酸、
  - (95) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 (1, 3-ジメチルブチルカルバモイル) 2 ビフェニルカルボン酸、

- 5 香酸、
  - (98) 2 [3 (4 r ミシ / フェニルカルバモイル) 2 フリル] 5 (2 メチルプロピルカルバモイル) 安息香酸、
- 10 (100) 2' (4-r ミジノフェニルカルバモイル) 4 [(1-メトキシカルボニル-1-メチルエチル) カルバモイル] <math>-2-ピフェニルカルボン酸、
  - (101) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 (1 (S) カルボキシ-3-メチルブチルカルバモイル) 2 ピフェニルカルボン酸、
- - (103) 2-[2-(4-r)] (104) 2-[2-(4-r)] (103) 2-[2-(4-r)] (104) 2-[2-(4-r)] (105) 2-[2-(4-r)] (10
- 20 チルー1 (S) ーシクロペンチルカルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸、

  - (106) 2 [2 (4 r + i) 2 i) 3 i
- 25 -5-(2,2-ジメチルプロピルカルバモイル)安息香酸、
  - (107) 2-[4-(4-r)] 2-r 2-r

(108) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-5-メチル-3-チエニル]-5-(2, 2-ジメチルプロピルカルバモイル) 安息香酸、

- (109) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4' アミノ-4-(2. 2-ジメチルプロピルカルバモイル) - 2-ビフェニルカルボン酸、
- 5 (110) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-5-メチル-3-フリル]-5-(2,2-ジメチルプロピルカルバモイル) 安息香酸、
  - (111) 2-[4-(4-r = ジノフェニルカルバモイル) -2-メチルーピリミジン-5-イル] -5-(2, 2-ジメチルプロピルカルバモイル) 安息香酸、
- 15 ルカルバモイル)安息香酸、
  - (114) 2-[2-(4-r ミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-(1(S)-メトキシメチルー2.2-ジメチルプロピルカルバモイル) 安息香酸、
- 20 6-メチル-3-ピリジル]-5-(2, 2-ジメチルプロピルカルバモイル) 安息香酸、
  - (116)  $2' (4-r \in \mathcal{I}) / (116)$   $2' (4-r \in \mathcal{I}) / (116)$   $2' (4-r \in \mathcal{I}) / (116)$   $(2. 2-\mathcal{I}) / (2$
- 25 -ピリジル] -5-(1,1,3,3-テトラメチルブチルカルバモイル) 安息香酸、
  - (118) 2-[2-(4-r=i)]フェニルカルバモイル) -5-xチルー3 -ピリジル] -5-(2, 2-i)メチルプロピルカルバモイル) 安息香酸、

- 5 3-ピリジル] -5-[1(S)-(4-エトキシカルボニルオキサゾール <math>-2-4ル) -3-メチルプチル) カルバモイル] 安息香酸、
  - (121)  $2-[2-(4-r \in \mathbb{S})/7 = \mathbb{Z} = \mathbb{Z} + \mathbb{Z} = \mathbb{Z}$
- 10 (122) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー 3-ピリジル]-5-(2,2-ジメチルプロピルカルバモイル)-4-メチル安息香酸、
- (124) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(4,4-ジメチルオキソラン-3(S)-イル)カルバモイル]-4-メチル安息香酸、
- 20 3 ピリジル] 5 (1(R), 2, 2 トリメチルプロピルカルバモイル) 安息香酸、
  - (126) 2-[2-(4-r)] (127) 2-i (127) 2-i (128) 2-i (129) 2-i (129)

(128) 2-[2-(4-r = i) / 2 + i) -6-x + i -6 - x + i - 3 - i -2 + i -3 - i -2 + i -3 - i -3 + i -3

- (129) 2 [2 (4 7 + 3) / 7 + 2
- 5 -5-[(1(S)-アセチルオキシメチル-2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸、
  - (130)  $2-[2-(4-r \in \mathcal{I})]$  フェニルカルバモイル) -6-xトキシー 3- ピリジル] -5-[[4-カルボキシ-4-(2-x + ル-2- プロペニル) ピペリジル] カルボニル] 安息香酸、
- - (132)  $2' (4-r \in \mathcal{I}) / (132) = 2' (4-r \in \mathcal{I}) / (1$
- 15 カルボン酸、
  - (133) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[[1-(1-イミノエチル)-4-(2-メチルプロピル) ピペリジン-4-イル] カルバモイル] 安息香酸、
- 20 3-ピリジル] -6- [(1(R), 2, 2-トリメチルプロピル) カルバモイル] -2-ピリジンカルボン酸、
  - (135) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー <math>3-ピリジル]-5-(tーブチルカルバモイル) 安息香酸、
  - (136) 2 [2 (4 7 + 3) / 7 + 2 + 2 + 4] 6 4 + 5 2
- 25 3 ピリジル] 5 (2, 2, 2 トリクロロエチルカルバモイル) 安息 香酸、
  - (137) 2 [3 (4 r = i) / 2 i]-6 - (t - i) / 2 - i +

(138) 2-[2-(4-r ミジノフェニルカルバモイル) -6-メトキシー3-ピリジル] -5-(2, 2, 2-トリフルオロエチルカルバモイル) 安息香酸、

- 5 -6-メトキシー3-ピリジル]-5-(2,2-ジメチルプロビルカルバモイル) 安息香酸、
  - (140) 2-[2-(4-r ミジノフェニルカルバモイル) -6-メトキシー 3-ピリシル] -5-[[1 :S) (2-r ミノエチル) -3-メチルブチル] カルバモイル] 安息香酸、
- 10 (141) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(2,2-ジメチル-3-ヒドロキシプロピル)カルバモイル] 安息香酸、
  - (142) 2-[2-(4-r)] (142) (142) 2-[2-(
- 15 酸、
  - (143) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[((1-ヒドロキシメチル)シクロブチルメチル)カルバモイル] 安息香酸、
- 20 3-ピリジル] -5- [ (2-エチル-2-ヒドロキシメチルブチル) カルバモイル] 安息香酸、
  - (145) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[((1-ヒドロキシメチル)シクロペンチルメチル)カルバモイル] 安息香酸、

(147) 2-[2-(4-r)] (147) 2-[2-(4-r)] (147) 2-[2-(4-r)] (147) -(5-2) (14

- 5 3-ピリジル] -5- [(1-ヒドロキシメチルシクロペンチル) カルバモ イル] 安息香酸、
  - (149) 2-[2-(4-r)] 2-(1-r) 2-
- 10 (150) 2 [2 (4 r = i) / 2 i] / 2 i] / 2 i] / 3 l | 2 i] / 3 l | 2 i] / 3 i
- 15 カルバモイル]安息香酸、
  - (152) 2-[2-(4-r)] (162) 2-[2-(4-r)] (16
  - (153) 2 [2 (4 r + 3) / 2 r + 4 r + 5]
- 20 3-ピリジル] -5-[(1(S)-(2-アミノエチル)-2(S)-メチルブチル) カルバモイル] 安息香酸、
  - (154) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 [(1(S) カルボキシメチル-2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル] 2 ビフェニルカルボン酸、
- - (156) 2' (4 7 = 3) / 7 x = 2 x + 2 x = 2 x + 2 x = 2 x + 2 x = 2 x + 2 x = 2 x + 2 x = 2 x + 2 x = 2 x + 2 x = 2 x + 2 x = 2 x + 2 x = 2 x + 2 x = 2 x + 2 x = 2 x = 2 x + 2 x = 2 x

酸、

- (157) 2-[2-(4-rミシノフェニルカルバモイル)-6-メチル-3-ピリジル]-5-[(1(S)-カルボキシー2-メチルプロピル)カルバモイル] 安息香酸、
- 5 (158) 2 [4 (4 r = i) / 2 i / 2 i / 3 i / 2 i / 3 i / 2 i / 3 i / 2 i / 3 i / 2 i / 3 -
  - (159) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4- [(1-カルボ +シ-1-メチルエチル) カルバモイル] 2-ピフェニルカルボン酸、
- 10 (160) 2 [2 (4 r = i) / 2 + i) 6 x + i 3 2 + i) 5 [1 (S) (4 n) 3 + i + i) 2 4 ル) 3 x チルブチル) カルバモイル] 安息香酸、
  - (161) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 (2, 2-ジメチルシクロペンチルカルバモイル) 2 ビフェニルカルボン酸、
- 15 (162) 2' (4-r = i) / 2 i / 2 i / 3 i / 4 i / 3 i /
- - (165) 3-[2-(4-r)] 3-[2-(4-r)] 3-[2-(4-r)] 3-[2-(4-r)] 3-[2-(4-r)] 3-[2-(4-r)] 3-[2-(4-r)] 3-[2-(4-r)] 3-[2-(4-r)] 2-(4-r) 2-(4-r)
- 25 (166) 2-[2-(4-r)] (167) 2-[2-(4-r)] (167) 2-[2-(4-r)] (167) 2-[2-(4-r)] (168) 2-[2-(4-r)] (169) 2-[2-(4-r)] (160) 2-[2-(4-r)]

(167) 2' - [(2-アミジノ-5-ピリジル) カルバモイル] - 4' - メトキシ-4-[(1(S)-ヒドロキシメチル-2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル] <math>-2-ピフェニルカルボン酸、

- (168)  $2' [(2-7 \le i)/-5 l' | j = i)$  j = 1 j
- 5 (S) -ヒドロキシメチル-2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル] -2-ビフェニルカルボン酸、
- 10 (170) 2-[4-[(2-アミジノ-5-ピリジル) カルバモイル] -3- ピリジル] -5-[(1(S)-ヒドロキシメチル-2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸、

- (171) 2-[2-(4-r)] (171) カルバモイル (171) 安息香酸、
- (172)  $2-[2-[(2-r \in \mathcal{I})/-5- \mathcal{L}] \cup \mathcal{I})$  カルバモイル]  $-3-\mathcal{L}$   $\mathcal{L}$   $\mathcal{L}$
- (173) 2 [2 (4 r + 3)] / (174 r + 3) / (175)
- 20 -ピリジル] -5-[(1(S)-ヒドロキシメチル-2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸、
  - (174) 2-[2-(4-r)] (17
- 25 (175) 2 [2 (4 r = i) / 2 i) / 2 i / 3 l / 2 i / 3 l / 2 i / 3 l / 2 i / 3 l / 2 i / 3 l / 2 i / 3 l / 2 i / 3 l / 3

(176) 2-[3-(4-r)] フェニルカルバモイル) -2-fエニル] -5-[(1(S)-E) ロードロキシメチルー2, 2-9 メチルプロビル) カルバモイル] 安息香酸、

- (177) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3ーチエニル]
   5 -5-[(1(S)-ヒドロキシメチルー2, 2-ジメチルプロピル)カルバモイル] 安息香酸、
  - (178) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー3-ピリジル]-5-[(1-ヒドロキシメチル-1-メトキシカルボニル-3-メチルブチル)カルバモイル] 安息香酸、
- - (180) 2 [2 (4 7 + 3) / 7 + 2 + 2 + 4 7 + 3 / 7 + 4 /
- 15 プロピル)カルバモイル]安息香酸、
  - (181) 2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-4ソプロピルオキシー3-ピリジル] -5-[(1(S)-ヒ)] ヒドロキシメチルー 2, 2ージメチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸、
- (182) 2-[2-(4-r)] (18
  - (183) 2-[2-(4-r)] フェニルカルバモイル) -6-xトキシー 3-ピリジル] -5-[(1(S)-(2-))] 安息香酸、

(185) 3-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー 3-ピリジル]-6-[(1(S)-ヒドロキシメチルー2, 2-ジメチルプロピル)カルバモイル]-2-ピリジンカルボン酸、

- 5 3-ピリジル] -5- [[1(S) -(2-ヒドロキシエチルカルバモイル) -3-メチルブチル] カルバモイル] 安息香酸、
  - (187) 3-[2-(2-r = 5)/-5-ll]リジルカルバモイル) -6-llトキシー3-llリジル] -6-[(1(S)-ll]ロピル) カルバモイル] -2-llリジンカルボン酸、
- 10 (188) 2-[2-(4-r=5)/7] 2-(1)
  - (189) 2-[2-(4-r)] 2-(189) 2-[2-(4-r)] 2-(189) 2-(19)

2-ジメチルプロピル)カルバモイル]安息香酸、

1

- 20 -3-ピリジル] -5- [(1(S)-ヒドロキシメチル-2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸、
  - (192) 2-[2-(4-r)] (19
- 25 (193) 2 [2 (4 r = i)] フェニルカルバモイル) -6 x + i -6 x +

(194) 5-[2-(4-r ミジノフェニルカルバモイル) -6-メトキシー <math>3-ピリジル] -2-[(1(S)-ヒドロキシメチル-2, 2-ジメチルプロピル) カルバモイル] -4-ピリジンカルボン酸、

- 5 3ーピリジル] -5-[(1(S)-ヒドロキシメチル-2-メチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸、
  - (196) 2-[2-(4-r)] 2-r 2-r
- 15 酸、
  - (199) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4' ヒドロキシメチル-4-(1, 2, 2-トリメチルプロピルカルバモイル) 2-ビフェニルカルボン酸、
- (202) 2-[2-(4-r)] (20

ピル)カルバモイル]安息香酸、

- (204) 2-[2-(4-r = 3)] フェニルカルバモイル) -6-yトキシー 3-ピリジル] -5-[(4-(2-y+))] プロピル) -4-ピペリジノ) カルバモイル] 安息香酸、
- 10 3-メチルブチル)カルバモイル]安息香酸、
  - (207) 2-[2-(4-r=5)/7] フェニルカルバモイル) -6-xトキシー 3-ピリジル] -5-[(3-r=2-2, 2-5)xチルプロピル) カルバモイル] 安息香酸、
- - (209) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-エトキシー3-ピリジル]-5-[(4-アミノ-1(S)-t-ブチルブチル)カルバモイル] 安息香酸、
- - (211) 2' (4-アミジノベンジルオキシ) 4 (2-メチルプロピルカルバモイル) 2 ビフェニルカルボン酸、
- 25 (212) 2'-(4-アミジノベンジルオキシ)-4-(1 (S)-ヒドロキシメチル-2, 2-ジメチルプロピルカルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸、

(213)  $2' - (4-r \in \mathcal{I}) / (213) /$ 

- (214)  $2' (4 7 \in \mathcal{I} \cup \mathcal$
- 5 ヒドロキシメチルー2, 2ージメチルプロピルカルバモイル) ー2ービフェ ニルカルボン酸、
- (216) 2-[2-(4-r)] (216) 2-[2-(4-r)] (216) (216) (2-x) (2-x)

それらのメチルエステル、エチルエステル、ベンジルエステル、それらの非 毒性塩、またはそれらの水和物塩である請求の範囲1に記載の化合物。

- 8. 化合物が、

- 20 キシー2ーメチルプロピル)カルバモイル)-2ーピフェニルカルボン酸、
  - (3) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 2 ビフェニルカルボン酸、
  - (4) 2, 3-ジヒドロ-2, 2-ジメチル-5-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) フェニル) <math>-6-ベンゾフランカルボン酸、
- 25 (5) 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-2, 3-ビフェニルジ カルボン酸
  - (6) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 6-メチルー2-ピフェニルカルボン酸、

(7) 2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 5-メトキシー2-ビフェニルカルボン酸、

- (8) 2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) -4-メトキシー2-ビフェニルカルボン酸、
- 5 (9) 2' (4-r) ランフェニルカルバモイル) 6 3 トキシー2 6 フェニルカルボン酸、
  - (10) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4-ヒドロキシー 2-ピフェニルカルボン酸、
  - (11) 2' (4 7 + 5) / 7 x = 2 x + 2 x + 4 x + 4 x + 5 + 5 x + 6 x +
- 10 ビフェニルカルボン酸、

  - (13) 2' (4-r = y) / 2 + (13) 4 y + (14-r = y) / 2 (13) 4 y + (14-r = y) / 2 (13) 4 y + (14-r = y) / 2 (13) 4 y + (14-r = y) / 2 (13) (14-r = y) / 2 (13) (14-r = y) / 2 (13) (14-r = y) / 2 (14-r = y) / 2
- 15 (14)  $2' (4 r \in \mathcal{I} ) / 2 + r = 1$  (14)  $2' (4 r \in \mathcal{I} ) / 2 + r = 1$  ビフェニルカルボン酸、
  - (15) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4' メチル-5-ク 2 ピフェニルカルボン酸、
  - (16)  $2' (4 7 \le 5) / 7 = 2 + 4 + 5 = 2 6$
- 20 フェニルカルボン酸、
  - (17) 2' (4 r = ジノフェニルカルバモイル) 4' メチル 4 メトキシ 2 ビフェニルカルボン酸、
  - (18) 2-(2-(4-r)) フェニルカルバモイル) フェニル) -1-t フタレンカルボン酸、
- - (20) 3-(2-(4-r = ジノフェニルカルバモイル) フェニル) -7-メトキシ-2-ナフタレンカルボン酸、

(21) 3-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) フェニル) -5-メトキシ-2-ナフタレンカルボン酸、

- (22) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 2, 4-ピフェニルジ カルボン酸、
- 5 (23) 3 (2 (4 r = 5) / 7 = n カルバモイル) フェニル) <math>- 6 3 トキシー2ーナフタレンカルボン酸、
  - (24) 3-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) フェニル) <math>-8-メ トキシー 2-+ ファンカルボン酸、
- 10 2ービフェニルカルボン酸、
- 15 (28) 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-2-ビフェニルホスホン酸、
  - (29) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4-フルオロー 2-ビフェニルカルボン酸、
  - (30) 2' (4 7 + 3) / 7 + 2 / 7 + 2 / 7 + 4 (2 3 + 4) / 7 + 4 (2 3 + 4) / 7 + 2 /
- 20 ルボニルエチル) 2 ビフェニルカルボン酸、
  - (31) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 (2-メトキシエトキシ) 2 ピフェニルカルボン酸、
  - (32) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4-トリフルオロメトキシー <math>2-ピフェニルカルボン酸、
- - (34) 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-((イソプロピルカルボニル)アミノメチル)-2-ビフェニルカルボン酸、

(35) 2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4 - ((2-メチルプロピル) スルファモイル) - 2 - ビフェニルカルボン酸、

- (36) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 5 クロロー <math>2 -ビフェニルカルボン酸、
- 5 (37) 3-(2-(4-r)) フェニルカルバモイル) フェニル) -2-t フタレンカルボン酸、
  - (38) 2' (3-アミジノフェニルカルバモイル) 2 ビフェニルカルボン酸、
  - (39) 2 (2 (4 -アミジノフェニルカルバモイル)フェニル)ケイ皮酸、
- 10 (40) 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ピフェニルー2-イルオ キシ酢酸、
  - (41) 3-(2-(4-r)) (41) 3-(2-(4-r)) (41) -(4-r) (41
  - (42) 1 (2 (4 r + i) 2 r + i) 2 r
- 15 フタレンカルボン酸、
  - (43) 3-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-メトキシフェニル)-2-ナフタレンカルボン酸、
  - (44) 3-(2-(4-r)) (44) 3-(2-(4-r)) (44) 3-(2-(4-r)) (44) 3-(2-(4-r)) (44) -(4-r) (44) -
- 20 (45) 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-ニトロー2-ビフェニルカルボン酸、
- 25 エニルカルボン酸、
  - (48) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) ビフェニルー <math>2-4ル酢酸、

(49) 2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 5-ニトロー2-ピフェニルカルボン酸、

- 5 (51) 2' (4-r ミジ ? フェニルカルバモイル) 4-エトキシカルボニルメトキシー<math>2-ピフェニルカルボン酸、
- 10 トキシメトキシー2ーナフタレンカルボン酸、
  - (54) 3-(2-(4-r)) フェニルカルバモイル) フェニル) -8-x トキシメトキシー2ーナフタレンカルボン酸、
  - (55) 2' (4-r = y) / 7 = x = x + x + y =
- 15 (56) 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-クロロー2ービフェニルカルボン酸、

  - (58) 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-3'-ベンジルオキシ
- 20 -2-ピフェニルカルボン酸、
  - (59) 2' (4-r = y) / 2 + y + y 2 y フェニルカルボン酸、
- - (62) 2' (4-r = y) / 2 = (4-r = y) / 2 =

(63) 2' - (4-アミジノフェニルカルバモイル) - 4' - エチルー2 - ビフェニルカルボン酸、

- (64) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4' メトキシー2 ビフェニルカルボン酸、
- 5 (65) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4' シアノ-2-ビフェニルカルボン酸、
  - (66) 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-5'-メトキシー2-ビフェニルカルボン酸、
- 10 ビフェニルカルボン酸、
  - (68) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 5' クロロー 4 メチルー 2 ビフェニルカルボン酸、
- 15 (70)  $2' (4 r \in \mathcal{I} ) / (1 r \in \mathcal{I} )$  セイル  $2 r \in \mathcal{I}$  フェニルカルボン酸、
  - (71) 2'  $-(4-P \in \mathcal{Y})/\mathcal{Y}$  フェニルカルバモイル) -2, 4'  $-\mathcal{Y}$  フェニル ジカルボン酸、
- 20 イルー2ービフェニルカルボン酸、
  - (73)  $2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4' メチルアミノメチルー <math>2- \vec{v}$ フェニルカルボン酸、
  - (74) 2' -(4-アミジノフェニルカルバモイル) 4' <math>-(2-ヒドロキシエトキシ) 2-ピフェニルカルボン酸、
- 25 (75) 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-フルオロー2-ビフェニルカルボン酸、
  - (76) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4' (2-メトキシ エトキシ) -2-ピフェニルカルボン酸、

- - (80) 2'- (4-アミシノフェニルカルバモイル)-4'-エトキシカルボ ニルメトキシーピフェニルカルボン酸、
- 10 (81) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4' ヒドロキシー 2 ビフェニルカルボン酸、
- (83) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4' プロモー2 ビ フェニルカルボン酸、
  - (84) 2' (4-r = 5) / フェニルカルバモイル) 4-プロモー2-ピフェニルカルボン酸、
- 20 (86) 2' (4 r = 5) / 7 エニル r = / メチル) 2 ピフェニルカルボン酸、
  - (87) 2' (4 アミジノフェニルアミノメチル) 4' メトキシー 2 ピフェニルカルボン酸、
- - (89)  $2' (4 (N^2 T) + 2) カルボニルアミジノ) フェニルカルバモ イル) <math>-2 ピフェニルカルボン酸、$

(90) 2-(2-(4-r)) (90) 2-(2-(4-r)) (90) 2-(2-(4-r)) (90) 安息香酸、

- (91) 2' (4-r = 5) / 7 = (1 + 2) / 7 =
- - (93) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4-カルボキシメトキシー <math>2-ピフェニルカルボン酸、
- 10 エトキシ) -2-ビフェニルカルボン酸、
  - (95) 3-(2-(4-r)) (97) 3-(2
  - (96) 3-(2-(4-r)) フェニルカルバモイル) フェニル) -8-ヒドロキシ-2ーナフタレンカルボン酸、
- 15 (97) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 ((2-メチルプロピル) アミノメチル) 2 ビフェニルカルボン酸、
  - (98) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 3' ヒドロキシー 2 ビフェニルカルボン酸、
  - (99) 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-((カルボキシ
- 20 メチル) カルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸、
  - (100) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4' ((1-カルボキシ-2-フェニルエチル) カルバモイル) 2-ビフェニルカルボン酸、
- 25 (102) 2'-(4-( $N^2$ -ヒドロキシアミジノ) フェニルカルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸、

- (105) N-EFロキシー2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4'-メチルー2-ビフェニルカルボキサミド、
- 5 (106) Nーヒドロキシー2'ー(4ーアミジノフェニルカルバモイル)ー4' ーメトキシー2ーピフェニルカルボキサミド、

  - (108)  $2' (4-r \in \mathbb{Z} ) / 2 = \ln \pi$
- 10 フェニルカルボン酸、
  - (109) 3-(2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ビフェニルー 2 イル) プロパン酸、
  - (110) 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-4-メチルカルボニルアミノ-2-ピフェニルカルボン酸、
- 15 (111) 2'-(4-アミジノフェニルカルバモイル) -4'-メチルカルボニルアミノ-2-ビフェニルカルボン酸、
  - (112) 2' (4-r) (112) 2'
  - (113)  $N-EFD=2'-(4-(N^2-EFD=2)7)$  7x=
- 20 ルカルバモイル) -2-ビフェニルカルボキサミド、
  - (114)  $2' (4 (N^2 (2 プロペニル) オキシカルボニルアミジノ)$ フェニルカルバモイル) -2 - ビフェニルカルボン酸
  - (115) 2' (1 (4 r ミジノフェニルアミノ) 1 メトキシカルボニルメチル) 2 ピフェニルカルボン酸、
- - (117)  $2' (1 (4 r + s)^2 / r + r + r + r) 1 s + r / s + r)$

- -2-ビフェニルカルボン酸、
- (118) 2' (1 (4 r = i) / r = 1 n / r = 1 -
- (119) 2'-(4-アミジノベンジルオキシ)-2-ビフェニルカルボン酸、
- 5 (120) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 2 (テトラゾール 5 イル) ピフェニル・メタンスルホン酸
  - (121) 2-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メチル-3-ピリジル] -5-(2, 2-ジメチルプロピルオキシカルボニル) 安息香酸、
- 10 (122) 4 [2 (4 アミジノフェニルカルバモイル) 6 メチルー 3 ピリジル] イソフタル酸、
  - (123) 4-[2-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-6-メトキシー <math>3-ピリジル] イソフタル酸、
- 15 3-ピリジル] -5-[1-(2, 2-ジメチルプロピル) テトラゾールー <math>5-4ル] 安息香酸、
- 20 (126) 2' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 4 (3-メチルブチルカルボニル) 2 ピフェニルカルボン酸、
  - (127) 2-[2-(4-r=3)/7 + 2-n) 6-xトキシー 3-2 + 2-n 3-2 + 2-n
- 25 それらのメチルエステル、エチルエステル、ベンジルエステル、それらの非 毒性塩、またはそれらの水和物塩である請求の範囲1に記載の化合物。

- 9. 化合物が、
- (2) 4- (4-アミジノフェニルカルバモイル) -3-ビフェニルカルボン
- 5 酸、
  - (3) 3' (4-アミジノフェニルカルバモイル) 2-ビフェニルカルボン酸、
  - (4) 2' (4-r ミジノフェニルカルバモイル) 3 ビフェニルカルボン酸、
- 10 (5) 2'- (4-アミジノフェニルカルバモイル) -4-ビフェニルカルボン酸、
  - (6)  $2' (4 7 \le 5) / 7 \pm 7 \pm 5 \times 5 + 1 = 4 ((2 3 \pm 1) + 7 + 1) = 2$
  - ル) カルバモイル) -2-ビフェニルカルボン酸、
- 15 ピル)カルバモイル)-2-ビフェニルカルボン酸、

  - ル)カルバモイル)-2-ピフェニルカルボン酸、
  - (9) 2' -(4-r)ミジノフェニルエチニル) -2-iフェニルカルボン酸、
  - (10) 2' ((1 E) 2 (4 7 ) ) / 7 x = 1 ) / 2 + ((2 E) ) / 7 x = 1 ) / 7 x = 1 ) / 7 x = 1
- 20 -メチルプロピル)カルバモイル) -2 -ピフェニルカルボン酸、
  - (11)  $2' ((1E) 2 (4 T \in \mathcal{I}) / T = \mathcal{I}) + 2 \mathcal{I}$  フェニルカルボン酸、
- 25 (13) 2'-(2-(4-アミジノフェニル) エチル) -2-ビフェニルカル ボン酸、

ロピル)カルバモイル]安息香酸、

それらのメチルエステル、エチルエステル、ベンジルエステル、それらの非 毒性塩、またはそれらの水和物塩である請求の範囲1に記載の化合物。

- 5 10. 化合物が、
  - (1) 2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル)ナフタレン-2-イ
  - ル)安息香酸、
  - (2) 2 (3 (4 7 + 3) / 7 + 2 + 2 + 4) / 7 + 4 /
  - ル) -5-((1-メトキシカルボニル-2-メチルプロピル)カルバモイ
- 10 ル)安息香酸、

  - ル)-5-((2-メチルプロピル)カルバモイル)安息香酸、
  - (4) 2-(3-(4-r)) 安息香酸、
- 15 (5) 2-(3-(4-r)) (5) 2-(3-(4-r)) (5) 2-(3-(4-r)) (7) 2-(3-(4-r)) (7) 2-(3-(4-r)) (7) 2-(3-(4-r)) (8) 2-(3-(4-r)) (7) 2-(3-(4-r)) (8) 2-(3-(4-r)) (7) 2-(3-(4-r)) (8) 2-(3-(4-r)) (7) 2-(3-(4-r)) (8) 2-(3-(4-r)) (9) 2-(4-r) (9) 2-(4-
  - (6) 2-(3-(4-r)) (4) 2-(3-(4-r)) (5) 2-(3-(4-r)) (6) 2-(3-(4-r)) (7) 2-(3-(4-r)) (7) 3-(3-(4-r)) (8) 3-(3-(4-r)) (9) 3-(4-r) (9) 3-(4-r)
  - (7) 2  $(3 (4 7 \le 5) / 7 = 2 + 4)$
- 20 ル)-5-メチル安息香酸、
  - (8) 2-(2-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレンー1ーイル) 安息香酸、
  - (9) 2-(3-(4-r)) フェニルカルバモイル) ナフタレンー 2-4 ル) -5-3 トキシ安息香酸、
- 25 (10) 2-(3-(4-r)) (10) 2-(4-r) (10)
  - (11) 2-(2, 3-i)ビドロー2, 2-iジメチルー6-(4-r)ミジノフェニルカルバモイル)ベンゾフランー5-4ル)安息香酸、

(12) 2-(5,6,7,8-テトラヒドロ-3-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ナフタレン-2-イル) 安息香酸、

- (13) 2-(6-(4-アミジノフェニルカルバモイル) インダンー5ーイル) 安息香酸、
- 5 (14) 2-(3-(4-r)) 安息香酸、
  - (15) 2-(6-(4-r))ジフェニルカルバモイル(-1, 2-x)チレンジオキシベンゼン-5-イル(-1, 2-x) 安息香酸、
- 10 フタレンー2ーイル)安息香酸、
  - (17) 2-(3-(4-r)) 2-(2-x) 2-(
  - (18) 2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル)-5-ヒドロキシナフタレン-2-イル) 安息香酸、
- 15 (19) 2-(6-(4-r)) フェニルカルバモイル: -1-(x) ジルオキシメチルベンゾイミダゾール-5-イル) 安息香酸、
  - (20) 2-(5-(4-r)) フェニルカルバモイル) -1-(1-x) ジルオキシメチルベンブイミダブール -6-(1-x) 安息香酸、
- 20 イル) 安息香酸、
  - (22) 2-(5-(4-r)) ジノフェニルカルバモイル) ベンプフランー 6-(4-r) 安息香酸、
  - (23) 2-(3-(4-アミジノフェニルアミノメチル) ナフタレン-2-イル) 安息香酸、
- 25 (24) 2-(3-(4-r)) フェニルアミノメチル) ナフタレンー 2ーイル) -5-((2-x) ルプロピル) カルバモイル) 安息香酸、
  - (25) 2-(2-(4-r)!) / フェニルカルバモイル) ベンプチオフェンー <math>3-4ル) 安息香酸、

- 5 (28) N-ヒドロキシ-2-(3-(4-アミジノフェニルカルバモイル) ナ フタレン-2-イル) -5-((2-メチルプロピル) カルバモイル) ベンズカルボキサミド、
  - (29) N-EFロキシ-2-(3-(4-P)) フタレン-2-イル) ベンズカルボキサミド、
- - (31) 2-(6-(4-r)ミジノフェニルカルバモイル) イソキノリン-7-イル) 安息香酸、

それらのメチルエステル、エチルエステル、ベンジルエステル、それらの非 15 毒性塩、またはそれらの水和物塩である請求の範囲1に記載の化合物。

- 11. 請求の範囲1に記載の化合物を有効成分として含有する血液凝固 第VII a 因子阻害剤。
- 20 12. 請求の範囲1に記載の化合物を有効成分として含有する凝固活性の 
  亢進を伴う血管障害の予防および/または治療剤。
  - 13. 請求の範囲1に記載の化合物を有効成分として含有する、汎発性血管内凝固症候群、冠動脈血栓症(急性心筋梗塞、不安定狭心症)、脳梗塞、
- 25 脳塞栓、一過性脳虚血発作、脳血管障害に伴う疾病、肺血管障害における疾病(肺梗塞、肺塞栓)、深部静脈血栓症、末梢動脈閉塞症、人工血管術後および人工弁置換後の血栓形成症、術後における血栓形成を伴う疾病、冠動脈バイパス手術後の再閉塞および再狭窄、経皮経管冠動脈形成術(percutaneous

transluminal coronary angioplasty) または冠動脈血栓溶解療法(percutaneous transluminal coronary recanalization)後の再閉塞および再狭窄、体外循環時の血栓形成、糸球体腎炎の予防および/または治療剤。

# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP99/00622

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl <sup>6</sup> C07C257/18, A61K31/27, C07D309/04, A61K31/35, A61K31/41, C07D257/04, C07D213/78, C07D213/81, A61K31/44, C07D317/68,			
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC  B. FIELDS SEARCHED			
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)			
Int.Cl <sup>6</sup> C07C257/l̂8, A61K31/27, C07D309/04, Á61K31/35, A61K31/41, C07D257/04, C07D213/78, C07D213/81, A61K31/44, C07D317/68,			
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched			
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)  CAPLUS (STN), CAOLD (STN), REGISTRY (STN)			
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT			
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages		Relevant to claim No.
A	DE, 1902475, A (VEB Farbenfabrik Wolfen), 9 April, 1970 (09. 04. 70) & CH, 515968, A		1-10
A	WO, 97/23212, A1 (Du Pont Merck Pharmaceutical Company), 3 July, 1997 (03. 07. 97) & EP, 874629, A1		1-13
A	US, 5342851, A (McNeil-PPC, Inc.), 30 August, 1994 (30. 08. 94) (Family: none)		1-13
Further documents are listed in the continuation of Box C. See patent family annex.			
* Special categories of cited documents:  document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance of earlier document but published on or after the international filing date document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)  "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means  "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed  "A" later document published after the international filing date the priority date claimed after the international filing date but later than the priority date claimed  "A" later document published after the international filing date the priority date claimed in the priority date of the priority date claimed in the pri		tion but cited to understand vention aimed invention cannot be d to involve an inventive step aimed invention cannot be when the document is documents, such combination art	
7 May, 1999 (07. 05. 99)		Date of mailing of the international search report 18 May, 1999 (18. 05. 99)	
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer	
Foorimita No		Telephone No	i

### INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No. PCT/JP99/00622

## A. (Continuation) CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

C07D307/78, C07D307/84, C07D307/22, C07D307/68, A61K31/34, A61K31/36, C07D239/36, A61K31/505, C07D333/38, C07D333/70, A61K31/38, C07D405/12, C07D401/10, C07D409/04, C07D211/28, A61K31/445, C07D235/08, A61K31/415

### B. (Continuation) FIELDS SEARCHED

C07D307/78, C07D307/84, C07D307/22, C07D307/68, A61K31/34, A61K31/36, C07D239/36, A61K31/505, C07D333/38, C07D333/70, A61K31/38, C07D405/12, C07D401/10, C07D409/04, C07D211/28, A61K31/445, C07D235/08, A61K31/415

#### 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) $\texttt{C07C257/18}, \ \ \texttt{A61K31/27}, \ \ \texttt{C07D309/04}, \ \ \texttt{A61K31/35}, \ \ \texttt{A61K31/41}, \ \ \texttt{C07D257/04}, \ \ \texttt{C07D213/78}, \ \ \texttt{C07D213/81}, \\ \texttt{C07D213/81}, \ \ \texttt{C07D213/81}, \ \ \texttt{C07D213/81}, \ \ \texttt{C07D213/81}, \\ \texttt{C07D213/81}, \ \ \texttt{C07D213/81}, \ \ \texttt{C07D213/81}, \\ \texttt{C07D213/81}, \ \ \texttt{C07D213/81}, \ \ \texttt{C07D213/81}, \\ \texttt{C07D21$ Int. Cl. 6 A61K31/44, C07D317/68, C07D307/78, C07D307/84, C07D307/22, C07D307/68, A61K31/34, A61K31/36, CO7D239/36, A61K31/505, CO7D333/38, CO7D333/70, A61K31/38, CO7D405/12, CO7D401/10, CO7D409/04, 調査を行った分野 調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC)) Int. Cl. 6 C07C257/18, A61K31/27, C07D309/04, A61K31/35, A61K31/41, C07D257/04, C07D213/78, C07D213/81, $A61K31/44,\ C07D317/68,\ C07D307/78,\ C07D307/84,\ C07D307/22,\ C07D307/68,\ A61K31/34,\ A61K31/36,$ CO7D239/36, A61K31/505, CO7D333/38, CO7D333/70, A61K31/38, CO7D405/12, CO7D401/10, CO7D409/04, 最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 国際調査で使用した電子データペース (データベースの名称、調査に使用した用語) CAPLUS (STN), CAOLD (STN), REGISTRY (STN) - 関連すると認められる文献 関連する 引用文献の カテゴリー\* 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 請求の範囲の番号 $1 \sim 1.0$ DE, 1902475, A(VEB Farbenfabrik Wolfen) Α 9.4月.1970(09.04.70) &CH,515968, A WO. 97/23212. Al (Du Pont Merck Pharmaceutical Company) $1 \sim 1 \ 3$ Α 3.7月.1997(03.07.97) &EP,874629,A1 US, 5342851, A(McNeil-PPC, Inc.) $1 \sim 1 \ 3$ Α 30.8月.1994(30.08.94) (ファミリーなし) □ パテントファミリーに関する別紙を参照。 □ C欄の続きにも文献が列挙されている。 の日の後に公表された文献 \* 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって て出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理 論の理解のために引用するもの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 以後に公表されたもの 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに 文献(理由を付す) よって進歩性がないと考えられるもの 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献 「&」同一パテントファミリー文献 「P」国際出願目前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 18.05.99 国際調査報告の発送日 国際調査を完了した日 07.05.99 作即 特許庁審査官(権限のある職員) 411 9049 国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁(ISA/JP) 本堂 裕司 郵便番号100-8915 電話番号 03-3581-1101 内線 3443 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

- A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))の続き C07D211/28, A61K31/445, C07D235/08, A61K31/415
- B. 調査を行った分野 調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))の続き CO7D211/28, A61K31/445, CO7D235/08, A61K31/415